



NEC



3月29日
発売

衛星軌道からお茶の間を直撃!!



NECインターチャネル株式会社
〒108 東京都港区三田1-4-28 (三田国際ビル)

アムusementグループ
ユーザーサポート受付
(月~金曜日:午後1時~5時)

商品に関するお問い合わせ (03)5440-0763
テレフォンテーブサービス (03)5440-0764

定価1,300円(本体1,262円) 雑誌18362-04 T1018362041301

マイコンBASICマガジン別冊 ALL ABOUT ぶよぶよ通 一九九六年四月三十日発行 電波新聞社 東京都品川区東五反田一 一十一 十五 電話0三三四四五六一一

ALL ABOUT
シリーズ

13

ALL ABOUT

ぶよぶよ通

スタジオイベントスタッフ・編



電波新聞社

マイコンBASICマガジン別冊

ALL ABOUT
シリーズ Vol. 13

ALL ABOUT

©COMPILE

ぶよぶよ通

全機種完全対応
◆スーパーファミコン版◆スーパーファミコン版リミックス
◆セガサターン版◆メガドライブ版◆ゲームギア版◆アーケード版
◆PCエンジン版◆PC-9821&DOS/V版



宇宙のぷよらーになれ!

STUDIO
EVENT
STUFF

NPA 全日本ぷよ協会 / 公認

スタジオイベントスタッフ・編

必勝テクニックから
秘密の内部設定、キャラクター・データまで、
これ一冊で「ぶよ通」のすべてがわかる!!



キミも全部そろえよう オール・アバウト・シリーズ LINE UP

Vol. 12 ALL ABOUT サ・キン・オブ・ファイターズ'95

■368ページ
(カラー144ページ)
■1,580円
完全データと攻略はもちろん、お笑い写真集「メモリアル・オブ・ファイターズ」、開発チーム+長崎 萌+野中政宏インタビューなど、企画モノも満載。

Vol. 9 ALL ABOUT 下巻・徹底攻略編 真サムライスピリッツ

■320ページ
(カラー96ページ)
■1,480円
対CPU戦&対2P戦の攻略法がメイン。全キャラのポーズ+エンディング集、開発スタッフ・ロングインタビュー、読者投稿コーナー、全曲楽譜集なども掲載。

Vol. 6 ALL ABOUT ヴァンパイア

■272ページ
(カラー96ページ)
■1,400円
ゲーム内容に合わせて視覚的要素を強調。おなじみの攻略法+システム解析に加え、開発者インタビューや本邦初公開の設定資料「ダークストーリー」の秘密」を掲載。

Vol. 3 ALL ABOUT 餓狼伝説スペシャル

■240ページ
(カラー96ページ)
■1,380円
システム解析、技の性能データ、ゲーム攻略だけでなく、開発者インタビュー、隠れキャラの出現条件、テレビCM、アニメの絵コンテといった関連情報を幅広く紹介。

DELUXE 1 ALL ABOUT ヴァンパイアハンター

■320ページ
(カラー192ページ)
■2,500円
従来の倍サイズ(変型A4判)で、カラーページを惜しみなく使った技表、ポーズ集は必見。動きの1コマ1コマを違ったアニメーション・タイムチャートを史上初掲載。

Vol. 11 ALL ABOUT ストリートファイター-ZERO

■352ページ
(カラー128ページ)
■1,480円
「ストZERO」のすべてがわかる一冊。「ストII」シリーズ全国大会チャンピオン軍団「ヨガ・ストライクバックス」が対戦攻略を監修。カプコン開発スタッフ完全協力。

Vol. 8 ALL ABOUT 上巻・システム解析編 真サムライスピリッツ

■272ページ
(カラー128ページ)
■1,480円
ゲームの基本となるシステムや技一覧表を紹介。さらに、設定資料や開発者の落書きイラスト、公式サイド・ストーリーなどのコーナーも充実。ファン必読の一冊。

Vol. 5 ALL ABOUT ワールドヒーローズ2JET

■240ページ
(カラー96ページ)
■1,380円
システム解析、対CPU戦、対2P戦の攻略法といった基本的な内容に加え、技の当たり判定や、メーカーとベーマガ共同制作の人物相関図など、マニアックな情報も載っている。

Vol. 2 ALL ABOUT ぶよぶよ

■160ページ
(カラー112ページ)
■1,280円
ゲームのシステムや連鎖に必要なテクニックを紹介。登場キャラ紹介と性格分析、開発者インタビュー、専門用語辞典、全曲楽譜のほか、ドキュメント小説を特別掲載。

Vol. 10 ALL ABOUT 餓狼伝説3

■304ページ
(カラー112ページ)
■1,480円
独自で調査した情報&データを詰め込んだ一冊。開発スタッフ、サウンドチーム、生駒治美へのトリプル・インタビューは、「餓狼」ファンならずとも一読の価値あり。

Vol. 7 ALL ABOUT サ・キン・オブ・ファイターズ'94

■272ページ
(カラー96ページ)
■1,400円
システム解析や対CPU&対2P戦の攻略法にはじまり、体力が満タンの相手をいきなりKOする連続技を全24キャラぶん紹介する。空中鳳凰脚や空中龍虎乱舞のやりかたも解析。

Vol. 4 ALL ABOUT 龍虎の拳2

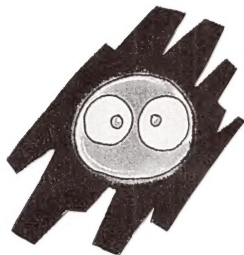
■240ページ
(カラー96ページ)
■1,380円
内部設定データをもとに、基本システムをくわしく解説。そのほか、メッセージ一覧やナゾの心霊写真、ニセ龍虎乱舞、伝説の超タカマンといった爆笑情報も。

Vol. 1 ALL ABOUT 対戦格闘ゲーム

■208ページ
(カラー112ページ)
■1,480円
「ストII」ターボなど、計9タイトルにおよぶ対戦格闘ゲームのシステムや攻略法にはじまり、エンディングまで徹底的に紹介する。「ワースト2」の開発手記を特別掲載。

ALL ABOUTシリーズを確実に入手する方法

A.A.シリーズのバック・ナンバーおよび新刊を確実に入手する方法を紹介しよう。
①最寄りの書店で「電波新聞社から発売された「オール・アバウト・×××」を取り寄せてほしい」と頼む。1〜2週間かかるが、追加料金なしで入手できるし、それ以降のナンバーが入荷される可能性も高い。
②電波新聞社(大代表: 03-3445-6111)に電話し、出版販売部につないでもらう。そして、ほしい本の名前と、自分の住所と電話番号を教えれば、「ブック急便」で2〜3日以内にキミの家に届けられるぞ。代金は本の価格+380円(送料)の確払い。



編 集

スタジオイベントスタッフ

(山下 章/大出綾太/山中直樹/板場利光/仲みゆき/中村京子)

制作協力

片平鍾瀛/藪良小路/曳地哲司/加藤義文/小江哲朗

CG制作

高橋政輝

デザイン

鈴木雅彦 (Graph House), 株式会社オリジナル・エージェンシー

写 植

ジェーシーツー

印 刷

奥村印刷株

製 本

株堅省堂

協 力

株コンパイル, 株セガ・エンタープライゼス, NECインターチャネル株

SPECIAL THANKS

仁井谷正充, 森田健吾, 村長さわ, 喜,

株コンパイル『ぶよぶよ通』開発スタッフ,

株コンパイル・キャラクター課, 株コムデックス

制 作

マイコンBASICマガジン編集部

© COMPILE 1996

© LMS Music 1996

© NEC Interchannel.Ltd. 1996

マイコンBASICマガジン別冊
ALL ABOUT ぶよぶよ通
スタジオイベントスタッフ・編

1996年4月30日発行 定価1,300円(本体1,262円)

© 1996 Printed in JAPAN

発行人 平山哲雄

発行所 株電波新聞社

〒141 東京都品川区東五反田1-11-15

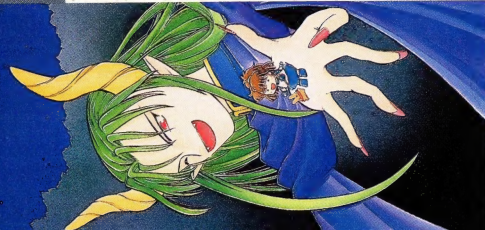
電話 (03) 3445-6111

振替 東京5-51961

ALL ABOUT

ふよふよ通





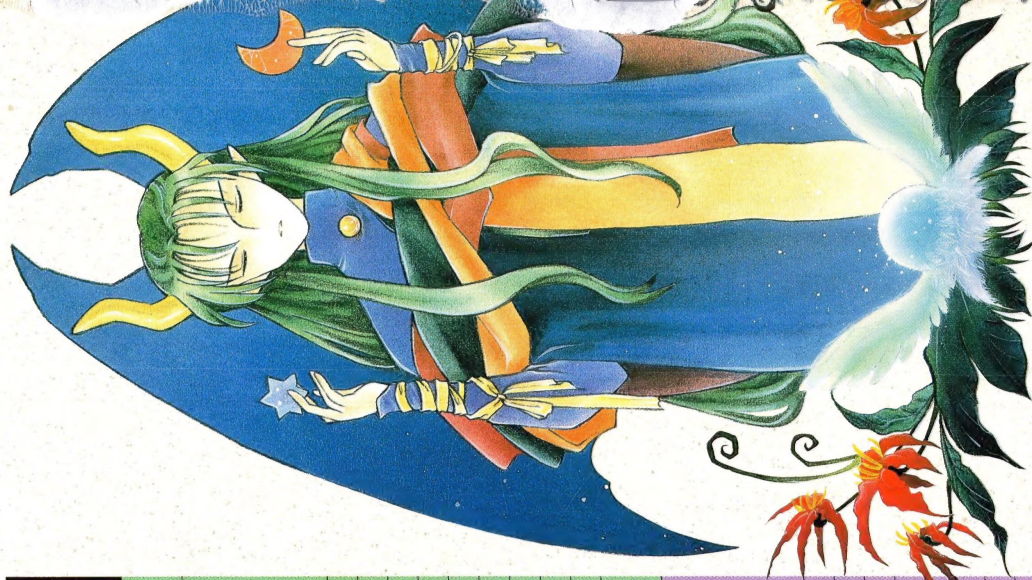
CONTENTS

ALL ABOUT ふふよ通 目次

ALL ABOUT

ふふよ通

Page	
4	ふたたび日本全国の「ふよらー」のみなさまへ
5	第1章 ふふよ通の基礎知識
5	【基本ルール】
6	初歩からの「ふふよ通」
8	おじゃまふよ
10	得点計算方法
12	おじゃまふよ算
13	相殺システム
14	全消しボーナス
15	クイックターン
16	機種ごとのちがい
27	4種類のゲームモード
28	●インターミッション: OPENING DEMO
29	第2章 連戦連勝へのバイブル
29	【ふたりでふよふよ】
30	戦路性が増した「ふたふよ」
33	戦術その①「階段積み」
38	戦術その②「挟み込み」
42	戦術その③「折り返し」
48	戦術その④「連鎖尾延長」
52	戦術その⑤「テクニク集」
58	戦路編“こう戦えっ!!”
64	特殊ルールでの戦路



第3章

バトルロイヤルを勝ち抜け!

【みんなでぶよぶよ】

67

4人で遊べる「みんなぶよ」

68

●インターミッション:
ILLUSTRATIONS

72

第4章

敵キャラクター完全ガイド

【ひとりでぶよぶよ】

73

多彩になった「ひとぶよ」

74

キャラクター紹介:
おおかみおとこ〜マスクド???

78

エンディング・ギャラリー

115

第5章

いくぜ10億点!

【とことんぶよぶよ】

117

自己鍛錬の場「とこぶよ」

118

第6章

もっともっとぶよマニアになるために

121

主役3人をご紹介

122

『ぶよぶよ通』CMライブラリー

125

仁井谷コンパイル社長インタビュー

134

開発スタッフ・インタビュー

136

ぶよぶよ通超情報局

146

オプション総覧

156

ボイス・コレクション

158

メッセージ・リスト

164

禁断の章Limited

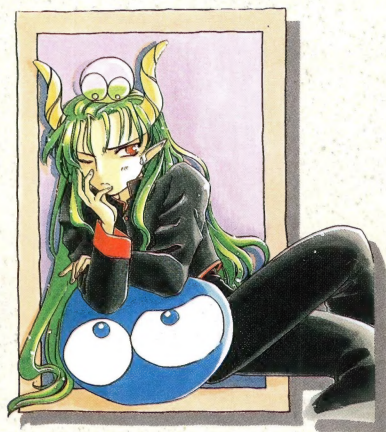
179

新明解『ぶよぶよ』用語の基礎知識“通”

198

コンパイル4コマ劇場

200



STAFFより

山下 章

マスターズ大会で、僕はナイスミドル部門に出場できるらしい。あらためて自分の歳を実感。それにしても、本書制作の中心となったA.A.2研部長の大出クン、お疲れサマ。

大出綾太

今回は限界を4回くらい越えました。寿命が30%縮まったと思う。今度「X-DAY」で確認しよっと。たくさん手紙を送ってくれたベーマガ読者にも感謝。次回もよろしく（えっ?）。

山中直樹

昨年、コンパイルの人に「ぶよ通に先手なし」という格言を語ったことがあるが、じつは「ウィッチ（のコスプレ）にハズレなし」という案も考えていたのだ。みんなはどう思う?

板場利光

本書ではぶよのCG制作補助を担当。しかし僕の仕事はまだ終わらない。マスターズ大会の会場へ、大出クンと山中クンを車で送迎するという使命が残っているのだ。2人ともガンバ!

高橋政輝



片平鍾瀛

まさにぶよぶよ地獄。苦しかったCPU戦の解析は1キャラおよそ3時間。そのあと膨大な量の撮影。もう僕、ばたんきゅ〜。

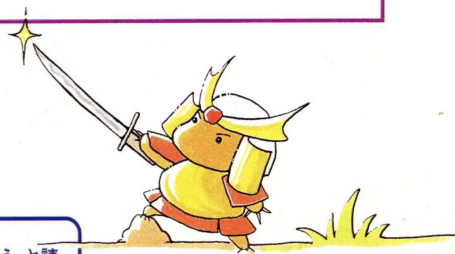
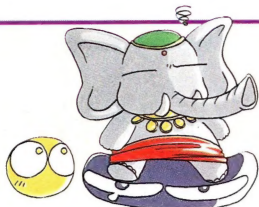
仲 みゆき & 中村京子

仲：近所で「ぶよーんぶよーん」なるガチャガチャを発見。ぶよぶよとおぼしき物体に毛がはえてました。

中村：……。と、とにかく大出氏の血と命の結晶であるこの本を、末永くご愛読くださいませ。

ふたたび

日本全国の 「ぷよらー」のみなさまへ



「ぷよぷよ通」。「ぷよぷよつう」と読む。「ぷよぷよ」の第「2」弾、「通」信対戦が可能、「ツウ」好みのシステム、すべてをひっくりかえすための「ぷよぷよ通」である。

その『ぷよぷよ通』をテーマにした最強最新の攻略本が、本書「オール・アバウト・ぷよぷよ通」だ。単なる攻略記事だけでなく、データを中心としたページや、周辺情報のページもふんだんに用意しているので、もしも『ぷよぷよ通』を遊んだことがなくても、読み終えたときには実際にゲームをやりたくてしかたがなくなっていることだろう。当然、ヘビーぷよらーが満足できるようなページもたっぷり用意してある。

『ぷよぷよ通』を遊ぶときにはそばに置いてもらって、ことあるごとに読んでいただければ、大変うれしい。

本書に詰まっている、あなたの知らない『ぷよぷよ通』を、スミズミまで、残さず味わっていただきたい。

大出綾太



第1章

【基本ルール】

ふるふよ通の基礎知識





初歩からの『ぷよぷよ通』

まずは『ぷよぷよ通』の基本的なルールから解説していこう。前作『ぷよぷよ』を遊んだことがある人なら、だいたいルールは知っていると思うけれど、新しく追加されたシステムもたくさんあるので、ここでしっかりと勉強しておくように。基本がおろそかだと、上達するのに時間がかかるぞ。

それでは、ゲームのオープニングで流れる説明デモを順番に追っていきながら、『ぷよぷよ通』の“ひみつ”を説明していくことにしよう。

なお、今後は前作の『ぷよぷよ』を『ぷよ1』、『ぷよぷよ通』を『ぷよ通』と省略する。また、フィールドの横方向を「段」、縦方向を「列」と呼ぶぞ。

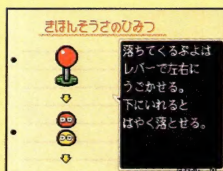


▲とくに新しいシステムは要チェックだ

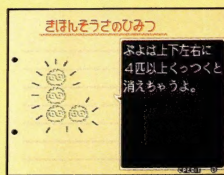
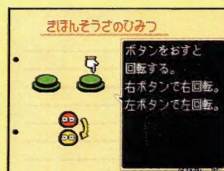
基本操作

上から落ちてくる2個1組のぷよ（これを組ぷよと呼ぶ）を操作して、フィールド内に置いていこう。レバー（十字ボタン）の左右で、組ぷよの左右移動、下で高速落下。左右のボタンを押すと、まわりが光っているぷよを軸にして左回転・右回転ができるのだ。段差がある場所に組ぷよを横にして置くと、下に何も無いぷよはちぎれて落ちてしまう。

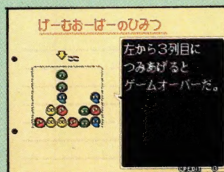
ぷよは赤・黄・紫・緑・水色の5色（モードによっては、この中の3〜4色だけ



しかでない）があって、組ぷよが落ちきった（＝接着した）ときに、同じ色のぷよが4個以上つながっていると、はじけて消える。つなげるのは縦・横どちらでもいいけれど、ナナメにはつながらないぞ。



勝敗の決定



『ぷよ通』は対戦型のアクションパズル・ゲーム。つまり、ぷよを消しているだけじゃダメで、相手を負かさないとゲームが進まないのだ。勝敗のルールは、組ぷよが落ちてくる列（＝左から3列目）が、一番上まで積み上がった

ほうが負け。

ちなみに、2人同時に左から3列目が積み上がると、前作ではかならず2P（右）側の勝利になったけど、『ぷよ通』では引き分けるようになった（ひとりてぷよぷよは例外）。

連鎖&同時消し

『ぷよ通』最大のポイントが“連鎖”だ。ぷよが消えたとき、消えたぷよの上に載っていたぷよは、そのまま下へ落ちこちる。もし落ちた場所で、同色のぷよが4個以上くっつくと、このぷよたちも消えるのだ。これが連鎖。うまくいけば、連鎖したあと、さらに連鎖することもある。つまり、連鎖はどんどんつながっていくことができるわけだ。ぷよが2回消えた場合を2連鎖、3回消えると3連鎖と言う。1回しか消えなかった場合は（言葉としてはおかしい

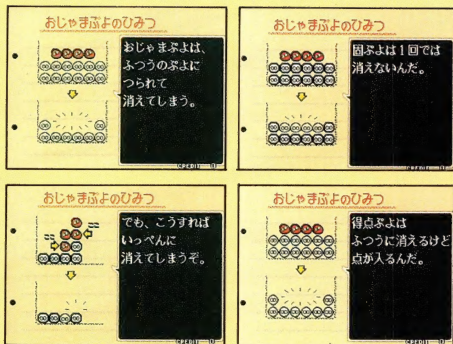
けれど）1連鎖と呼んでいるぞ。

もう一つ“同時消し”も覚えてもらおう。これは、はなれた場所で2色以上のぷよが、それぞれ4個以上つながって消えることを言うのだ。同じ色がはなれた場所で消えても同時消しとは言わないから気をつけよう。一度に2色消えた場合を2色同時消し、3色なら3色同時消しと呼ぶ。

連鎖と同時消しは、このあとにかなり比較されるテクニックなので、そのちがいをキッチリと把握しておいてね。



おじやまぶよ

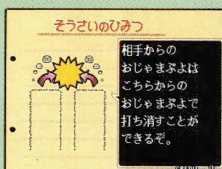


連鎖などで得点を取ると、相手側におじやまぶよを降らせて、攻撃することができる。高得点を取れば、それだけたくさんのおじやまぶよが降るので、これで相手のフィールドを埋めつくすのが勝利への近道だ。おじやまぶよには3種類ある。普通のおじやまぶよ（通常おじやまぶよ）は、隣で色ぶよを消すと、つられて消える。固ぶよは、隣で色ぶよが消えても通常おじやまぶよになるだけだ。でも、固ぶよの2方向で色ぶよが隣接して消えると、一度で消えてくれるぞ（1発消しと呼ぶ）。最後は得点ぶよ。通常おじやまぶよと同じように消えるけれど、消えたときに点数が入るのだ。

相殺

『ぶよ通』から登場した新しいシステム、それが相殺だ。『ぶよ1』では、相手から送られたおじやまぶよは、どんなことをしても降ってきてしまった。ところが『ぶよ通』では、自分のところにおじやまぶよが降る直前に、

連鎖などをしておじやまぶよを発生させると、降ってくる予定だったおじやまぶよを打ち消すことができるのだ。これが相殺システム。相手から致死量のおじやまぶよを送られても、ふせぐ手段ができたわけだ。



全消し



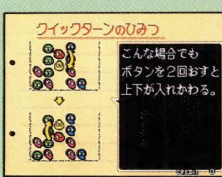
全消しも初登場のシステム。スタート時以外で、フィールド上にぶよが1個もなくなる（全消しになる）と、下から「全消し！」の文字が浮かんでくる。この表示がでている状態でぶよを消せば、いつもより多くのおじやまぶよを

相手に送ることができるぞ。くわしく書くと、全消しになった瞬間に得点が入って、つぎにぶよを消したときにその得点分のおじやまぶよが発生するという仕組み。とってもオイシイ全消しボーナス、狙わなきゃソンだ。

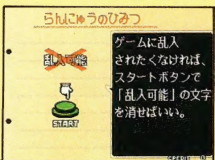
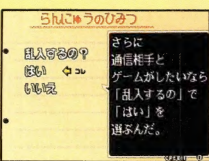
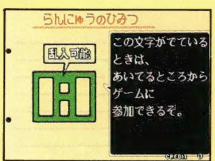
クイックターン

基本的に、組ぶよは2列分のスペースがないと回転させることができない。1列分のスペースでは、回転するぶよ（まわりが光っていないぶよ）が移動できないからだ。しかし『ぶよ通』では救済措置として、クイックターンと

いう機能が追加されている。1列分のスペースに組みぶよが入ったときに、ボタンを2回押すと、上下のぶよが入れるのだ。「赤か下じゃないと連鎖がはじまらない！」なんて状態のときには、ありがたいシステムだぞ。



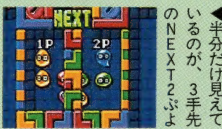
乱入



アーケード、メガドライブ、PCエンジン版では、もう1人（場合により3人まで）が乱入対戦できる機能を搭載。アーケード版だと、ゲーム中にスタート・ボタンを押すと乱入禁止にできるぞ（最初から不可の場合もある）。

NEXT 2ぶよ

つぎにでてくる組ぶよ（NEXTぶよ）の下に、そのつぎにでてくる組ぶよ（NEXT2ぶよ）も表示されるぞ。





おじゃまぶよ

『ぶよ通』において、唯一にして最大の攻撃手段が「おじゃまぶよ」だ。ぶよを消すと得点がもらえる。その得点に見合った量のおじゃまぶよが相手側へ送られ、ドカッと降る。これを利用して、相手フィールドの左から3列目を積み上げさせるのが『ぶよ通』の基

本的な戦いかたなのだ。

おじゃまぶよには、選んだゲームモードにおうじて3種類の種族(?)があるけれど、「隣で色ぶよが消えると、それにつられて消える」という性質はほぼ同じ。おじゃまぶよが4個つながって消えることはないぞ。



◀ おじゃまぶよで埋めろ！



おじゃまぶよ

もっともオソドックスなおじゃまぶよ。色は透明で「通常おじゃまぶよ」とも呼ばれる。隣で色ぶよが消えると、いっしょに消えてくれるけれど、点数

はもらえない。ちなみに、ゲームモードによって出現するおじゃまぶよは変わる。通常おじゃまぶよが降るルールを通常ルールと呼ぶのだ。

消えた

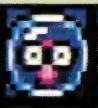


▲ときどき、ギュッと小さくなる

GG版



基本的なおじゃまぶよ



得点ぶよ

色ぶよが隣で消えれば、1回で消えてくれるという性質は、通常おじゃまぶよと同じ。ただし、消えるときに点数が入るとい、なんともウレシイやつ

なのだ。得点ぶよルールで遊ぶ場合は、相手におじゃまぶよを送っても、その得点ぶよを消して高得点が得られるので、逆転される可能性が大きい。注意。

消えた

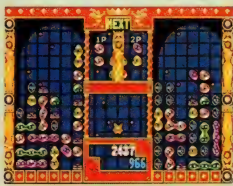


▲一定時間ごとにクルリと1回転する

GG版



得点ぶよはもう刃の剣

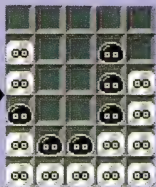


固ぶよ

隣で色ぶよが消えても、通常おじゃまぶよになるだけで、消えない。ただし、固ぶよの2方向で色ぶよを一度に消すと「1発消し」となって瞬時に消える。

固ぶよルールには、全部が固ぶよになる場合と、落ちてくるおじゃまぶよの一番上の段だけ固ぶよになる場合（通称かたふた）があるぞ。

消えた

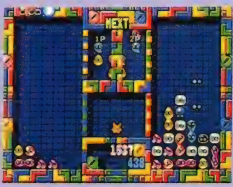


▲1発消しをすると、目玉が昇天していく

GG版



やつかいな性質なのだ



□ 予告ぶよも6種類に

発生したおじやまぶよは、すぐには相手のフイールドに降らない。自分側のぶよが消え終わって、相手側の落下中の組ぶよが到着すると、つぎの組ぶよ（NEXTぶよ）が落ちる代わりに、おじやまぶよが降っていくのだ。降るまでは、おじやまぶよは画面上部に「予告ぶよ」として蓄積されている。おじやまぶよの個数によって表示される予告ぶよも変わるので、これを見れば何個のおじやまぶよが発生したのかわかるってわけだ。

前作の予告ぶよは3種類だったけれど、今回から表示個数の大きい上位の3種類が新しく加わった。最上位に位置する王冠ぶよを目指すのだ！



▼ここにあるのが予告ぶよ。おじやまぶよの量が一目瞭然とし

	小ぶよ	おじやまぶよ 1個分	これ1個でおじやまぶよ1個が降るといって、単純明快な予告ぶよ。最大で同時に5個まで表示される。
	大ぶよ	おじやまぶよ 6個分	おじやまぶよ6個、すなわち1段分を終わらす。3個あつたら3段分、ということだ。最大で4個まで出現。
	岩ぶよ	おじやまぶよ 30個分	5段分のおじやまぶよを表示。一度に降る最大量でもある。色や形から「岩石」ともいいう。最大で6個まで表示される。
	きのこぶよ	おじやまぶよ 200個分	200個分のおじやまぶよ（33段+21画）を表わす。これ以上が出現すると、相殺できないのは負けが確定する。
	星ぶよ	おじやまぶよ 300個分	おじやまぶよ300個（50段分）を表わす。きのこぶよと星ぶよは、一度にどちらか1個しか表示されない。
	王冠ぶよ	おじやまぶよ 400個分	最大級の予告ぶよ。400個分（66段+44画）を表わす。最大6個（2,400個分）まで出現。それ以降は省略される。

□ おじやまぶよの降りかた

おじやまぶよが降ってくる過程を説明しよう。じつは、画面に表示される12段の上に、13段目が存在している。

ここには、見えないけれどぶよを積むことができるのだ。おじやまぶよも同じで、13段目までは普通に降り、それ

以上の段（14段目以上）に積める予定だったぶんは、消去されてしまう。ただし前作とちがって、消去されたおじやまぶよの個数分も予告ぶよから減っていく（ゲームギア、サターン版は例外→148ページ）。

一度に降る最大量は30個（5段分＝岩ぶよ1個分）。これ以上の蓄積があつたら、とりあえず30個降ったあとにNEXTぶよが落下、そのあとに残りが降る。5個以下の端数は、どの列に降るか乱数で決められているぞ。



▲この状態からスタート。まずは赤玉が降ってくる

▲右端列は13段目までであるので、その上は消されてしまう

▲NEXTぶよが落下。14段目にあたる部分は消去される

▲残りの2段分が降る。8個消されたが、蓄積はなくなった



得点計算方法

それでは、『ぶよ通』における得点の計算式を解説していく。ベースは前作と同じだけれど、新ルールが追加され

たぶん、やや複雑になっている。得点には、おじゃまぶよの発生量に関係してくるので、しっかり勉強しておく

上達したときに重宝するようになるぞ。むずかしいけれど、がんばって理解しよう。

①ぶよ消去時

ぶよが消えるたびに計算されるから、連鎖した場合は1連鎖目、2連鎖目……それぞれで算出される。

$$PTS = (A+B) \times (C+D+E)$$

※(C+D+E)が0の場合は1に、1,000以上の場合は999に補正。連鎖しづらいモードで、規定連鎖数以下の場合は、(A+B)、(C+D+E)とも0に補正される。

A. ぶよ基本得点=消したぶよ個数×10×レベル

※レベルはほとんどんぶよぶよでのみ加味される

B. おじゃまぶよ得点

	ひとぶよ	ふたぶよ・みんぶよ
通常おじゃまぶよ	0	
得点ぶよ	30	50
固ぶよ1ダメージ	10	10 (GGふたぶよ2個消し…20)
固ぶよ1発消し	共通 ……60 (1ダメージ×6)&Eに+1 AC版……80 (1ダメージ×8) GG版……70 (1ダメージ×7)&Eに+1 [ふたぶよ2個消し……140&Eに+1]	

※1ダメージとは、固ぶよを通常おじゃまぶよにするか、固ぶよから変わった通常おじゃまぶよを消すこと。固ぶよ1発消しの場合、Eのボーナスに1点加算(AC版以外)。

C. 連鎖したなボーナス

タイプ	1	2	3	4
ふたぶよ使用ルール	6個消し	通常ルール 固ぶよ	得点ぶよ	2個消し (ひとぶよ)
1連鎖	0	0	0	4
2連鎖	8	8	8	20
3連鎖	16	16	16	24
4連鎖	32	32	32	32
5連鎖	64	64	48	48
6連鎖	128	96	64	96
7連鎖	256	128	80	160
8連鎖	512	160	96	240
9連鎖	999	192	112	320
10連鎖	(999)	224	128	480
11連鎖	(999)	256	144	600
12連鎖	(999)	288	160	700
13連鎖	(999)	320	240	800
14連鎖	(999)	352	480	900
15連鎖	(999)	384	800	999
16連鎖	(999)	416	999	(999)
17連鎖	(999)	448	(999)	(999)
18連鎖	(999)	480	(999)	(999)
19連鎖	(999)	512	(999)	(999)
20連鎖	(999)	544	(999)	(999)
21連鎖	(999)	576	(999)	(999)
22連鎖	(999)	608	(999)	(999)
23連鎖	(999)	640	(999)	(999)
24連鎖以降	(999)	672	(999)	(999)

※使用ルールはふたぶよ・みんぶよの場合。ひとぶよだと、どのおじゃまぶよが降るルールでもタイプ4に固定される。24連鎖以降は、同じ数値がづいていく。タイプはエディットでの数値と対応している。

D. 同時に消したねボーナス

色数	ボーナス
1色	0
2色	3
3色	6
4色	12
5色	24

※べつの場所と同じ色が消えた場合は、同時消しボーナスは加算されない(98版は同時消しと判定される)。

E. たくさんつないだよボーナス

つないだ個数	ボーナス
4個	0
5個	2
6個	3
7個	4
8個	5
9個	6
10個	7
11個以上	10

※べつの場所と同色か消えた場合は、それぞれの個数により加算される。2〜3個消しルールの場合、消えた個数にそれぞれ2個、3個のゲタをはかせて補正(GG版は補正なし。2〜4個は0になる)。

②落下ボーナス点

組ぶよ落下時に、レバーを下に入れて高速落下させると、得点が入る。それがこの落下ボーナスだ。わずかながら、なるべく獲得しておこう。

③全消しボーナス点

フィールド上にぶよが1個なくなると、全消しボーナスがもらえる。点数は、ぶよがすべて消え終わった直後に加算される。具体的には、右表のとおり機種やゲームモードによってちがっているぞ。なお固ぶよ1はかたふた(→8ページ)、固ぶよ2は全部固ぶよのことだ。くわしくは14ページで解説しているの、そちらを参照のこと。

④タイムボーナス点

ひとりでぶよぶよで敵キャラクターに勝つと、かかった時間におうじて

タイムボーナスが加算される。具体的な点数は下の表にある計算式で算出されるぞ。早ければ早いほど高得点で、逆に140秒以上かかっていると0点に

なってしまう。おじやまぶよの発生には関係しないけれど、ひとぶよをクリアするときに大きく関わってくるので、覚えておこう。

クリアタイム	共通	AC版
0～40秒	$(40-T) \times 500 + 9,500$	$(40-T) \times 500 + 6,000$
41～60秒	$(60-T) \times 300 + 3,500$	$(60-T) \times 300 + 2,000$
61～90秒	$(90-T) \times 100 + 500$	$(90-T) \times 100 + 500$
91～140秒	$(140-T) \times 10$	$(140-T) \times 20$
141～秒	0	0

クリアタイム	GG版
0～21秒	$(21-T) \times 500 + 16,000$
22～61秒	$(61-T) \times 300 + 4,000$
62～91秒	$(91-T) \times 100 + 1,000$
92～141秒	$(141-T) \times 20$
142～秒	0

[単位: PTS]

[T: クリアタイム, 単位: PTS]

■得点を計算してみよう

それでは例題をやってみよう。下図の連鎖の得点を、6種類のルールごとに計算してほしい。対象機種はメガドライブ版。おじやまぶよは、各モードの種類(固ぶよモードなら固ぶよ、得点モードなら得点ぶよ)として考えてね。全消しボーナスは加えなくていいぞ。

例題



ひとぶよ・通常ルール	ひとぶよ・得点ぶよ	ひとぶよ・固ぶよ
$50 \times (4+2)$ 40×20 $90 \times (24+3+2)$ 40×32 40×48 +) 6,910点	$50 \times (4+2)$ 40×20 $90 \times (24+3+2)$ 70×32 40×48 +) 7,870点	$50 \times (4+2)$ 40×20 $90 \times (24+3+2)$ $100 \times (32+1)$ 40×48 +) 8,930点
ふたぶよ・通常ルール	ふたぶよ・得点ぶよ	ふたぶよ・固ぶよ
$50 \times (0+2)$ 40×8 $90 \times (16+3+2)$ 40×32 40×64 +) 6,150点	$50 \times (0+2)$ 40×8 $90 \times (16+3+2)$ 90×32 40×48 +) 7,110点	$50 \times (0+2)$ 40×8 $90 \times (16+3+2)$ $100 \times (32+1)$ 40×64 +) 8,170点



おじゃまぶよ算

得点の計算と同時に、おじゃまぶよの個数も算出される。得点からおじゃまぶよの量を計算することを、おじゃまぶよ算というのだ。

基本的に、直前のおじゃまぶよ算のあまり得点と、その後を獲得した得点の合計によって個数が算出される。全消しボーナスは、つぎにぶよを消したときに、おじゃまぶよ算に加味されるぞ。なおPC-9821版とゲームギア版では、落下ボーナスはおじゃまぶよ算に加算されない。

連鎖しりるルールの場合、規定連鎖数未満だと、全消しボーナスや落下ボーナスは保留され、規定連鎖数以上になったときに、まとめて加算されるようになっている。

また、同じ点数でも、時間がたつごとに、発生するおじゃまぶよの量が増えていく（レートが低くなる）のだ。その倍率をマージンといい、対戦開始からの時間が、オプションで設定したMARGIN TIMEになった時点を0として、右表のように変動するぞ。

さらに、みんなでぶよぶよでは、おじゃまぶよの個数補正が行なわれている（→68ページ）。

$$\text{おじゃまぶよ個数} = \frac{\text{PTS}}{(\text{レート}) \times (\text{マージン})}$$

※あまりは、次の計算に持ち越し。PTSは、直前のおじゃまぶよ算でのあまり点と、それ以降に獲得した点数。GG版、98版では落下ボーナスは加味されない。

レート表	通常ルール	得点ぶよ	固ぶよ1&2	6個消し	2個消し
ひとぶよ	120	180	120	—	—
ふたぶよ みんぶよ	70	120	140	200	140 (GG版150)

[単位：PTS]

マージン変動表		112～127秒	8/32	272～287秒	1/32
経過タイム	マージン	128～143秒	6/32	288～303秒	1/32
(MARGIN TIME以下)	1	144～159秒	6/32	304～319秒	1/32
0～ 15秒	24/32	160～175秒	4/32	320～335秒	3/128
16～ 31秒	24/32	176～191秒	4/32	336～351秒	3/128
32～ 47秒	16/32	192～207秒	3/32	352～367秒	1/64
48～ 63秒	16/32	208～223秒	2/32	368～383秒	1/64
64～ 79秒	12/32	224～239秒	2/32	384～399秒	3/256
80～ 95秒	12/32	240～255秒	2/32	400～415秒	3/256
96～111秒	8/32	256～271秒	3/64	416～ 秒	1/128

※経過タイムは、オプションで設定されたMARGIN TIME以降の時間。ただし以下のモードでは、MARGIN TIMEにそれぞれの数値を加えた時間以降で、マージン変動が行なわれる。AC版、MD版、SFC版、SFC-R版のふたぶよが+32秒、SFC-R版のひとぶよ・ふつう（ノーマル・モード）のLEVEL1が+32秒、やさしい（練習モード）の「そつぎょう」が+64秒、「はじめて」「なれた」ではマージン変動は行なわれない。

おじゃまぶよ個数を計算してみよう

それでは、おじゃまぶよ算の練習もしておこう。例題は、前ページにあったものをそのまま使う。6種類のゲームモードでの、おじゃまぶよ発生量を計算してほしい。なおマージンは1で算出してみてね。この例題で、同じ連鎖でも、モードによっておじゃまぶよの量が全然ちがうのかわかったかな。

ゲーム中に、こういった計算を瞬時にこなすのは、まずムリだろう。でも、戦略を考えるとときに、これらの知識がとっても役に立つのだ。

ひとぶよ・通常ルール	ひとぶよ・得点ぶよ	ひとぶよ・固ぶよ
$6,910 \div 120$ =57個 (岩×1, 大×4, 小×3)	$7,870 \div 180$ =43個 (岩×1, 大×2, 小×1)	$8,930 \div 120$ =74個 (岩×2, 大×2, 小×2)
ふたぶよ・通常ルール	ふたぶよ・得点ぶよ	ふたぶよ・固ぶよ
$6,150 \div 70$ =87個 (岩×2, 大×4, 小×3)	$7,110 \div 120$ =59個 (岩×1, 大×4, 小×5)	$8,170 \div 140$ =58個 (岩×1, 大×4, 小×4)



相殺システム

『ぶよ通』最大の特徴が相殺システム。自分側に相手からのおじやまぶよの蓄積がある（画面上部に予告ぶよが表示されている）状態で、おじやまぶよを発生させると、まず蓄積分を打ち消して、あまり（おつりと呼ぶ）を相手へ送るのだ。たとえば、自分側に20

個の蓄積があるときに30個のおじやまぶよを発生させると、自分側の20個を相殺、おつりの10個を相手に送るわけ。このため、おじやまぶよが同時に両者に降ることがなくなり、どちらか一方にしか降らなくなったのだ。

相殺が行なわれるときは、光の玉魔

法が自分の画面上部に飛んでいき、「相殺」マークが表示される。ここでおつりがでると、魔法はそのまま相手側へ飛んでいく。

なおアーケード、メガドライブ、サターン版では、試合開始後300秒たつと、相殺機能がなくなってしまうぞ。

相殺システムの流れ



↑P（左側）側を見ていく。蓄積がある状態で連鎖すると……



まずは自分側に蓄積されているおじやまぶよを相殺していく



「相殺」マーク。これが表示されるあいだは、蓄積があるということ

攻撃側が多い場合



▲蓄積分を相殺しきれない場合は



▲自分のほうに降ってきてしまう

同数の場合



▲両方ともまったく同じ個数だと



▲どちらにも降らずに一件落着

防御側が多い場合



▲蓄積分を相殺しておつりの分だけ



▲相手側に降らせることができるぞ

相殺による特殊現象

ここで語句の定義を。「自分側に蓄積がなく、相殺せずにおじやまぶよを相手に送る」ことを「攻撃」、「自分側に蓄積があり、連鎖すると相殺が行なわれる」ことを「防御」と呼ぶのだ。

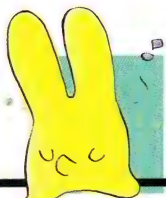
さて実際にゲームをしていると、ごくまれに両者の魔法が同時に、相殺→攻撃の動きをする場合がある。これは、画面表示と内部処理がべつべつに行なわれているために発生する珍現象だ。

相殺時におつりがでた場合、相手におつり分の予告ぶよが表示されるのは、こちらの魔法が相手の画面上部に到達したとき。しかし、内部では相殺結果が瞬時に計算されるため、魔法が到着する前におつり分が蓄積されてしまう。この状態で相手がおじやまぶよを発生させると、内部ではおじやまぶよが蓄積されていることになっているので、相手の魔法は予告ぶよのない自分の画



「ステルスと呼ばれるこの現象、連鎖を一瞬ずらして動かすと起きやすい」

面上部に飛んで蓄積分を相殺し、おつりを送ってくる。結果的に両方の魔法が「相殺して、おつりを相手に送る」動きをするわけだ。わかったかな？



全消しボーナス

『ぶよ1』では「とことんぶよぶよ」にしかなかった全消しボーナスが、『ぶよ通』では全モード標準装備になっているぞ。

理屈はカンタンだ。スタート時以外で、フィールド上におじゃまぶよ1個もない(おじゃまぶよもない)状態にすると、ファンファーレとともに“全消し!”の文字が表示されて、ボーナス得点がもらえる。この得点は落下ボーナスと同じあつかいなので、つぎにおよを消したときに、おじゃまぶよ算に組み込まれる。つまり次回のおじゃまぶよ発生時に“全消し!”の効力が使われることになるのだ。このことを“清算する”と言う。

全消しボーナスはかなりの破壊力を持っている。両者とも獲得した場合は、清算のタイミングがわずかに高度な

全消しボーナスの流れ

▶この連鎖が終わると、フィールド上にはぶよが存在しなくなる



▶この状態で4個消しをしてみると、普通ならおじゃまぶよ1個なのに



戦略が必要となるけれど、片方のみが獲得した場合は、このうえない武器になる。つねに全消しを狙ってこう。

▼全消しボーナス保持中の目印となるのだ



◀全消し達成! ファンファーレが鳴って、文字が下から浮上してくるぞ



◀なんと赤玉1個分のボーナスがついている。おじゃまぶよ1個分のボーナス

全消しボーナス点について

全消しボーナスでもらえる点数は、プレイしているルールによって変わってくる。右にあるのがその対応表だ。ただしこの表に関して注意する点はいくつかあるので、解説しておこう。

まずアーケード版について。これは表中の得点がそのままボーナス点として加算される。その他の機種では、モード別におじゃまぶよ個数が設定されており、そこから得点を逆算してボーナス点が入っているんだけれど、結果的には表中の得点が加算されることになるのだ。ただしPC-9821版のみは例外で、ボーナス得点はまったく入らず、設定されたおじゃまぶよ個数が、そのまま次回のおじゃまぶよ算に追加されるだけ。

もう1点要注意なのが、おじゃまぶよのレート変化。おじゃまぶよのレートが変化しても、全消しボーナス点は表

全消しボーナス表

	通常ルール	得点ぶよ	固ぶよ1	固ぶよ2	6個消し	2個消し
アーケード版						
ひとぶよ	1,800 (15個)	3,000 (18個)	1,800 (15個)	1,800 (15個)	—	—
ふたぶよ	2,100 (30個)	3,600 (30個)	2,400 (24個)	2,720 (19個)	—	—
みんぶよ	3,600 (30個)	5,400 (30個)	2,160 (18個)	2,160 (18個)	—	—
その他の機種版						
ひとぶよ	3,600 (30個)	5,400 (30個)	2,160 (18個)	2,160 (18個)	—	—
ふたぶよ	2,100 (30個)	3,600 (30個)	—	2,520 (18個)	6,000 (30個)	840 (6個)
みんぶよ	—	—	—	—	GG3,600(18個)	—

[単位: PTS]

どりの点数が入るけれど、全消しが清算されるときは、その時点でのおじゃまぶよレートにしたがっておじゃまぶよの個数が計算されるのだ。つまり、レートが変化したあとに清算すると、カッコ内の個数よりも多くのおじゃまぶよが発生するってこと。時間をかけてジックリと清算したほうがオトクなわけだ。



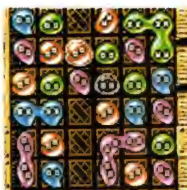
▲レート変化後だと、全消しボーナスだけでこれだけのおじゃまぶよが発生するぞ



クイックターン

ちょっと地味だけど、いざというときに頼りになる新システム、それがこのクイックターンだ。ひとこと言ってしまうと、クイックターンとは縦1列分のスキマしかない場所でも、ボタンを2回押せば組ぶよの上下が入れかわるという機能。厳密には、上下のぶよが入れかわるだけじゃなくて、軸ぶよ（周囲が光っているぶよ）が上になる場合は全体が1ブロック分上に、軸ぶよが下になる場合は全体が1ブロック分下に移動している。ただしゲームギア、PC-9821、PCエンジン版では、クイックターンを行なった結果、下の地形に

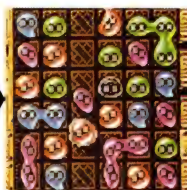
▼ここでボタンを2回押す



▼するとクルッとまわって



▼上下が入れかわるのだ



ぶつかるときだけ全体が上移動するぞ。

押すボタンは、2回とも同方向の回転ボタンでもいいし、それぞれ逆回転のボタンでもかまわない。ボタンを押す時間間隔もとくに決まっていないので、すばやく押す必要もないのだ。



◀逆に入れてしまっても回転できるから安心だ

クイックターンを使ったテクニック

クイックターンが理解できたところで、これを活用して、組ぶよが落ちてこなくなるテクニック「ぶよ風車」を紹介しよう。

まずは下準備として、クイックターンをするための縦1列分のスキマを作る。そしてここに組ぶよを入れ、おもむろにボタンを連打。すると、組ぶよ

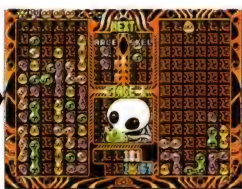
はその場でクイックターンをくり返すだけで、下に落ちてこなくなるのだ。これは、クイックターンしたときに、組ぶよの位置が上下に補正されるために起こる現象。だから、位置の補正がされないゲームギア、PC-9821、PCエンジン版では実行できない。また、①組ぶよの落下速度が遅いこと、②ボタ

ン連打を高速で行なうこと（連射機能つきパッドなどを使用しないとむずかしい）という条件を満たしていないと、うまくいかないぞ。

さらにこれを利用して、コンピュータ戦を低得点でクリアしていくというテクニックもある。こちらは超情報局（→149ページ）を参照してくれ。



◀この状態で、超高速クイックターンを開始！



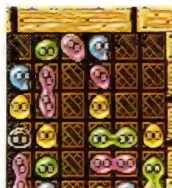
◀どんなに時間がたっても組ぶよは落ちてこない



◀開始から9分、スケルトンは自滅しちゃいました

クイックターンを使った大道芸

大道芸をもう一つ。まず、左から2列目と4列目に各12個のぶよを積んで、カベにしてみましょう。この状態で、組ぶよが出現した瞬間にボタンをすばやく3回以上押してレバーを右（左でも可）に入れてみよう。なんと組ぶよがカベを越えるのだ。これは、2回目のボタン操作でクイックターンしたとき、軸ぶよが上になって、組ぶよ全体が1ブロック上昇する。ここでボタンが押されると、回転したぶよがカベのてっぺんに引っかかり、レバー操作でカベを越える、という理屈だ。実用性は低いけれど、ウケは狙えるぞ。



▲こんな状態でも、ボタン連打+レバー操作で



▲ほーらカベ越え達成。インパクトだけの技？



機種ごととのちがい

『ぶよ通』はたくさん機種で発売されている。それぞれ基本部分は同じでも、こまかい部分がちがっていたりする。ここではそのちがいをみていくことにしよう。まずは代表的な相違点を表にまとめてみたぞ。本を縦に見てね。

アーケード		セガ	メガドライブ	ゲームギア	セガサターン	PC-9801 & DOS/V	スーパーファミコン	スーファミリミックス	PCエンジン
発売元			コンパイル	コンパイル	コンパイル	コンパイル	コンパイル	コンパイル	NECインターチャネル
ひょろろぶよぶよ	練習	×	×	×	○	×	○	○	×
	ノーマル	○	○	○	○	○	○	○	○
	通	×	×	×	○	×	×	○	△
ぶたりとぶよぶよ	通常ルール	○	○	○	○	○	○	○	○
	得点ぶよ	○	○	○	○	○	○	○	○
	固ぶよ	○	○	○	○	○	○	○	○
	6個消し	×	○	○	○	×	○	○	○
	2個消し	×	○	○	○	×	○	○	○
	エディット	×	○	○	○	○	○	○	○
みんなでぶよぶよ	ぶよぶよ	○	×	△ ※1	×	○	○	○	×
	とことんぶよぶよ	×	×	×	×	○	○	○	×
おぶしよん		—	11項目	6項目	15項目	16項目	25項目	29項目	11項目
セーブ機能	乱入	△ ※2	○	×	×	×	×	×	○
	セーブ機能	×	×	×	○	○	×	×	○

BGM	A	A	A	A+S	A	A+F	A+F+	A+P
連鎖時のかけ声	A	A	-	S	S	S	S	P
ボイス	A	A	-	S	S	A+S	A+S	P
漫オデモ	-	-	-	S	-	-	-	P
落下ボーナス	通常	通常	通常	通常	通常の約2倍	通常	通常	通常の約 $\frac{6}{7}$ 倍
落下ボーナスがおしやまぶよ算に加算されるか	○	○	×	○	×	○	○	○
時間による相殺の消滅	○	○	×	○	×	×	×	×
対戦 カウント 形式	ポイント ※3	セット	セット	セット	セット	ポイント	ポイント	ウイン
	ポイント	-	セット	-	ポイント	ポイント	ポイント	-
漫オデモのパターン	解説(文字)	解説(文字)	-	漫才(音声)	解説(文字)	漫才(文字)	漫才(音声)	解説(音声) 漫才(音声)
タイム・ボナナス	通常	通常	特殊	通常	通常	通常	通常	通常
レベルアップ・ボナナス	○	○	○	○	×	×	×	×
敗北時の得点が加算されるか	○	○	×	○	×	×	×	○
NEXT EXP超過分の切り捨て	○	○	×	○	×	○	○	?
エンディングの種類	ノーマル バッドエンド	ノーマル バッドエンド	ノーマル バッドエンド	れんしゅう ノーマル バッドエンド マस्कド 通	ノーマル バッドエンド	やさしい ノーマル バッドエンド マस्कド 通	やさしい×3 ノーマル バッドエンド マस्कド 通	ノーマル バッドエンド 2周目 3周目?

「ひとぶよ」設定

●BGM……アーケード(A)を基本として、サターン(S)、スーパーファミ(P)、PCエンジン(P)の各オ
リジナルを表わす。+は曲目が多い、-は曲目が少ない。
●ボイス……BGMと同じ。●対戦カウント形式……
「セット」設定カウント数の過半数を先取すれば勝
ち。「ウイン」設定カウント数を先取すれば勝ち。「ボ

イント」設定カウント試合内での順位点が多い人が
勝ち。●敗北時の得点が加算されるか……負け試合
の得点がEXPに加算されるかどうか。●NEXT
EXP超過分の切り捨て……「○」来LEVELの
NEXT EXPを越えた場合残り1で切り捨てられる。
「×」表示は残り1だが、内部では保存される。

※1……2人分をコンピュータが担当する疑似4人対
戦。モードは通常おじやまぶよ、得点ぶよ、固ぶよ。
※2……受け付け/拒否が可能。
※3……通信機能を使わない場合で、3試合設定のと
きのみセット。
※4……NEXT EXPが、獲得EXP+1に変更される。

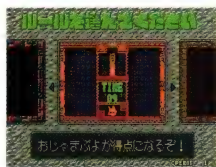
註



アーケード版

●正式タイトル：『ふたふよん』 ●発売日：94年9月下旬
●発売元：セガ・エンタープライゼス ●メディア：プログラム8メガ+サウンド4メガ

いちばん最初に発売されたのが、ゲーム・センターで遊べるアーケード版だ。ほかの機種とちがって、アーケード版はゲームがはじまるときに、1人でやるのか2人でやるのかを選択しないといけない。“対戦者募集中”という画面が表示されているあいだに、コインを入れてスタート・ボタンを押した人数によって、自動的にゲームモードが決まる



ふたふよで選択できるルールは3種類、得点ぶよが基本設定らしい

敵キャラとの対戦前に、このような紹介メッセージが表示される



のだ。だれも入ってこなければ1人で、入ってくれば対戦モードになるというわけ。

通信対戦機能を搭載しているため、最大で4人までの対戦ができるようになっているのも特徴。通信台に入れているゲーム・センターなら「みんなでぶよぶよ」ができるぞ。

ちなみに、アーケード版の基板は、メガドライブと互換性のあるものか使用されているので、こまかい設定はメガドライブ版とはほぼ同じになっている。



▲画面のこまかさと、サンプリング・ボイスの質は、当然メガドライブ版よりも上



▲4人で対戦中。中央レーダーには反対側のようすがうつる。NEXTだってわかるぞ



ゲーム開始時に行なわれる参加者募集でゲームモードが決定



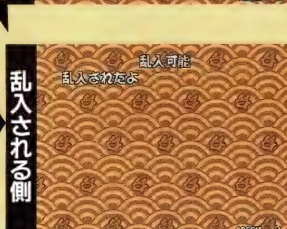
通信乱入の選択

通信対戦台で、もう1台のほうから乱入する場合、相手側に乱入するかどうかを選択できるぞ（同じ台で乱入する場合には選択できない）。またゲーム中にスタート・ボタンを押すと乱入拒否の状態になる。



▲通信台で乱入しようとする、こんな画面が表示される。ここで乱入を選べば

▼こういった文字がでて、参加者募集画面になる。同じ台で乱入する場合は、下の画面がでて、ふたふよのモード選択画面に





メガドライブ版

●正式タイトル:『ぶよぶよ通』 ●発売日:94年12月2日
●発売元:コンパイル ●価格:6,800円 ●メディア:16メガ・カートリッジ

家庭用の『ぶよ通』としてはじめて発売されたのが、このメガドライブ版。1年以上もメガドライブ・ソフト売り上げランクの上位に登場していた、超ロ



▲プレイ中の画面も、アーケード版とまったく同じ。ちがうのは色数とグラフィックのこまかさくらいかな?

ングラン・ソフトだ。

4人対戦がないこと、対戦カウント方式が変更されたこと、全消しボーナスが一部変更されたこと、ボイスの質が下がったこと、説明デモに「乱入のひみつ」がないこと、などをのぞけば、アーケード版とまったく同じ内容になっている。だから、アーケード版で通用していたテクニックやデータは、メガドライブ版でもそのまま使える、というわけだ。

逆に、ふたぶよでの6個&2個消しルールと、ルール・エディットが新登場。『ぶよ』の世界をひっくり返してしま

▼アーケード版では3種類しかなかった、ふたぶよのフィールドが6種類に倍増。発売当時は6個と2個消しモードが衝撃的だった

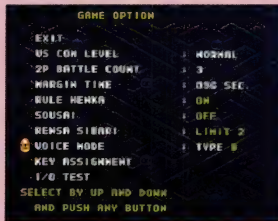


うようなゲームモードだけれど、これはこれで楽しいから許しちゃおう。あとは、一時停止のポーズ機能が追加されたくらいかな。

ONE POINT オプションについて

家庭用版ではすっかりおなじみのオプション機能も、メガドライブ版で初登場した。なお、メガドライブ版には「VOICE MODE」という項目がある。これはボイスの質を変更するコマンドだ (→157ページ)。

▼連続しりや相殺の有無が設定できる

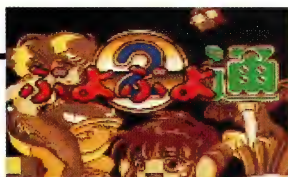


▲マニュアルにはお約束の応募券が。意味はないけど



▲これが『ぶよ通』ワールドの全貌だ! ただし、舞台となるのは左にある「西の塔」のみ。あとはまったく意味がない。ある機種では、ちょっとだけ塔の外にでるけどね





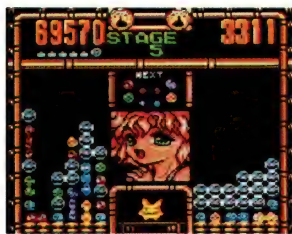
COMPILE 1994

ゲームギア版

●正式タイトル：『ふよぶよ通』 ●発売日：94年12月16日
●発売元：コンパイル ●価格：3,800円 ●メディア：4メガ・カートリッジ

ゲームギア版最大の特徴は、家庭用の『ぶよ通』としては、はじめて4人対戦ができること。といっても、コンピュータが2人分を受け持って、残り2人分をプレイヤーが担当するという、擬似的な4人対戦だ。

また、2人対戦(ふたぶよ)をするのに、対戦ケーブルを使用するのも特徴。ゲームギアの携帯性とあわせると、たとえ街の中でも、たとえ見知らぬ人でも、本体を持っていればすぐに対戦ができる。ただし、対戦には本体+ソ



▲ディスプレイが小さいため、ぶよのグラフィックも小さい。見にくくはないぞ



フトが2セットと、対戦ケーブルが必要だね。

システムの部分でも、ゲームギア版は他機種とくらべて変更点が多い。まず、落下ボーナスがおじやまぶよ算に加算されない。予告ぶよが前作と同じ岩ぶよまでしか表示されない。連鎖時の倍率が99までしか表示されない(プログラム上ではちゃんと999まで計算されている)。そしてフィールドが画面外に2段分(14段目まで)ある。他機種では1段分(13段目まで)なので、広がっているわけだ。ただし、おじやまぶよは13段目までしか降らない。また、敵キャラの思考ルーチンも多少変更されている。演出面では、ひとぶよ対戦

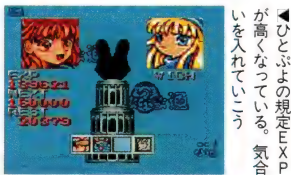
▼モード選択画面は、カ
ーの
アップ
の
だ。
他
機
種
と
ち
が
つ
て
い
る

▼みんぶよでは左が自分、右がコンピュータ。ふたぶよでも自分か友ならずになる

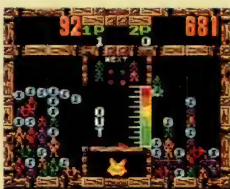


前のキャラ紹介デモがない。ボイスがない。説明デモがない。“ない”ばかりだけど、本体の性能上、機能の削除はしかたないのだ。

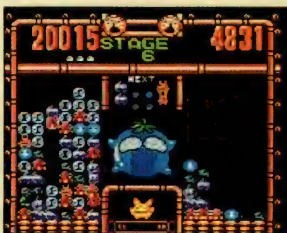
ゲームギア版はちょっと毛色のちがった『ぶよ通』になっているぞ。



▲ひとぶよの規定EXP
が高く
な
つ
て
い
る
。
気
合
い
を
入
れ
て
い
こ
う



▼これは、あの伝説のヒュ
ーマン・モードか!?



▲なんとキャラクターのグラフィックにもなる! ちょっと気持ち悪い?



ONE POINT ぶよの形が変わる!

ゲームギアはグラフィックが粗いからライ、というふとどきなぶよらーに、衝撃的な事実を教えよう。なんと、ぶよのグラフィックを変更することができのだ! もちろんこんな機能がついているのはゲームギア版だけ。くわしいやりかたは147ページで紹介しているぞ。

▶ちょっとわかりにく
いけれど、ぶよの形が
変わっているぞ





セガサターン版

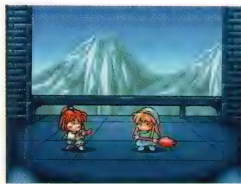
●正式タイトル：『ふよぶよん』 ●発売日：95年10月27日
●発売元：コンパイル ●価格：4,800円 ●メディア：CD-ROM

初登場から1年たったのだけあって、セガサターン版の『ぶよ通』は、大きくパワーアップしているぞ。

まず、ひとぶよのゲームモードが増加しているのだ。これまでは、塔をのぼっていくというノーマル・モードしかなかったけれど、セガサターン版では難易度が低くなっている練習モードと、全キャラクターと順番に戦っていく通モードが新登場。しかも練習モードは、おおかみおとこ、スキュラ、インキュバス、コカトリスという4人の新キャラが相手をしてくれる豪華版だ。それぞれのエンディングも収録されているし、ノーマル・モードのエンディングも、従来のものが長くなっていたり新しいエンディングが追加されたりと、いたれりつくせりなのだ。

さらに、『ぶよ1』で好評だった敵キ

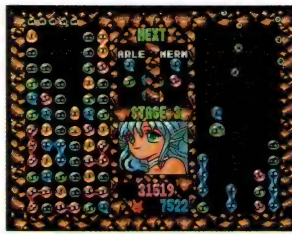
▶デモの音は、井上麻美とコンパイル社員のみなさん



ャラとの漫才デモも復活。しかもCD-ROMということで、音声による漫才が展開されるようになった。内容も練習&ノーマル・モードと通モードではちがっているのて、総計74種類の漫才デモが楽しめてしまう。

ほかにも、BGMが倍近く増えたり、ふたぶよのエディットで作成したオリジナル・ルールや、ひとぶよ通モードの進行状況をセーブできるのもうれしい。基本部分はメガドライブ版と同じだけれど、こんなにたくさんの新要素が盛り込まれているのだ。

なお、ゲーム中にA, B, Cボタンを押しながらスタート・ボタンを押すと、リセットがかかるようになっていぞ。



▲ベースとなっているのはメガドライブ版。システム関係も同じだと思っていぞ



▶勝ち抜き戦形式の通モード。36連戦はソライ



▶これは、ソフト発売キャンペーンでプレゼントされた「ぶよサターン」。直径47cm、内径27cmの大きさだ



ONE POINT ライブビデオを観よう

オプションでVIDEOの項目を選べと、「灼熱のファイヤーダンス」「ずっと／そばに／いるよ」のライブビデオ（一部収録風景もミックス）を観ることができる。これは、95年1月15日に有明コロシアムで開催された「ふよぶよワールドツアー・田中勝己ライブ・イン・ジャパン」の模様だ。この2曲は、練習&通モードのエンディングでも流れるぞ。



▶シネバックという技術を使って、映像を再生しているのだ

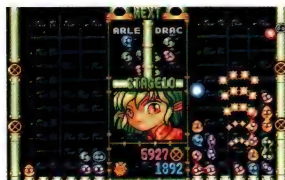
▲当日の興奮が、サターン上てよみがえる



PC-9821 & DOS/V版

●正式タイトル:「ふよふよ通」 ●発売日: 95年10月27日
●発売元: コンパイル ●価格: 7,800円 ●メディア: CD-ROM

セガサターン版と同時発売されたのがPC-9821&DOS/V版。1本のソフトがPC-9821でもDOS/V (IBM-PC/AT互換機)でも動くようになっているスグレモノだ。ただしどちらもハードディスク専用で、各種機能が必要とな



▲ドットの比率がこまかくなっているから、映像はとってもキレイだ

表示。大量発生しなくてもカットされないぞ



っているから、パッケージをよく読んでから動かすようにしよう。なお、本書ではPC-9821版と省略して表記するぞ。

さてこのPC-9821版、やっぱり基本はメガドライブ版の移植なんだけれど、大きな変更点がある。それは、前作にあった「とことんぶよぶよ」が収録されていることだ。また、マシン2台とシリアル・ポート用リバース・ケーブルがあれば、アーケード版とほとんど同じノリでの完全4人対戦が可能。し



▲4人対戦はアーケードとほとんど同じ画面レイアウトになっている。うれしいねえ

かもルール・エディットができるから、より白熱したバトルを体験できるのだ。

セーブ機能もついている。ハイスコアやオプションの選択項目などが自動的に保存されるぞ。また、SHIFTキーを押しながらF10キーを押すと、タイトル画面にもどれる。

なお、CD-ROMにはクイックタイム形式のムービー・ファイルも収録されている。映像内容はサターン版と同じライブビデオだ。MS-Windowsを使用できる環境があれば再生できるぞ。



クイックタイム本
体も入っているとい
う用意周到さ



▲パッケージも豪華。ハードカバーの中にはCD-ROMとオールカラーのブックレットが

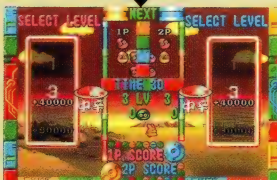


とこぶよの背景が…!?

『ぶよ通』では、はじめての登場となるととこぶよ。基本的には前作と同じだけれど、おたすけアイテムの出現法則がちょっと変更されている



(→119ページ)。また、PC-9821版では、時間によって背景が変化していくのだ。最初は昼間だったのが夕方になって夜になり、そして夜が明ける。何日間つづけられるかを競うのもおもしろいかもね。





スーパーファミコン版

●正式タイトル：『す〜ぶよぶよ通』 ●発売日：95年12月8日
●発売元：コンパイル ●価格：8,800円 ●メディア：16メガ・カードリッジ

スーパーファミコン版は、『ぶよ通』の決定版とも言える内容になっている。

順番に紹介していこう。まずはひとつぶよ。メッセージは文字表示になっているけれど、オリジナルの漫才デモが採用されているぞ。さらに毎度おなじみノーマル・モードに加え、「やさしいぶよぶよ」という練習用のモードが追加されている。ぶよが3色しかでてこないから、はじめての人でも安心して遊べるのだ。ここではノーマル・モードとはちがう漫才デモ、エンディングが用意されているぞ。



▲画面の構成は「す〜ぶよ」と同じ。ひとつぶよのLEVEL 2・3のBGMがオリジナルになっているのも注目点だ

ONE POINT オプションが増加!!

前作のスーパーファミ版には、オプションの項目が増加する隠しコマンドがあったけれど、今回はオプションを増加させる方法があるのだ。まずはオプションに入って、GAME MODEを選択。そのままの状態では12秒待つとメッセージが表示されるので、おもむろにEXITを選ぼう。すると一番下にCUSTOMという項目が増えてくるのだ。これを使うと、プレイヤーが1人しかいなくても4人対戦ができるようになるぞ。くわしくは148ページを見よう。

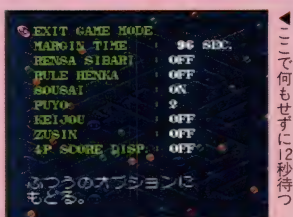


マルチタップを使えばみんぶよでの4人対戦も可能。縦に4分割された専用画面でのプレイになるため、ぶよのグラフィックが小さくなってしまう(ゲームギア版と同じようなグラフィックになる)けれど、おもしろさはそのままだ。

さらに、とことんぶよぶよ収録されているうえ、おたすけキャラ以外におじやまぶよも降ってくるというスペシャル・ルールが採用されているのだ。



▶とことんぶよぶよでもおじやまぶよが登場。実戦的な積みかたの練習ができる



ふつうのオプションにもどる。



▶当然ワオッチ・モードも装備

▲セガサターン版とはちがう内容の漫才デモが全部で38種類

それぞれの有無をオプションで切り替えることができるから、自分の好きなスタイルで遊べるぞ。

画面レイアウトは前作『す〜ぶよぶよ』と同じなので、ひとつぶよでの敵キャラの顔グラフィックはフィールド上に配置されているし、スコアは画面下に表示される。オプション関係もあいかわらず多彩に用意されているのが特徴だ。



▲マルチタップがつながってないのにみんぶよを落とす、怒られちゃうぞ



▲4人対戦ではこんな画面になる。大きなテレビで遊んだほうがいいかもしれない





スーパーファミコン版 リミックス

●正式タイトル:『す〜ぶよぶよ通REMIX』 ●発売日:96年3月8日
●発売元:コンパイル ●価格:6,800円 ●メディア:16メガ・カートリッジ

『す〜ぶよ通REMIX』は、基本的には『す〜ぶよ通』なんだけれど、新モード・新機能の追加、音楽の追加・アレンジ、各種バランスの調整を行なったニュー・バージョンだ。価格も安くなっているの、これから購入する人はこちらを買うのがオクダぞ。

大幅に変わったのはひとぶよだ。まず、やさしいぶよぶよが「はじめて」「なれた」「そつぎょう」の3段階に分割。どのモードでも3色しかでないけど、対戦するキャラ数がちがうのだ。「はじめて」「なれた」をクリアすると、描き下ろしのグラフィックが表示されるから、かならず挑戦しよう。もう一つ、サターン版にあった通モードも再



▲音楽面では、全曲がリアレンジされたほか、オリジナルだったひとぶよのLEVEL 2・3のBGMが他機種版と同じになった



▲スーパーファミコン版、リミックスとも、ランキング表示画面はオリジナル

▼とこぶよに新録された「おてほん」モードでは、実際に連鎖を組んでくれるのだ。初心者はこちらで勉強しよう



登場。キャラの順番がサターンとはちがっているぞ。

みんぶよには専用のオプションが用意されている。隠しコマンドを実行しないと選択できなかった、プレイヤー人数の変更などが、ここに標準装備されているのだ。とこぶよには「おてほん」モードが登場。3、4、5連鎖のお手本を各10パターンずつ見せてくれる。さらにオプションには、大会で 사용되는「中辛・通常ルール」で、1・3・5本先取の対戦ができるモードなどが追加されているぞ。

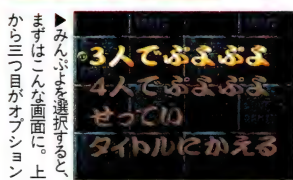
いろんな要素がたっぷり詰め込まれた、まさに『ぶよ通』の集大成のような内容なのだ。



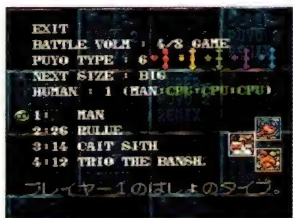
▲大会で使用するのと同じルールで遊べるから、とても実戦的なのだ



▲やさしいぶよぶよでは、さらに3つのモードが選べる。全部クリアせよ



▼試合数、ぶよの形、NEXTぶよの大きさ、プレイヤー数、コンピュータの思考ルーチンが変更可能な、みんぶよのオプション



▲みんぶよではコンピュータ担当の場所にはキャラの顔を表示。L・Rボタン同時押しで、強制的にコンピュータを負けにできる

「KATA LOCK」で遊ぼう

リミックスで追加されたオプション項目に「KATA LOCK」がある。これはいわば固ぶよの連鎖しぱりで、ここで設定した数以上の連鎖でない

と、固ぶよが通常のおじやまぶよにならないのだ。たとえば「LIMIT 3」にすると、2連鎖以下でぶよが消えるときに固ぶよを巻き込んでも、まったく変化しないで固ぶよのまま残るというわけ。上級者向けの項目だ。



▲「LIMIT 2」くらいだと、かなり白熱する

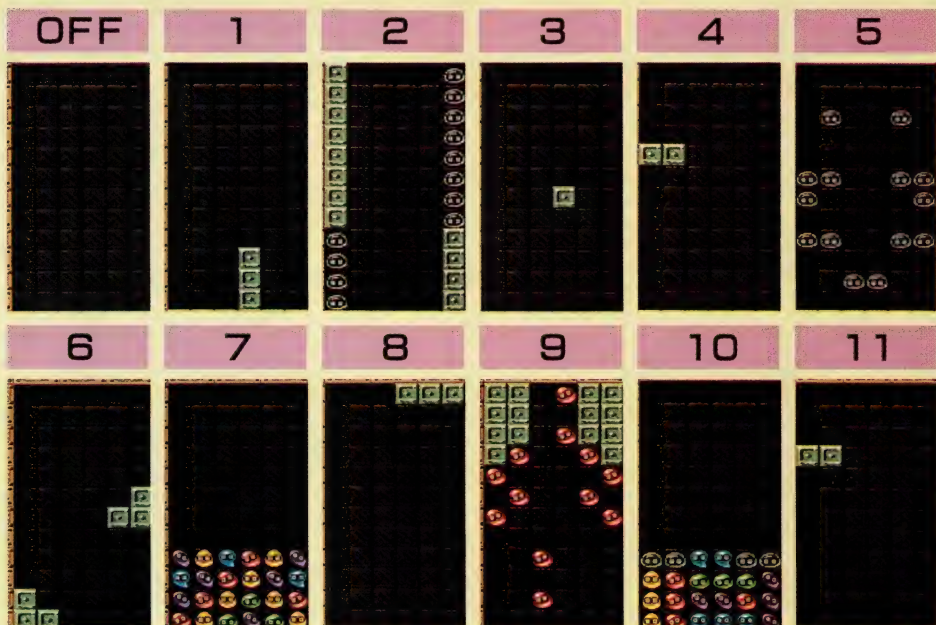
ONE
POINT

「KEIJO」で遊ぼう

「KEIJO」とは、スーファミ版&スーファミ版リミックス・オリジナルのオプション項目。試合開始時に、消えな

い壁やぶよを設置できるコマンドだ。この設定は、どのゲームモードでも有効になる。下にあるのが、その全パターンだ。空中におじゃまぶよが浮いている場合は、『なぞぶよ』と同じように、

1手目の組ぶよを置いた瞬間に下まで落ちてくる。四角い壁は、絶対にその場所を動かないジャマ者。とこぶよのびつぐぶよでも消せない、いやらしい障害物なのだ。



ONE
POINT

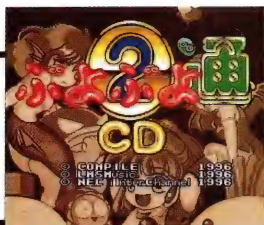
「PUYO TYPE」で遊ぼう

リミックスのみんぷよ内にあるオプションで選択できる「PUYOTYPE」は、小さく表示されるぷよの形状を、9種類の中から自由に決めることがで

きる機能だ。その見本が下の写真。色によって形がちがうパターンとか、どこかで見たことがあるようなパターンまで、いろんな種類がそろっている。

ちなみに「NEXT SIZE」の部分でSMALLにすると、NEXTの部分に表示される組ぶよも、ここで選んだパターンで表示されるようになるぞ。





PCエンジン版

●正式タイトル：『ふたふよCD』 ●発売日：96年3月29日
●発売元：NECインターチャネル ●価格：7,800円 ●メディア：スーパーCD-ROM²

PCエンジン版は、あくまで前作のPCエンジン版『ふたふよCD』の続編となっている。そのため、発売元はコンパイルではなくNECインターチャネルだが、こまかい部分の設定が独自のものになっているのだ。ただし、基本的な部分はメガドライブ版をそのまま踏襲しているから、心配はしなくていいぞ。

新しく声優を起用して、ボイスや漫オデモの音声を取りなおしているのが、PCエンジン版の最大のウリだ。主人公

▶システムカードのバリエーションが豊富で、こんな文字と音声がある



のアルルは、前作と同じく『美少女戦士セーラームーン』の三石琴乃。以下サタンが矢尾一樹、ルルーが冬馬由美、シェゾが井上和彦など、そうそうたるメンバーが名前を連ねている。くわしいキャスティングは158ページ以降に掲載しているぞ。

キャラクターの声を声優がやっているということ、ふたふよでは使用キャラクターを選択できるようになっている。対戦中は、ここで選んだキャラの声で連鎖のかけ声がかかるし、ぶよが消えるときの演出も、キャラ固有のパターンになるのだ。

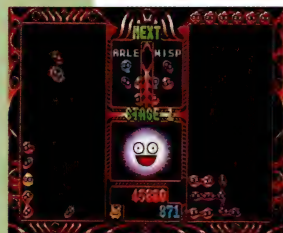
そのほかでは、ひとぶよをクリアすると、オリジナルの漫オデモが流れる2周目が遊べる、ひとぶよをクリアした

データがバックアップされる、予告ぶよが岩ぶよまでしかない、連鎖のかけ声が5連鎖までしかないかわりに、相手か2連鎖以上して送られてきたおじやまぶよが降ってくるときにキャラがひとことしゃべる(2, 3, 4, 5連鎖以上の4種類)など特徴だ。



▶これが2周目で流れる漫オデモだ。ウツサにきくく、3周目もあるとかないとか

▶コンパイルのロゴのあとに、NECインターチャネルのロゴが表示される



▲連鎖時やおじやまぶよ落下時のかけ声は、全キャラちがう。聴きこたえがあるぞ



ONE POINT ふたふよでキャラ選択

上でも書いたように、ふたふよが大幅にパワーアップ。ふたふよを選ぶと、キャラクター選択画面になって、使用キャラを選ぶことができるのだ。ただし、ここで選択できるのは、ひとぶよのノーマル・モード(1周目)で戦ったことのあるキャラだけ。ひとぶよの2周目で戦っても、選択可能にはならないぞ。また、設定



▲ズラッとワクが並んでいるキャラ選択画面。選択可能キャラしか表示されない

試合数で決着がついたときにコンティニューをすると、使用キャラとルールを選択しなおすことができるようになった。前作ではゲーム・オーバーにして、スタートしなおさないといけなかったから、とても便利になったわけだ。



▶ぶよ消え演出も思いのまま



▶やだを選べばそのまま続行



4種類のゲームモード

『ぶよ通』には、大きくわけて四つのゲームモードが用意されている。コンピュータと対戦する「ひとりでぶよぶよ（ひとぶよ）」、ほかの人と1対1で戦う「ふたりでぶよぶよ（ふたぶよ）」、

3人以上で対戦する「みんなでぶよぶよ（みんなぶよ）」、そしてひたすらぶよを消していく「とことんぶよぶよ（とこぶよ）」だ。どのゲームモードがどの機種にあるかは、下の表にまとめてある。

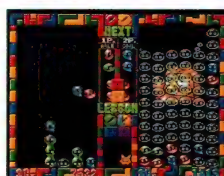
○は収録、×は未収録、△は擬似的に収録、となっている。また各ゲームモードについては、このあとそれぞれの章でくわしく解説しているの、それを読んでくれたまえ。



ひとりでぶよぶよ

「ひとぶよ」での対戦相手は、コンピュータが操作する敵キャラクターたち。総合計37人（匹?）のキャラが相手をしてくれるのだ。前作とちがって、対戦相手の順番が固定されていない、特定の条件を満たさないと会えないキャラなんていうものもあるので、長く楽しめるようになっていそう。さらにひとぶよの中にも、普通のひとぶよや練習モード、通モードなど、いくつかのモードが用意されている。ぶよの腕をみがくのにも絶好のモードだ。

いキャラなんていうものもあるので、長く楽しめるようになっていそう。さらにひとぶよの中にも、普通のひとぶよや練習モード、通モードなど、いくつかのモードが用意されている。ぶよの腕をみがくのにも絶好のモードだ。



▲強くなりたいたんなら、ひとぶよで修行、自虐練習のモードでもある



ふたりでぶよぶよ

これぞ『ぶよ通』の真骨頂。人間対人間という、いわゆる対人戦を行なうのが「ふたぶよ」だ。ここでは、ルールのちがう6種類（機種によっては3種類）のフィールドで対戦が楽しめる。なお、ふたぶよをプレイするには基本

的にコントローラが2個必要だが、ゲームギアでは本体、ソフトが2個ずつと、通信対戦ケーブルが必要となる。PC-9821は本体1台で対戦可能。アーケードでは通常台のほかに、モニターを2台使う通信対戦台もあるぞ。



▲ひとぶよできたえ抜いた腕前を、ふたぶよで爆発させるのだ！



みんなでぶよぶよ

3人での対戦が「さんにんでぶよぶよ」、4人での対戦が「よにんでぶよぶよ」。この二つをまとめたのが「みんなぶよぶよ」だ。ゲームギア版では、4人のうち2人を人間が担当し、残り2人はコンピュータが担当するという疑似4人対戦

モードになっている。アーケードなら通信対戦台、ゲームギアならふたぶよプレイ時と同じ装備。PC-9821なら本体2台と通信ケーブル、スーフファミ&リミックスならマルチタップと、プレイするにはそれなりの環境が必要だ。



▲多人数で遊ぶ『ぶよ通』では、独特で格別の楽しさが味わえるぞ



とことんぶよぶよ

とにかく黙々と、淡々と、延々と、自分が飽きるまでプレイしつづけるのが「とこぶよ」。もちろん左から3列目が積み上がると終了してしまうけれど、それさえ気をつければ半永久的に続行するという、まさに生きぶよ地

獄なモードなのだ。自分の限界に挑戦したい人、過酷な試練をとおして実力をアップさせたい人にオススメしよう。スーフファミ&リミックスではおじやまぶよとおたすけキャラの有無を選べるぞ。



▲「ぶよ」が本当に上手でない、長くはつづけれない。精進あるのみ

AC	○	MD	○	GG	○	SS	○
98	○	SFC	○	SFC-R	○	PC	○

AC	○	MD	○	GG	○	SS	○
98	○	SFC	○	SFC-R	○	PC	○

AC	○	MD	×	GG	△	SS	×
98	○	SFC	○	SFC-R	○	PC	×

AC	×	MD	×	GG	×	SS	×
98	○	SFC	○	SFC-R	○	PC	×

このページでは、『ぶよ通』のオープニング・デモを紹介しよう。メガドライブ版の写真を使っているけれど、その他の機種もほとんど同じように展開するぞ。デモはオープニング→説明デモ1（きほんそうさ〜おじゃまぶよのひみつ）→

つ）→オープニング→プレイデモ→ランキング表示→オープニング→説明デモ2（そうさい〜らんにくのひみつ）→オープニング→プレイデモ→ランキング表示→……（以下くり返し）という順番で流れるようになっている。



▲コンパイルとAAAのロゴ



▲稲妻をバックにぶよのアップ



▲合間には集合グラフィックが



▲つづいてカーバンクルもアップ



▲最後にアルルがVサインをだす



▲下からコインが回転しつつ浮上



▲停止。ここは2パターンある



▲うしろから文字が登場してくる



▲「ぶよぶよ」のあとに「通」



▲上からぶよが3匹降ってきて



▲下にスクロールして完成！



▲ランキングはこんなふうに表示

グラフィックのちがい

メガドライブ版



▲主役3人のアップの合間に表示されるグラフィックがこれ。人気キャラ（？）の集まりかな？

セガサターン版



▲セガサターン版では、上部に新キャラの4人が加わっている。ほか微妙にちがっているぞ

スーパーファミコン版



▲スーパーファミコン版とリミックスは、流れがちよっとちがう。まずは左上のバララとバキスタだけ、つぎの2回が右の集合グラフィック、最後に左下のようにアルル入りで合体して完成する

第2章

【ふたりでぶよぶよ】

連戦連勝へのバイブル





戦略性が増した「ふたぷよ」

2人のプレイヤーでぷよ対戦を行なう「ふたりでぷよぷよ」。「ぷよ1」誕生当時から脈々と受け継がれている、由緒正しいゲームモードだ。

『ぷよ通』では、新たに6種類のフィ

ールドが用意された。普通のルールで遊ぶのはもちろんのこと、降ってくるおじやまぷよの種類を変えたり、つなげて消えるぷよの個数を変えるなど、こまかいルールを自由に変更して、好

みに合わせた対戦ができるようになっているぞ（機種によっては遊べないルールもある）。

まずは、それぞれのフィールド＝ルールの特性から解説していこう。

通常ルール

降ってくるおじやまぷよは通常のものだし、色ぷよも4個つなげれば消えてくれる。前作のふたぷよと同じ設定の、もっともノーマルなルールだ。

アーケード版以外では、ふたぷよを選択すると、通常ぷよ（＝通常おじや

まぷよ）の位置にカーソルがでる。つまり、このルールがふたぷよの基本設定になっているということ。普通に遊ぶ場合は、これを選ぶのがいいだろう。

今後の解説は、基本的にこの通常ルールで進めていくぞ。



◀いちばん基本になるゲームルール。練習するときはこれが最良

得点ぷよ

色ぷよが4個で消えるという部分は同じだけれど、おじやまぷよが得点ぷよになる。おじやまぷよで埋まってしまっても一発逆転が十分に狙えるため、スリリングな戦いが味わえるモードなのだ。ただし、このルールだけで

適用するような特殊な戦略がいくつかあるので、『ぷよ通』初心者は注意して挑戦するように。

アーケード版では、ふたぷよを選択した直後だと、この得点ぷよの位置にカーソルがあっているぞ。



◀どんなに劣勢にまわっても、逆転の可能性はたっぷりある

固ぷよ

これも、色ぷよが4個で消えるという部分は同じ。おじやまぷよが固ぷよになるだけだ。

得点ぷよほど特殊な戦略は必要じゃないけれど、やっぱりそれなりの作戦がある。どちらかという上級者に有

利なルールかな。

なお、かたふた（かた1）ルールでふたぷよをプレイすることはできない。ただしアーケード版では、隠しコマンドを使うことで、かたふた対戦ができるようになるぞ（→147ページ）。



◀固ぷよが降ってくるので、きまに攻めたほうが優位に立てるぞ

6個消し

色ぷよが6個つながったときにはじめて消えるという、『ぷよ』の大前提をもくつがえしてしまうようなルールだ。

消すための必要個数が多くなるため、そのぶん連鎖の仕掛けを作るのがむずかしいけれど、かならず長連ボ-

ナスがつくので、少ない連鎖でもそれなりのおじやまぷよが発生する。なおおじやまぷよは固ぷよになり、出現する色数も少なくなるぞ。

普通の対戦にあきた人にはオススメできるフィールドだ。



◀出現する色数が2〜4色になる。そのぶんつなげやすくなっているのだ



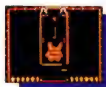
2個消し

これも『ぶよ』の根底を揺るがすようなモード。なんと同じ色を2個つなげるだけで消えてしまうのだ。だから、最初の1手目の組ぶよか同じ色のダブルだったなら、これを消した時点で全消しになるってわけ。

このルールでは、連鎖を作るのがかなり困難になるので、どちらかというと同消しを基本として戦うことになる。また、決着がつくまでに時間がかかるのも特徴。おじゃまぶよも固ぶよになるぞ。



◀「ちょっとくらいピンチになっても、ゼンゼん平気。どんな掘れるぞ」



エディット

最後にひかえているのは、エディット・モードだ。その名のとおり、消えるのに必要な個数や、おじゃまぶよの種類、おじゃまぶよレートなど、こまかい設定を自分でエディットすることができる。いくつかのサンプル・ル

ールもあるので、楽しんでみよう。

このモードを利用すれば、前作と同じ得点計算システムで遊ぶこともできる。ただし、いいかげんなルールを作ると、ゲームとして成立しなくなるから注意が必要だ。



◀「1個消しなんていうチャな設定もできる。ゲームにならないけど」

各項目の説明

エディットで設定できるのは、以下の6項目。

●ぶよはいくつで消えるか……消える個数。1〜72個まで1個きざみ。

●おじゃま1つ降らせる点……おじゃまぶよレート。10〜250点で10点きざみ（SFC版・SFC-R版のみ5〜255点の5点きざみ）。

●おじゃまを消したときの点……おじゃまぶよの得点。0〜250点で10点きざみ（SFC版・SFC-R版は0〜255点の5点きざみ）。0以外にすると、自動的に得点ぶよのグラフィックになる（固ぶよが選択されると固ぶよになる）。

●おじゃまぶよのかたさ……ふつう、かたふた、かた（SFC版・SFC-R版ではかたぶよと表記）

●連鎖の倍率の上がるタイプ……4種類の連鎖倍率を選択。

●全消して降らせる個数……全消しボーナス点の設定個数。0〜250個までの1個きざみ。

右表のサンプル・ルールは、GGは12まで、MD・98・PCは14まで、SFC・SFC-Rは15までを収録。SSにはサンプル・ルールは収録されていない。

サンプル・エディット・ルール設定値

ルール No.	ぶよは いくつで 消えるか	おじゃま 1つ 降らせる点	おじゃまを 消したとき の点	おじゃま ぶよの かたさ	連鎖の* 倍率の 上がるタイプ	全消して 降らせる 個数
1	4	70	0	ふつう	2	30
2	4	120	50	ふつう	3	30
3	4	140	10	かた	2	18
4	6	200	10	かた	1	30 (GG版18)
5	2	140 (GG版150)	10 (GG版20)	かた	4	6
6	4	120	0	ふつう	4	30
7	4	100	10	かたふた	2	24
8	4	50	30	かたふた	4	30
9	2	100 (GG版120)	10	かた (GG版かたふた)	1	6 (GG版12)
10	3	140	50	かたふた	3	24
11	6	220 (GG版240)	10	かた	1	18 (GG版0)
12	20	250	0	ふつう	1	30
13	5	150	20	ふつう	1 (SFC・ SFC-R版2)	18
14	8	100	0	ふつう	1	24
15	10	150	5	かた	2	30

*10ページ「連鎖したボーナス」のタイプに対応

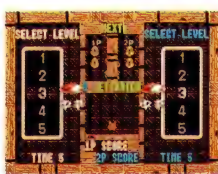
対戦レベルでのハンディ

ふたぶよでは、対戦前にレベルが選択できる。前作にもあった機能がけられ、今回はアーケード版にも付加された。実力差がある相手と対戦するときは、これでハンディをつけよう。

レベルで変わってくるのは、出現するぶよの色数、スタート時に降ってくるおじゃまぶよの量、組ぶよの落下速度、おじゃまぶよの落下速度、つぎの組ぶよが出現するまでの猶予時間などだ。大きなちがいを右の表にまとめておこう。ちなみに本書の攻略は、4色を前提として書かれているぞ。

なお、消えるのに必要な個数が5個を越え、出現色数が変わってくる。ゲームギア版以外では、それぞれ1色ずつ減るようになっていて、開始時のカースルの位置も、中辛から激甘になるのだ（ゲームギア版は変更なし）。

ルが最初にあるのいいだろう



レベル	辛さ	共通	GG版	AC版・SFC版
LEVEL 1		3色	2色	3色
LEVEL 2		3色 おじゃまぶよ 2段	3色	3色 おじゃまぶよ 3段
LEVEL 3		4色	4色	4色
LEVEL 4		5色	5色	4色/5色 おじゃまぶよ 3段
LEVEL 5		5色 おじゃまぶよ 2段	5色 おじゃまぶよ 2段	5色 おじゃまぶよ 2段 高速落下
備考		ほとんどの機種が、このレベル設定になっている。通常は4色。5個消し以上になると2色が標準となる。	ゲームギア版では、消える色数に關係なく、このままの色数で固定されている。4個消しで2色、といったルールも選択できるわけだ。	LEVEL 4は、ACが4色、SFCが5色。LEVEL 5では、おじゃまぶよが2段になるかわりに、組ぶよの落下速度がはじめから高速になっている。

勝敗の決定

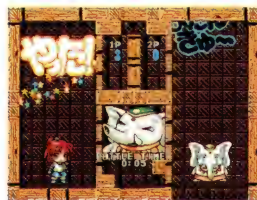
最終的な勝敗の決定ルールは、オプションでの設定数や遊んでいる機種によって変わる。

まず、試合形式には3種類あって、設定数だけ勝てば勝利となるウインマッチ、設定数の過半数以上を勝てば勝利

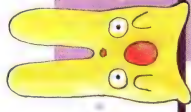
となるセットマッチ、それぞれの試合ごとに順位点があたえられ、設定試合数終了時に順位点によって勝敗が決まるポイントマッチが用意されている。機種ごとに、この3種類のうちのどれかが採用されているのだ。

また今回から引き分けが導入されたけど、そのときの処理も機種によってちがう。左表にまとめたので、参考にしてね（くわしくは→146ページ）。

機種	勝敗の決定方法
AC	ポイントマッチ。引き分けは試合数消化のみ。 1台の筐体で、3 SET MATCHと表示される場合のみMD版と同形式
MD	セットマッチ。引き分けは1回だけ猶予、以降は試合数消化
GG	セットマッチ。引き分けは試合数消化のみ、設定試合数消化で終了
SS	セットマッチ。引き分けは1回だけ猶予、以降は試合数消化（MD版と同じ）
98	セットマッチ。引き分けは1回だけ猶予、以降は試合数消化（MD版と同じ）
SFC	ウインマッチ。引き分けは無効で試合数は減らない
SFC-R	ウインマッチ。引き分けは無効で試合数は減らない（SFC版と同じ）
PC	ウインマッチ。引き分けは無効で試合数は減らない（SFC版と同じ）



最終勝者にはWINNER



戦術その①「階段積み」

明日からでも中級者になれる、お手軽なうえ強力なテクニクが「階段積み」と呼ばれる戦術だ。

前作から遊んでいた人には、もうおなじみの戦術だろう。今回の「ぶよ通」でも、前作ほどの重要度ではないものの、必須のテクニクになっているの

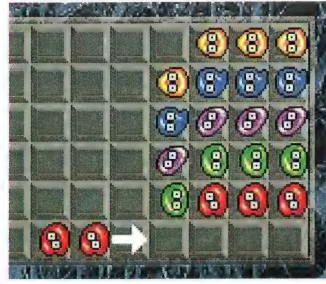
で、もう一度勉強してカンペキなものにしておきたい。

『ぶよ通』からはじめめる人も、連鎖という概念に慣れてもらうために、まずは階段積みをマスターするのがいいだろう。“ぶよぶよ”の基本は階段積みでありだ。



▼理解しやすいのが特徴だ

□ 階段積みを復習しよう



階段積み5連鎖

では階段積みを説明しよう。左にあるのが、階段積みを使った5連鎖の図。左端の赤を消すと、連鎖はじまる(連鎖を始めることを起爆する、点火するという)。下にある土台が消えて、上に乗った仕掛けぶよが落ち、隣の列の土台を消す……という消えかたが、横につづいていくのが、階段積みの基本的な流れだ。もちろん、左右対称に仕掛けを作っても、まったく同じように消えていくぞ。

形状としては、かなりスッキリしているのて理解しやすいと思う。カンタ

□ 3種類のパターンを使いこなせ

階段積みには、3-1積み、2-2積み、1-3積みという3種類がある。土台部分と、その上に置く仕掛け部分の個数によって区別されているのだ。下に並んでいるのが、それぞれの基本形。どれも同じ色のぶよを同じ数だけ使った階段積みだ。さらに、仕掛け部分の個数によって3-2積み、3-3積み、2-3積み



3-1-1積み

▼仕掛け部分が2個だと3-1-2、3個だと3-1-3になるが、3-1-1で十分



2-2積み

▼角つなので見た目はキレイ。仕掛け部分が3個になると2-1-3積み



1-3積み

▼このとおりには作るのはかなりの高技。とりあらず形は知っておこう

ンに言ってしまうと、土台部分と同じ色のぶよを、隣の列の土台の上に置いておけばいいわけ(この、色がズレている外見から、階段積みという呼び名が生まれた)。

注意しないといけないのは、起爆地点にまで土台を作ってしまった場合、左端の列に土台を作ってしまうと、起爆させることができなくなるのだ。階段積みには土台を作ることがメインになる。夢中になるあまり、よけいな土台を作ってしまうように注意しよう。

なんていう発展形もあるぞ。

ただし、実戦で作っていくときは、3-1積みを使うようにしよう。2-2積みや1-3積みだと、起爆地点が1か所しかないため、少量のおじやまぶよで埋まってしまいう可能性があるからだ。また3-1積みだと、仕掛け部分に置くぶよが1個でいいのに対し、2-2積みだと2個

1-3積みは3個も必要になる。この2個ないし3個のあいだに、ちがう色のぶよやおじやまぶよがはさまると、うまく連鎖できずに止まってしまうのだ。

いちばんいいのは、3-1積みを基本として、臨機応変に2-2積みや1-3積みミックスしていくこと。その場合の場の判断でアレンジしていく。

□ 階段積みのやりかた・1 手目

それでは、具体的な階段積みのやりかたの解説に入っている。

まずは1手目の戦略から。といっても、速攻派は二つしかない。そのまま縦に置くか、回転させて横にして置くか、だ。しかもどちらを選ぶかは、組ぶよの色によって決まってしまう。2箇のぶ

よが同色の場合は縦に、ちがう場合は横にする。さらにレバーはつねに下に入れて高速落下。1手目の戦略は、ここまでパターン化されているぞ。階段積み最大のポイントは、いかに速く5列分の土台を作れるか。そのためには、上の土台を作れるか。そのためには、上記のような置きかたがベストなのだ。

□ 階段積みのやりかた・2 手目～序盤

階段積みの本番は2手目から。ここからが勝負になってくるぞ。何度も言うように、階段積みの最大の目標は、5列分の土台をとにかく速く作ること。そのためには、ちがう色のぶよを横に並べつつ、同時にその上に同色ぶよを積んでいくというのが、基本的な進めかたになるのだ。

というわけで、序盤の積みかた。落ちてくる組ぶよが同色のダブルだった場合は、とくに問題はない。縦に置いて土台にしてしまうのがベストだ。隣の列の土台ができてきているなら、ちぎ

て土台と仕掛けにわけてもいい。考えないといけないのは、色ちがいの場合。うまく隣り合っている色の組み合わせなら、土台にしてもいいし、仕掛けにしてもいい。そうでない場合が思案のしどころだ。

そんなときはNEXTぶよを見てみよう。ここにあるぶよの色によって、どこに、どういう方向で置けるかが自然と決まってくる。効率的に積むには、組ぶよのそれぞれの色々が、土台部分で隣り合っているカタチが理想的。NEXTぶよの色の組み合わせが、そう

パターンA

▲土台を作るのが最優先だ。から赤はちぎつて下に置く。NEXTの赤を見て……



▲もちろん、2手本番では、こんな配置を立ててみる。これで土台が完成

パターンB

▲この組ぶよはこう置く。NEXTの置きかたが問題になってくるけど……



▲NEXTをここへこう置く。水色は縦か2～3積みになるけれど

パターンC

▲黄のダブルは、なにもしずには土台にしてしまう。つぎも黄ダブルだ



▲そしてこう置く。赤がへこむぶん分がかりたけど、大丈夫でしょう

◀同色ならそのまま高速落下。ボタンを2回押すのは可



▲色ちがいの順に。今後を考えて、右回転させよう

▼階段積みは、序盤の戦略があとあとまで響いてくる。重点的に練習しておこう



いう状態になるように、落下中の組ぶよを置く。これが最善手になるのだ。下にいくつかのパターンを載せておくので、それぞれ検討してほしい。

□ 階段積みのやりかた・中盤

土台部分がほぼできあがって、仕掛け部分をポチポチ置きはじめるかな、という段階になれば、すでに中盤に入っている。ここからは、効率的な仕掛け部分の置きかたを、なかなか完成しない土台への対処法を教授しよう。

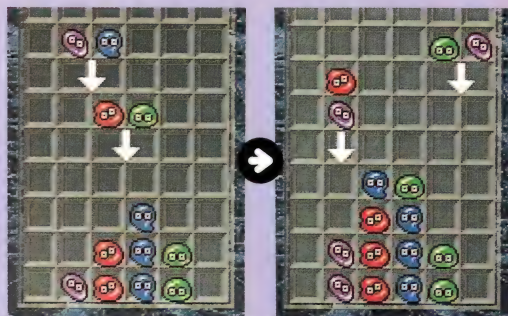
まず、土台ができきた時点で決めなければならないことがある。それは連鎖の進行方向をどちら向きにするかということだ。連鎖の方向を決めるとは、仕掛け部分をどちら側の隣の列に置くか、ということ。土台がすべて完成する前に方向が決まると、土台作成と仕掛け作成を同時に行なえるので、スピードがかなり向上するはずだ。

さて、ほしい色がこないために、なかなか完成しない土台部分があった場合はどうするか。その色には見切りをつけて、ほかの色で土台を作るのが賢明だ。その部分だけ2-2積みなどになるけれど、速さを優先させたほうがいい。

▶理想は、土台ができきる前に仕掛けられるようになること。精進せよ

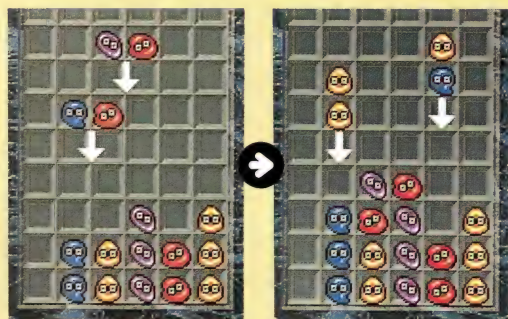


連鎖方向を決めよう



▲この場合、連鎖方向を右にして(左隣に仕掛けを置く)、緑の土台が完成する前に仕掛けを積んでいる。連鎖方向の逆の端列に土台を作らないように

見切りをつけてしまおう



▲黄色がこないので、赤で上げ底にして紫を仕掛けてしまった。左から2列目に黄を2個仕掛ければ復旧完了だ。右側でも水色を上げ底に使っている

□ 階段積みのやりかた・終盤

土台もできた。仕掛けも置いた。あとは起爆するだけ、という終盤になっても戦略がある。起爆できる色がくるまでは、不要なぶよ(ゴミぶよと呼ぶ)

がでてしまう。土台や仕掛けを作っている段階でも、ゴミぶよはでてくるので、これらの処理が問題になってくる。基本的に、連鎖に必要なぶよは、

連鎖方向の端列(右に連鎖が進む場合は右端列)に積みあげていこう。これがかもっともお手軽な方法だ。もし、ここでは収まらないほどのゴミがでたり、中途半端な場所でゴミがでた場合は、仕掛け部分の上に捨てればOK。仕掛けの上は連鎖に影響しない場所。たとえゴミが山盛りの“夢の島状態”になっても関係ないのだ。

さらに、仕掛けの下にも捨てられるスペースがある。階段積みがうまく連鎖するには、左図の囲った部分に仕掛けがあればいい。裏を返せば、ここ以外にジャマ者がいても、連鎖は進んでくれる。この空き地を有効活用しよう。

3-1 積み



2-2 積み



パターンをミックス

前にも書いたように、階段積みは臨機応変にパターンを組みかえていくことがカンジン。ペースを3-1積みにして、ほしい色がこないときや、仕掛けを優先させたいときに2-2積み（場合によっては1-3積み）をミックスしていく、という戦法をとるのがベストだ。

3-1積みを2-2積みにした場合、上げ底としてべつの色が必要になる。この色を、連鎖方向側の二つ隣の土台と同じ色にしておくと、あとあと便利だ。

おじゃまぶよへの対応

階段積みを作っているとき、相手はそれをツブそうと、おじゃまぶよを送ってくることもある。そんなつもりはなくても、相手がぶよを消したために、



▲おじゃまぶよがあるおかげで、水色の部分や緑の部分のように、仕掛けを隣の列に置かなくてもよくなることもある。ラッキー――

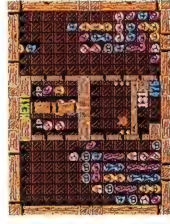


▲左端の緑が起爆地点。右側2列は、おじゃまぶよを利用した変則階段積みだ。緑がさきに消え、最後に水色が消える。覚えておこう

ミスをしたとき

人間だれしもまちがいを起こす。階段積みをやっているときでも、ミスしてしまうことがあるだろう。

いちばん起こりやすい色を置いてしまう土台部分にちがう色を置いてしまうこ



▲ミスをしたらすぐに復旧はできる。さきほどと違って、ミスしてもすぐに復旧できる。さきほどと違って、ミスしてもすぐに復旧できる。



ているのがわかるだろうか。こんなふうに再度利用することもできるわけ。仕掛けの上に捨てたゴミぶよも、同じような方法で連鎖に組み込むことができるぞ。



ぞ。右上の図を見てほしい。水色の部分に、紫を上げ底として使っている。この紫ぶよ、上げ底としての役割だけでなく、仕掛けとしても作用しているのだ。紫が消えるとき、連鎖に加わっ

おじゃまぶよが降ってくることなど、日常茶飯事のように起こる。こんなとき、どう対処したらいいんだろう。もしも、20個など大量に送られてきた場合は、埋まってしまう階段積み（これはいったん忘れて、おじゃまぶよを消していくことを考えよう）



と。これは“パターンをミックス”を応用すれば、なんとか処理できるミスだ。後述する積み込みの技術も活用すれば、たいした被害にはならない。

また、仕掛けを3列置き、その隣の列の上に同色ぶよを置いてしまうというミスもありがち。階段積みの仕掛け部分が土台部分になってしまふ、階段積みの2段重ねというまちがいだ。これは、右図のように、さらにその上に仕掛けを置いておけばOK。ゴミが多い、とこのまちがいを犯しやすいけれど、うまく回避できれば同時消しになるので、逆に効果的な積みかたになるぞ。



▲ゴミを捨てるときは、仕掛けが消えないように注意。同時消し狙いならからまわれない

□ 階段積みの利点

さて、それでは階段積みの利点を整理しておこう。まずは①カンタンであるということ。見た目がわかりやすく、仕掛けを組むのも、ぶよをパターンにはめ込んでいくような感覚でできるため、あまり遊んだことのない人でも、すぐに積めるようになるはずだ（本当はそこからカンペキにマスターするまでがタイヘンなんだけどね）。

同時消しが狙いやすいというのも大きなメリット。連鎖の最後の部分に、同色ぶよをうまく積んでおけば、5連鎖



メリット

- ①型が覚えやすく、比較的ラクに作れる
- ②同時消しが狙いやすい
- ③完成形が予想しやすい

目に大量の同時消しができるのだ。下の図がその一例。なんと5連鎖4色同時消しになっている。これは極端だけれど、ちょっとした工夫で同時消しができ、そのぶん相手に送るおじゃまぶよの量を増やすことができるわけだ。

最後の③は、①にも関係するけれど、

基本となるフォーメーションがカッコリと決まっているため、連鎖を組んでいる途中でも完成形が予想しやすい、ということ。連鎖の方向が早い時期に決められるのも、この性質があるおかげ。地味だけれど、意外と重要なポイントだ。

結論として、階段積みは誰にでも理解できる入門的なテクニック。そのうえ、極めればバツグンの強さを誇る、たのしい戦術でもあるのだ。



▲練習すれば練習しただけ、上達していくのも階段積みの特徴。極めるべし

□ 階段積みの欠点

今度は逆に、欠点を整理してみよう。利点の裏返しなのが①。パターンにとらわれやすくなること。型にはめるような積みかたに慣れすぎると、臨機応変な対応ができなくなる危険性がある。階段積みだけをやっていくのならいいけど、ここから新しい積みかたを修得しようとしたときに、大きなネックになるおそれがあるのだ。

特殊な配置にするため、組ぶよをちぎる回数が増えるのもデメリットの一

▶パターン化してしまわないように、臨機応変な積みかたを心がけよう



デメリット

- ①パターンにとらわれやすくなる
- ②ちぎりが多くなる
- ③完成までの時間が配色に左右されやすい
- ④連鎖数が頭打ちになる

つ。55ページで解説するけれど、ちぎるという行為はタイムロスにつながるのだ。つまり、ちぎり回数が多いぶん、相手よりも遅れてしまうということ。上級者どうしの対戦になると、このタイムロスが命取りになることもある。

組ぶよの配色によって完成までの時間がバラついてしまうのも難点だ。土台を作る最初の段階で色の選択をあやまると、いつまでたっても完成しないというドツボにハマる場合もある。場

数を踏めばその回数は減るけれど、完成時間が配色に影響されやすいのは変わらないから頭がイタイ。積み込みの速度でカバーするしかないだろう。

④の連鎖が頭打ちというのは、5連鎖までしかできないということ。これ以上増やす“折り返し”というテクニックもあるけれど（→42ページ）、多少高度になってしまうのだ。

これらの欠点に気をつけつつ、階段積みの技術を深めていってほしい。



戦術その②「挟み込み」

階段積みと対極に位置している積みかたが「挟み込み」だ。最初から用意されているパターンのぶよをはめ込んでいるいく階段積みに対して、挟み込みにはパターンというものが存在しない。1手ごとに、どこに置けばいいかを判断して連鎖を組んでいく、即興的なテク

ニックなのだ。

瞬時の判断が必要になるので、挟み込みは中級～上級者向けの戦術。初心者でもできなくはないけど、それなり
の鍛錬をかさねないと、積み込み速度が遅くなってしまいうため、まずは階段積みから練習することをオススメする。

□ 挟み込みを復習しよう



挟み込み6連鎖

□ スペシャルな挟み込み・カギ積み

挟み込みには、特殊な積みかたが一つある。はさみこも別色のぶよが、すべて同じ段にそろうている「カギ積み」という積みかただ。右図がその見本。下から3段目に、挟み込み部分が一直線に並んでいるのがわかるだろう。

実際に積んでいくときには、挟み込みというよりも、この完成形にぶよをあてはめていくカンジで進行していく。型どおりに積んでいく階段積みは雌型連鎖。その場で考えて組んでいく挟み込みは雄型連鎖と呼ばれているけれど、このカギ積みは挟み込みを使っているにもかかわらず、階段積みのようにパターンにはめていく、いわば

左の図は、挟み込みを使って組んだ6連鎖の例。とはいっても、挟み込みには決まった形というものが無いから、この図は本当に単なる一例だ。

挟み込みとはカンタンに言うといく同色ぶよのあいだにべつ色の色のぶよをはさんで、そのぶよを消すことによって連鎖する、というテクニク。はさんだ色に、さらにべつ色の色をはさんでいけば、連鎖数をドンドン増やしていくことができるのだ。

階段積みは、すべてのパーツを同時に組んでいくことができるけれど、挟み込みは、基本的に起爆地点を1連鎖ずつ組んでいくことになる。左図だと、

まず右端の黄色と水色から作りはじめて、紫、緑、赤、黄の順で連鎖をのばしていく。これだと、仕掛けを組んでいる途中で相手か連鎖をはじめても、メイン部分は完成しているわけだから、こちらもすぐに起爆して防衛することができるのだ。

逆に、起爆地点が完成していないと、連鎖を動かすことはできなくなる。もし起爆地点の色がなかなかなかったら、少量のおじゃまぶよでも埋まってしまう可能性があるわけ。

まさにもろ刃の剣、というテクニクだけれど、上級者になるためには、挟み込みは絶対に必要となる戦術だぞ。



高難易だが、破壊力もある

雄・雌両性連鎖なのだ。
挟み込みをするときには、なるべくならカギ積みをめざしてほしい。ここからなら、途中で挟み込みに移行することも、階段積みに移行することもできるという、柔軟性があるからだ。



▲実戦で作るのは難度がちょっと高め。階段積みをマスターしてから挑戦しよう



カギ積み6連鎖

□ 実戦的な挟み込みのやりかた

先読みで作る

起爆地点につぎつぎと挟み込んでいく、と説明したけれど、慣れてくれば、階段積みのようにすべて同時に組んでいくこともできるようになるぞ。

結局のところ、挟み込みも土台部分と上に置く仕掛け部分を配置していくことになる（さらに挟み込み部分も必要だけど）。ということは、土台部分の色が決まった時点で、挟み込み部分と



▲右側の紫と、左の赤は先読みで仕掛けている。黄も一個しかないけれど、先読みだ



▲予想している最終形はこんな状態。もちろん、途中で変わってくる可能性は大きい

仕掛け部分は置いてしまうわけだ。これだと、スピード面で階段積みと同じくらいのレベルまで達することができ。つまり、階段積みに対抗するには、“先読み”による積みかたをマスター

する必要があるのだ。

ただ、ハッキリとした完成形が予測できないので、挟み込みの理論を十分に理解してからでないと、先読みを行なうのはむずかしいぞ。

色の順番に注意!

先読みで組んでいくときに、もっとも注意しておかないといけないのが、色の順番。隣の列どうしが同じ色になることはないけど（消えちゃうもんね）、土台部分と、そこから2列隣の挟み込み部分が同色になると、困った状

態になってしまう。右図の緑が、まさにそんな状態だ。これだと、左側の緑の土台ができないし、水色にべつの色を挟み込むこともできない。手詰まりになってしまうのだ。修復方法もあるにはあるけれど、連鎖数が減ったり、ゴミがでてしまったり、不都合が多いので、気をつけておこう。



同色を大量に消す

挟み込みの利点には、長連が作りやすいというものもある。階段積みでは、せいぜい3~3積みにしたときの6個が最高だけど、挟み込みは9個まで、うまく積めばそれ以上の長連が狙えるのだ。理屈はカンタン。挟み込み部分と仕

掛けの部分を1個ではなく2~3個にしてしまうのだ。土台が3個、挟み込みが3個、仕掛けが3個で合計9個がつながって消える、というわけ。ここまでいなくても、5~7個程度の長連なら容易に仕掛けすることができるぞ。

性質上、同時消しを狙うのが困難な組みかただけに、長連で得点を稼ぐようにしよう。



▲同じ4連鎖でも、これだけ長連を混ぜると破壊力は2倍になる。積極的に取り入れていくように

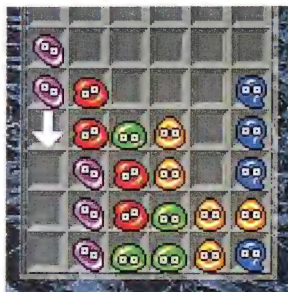
おじゃまぶよへの対応

すでに定説になっているほど、挟み込みはおじゃまぶよに弱い。いつも起爆地点がむきだしになっているので、少量のおじゃまぶよでも埋まってしまうからだ。連鎖部分なら、多少のおじゃまぶよが降ってきてても組んでいけるけど、起爆地点だと無視はできない。

そこで、おじゃまぶよが降ってきてても埋まらないように積む工夫が必要になってくる。ラクなのは、階段積みを



応用するという技術だ。右図のように、連鎖の最初の部分を階段積みにしておけば、2段分のおじゃまぶよにも負けないぞ。階段積みの途中で挟み込みを組み込むことも可能だ（図の4~5連鎖目）。ただこの方法だと、これ以上連鎖



を伸ばすことができないという欠点もある。いちばんいいのは、起爆装置をとにかく高く作ること。これしかない。

□ 挟み込みの利点

では最後に、挟み込みの利点を整理してみよう。

まずはスピードに関すること。臨機応変に手を変えていける挟み込みは、ちぎる回数を少なくおさえることができる。階段積みのページで説明したように、ちぎるという行為はタイムロスにつながるから、ちぎりが少ないぶん時間的に優位に立てるわけだ。さらに、連鎖が終了するまでの時間も、階段積みにくらべてみじかくなっている。くわしくは55ページを見てもらうとして、とにかく挟み込みは、時間面に関

▶下のおじやまぶよが消えないから、挟み込みだとつまく連鎖する。4連鎖目は2-2階段積みだ



メリット

- ①ちぎり回数、連鎖時間が少ない
- ②階段積みにミックスできる
- ③配牌に影響されにくい
- ④おじやまぶよの上で作るのが容易

しては階段積みよりも有利なのだ。

②は、前ページで紹介したように、階段積みに組み込むこともできるという柔軟さを持ち合わせているということ。階段積み専門のプレイヤーにとっても、これは大きな武器になるぞ。

③の配牌（配色のこと）に影響されにくいのは、再三書いているとおり。

最後の④も重要。おじやまぶよの上



▲階段積みにミックスするのは必須テクニック。かならずマスターしておこう

▶ちぎらなくても作れるという利点を活かした積み込みを心がけるべし



では、3-1の階段積みをすると、土台が消えるときに下のおじやまぶよもいっしょに消えるため、仕掛けが下に落ちすぎて、うまく連鎖しない(2-2や3-2にすれば問題はない)。挟み込みだとそんな心配はなく、いつもどおりに組むことができるのだ。おじやまぶよ上で連鎖を組む場合は、挟み込みを使うようにしよう。

使いこなすまでに時間がかかるけれど、理解できればこのうえない強さが約束されているぞ。

□ 挟み込みの欠点

つづいては欠点について。

出現した組ぶよやNEXTぶよを見て瞬時に仕掛けを考えないといけないので、それなりに組めるようになるには、かなり練習しないとイケない。実戦投入までに時間がかかるわけだ。挟み込みの最大の欠点とも言えるけれど、これは個人の努力しだいであってなんともなる要素。問題になってくるのはプレイヤーのやる気だけ、というところかな。

②もそう。瞬間的な判断は、直感に

▶おじやま対策は忘れずに！



デメリット

- ①上達するまでに時間がかかる
- ②直感にたよるため、精度に個人差がでる
- ③ジャブ連打に負けやすい

たよることが多くなる。その速度や正確さには、やはり個人差がでてきてしまうのだ。もっといえば、当日の体調やそのときの気分、積んであるぶよの状況によっても、精度が変わってくるだろう。どんなに選択ミスをして、結果的にはうまくいったり、逆にどんなにスマートに積めても、最後のツメがうまくいかない、なんていう運の要素まで考えると、同じ人間がプレイしても、毎回その精度は変動してくるもの。即興的な性質が強い挟み込みだと、直感や運という要素が大きな意味を持

つため、仕掛けが完成するまでの時間も大きくちがってしてしまうわけだ。ただ、これも練習を積むことによって、一定レベルをたもつことはできるようになる。無責任だけど、とにかく何回も組んでみて、自分なりの判断理論を確立させるのが最良だ。

おじやまぶよに弱いという③は、十分説明してきたから、対抗策を考えていけば気にすることはないよね。

練習。修練。挟み込みの道はキビシいけれど、それに見合った見返りはある。自分を信じてゴーだ。



掛けを伸ばして、横方面での
降懸や挟み込み、
掛けを伸ばして、横方面での
そのまま連鎖数を増やそうと思っ
ても、フールド横6列しかないから、
5-6連鎖ほどではぶよを置くスペースが
なくなってしまう。しかし、連鎖の方
向を変える「折り返し」というラニ
マスターとしておきたい。

前作『ふたぶ』では、ふたぶよとして
「さばやく5連鎖や4連鎖回
まぶよを相手に送ることかできるぞ」

▲図のような連鎖を組み、大量のおじや

前作「おふく」では、ふくをよぶとるべき戦法が「すばやく5連鎖や4連鎖間へきよを相手に送ることによって、大量のおふくを相手に送ることによって、送る」という手段でしかなかった。

ツクは、ひとよで点数を稼ぐために、折り返しなどの大連鎖を組みつつ、ここに集約されていた「間を返る」ことを実現させている。相手よりさきには赤玉

まふくを相手に送ることによって、送る」という手段でしかなかった。



大連鎖 (10連鎖) を起爆させたところ
た。このあと、階段積みのを領て緑→

から「基本帳簿」へ昇格したので。
 しく、中上級者の戦いで折り返し
 して説明している。まずは、左の図を
 見てほしい。これは折り返しによる巨
 なお、連鎖の流れを縦方向に切り替
 方向転換して、くうのど。
 鎖も発生され、連鎖もまた横へと
 あらかに積み重なった階段積みも重
 積んであった赤がよから下に落ちる
 わる。そして、黄が上がる、左上に
 望めない。以下の説明を読んで練習す
 るように。
 それでは、折り返しの仕組みについ
 て説明している。つまり、左の図を
 見てほしい。これは折り返しによる巨

なお、連鎖の流れを縦方向に切り替える仕掛け（この場合は紫ぶよ）を「折返し部分」、下に積んでいる仕掛け（この場合は階段積み）を「下段部分」と呼ぶので覚えておこう。

折り返し

.....
り返し部分、下に積んでいる仕掛け
(この場合は階段積み)を「下段部分」
と呼ぶので覚えておこう。

 $\angle 1 = \angle 2$

折り返し10連鑑



下
上

□ いろんな折り返しを覚えよう

折り返しの最終目的は、フィールドの下部に積んだ仕掛け（下段部分）を起爆させることにある。しかし、折

返し部分の有効な積みかたは、そのときの配牌や相手の戦法（おじやまぶよを送ってくるか）によって大きく変化

するのだ。そこで、オーソドックスなものから、ちょっと特殊なものまで、幅広く紹介していこう。

基本形

図1は階段積みによる折り返し。これだけで5連鎖が成立する。見た目のわかりやすさが最大の長所だ。

図2は挟み込みを使った折り返し5連鎖。積む場所が左端列に集中しているため、配牌が悪いとなかなか完成しないのが欠点。スタート直後にいきなり折り返し部分を作ることも可能なので、覚えておいて損はないぞ。

図3は、図2の起爆装置と折り返し部分を応用させたもの。このぐらいの臨機応変さは持っておきたい。

図4は、図1を挟み込み用にアレンジしたものだが、水色がこないときは、折り返し部分の紫3個を消せば連鎖がスタートするため、相手からのおじやまぶよを食らう前に反撃ができる。より実戦的な積みかたと言えるだろう。

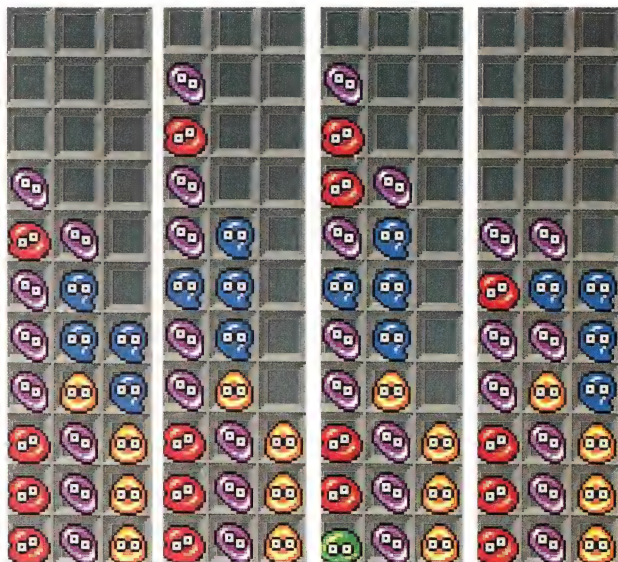


図1

図2

図3

図4

特殊形

図5は、左1～2列目をふんだんに使って、挟み込みを行なっている。高難度の積みかただ。

図6は図4に似ているが、左上の仕掛けを積みまちがえた（本来なら赤と紫の上下を逆にすべき）ときのフォローとして活躍する。

図7は挟み込みで連鎖を伸ばしていく方法。下段に積んでいたぶよを巻き込むケースが、階段積みで伸ばす方法よりも少なくなる。多少のおじやまぶよではつぶされない点も大きい。

図8は、通常よりも少ない手数で折り返し部分を作る方法。そのぶん起爆装置の完成が早まるので、2～3連鎖同時消しによるつぶしを多用する相手に有効だ。また、下段部分左下に同色を2個積んだのに、残りの1個がなかなか降ってこないときにも使える。このときは、NEXTとNEXT2をよく見ておかないと、裏目になることがあるので注意しよう。配牌がよければ、左上の紫と赤のあいだに緑2個をはさんで、連鎖数を一増やすことも可能だ。

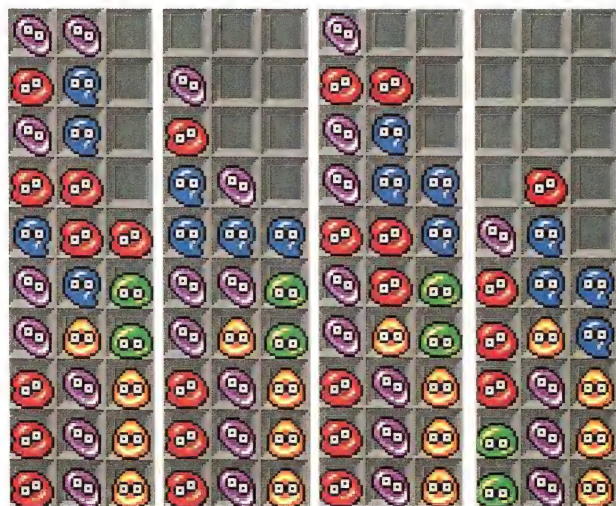


図5

図6

図7

図8

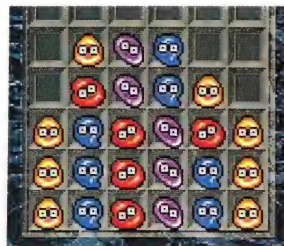
下段部分の作りかた

折り返して大連鎖を組む場合、下段部分はできるかぎり4個ずつ消えるようにして、ムダなスペースを食わないようにしたいところ。ただし、土台の最後尾だけは、長連&同時消しボーナスを稼ぐためにも、少し多めに積んだほうがいだろう。

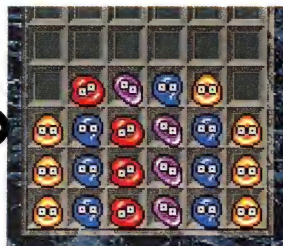
下段部分に適した積みかたは、3-1の階段積みだ。2-2積みや1-3積みとちがいで、上に仕掛けておくぶよが1個だけいため、折り返し部分や上段の仕掛けに巻き込まれる可能性が低いからだ。階段積みの解説を読んで、図のような理想形が組めるように練習しよう。

また、自信があるなら下段部分を階段積みではなくカギ積みにするのもいい。これだと、階段積みでは制限され

てしまう挟み込み部分の色の選択が、幅広くできるので、多少効率的に組んでいくことが可能だ。しかし難易度という点から考えると、やはり階段積みのほうがオススメ。もちろん、挟み込みのほうが得意という人は、そちらで積んでかまわないぞ。



▲1〜3段目までをキレイに積んでも、上がきたないと折り返し部分が作りづらくなる



▲これが理想形。重要なのは、折り返し部分の近辺をキレイにしておくことだ

上段部分の作りかた

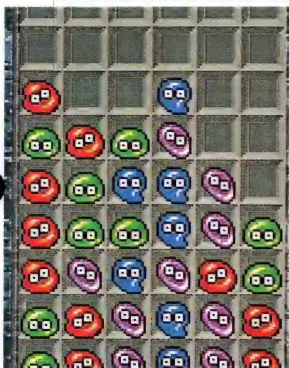
上段部分を作るときは、①仕掛けを横に伸ばしていく、②下段を巻き込まない、この2点を心がけよう。

①には「可能なかぎりゴミぶよを置かない」という意味がある。下にある二つの図を見ればわかると思うけれど、右側のように積みば、さらに連鎖を増やすことができるし、巻き込みが起るケースも少なくなるのだ。

②はむずかしそうだけど、上段部分を挟み込みやカギ積みで組めば、巻き込みが起りにくくなるというわけ。

たとえば、右の図のように階段積みを使っていると、赤ぶよを消したあとで水色ぶよが3列目の下段部分を巻き込んでしまうのだ。

そこで、右下の図のように、赤と水色を挟み込みの要領で積んでみよう。これならば、3列目の仕掛けを巻き込むこともなく、ぶじに大連鎖を起こすことができるぞ。慣れないうちは思ったおりに積めない挟み込みだが、こういった利点を活かすためにも、かならず会得しておきたいところだ。



□ 折り返しの注意点

上段部分にかぎらず、折り返し部分を作るときも、下段部分を巻き込みたいような積みかたを心がけなければいけない。右端の図は折り返しの基本パターン。たとえばこの積みかただと、C色がA、D、Eと同じ色のときは、積んである仕掛けを巻き込んでしまう可能性が高くなる。そこで……

- ①左から1列目と2列目を同色にしない
- ②2列目と折り返し部分を同色にするこの2点を守れば、折り返しに失敗する回数を激減するはずだ。ところが、右のカミのような積みかたでは、さらに特殊な巻き込みが発生してしまう(中央の図は、勝手に起爆しやすいという意味)。折り返し部分はソノブルに作って、巻き込むかどうかを確認できるようにしておきたい。

□ 三入したときの対処法

① A=Cの場合

一見、ハマったと思いかちなケースだが、対処法はいろいろある。左は巻き込みを考慮して、あらかじめその上にもう一つの仕掛けぶよ(保線)を積んでおく方法。一つ下に関係ない色を挟むことも重要だ。中央は仕掛けぶよを1段ぶん浮かせて、巻き込みからギリギリ回避させる方法。右は巻き込みそのものをなくしてしまう方法。難点は連続数の一つ減ることだ。

② C=Dの場合

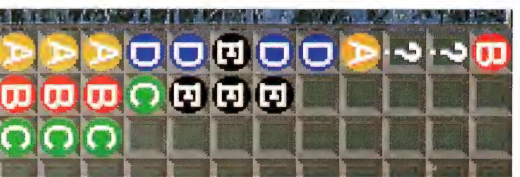
一番やっかいなケースだが、折り返しのセオリーである「1列目と2列目を同じ色にしない」ことを守っていれば、この状況になることはまずありえないだろう。この場合、①で紹介している「あらかじめもう一つの仕掛けぶよを積んでおく方法」が有効だが、いっそのこと上段部分を消したら、連鎖方向を左右逆にしたほうが確実。いちばんいいのは、ましかをないことだ。

同色にしてはいけない組

A=C(1列目と3列目)
C=D(3列目と1列目上部)
C=E(3列目と挟み込み部分)

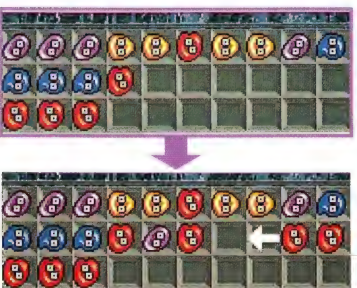
注意すべき組

A=E ?=E ?=C



③ C=Eの場合

基本的には、図のように処理する。ミスしたことが早めにわかる形なので、対処するのはラクなはず。できることなら、巻き込まないようにして、左端列を1個分低くするほうがいいだろう。また、ここでも①の「もう一つの仕掛けぶよを積んでおく方法」が使える。ただし、挟み込みに自信がある人以外は狙わないほうが賢明だ。



I. 一夕一時の手順

大連鎖を狙う場合、折り返し部分と

下段部分のどちらをさきに作るかで悩
みかただが、とりあえず71-ルビの

端の列から作っていき、こうすれば、いつでも好きな方法に切り替えられる

ので、状況に合わせた積み込みが可能となるのだ。

II. 主文制作

44ページで説明したとおり、折り返

の土台には3-1の階段積みか適している。まずはこの階段積み部分を作って

いこう。さらに、折り返し部分をさき
に作るほうカッターなので、それを忘

れずに積むこと。右の図では、NEXT
とNEXT2の組み合わせによって、12

んなふうに置いていけば効率的かを説明している。それぞれ

状況にあった選択が必要になってくるわけだ。

理想形



III. 折り返し部分を作る

折り返しの部分を作るときに、念頭

におくことは一つ。折り返し部分を作
るには、同色ふよかたくさん必要とい

[illegible]

うことだ。少なくとも、2色の糸が4
箇所つないで、完成しない。そのため、
同色の組がよききたら、折り返し部分
に活用できるかどうかを考えるように
しよう。色が必要な組がよき作ろうと
するとコマがでやすくなるので、同色
の組がよを使うほうがいいのだ。



はい、いいじゃない。パーカーにチャックをいれて、
▲「ジャージ」にあっつあつに「同色」にして。

土台がまだ完成していないうちに折り返し部分を積む場合は、色の組み合わせに注意すること。まぢかゝいを犯してしまう可能性が高いからだ。



▲これも配牌によって異なるが、真ん中の積みかたは待ちかきせまくなるのでオアス×はできない



▲折り返しを狙うなら、と
にかく壁ぎわから作る。柴
を置く場所はNEXTしたい
になるが、ちぎらない右側
のほうが入る。



上に1〜2列目の仕掛けぶよを横むときは、その色や位置関係をまちがえず、赤緑……「と頭の中でつぎやくのり、原稿がけけとでも効果的だ。

IV. 先読みで挟み込み

折り返し部分が完成したら、さらに仕掛けを作って連鎖数を増やそう。ここの積みかたは、下段部分との巻き込みを避けるため、階段積みよりも挟み込みを使ったほうが安全だ。

その場合、折り返し部分から順に挟み込むのが手っとり早いから、そうすると必然的にゴミぶよが発生しやすい。そのため、不要なぶよがきたときは、先読みで仕掛けを作っていく。慣れが必要だけど、効率があがって上がるぞ。



▲とりあえず、①に置けば土台の仕掛けが完成するので、②に置く必要はない。残るのは③と④だが、③だと連鎖時に①を巻き込む可能性が高くなるので、④が正解となる



▲左図と同じ理由で、紫を③、黄を④に置く。紫を②、黄を③に置く人が多いが、余分な仕掛けになるので、避けるように。①列目に黄を置いて連鎖数を増やす手もある



▲③に緑、④に黄がオススメ。①の下に緑か、左の黄で起爆できる。わかりやすさ重視なら③と④を逆にする。①に黄、②に緑だと簡易折り返しとなって、即効性が高くなる

注意

2列隣を見る!

連鎖を伸ばすため、上段部分に挟み込みを作っていくときは、2列隣にあるぶよの色に注意すること。

たとえば、図1では1~2列目にある赤ぶよに黄ぶよをはさんでいるけれど、黄ぶよは4列目で挟み込みの本体として使っているため、そのまま仕掛けを増やそうとすると、図2~3のようにするしかない。挟み込みのコツを心得ていれば、図4~5の要領で連鎖数を増やせるけれど、どちらも難易度が高い

ので、できれば使わないですませたいところ。とくに、プレイヤー同士の対戦では、予期せぬおじゃまぶよで埋められることが多くなるぞ。

これを防ぐために、下段部分にある土台の色を連鎖と反対の方向（この場合は右）に一つずつずらした色の組み合わせで、挟み込みを作っていくと、まちがえることが少なくなる。とにかく、先読みで積んでいく場合は、2列隣がキーになるのだ。

▼思い切ってネックとなる部分を消し、仕切りなおしをはかるのもテだ



図1



図2



図3



図4



図5

V. 起爆装置を作る

1連鎖目にあたる起爆装置を作るときは、やはり消しやすさが重視される。具体的にポイントとなるのは以下の2点。

①起爆装置の近くに大きな段差（谷）を作り、おじゃまぶよが降ってきてても起爆装置が埋まらないか、埋まってもすぐ掘りだせるようにする

②起爆装置のはさみかたを工夫して、本来必要となる色以外でも仕掛けが作動するように「両面待ち」にする

たとえば、右にある二つの図は、見

かけこそ似ているが、上は①を目的としたもので、下は②に適した積みかただ。②の両面待ちについては、これ以外にもさまざまなバリエーションが考えられるぞ。

なお、理想的な起爆装置が折り返し部分の近くで完成した場合、ヘタにそれ以上手を加えてカタチを悪化させると、不意をついた攻撃に対応できなくなる。むしろそのときは、スペースが空いているであろう反対側のフィールドを利用して、後述する連鎖尾延長で連鎖数を増やしていく。



▲紫を消せば起動。2段分のおじゃまぶよにも耐えられるのが特徴だ

▶紫と赤のどちらでも起動できる。連鎖を伸ばすときは3列目にはさみ込みもつ





戦術その④「連鎖尾延長」

折り返しを使わないと、巨大連鎖を作るのは困難に思えるけれど、実際はそうでもない。階段積みや挟み込みの内部に、ちょっとした仕掛けを加えれば、折り返しを使わずとも巨大連鎖を



▲これが連鎖尾延長。起爆装置に手を加えずに連鎖数を増やせることが最大の特徴

組むことができるのだ。

まずは、右の図を見てほしい。起爆する前だと「ゴミぶよが多い階段積み」にしか見えないけど、5連鎖目には3～5列目で赤が消え、つづいて5～6列目で黄→紫と消え、最後に4～6列目で水色が消える。つまり、これだけで8連鎖が成立してしまうのだ。

このように、ひととおりの連鎖が終わったあとで、あらかじめ散らしておいたぶよを消す「連鎖尾延長」テクニックを修得すれば、ゴミぶよまでも連鎖に利用できるぞ。折り返しに匹敵する必須テクニックだ。



□ ぶよを拡散させるときの鉄則

前作では、不要なぶよが降ってきたときは、連鎖尾の上段に捨てることかセオリーとされていたが、連鎖数が増えれば多いほどいい「ぶよ通」では、そういったぶよも活用して、連鎖数を増やしていったほうが、勝率アップにつながるのだ。

その代表例が下にある4組の図。左側

にある2列は、階段積みに関係ない色がまざったときのフォローとしても使える。どちらも実戦でよく起こるケースなので、これらのカタチを忘れないようにしよう。

右側の2列は、最初から意図的に連鎖尾を増やしていくもの。どちらも、見た目が複雑なわりに、連鎖数が一つし

か増えていないのが難点かな。

いずれにしても、連鎖尾を延長させるポイントは「ひととおりの連鎖が終わったときの状況」が想像できるかにかかっている。最初は、同時消し（フリーリング連鎖）や不発に終わることが多いけれど、ゴミぶよ削減を目標として積極的に狙っていこう。

おもな拡散のパターン



雪崩式

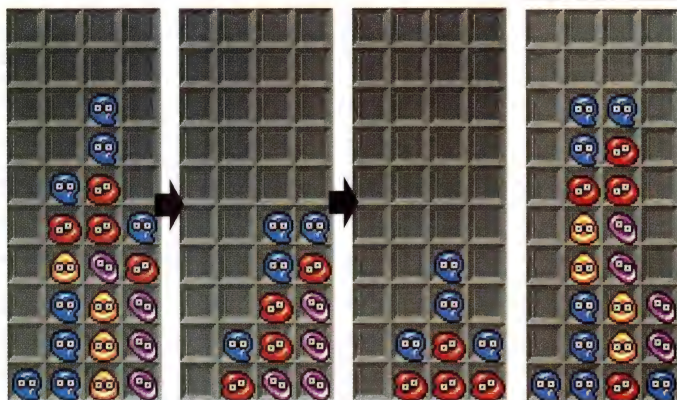
後尾(4~6列目)に仕掛けを加えて連鎖尾を延長させる方法だ。土台となっている階段積みが消えると、下から順々に追加部分が消えていく。かなり実戦向けのテクニックになっている。

この積み込みを成功させるコツは、4列目に1個、5列目に2個、6列目に1個という1-2-1のカタチでぶよを拡散さ

せること。こう積みば、4列目か6列目が1段分せり上がっても、ちゃんとぶよがつながる。つまり、仕掛けの下にゴミぶよがあったために、連鎖尾延長が不発に終わった……というケースが少なくなるのだ。

最終的に、1-2-1というカタチにこ

だわらず、下の「応用」のような連鎖が組めるようになれば、かなりの戦力となる。また、折り返しによる起爆装置が完成したあとで、連鎖数を増やしたくなったときも、このテクニックが非常に役に立つぞ。



応用

究極形



めくり階段積み

連鎖尾延長の発展形として、階段積み5連鎖が終わったあとに、それとは逆方向へ進む連鎖が起爆する「めくり連鎖」という積み込みがある。

ここでは、階段積みをめくりで起爆させる積みかたを紹介しよう。下にある図が、実際の積みかたの例だ。どういう原理なのか、これで把握してもら

いたい。積んでいくときのポイントは、以下の2点だ。

- ①下段の階段積みで、最後に起爆させる仕掛けのぶよを2~3段分高めに積んでおく。この部分が、めくったあとの土台部分になるからだ。
- ②上段部分の階段積みはかならず2-2形式にする。3-1でも可能だが、難易度

は急激に高くなる。

この積み込みの欠点は、配牌に左右されやすいこと。実戦で使用する場合は、ゴミの処理に注意しよう。



究極形



□ かんぬき式

これは、連鎖最後尾を消すための仕掛けだよ、べつの色で包んでしまう方法だ。前述の雪崩式と同様、連鎖尾を延長したいときに欠かすことのできないテクニックなので、状況にあわせて使いわけを心がけよう。

かんぬき式がもっとも狙いやすいパターンは、図にあるとおり。これに応用すれば、階段積みの土台に関係ない色を混ぜたときのフォローも可能になるのだ。ちなみに中央の図で、左から2列目に仕掛けてある黄ぶよは、4列目に載せてもかまわないぞ。

さらに外側から囲んでしまうのが右端の究極形だ。もっとも、ここまでやると、もはや大道芸だけど……。



□ めくり挟み込み

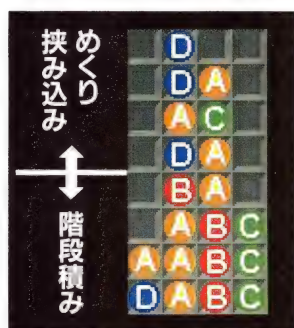
めくり連鎖シリーズ第2弾。原理は上記のかんぬき式と同じだけれど、かんぬき式では仕掛けを壁ぎわに集めるの

に対して、こちらは中央部分に積んでいくのが大きなちがいだ。

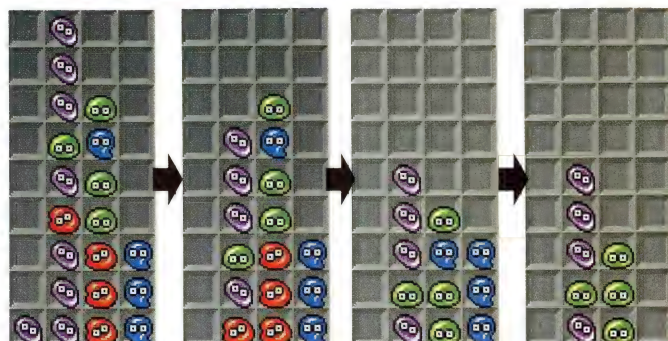
カンタンに説明すると、階段積みを土台として上部に挟み込みをつくり、その起爆装置を、階段積みの最後の連

鎖部分に担当してもらおうのだ。

基本形は左図のとおり。めくり階段積みとちがいで、すべて4個ずつ消すことができる（階段積みでは、めくる部分だけは5〜6個の長連にしておかないといけない）。ただし、挟み込みの原理を理解していないと、なかなか手が進まないのが最大の欠点だ。まずは、最後尾より一つ手前の列をちゃんと積めるように練習しよう。

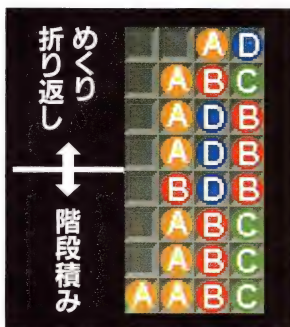


▲めくり時の起爆装置（4列目）が完成。あとは左に向かって連鎖を伸ばすだけだ



めくり折り返し

めくり連鎖シリーズ第3弾。今度は土台の階段積みが終わったときに折り返しが起こるような仕掛けだ。



壁ぎわの列を起爆させるぶよ（図の場合は緑）を、その真上に置く必要があるの、仕組みを理解するだけでも、かなりむずかしい。しかし、これを覚えさえすれば、あとはめくり階段積み

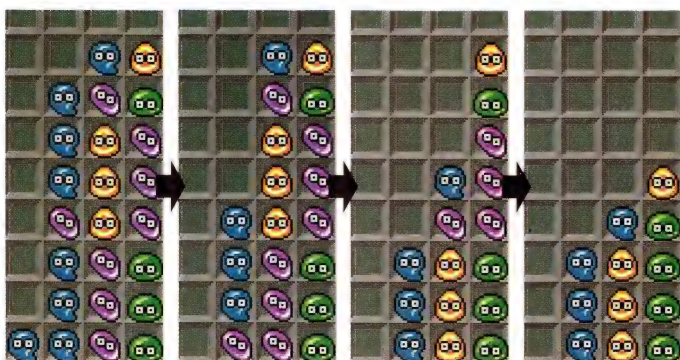


▲いちおうながら、折り返しとめくり折り返しを複合することもできるぞ

の要領で積んでいけばOK。めくり階段積みとちがって、1-3積みでも積み込みが容易なのがポイントだ。

ただし、めくり階段積みやめくり挟み込みのように、端列にゴミぶよを置くスペースがないので、この積み込みは、運に左右される部分が大きくなってしまふ。パターンにはめ込む雄型連鎖としては、もともと連鎖数を稼げる積みかたなんだけどもね。

究極形



後尾2列だけでめくる

最後は、めくりによる階段積み、挟み込み、その複合型を、すべて後尾2列のスペースだけで積む方法だ。ゴミぶよは端から3列目（この場合は紫の上）に捨てることのできるぞ。

めくり階段積みは、同色の組ぶよを渦巻き状に積み上げていき、その上に端列の土台を消すためのぶよを乗せることで完成できる。めくり挟み込みは、ふたぶよでも狙う価値が十分あるテクニック。この要領で、3連鎖前後を追加できるようにすれば、かなりの戦力アップとなるぞ。最後の複合型は、はじめはめくり階段積みだったのが、途中で挟み込みになるパターン。めくり階段積みの応用といったところだ。

階段積み式



挟み込み式



複合式





戦術⑤「テクニク集」

階段積み、挟み込み、折り返し、連鎖尾延長の4種類の戦術は、対戦のメインとして使われるテクニクだ。これら以外に、メインにはならないけれど、

特定の状況下においてよく使われているテクニクもある。戦術編の最後の節では、そうした小技をまとめて紹介するぞ。まわしや幽霊連鎖など、前作

から引き継がれているものも多いけれど、いざというときに役に立つ技術ばかりなので、ひととおさらいをしておこう。

起爆地点を高くする

おじやまぶよに負けないために、起爆地点を高い位置に持ってくるのは、もはやぶよ対戦の常識。隣の列よりも6段以上高くしておけば、たとえ赤玉分のおじやまぶよが降ってきても起爆装置は埋まらないのだ。

右の図が、起爆地点を高くする積みかたの例。矢印のついているぶよを消すと、連鎖が弾くようになっている。本当は中央部分を低くして、両サイドを高くするのがベストなんだけれど、少なくとも起爆地点を高くすることだけは心がけておこう。



▲折り返しから上へ伸ばした例。中央が高くなっていることで、実用度は低い



▲折り返し後を作らず、連鎖尾を伸ばした例。おじやまぶよ3段分まで耐えられる



▲5段分まで耐えられる優良例。知る人ぞ知る赤光貫斬波雷精地獄を利用したもの

フィーリング連鎖

究極のお手軽テクニクが、このフィーリング連鎖。なんにも考えずにどんどん積みあげていって、下部分にあるぶよを消して連鎖が起きるのを期待するという、完全に運任せの積みかただ。ひとぶよの、のほほが使ってくる戦法が、まさにそれ。

だけれど、うまく使えば強力な威力を発揮してくれるぞ。右の図のように、連鎖の最後の部分にフィーリング連鎖を取り入れるのだ。こうすると、連鎖

倍率が上がっているときに同時消しや長連鎖が起こるので、高得点を得ることができる。しかも、たとえフィーリング連鎖部分がうまく作動しなくても、その前に連鎖が起きているので、ちゃんと相手に攻撃してくれる。一種の保険のように使うわけだ。

フィーリング連鎖にやりかたのコツなんてないけれど、あえてうまくいくためのポイントをあげると、同じ色を集めて積んでいくこと、組ぶよを高速

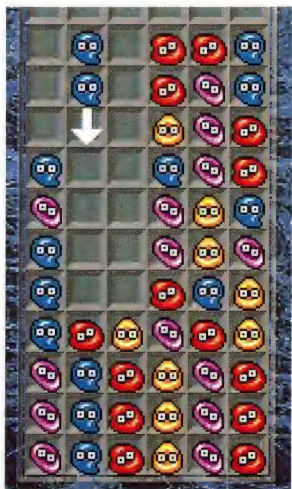
落下させて積み込み時間を短縮させること、そして一番大切なのは、過大評価しないこと。この3点だ。



▲まずは、とにかく積む。3列使えるので、右側に積んでいくのがいいだろう



▲おもむろに点火すると、これだけの偶然連鎖&同時消しが！ はー、お手軽



雲連鎖

前に少し触れたとおり、『ぶよ通』のフィールドは、画面上では横6列、縦12段しかないけれど、上部に見えないフィールド、13段目が存在している（ゲームギア版ではさらに14段目も存在する）。ここには色ぶよも置けるし、おじやまぶよだっで降ってくる。だから極端な話、この段を使って連鎖を組むことだってできるのだ。

ただし、ちょっとした不都合がある。
13段目にある色ぶよが、ほかの同色ぶよ
よ3個とつながっても、この4個のぶよよ
は消えないのだ。つまり、色ぶよは見
えている部分で4個つながらないと消

☐ まわし

前作では大活躍していたまわし。今回は相殺がついたため、おじやまぶさが落ちくるのを遅らせるより、相殺したほうがいい。そのため、まわしが必要になるのはみんなぶよでの時間かせぎや、相殺をオフにしたときくらいだけれど、とりあえず説明しておこう。

組および地面に接触してから、しばらくのあいだは移動させたり回転させたりできる。このときにボタンを押下して回転させていると、接着するまでの時間を長引かせることができるのだ。ただし、まわしていられる時間と回転には条件がある。地面との接触時

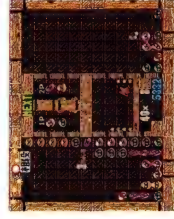


▲バグノーマルなまわし。ボ
タンを連打しているだけでし
い。プロシク幅の土音があ
ればまわすことが可能だ

えてくれない、ということ。

この性質を利用したのが、幽霊車頭というテクニク。同色ぶよ4個のうち、1個以上をわざと3段目に置いて、消えないようにしておく。この状態で下にあるぶよを消すと、13段目にあった色ぶよが見えるところに落ちてくるから、この4個の色ぶよがめでたく消えるわけだ。

下図がその流れを具体的に示したものの。赤いラインより上が、見えない13段目。2連鎖目（にきてい）の（か）雲連鎖目。フィーリング連鎖などと組み合わせ使ってみよう。



▼留意点前6ヵ月間は、かなり利用価値が高いトクニクとなる



▲階段積み最後に組み込むものも
いい。ちょっと極端だけど

まわが
可能な時間

④地面に接触している合計時間が
32/60秒未満

⑤地面との接触回数が8回未満

間の合計が60分の32秒を越えるまで、
または接触回数が8回を越えるまで。こ
の二つだ。

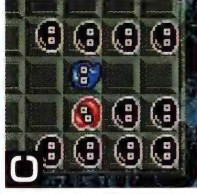
まわしを実行する場所は、下図のよう
なところ。図Aは普通の地面、図Bは
崖状になっているところ、図Cはくぼ
みのはしっこだ。それぞれにまわしか
たがあるので、覚えておこう。



▲レバーを左に入れながら、右回転ボタンを連打する。左右逆の場合は、レバーとボタンを逆にすれば大丈夫



▼レバーの入力方向には気をつけよう



▲レバーを左に入れながら、右回転ボタンを連打する。連打速度に自信があれば、レバーは必要ない

□ 回転によるぶよの動向

前ページで紹介したまわしにも関係してくれど、組ぶよが回転するとき、回転移動先に障害物があると、組ぶよ全体が反対側へ1プロックはじかれて、移動してから回転するようになっている。状況別の具体的な動向を、右にまとめてあるので、これを見て動きを押さえてもらいたい。

また、反対側にはじかれることもできない状況で、回転ボタンが2回押されると、クイックターンの処理になる。これも下に流れ図を用意してあるので、参考にしてくれ。

クイックターン



▲緑の移動先に床があるのでも上へ移動

▲壁があって回転できずに右へ移動する

▲壁にリヤマされて右へはじかれる

▲床に緑がぶつかると上へあがる

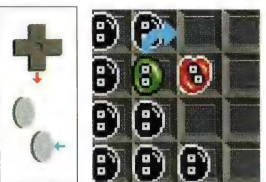
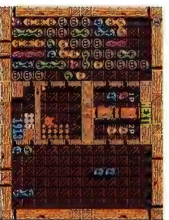
ノーマル回転



□ カベ越え・昇龍ぶよ

まわしているときのおよをよく見ると、軸ぶよ（周囲が光っているぶよ）が、1段上に浮き上がる瞬間があることに気づくだろう。これを利用したのが、昇龍ぶよやかべ越えといったテクニックだ。まずは昇龍ぶよから。

右の連続図をみてほしい。組ぶよがくぼみに入っているけれど、ここで右回転ボタンを押すと、2枚目になる。さらにレバーを右と、右回転ボタンを押したのが、3枚目の状態。結果、組ぶよが1段が上がっているのだ。これが昇龍ぶよ。つまりこの状態でいえば、レバーを右に入れて右回転ボタンを連打しているら、1段めの段差ならドボンして、カベ越えを使うことも可能。金熊様でも右に持



登っていくのだ。

昇龍ぶよを利用して、12段目まで積みあがった列（カベという）を越えて、画面外の13段目を通して反対側へと移動させるのが、カベ越えというテクニックだ。実戦で使う場合は、カベの隣の列を11段目まで積みあげて、カベの方向に同じ向きに回転ボタンを連打するだけでOK。カベを越えるだけでなく、このテクニックが応用できるぞ。



▲「こんなとこまで登ることができるぞ」
▲「こんなとこまで登ることができるぞ」

□ ちぎりの理論

組ぶよを段差のある場所に横にしておくと、かたほうのぶよがちぎれて下に落ちていく。仕掛けを作るうえで重要な技術だけれど、ちぎったあとにぶよが落下しているぶんだけ、タイムロスをしているのだ。加速度が設定されているので正確には説明できないけれど、ちぎった直後は1ブロック落下するのに30分の8秒、最速でも30分の1秒かかる。しかも、ちぎったぶよが地面に設置するとき、“ぶよん”となるアニメーション処理が行なわれる。これにかかる時間が約60分の20秒(=30分の

① ちぎり後のぶよが1ブロック落下する時間=1/30~8/30秒

② 設置時のぶよアニメーション処理時間=約20/60秒

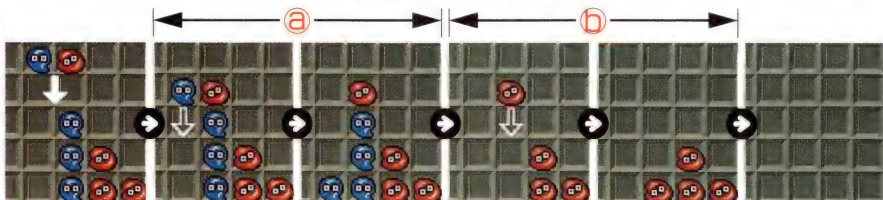
10秒)。設置アニメーションだけでもかなりの損をしているのだ。

また、連鎖か進行するときにもタイムロスをしてしまう要素がある。ぶよが消えて、上に乗っているぶよが落下するとき、その距離によって連鎖にかかる時間が変化するのだ。こちらの落

下速度は一定で、30分の1秒で1ブロック分落下する。

下にある図で説明しよう。③の部分がかたほうをちぎって落下している時間、④の部分が連鎖して仕掛けのぶよが落ちている時間だ。全体で約30分の25秒のタイムロス。これは大きいぞ。

ちぎりの流れ

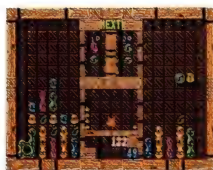


ちぎらない工夫を

実戦で仕掛けを作っていくときは、なるべくちぎらないほうが有利になる。といっても、まったくちぎらずに連鎖を組んでいくのは至難のワザなので、ちぎらないといけない場合だけちぎり、必要がない場合は、なるべくちぎらずに置いていくようにしよう。

ちぎらずにすむ状況を例としてあげてみる。例1は折り返し部分を作っている。結果として同じ配置になるので、ちぎらないほうが正解だ。例2は階段積みの起爆。これだと点火までに1秒以上の差がついてしまう。例3も階段積み。2-2にすることで、ちぎっている時間を稼いでいるわけだ。なるべくちぎらずに組めるようになるろう。

▶上級者どうしの対戦では、わずかな時間でも勝敗に影響してくる



□リバーシブル連鎖(R-階段積み)

リバーシブル連鎖とは、階段積みを基本にして、左右どちらに点火しても連鎖する仕掛けのこと。起爆色が2種類になるので、待ちが広くなるぞ。

右の図が、そのパターン。

Aは階段積みと挟み込みがミ

ックスされていて、紫・黄で

点火する以外に、それぞれに

挟み込んである赤・水色でも

起爆できるのがミソ。Bは左

右どちらからでも階段積みにな

っている状態。ここから連鎖

を伸ばすと、CやDのような

になるぞ。究極形は、13連鎖

のリバーシブルになっている。

ただ、余分な仕掛けを積み

だけ、時間がかかるのが難点。

仕掛けが完成したときに、相

手がまだ積み込み中だった

ら、さっさと点火してしまっ

たほうがいいだろう。

究極形



A. 階段積み+挟み込み



C. R-階段積み連鎖



D. R-階段積み連鎖



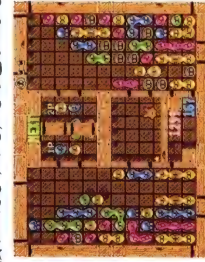
B. R-階段積み連鎖



□2重の起爆装置

リバーシブル連鎖は極端な例だけれど、普通に連鎖を組んでいるときでも、起爆できる色が2種類ある(両面待ちになる)ように積むことは、重要なポイントとなる。起爆色が2種類あれば、色がなくなると起爆できず、おじやまぶよで埋まってしまうという最悪の事態が起こる可能性が減るのだから、死活問題とまで言ってもいいくらいだ。

では、実際にはどういう積みかたをすればいいのだろうか。右にある図で説明しよう。左端の図が基本形。こういう積みかたをすると、どの色のぶよを



▲安心のために作る仕掛け



消しても連鎖する。実際では、赤を折り返して部分に見立てて、緑が紫を消すことが多い。

この形を応用してみたのが、中央にある図だ。左端の列は折り返しの列になっている。これだと、赤でも水色でも起爆できるわけだ。

さらに、折り返しを作るときに知っておきたいのが、右端の図。このように積んでいくと、もし赤がなくなっても、土右部分の水色に点火すれば連鎖が発動するのだ。おじやまぶよの緊急回避方法として覚えておこう。



▲リバーシブル連鎖にあつたAのパターンを応用している。折り返しの数をきまにできるようにしないと、この緊急回避用フレームシヨンは完成しないぞ

つぶし専用積み

相手の仕掛けを10〜30個程度のおじゃまぶよで埋めてしまうのが、つぶしという戦法。相手が起爆する前におじゃまぶよを降らさないといけないので、ゆっくり仕掛けを組んでいる時間はないし、大きな連鎖をしていると、それだけ時間がかかってしまうので、2〜3連鎖で大量のおじゃまぶよを発生させる必要がある。

つまり、つぶしをするときに有効な

のは、連鎖よりも同時消しなのだ。同時消しの利点は、消え終わるまでが早だけでなく、いつ起爆しても効果的であること。相手のでかたを見て、すぐ点火するか、そこから破壊力をつけて一撃必殺の規模にするか、自由に決められるのだ。ベストなのは、いつでもつぶせる状態で、十分な破壊力を持たせていけるように積んでいくこと。下の3例がその理想形になっている。



▲2連鎖ならば、相手に対処するヒマをあたえずにおじゃまぶよを降らせることができる。とにかくスピード命の仕掛けなのだ

2連鎖多色消し



同時消しを発展させて、多色同時+長連をする仕掛け。これだけで赤玉2個分のおじゃまぶよが発生する。こういう、2連鎖で赤玉以上の破壊力を持つ攻撃を「ヘルファイヤー」と呼ぶのだ。

ダム積み



あいだにべつ々の色をはさみ、その上下に同色ぶよを並べて、多色同時消しにする方法。赤玉2個弱分の破壊力を持っている。慣れればかなりの成功率で組めるようになるぞ。

デビルスツインタワー



左右に2連鎖同時消しを作る。図のように、1連鎖目を同色にしておくと、同時に点火することも可能だ。べつべつに起爆して、2段攻撃にするのもいいだろう。同時点火で赤玉2個半。

ゴミの残しかた

連鎖を組んでいくときに、いちばん問題になるのが、連鎖に必要なゴミぶよの処理だ。

基本的には、同じ色のゴミぶよは、なるべく1か所に集まるように捨てていく。近くに集めておけば、連鎖している途中でくっついて、消えてくれる可能性があるからだ。もし消えなくても、その連鎖が終わったあと、つぎの仕掛けを組むときに、その材料として活用することもできる。ゴミをゴミと

してほうっておくだけでなく、利用してしまうわけだ。

折り返しをしているときや、連鎖の起爆地点がおじゃまぶよで埋まってしまったときは、同色ぶよを1か所に集める必要がある。このときに、集めたい列の隣の列に、どうしてもゴミぶよがたくさんで、そこだけ高くなってしまいうことがあある。そんなときは、ムリに1列に集中させずに、隣の列まで使って連鎖を組んで、ゴミを減らすほうが



いいだろう。連鎖を組むことで2色のぶよが必要になるため、ゴミの減る量が減るからだ。

ゴミの処理方法がうまい人は、かなりの実力者といえるぞ。

▲どうしても捨てる場合は、連鎖途中の仕掛けに巻き込まないように



戦略編“こう戦えっ!!”

これまでに解説してきたのは、ふたぶよを戦ううえで、具体的に身につけたい戦術、テクニックだった。実際のプレイでは、これらの戦術を駆使して対戦することになる。ここからは、どの戦術をどのように使いわけなのか、という戦略の紹介をしていこう。

すべての戦術、テクニックをひととおり修得しているものとして話を進めるので、まだウデに自信のない人は、

すぐに前のページにもどって復習をするほうがいざだろう。

基本的な戦略は、もちろん相手よりも大きい連鎖を組み、さきに起爆すること。そのために階段積みや挟み込み、折り返しなどの戦術を身につけてきたんだけど、そう一筋縄ではいかないのが『ぶよ通』のおもしろいところだ。では、いろいろな方向性の戦略を解説していこう。



▲階段積みを使うのか、挟み込みでいくのか、速攻か、大連鎖か。実戦では、戦略が重要なポイントとなる

連鎖相殺後の考察

まずは右の表を見てほしい。上のA表は、4個ずつ消えていく連鎖を両者が同時に起こしたとき、最終的に発生するおじゃまぶよの個数をまとめたものだ。たとえば、自分か3連鎖、相手か2連鎖のときには、相殺の結果、相手に9個のおじゃまぶよが降るとのこと。数字がプラスなら相手に送られ、マイナスなら自分にくる。下のB表は、自分側の連鎖の最後が2色同時消しになっている場合(3連鎖なら、3連鎖目に2色が4個ずつ消える)。

この表から考えると、相手が6連鎖以上を起爆した場合、こちらも同数の連鎖を起こさないと、勝負が決まるほどのおじゃまぶよが降ってきてしまう。ただし、最後に同時消しを作っておけば、相手の連鎖数より1連鎖少なくても、しのぐことができるのだ。

発生する赤玉の個数が増えるほど濃い色になっているので(プラスが青、マイナスが赤)、この表からいろいろなことを読みとってほしい。

▶長連や同時消しがあれば話はべつだが、6連鎖が勝敗のめやすとなる



連鎖対決後に降るおじゃまぶよ個数

A表	相手	2連鎖	3連鎖	4連鎖	5連鎖	6連鎖	7連鎖
	自分						
	2連鎖	0	-9	-27	-64	-119	-192
	3連鎖	9	0	-18	-55	-110	-183
	4連鎖	27	18	0	-37	-92	-165
	5連鎖	64	55	37	0	-55	-128
	6連鎖	119	110	92	55	0	-73
	7連鎖	192	183	165	128	73	0

※通常おじゃまぶよルール、マージン変化前の状態で、両方とも4個ずつ消えていく連鎖の場合。小数点以下は四捨五入。

B表	相手	2連鎖	3連鎖	4連鎖	5連鎖	6連鎖	7連鎖
	自分						
	2連鎖	8	-1	-19	-56	-111	-184
	3連鎖	21	12	-6	-43	-98	-171
	4連鎖	49	40	22	-15	-70	-143
	5連鎖	104	95	77	40	-15	-88
	6連鎖	177	168	150	113	58	-15
	7連鎖	268	259	241	204	149	76

※A表と同じルールにおいて、自分側のみ、連鎖の最後が4個ずつの2色同時消しになる場合。小数点以下は四捨五入。

□ 相手が起爆したら

自分がまだ連鎖の仕掛けを作っている途中で、相手が連鎖を起爆してきたときは、その連鎖数によって対処法を変えていこう。3連鎖と6連鎖では、その方法が大きく変わってくるぞ。

ただ、相手の連鎖数によって手を変えるということは、相手の仕掛けを見て、瞬時に何連鎖なのかを判断できるようにしていないといけないわけだ。階段積みのような、わかりやすい

仕掛けならまだしも、挟み込みで組んでいると、連鎖数を判断するのがむずかしい。正確な連鎖数を判定できなくても、「大きそうだな」「それほどでもない」程度は判別できるようになろう。

① 相手が3連鎖以下の場合

相手が3連鎖以下で起爆してきた場合は、さしたる対処をしなくても、なんとかなることが多いぞ。10個程度のおじやまぶよしか降ってこないから、その一撃が致命傷になることは少ないのだ。ただし、仕掛けの起爆地点が埋まってしまいそうなときは、その部分にちがう色を挟み込んで高くしておかないといけない。相殺しようとする、相手の連鎖がすぐに終わってしまっ

間にあわないことが多いので、新しい起爆地点を作りつつ高くするほうがいいだろう。注意しないといけないのは、同時消しや長連が多数含まれている場合。かなりの破壊力なので相殺が必要になってくる。これを狙っているときは特殊な積みかたになるため、相手の積み込みに異常を感じたら、こちらも同じように同時消しや長連を組み込んだ仕掛けを作っておくといいぞ。



▶ 2連鎖でもこんな積みかたをしていると……



▶ これほどの破壊力を持つてしまふ。要注意

② 相手が4～5連鎖の場合

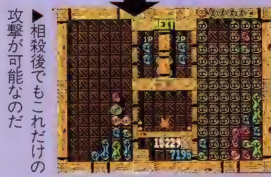
対処に困るのが4～5連鎖のときだ。5～12段分のおじやまぶよが降ってくるので、相殺しないといけないんだけど、どれくらいの規模の連鎖を動かすかが問題。3連鎖程度で個数を減らし、降ってきたおじやまぶよを利用して連鎖を組んでいくのも一つの方法。同じ4～5連鎖で相殺するのもいい。ただこの場合だと、こちらが相殺している最中に、相手がつぎの連鎖の仕掛け

を組めるため、第2波がすぐにきて、結局埋められてしまうことになりやすい。それならば、わざと相殺せずにおじやまぶよを落とし、それを掘って埋まった仕掛けに起爆する、という手を取るのもいいだろう（埋まっても掘りやすい状況にかぎる）。

7連鎖以上の仕掛けが完成しているなら、まよわずに即点火すべし。まず勝ちが確定するはずだ。



▶ 7連鎖ができていればすぐに点火してしまえ



▶ 相殺後でもこれだけの攻撃が可能なのだ

③ 相手が6連鎖以上の場合

前ページで検証したように、6連鎖以上が発動すると、それに準じるくらいの連鎖で対抗しなければ、負けが確定してしまう。6連鎖VS5連鎖だと、5連鎖のほうの負けがほぼ決定的になってしまうのだ。つまり、相手が6連鎖以上を仕掛けてきたら、その連鎖が終わる前に、こちらも最低6連鎖（または5連鎖同時消し）を起爆しないとイケないわけ。3連鎖しかできてないけど、とり

あえず起爆しておこう、というのはまったく無意味なのだ。そこで、相手の連鎖が進行中に、速攻で連鎖をのぼすか、同時消しを作るといった戦法が必要になってくる。やりやすさからいえば同時消しがラクだけれど、そのぶん破壊力も低い。ただ、短時間で連鎖を二つ以上伸ばすのはまづ無理なので、連鎖延長は一つまでにして、あとは同時消しを狙うようにしよう。



▶ 相手の連鎖終了ギリギリまで手をつくして起爆



▶ 同時消しも3色になると威力が倍増。活用せよ

大連鎖の戦略

起爆タイミング

このページでは、大連鎖を組んでいるときの戦略を説明していこう。まずは起爆するタイミングについて。

連鎖を動かす場合、相手が仕掛けを動かせないときに、おじやまぶよが降るようなタイミングで起爆するのが理想的。相殺されないようにおじやまぶ

よを送るのだ。起爆地点が完成していないとき、少量のぶよを消しているとき、連鎖が終わった瞬間などが狙い目。仕掛けが完成していても、戦況を見はからって点火するのが上級者のやりかただ。ただし、こちらが7連鎖以上で、相手がそれより2〜3連鎖少ない仕掛けしかできていなければ、すぐに点火すること。これで勝負が決まるからだ。

▼相手よりもさきに仕掛けを完成させて、起爆のタイミングを待つのだ



相手を誘爆する

『ぶよ通』では、相手が起爆したら自分も起爆する、というのが一つのセオリーになっている。そこで、大連鎖の仕掛けが完成したら、2連鎖程度のダメージ連鎖を起こしてみよう。相手が思わ

ず起爆したら、そのあとにこちらの大連鎖をお見舞いする、という誘爆作戦ができるぞ。トラップであることに気づかれて、相手が起爆しなくても、おじやまぶよで少しだけ埋めることができるという、王手飛車取りのような戦法だ。さとられないように実行せよ。



▶トラップにハマてしまおう

埋めてからの起爆

上の2項にも関係するけれど、大連鎖を起爆する前に、小規模の連鎖を起こすというのは、かなり有効な作戦だ。それに付れて相手が起爆してくれば、その連鎖が終了するまでに大連鎖を起爆すればいいし、相手が起爆できなければ、そのまま埋めてしまえる。

この埋める、というのかなり効果的で、おじやまぶよを掘るにしても、

▶まずは前座の連鎖を起こして、相手の仕掛けを埋めてしまう



▶つづいて真打ちの仕掛けを起爆する。安心の2段がまた



新しく連鎖を組むにしても、それなりの時間がかかってしまう。つまり、しばらくは無防備状態にできるわけ。この状態ならば、大連鎖を起動しても相殺される可能性は低いし、もし途中で

連鎖が止まっても、小規模連鎖の波状攻撃のようなカタチになるので、これはこれで有効な戦術になる。ゴミぶよを利用して、埋めるための仕掛けを作るのが、効率よくていいだろう。

いつでも起爆できるように

大連鎖を組むときは、たいてい折り返しを使うことになる。折り返しだと、連鎖を伸ばすときに挟み込みを多用することになるけれど、このとき大切なのが、いつでも起爆できるような伸ば

しかたをすることだ。挟み込みの欠点は、起爆地点が埋まりやすいこと。連鎖を伸ばそうとして挟み込んだ色のぶよがなかなか落ちてこない、そんなときに相手が起爆してくると、手も足もでなくなってしまう。

挟み込むときにちょっと工夫をすれ

ば、たとえば挟み込んだ色がなくても、連鎖を起爆できるような積みかたになる。左下にあるのが、折り返したあとに挟み込みで連鎖を伸ばしている図。左の図では、赤のあいだに緑を挟み込もうとしているけれど、この状態なら赤を消すだけで連鎖がスタートする。右だと、緑が3個ないと起爆できない状態になっている。もちろん、左のほうが融通がきいて便利なわけだ。

かならずこういった工夫をしないといけない、ということではないけれど、普段から心がけるようにしていれば、勝率は確実に上がっていくぞ。



▶緑の上に赤を置いて連鎖を伸ばす予定。緑がこなければ赤で起爆が可能



▶教科書どおりの挟み込み。NEXTに緑があるなら、これでもかまわないぞ

□ つぶしの戦略

つねに2~3連鎖を

つぶしとは、連続しておじやまぶよを送り、相手の仕掛けをつぶしていく戦略について。ジャブ連打とも言われるこの方法は、大連鎖勝負が多くなった『ぶよ通』において、かなりの重要度を持つようになったのだ。

つぶしの基本は、とにかく切れ目な

くおじやまぶよを送ること。それも2個や3個じゃ話にならない。少なくとも1段分のおじやまぶよ、つまり2~3連鎖を連続して動かす必要がある。

大事なのが、一度つぶしを行なうと決めたら、徹底的につぶしていくことだ。途中から大連鎖に転向するなんてことをしていると、埋まっていた仕掛けを掘りだす時間を相手にあた



▲上級者にも有効な戦略だ

えて、それまでのつぶしが無意味になってしまうぞ。

つぎの仕掛けまで考える

それでは、実戦でつぶしを行なうときに、どういうことに気をつけたらいいのだろうか？

2~3連鎖を作るのは、はっきりいってだれにでもできること。ただ、それ



を2回、3回と連続して、しかも間をおかずに作るには、ちょっとしたコツが必要になってくる。それは、つねにつぎの連鎖形を思い描きながらぶよを積んでいく、ということだ。

下にある図が、その一例。最初の3連鎖には、黄色ぶよはまったく関係して

いない。関係ないから適当に捨てておこう、というのではダメ。赤→水色→紫という3連鎖が終わったあとのフィールドの状態まで考えて、つぎの連鎖を作りやすくするような位置に置いていくのが、つぶしをするうえでの重要なテクニックなのだ。この場合だと、すでに2連鎖の仕掛けができています。

カンタンに言う、連鎖が終わったあとに同じ色が集まるように置いていく、たったこれだけ。あとは、挟み込みなど即興で連鎖を作る技術を駆使して、仕掛けを作っていけばいいのだ。

相手に起爆されたら

つぶしは、おもに相手が大連鎖を狙っているときに用いるテクニック。そのため、攻めが甘いと大連鎖を起爆されてしまうわけだ。そうなったら、はっきり言って勝ち目はない。残ってい

る仕掛けを伸ばしたり、同時消しを加えて対抗することもできるけれど、たいていの場合は、なすすべもなくおじやまぶよに埋められてしまう。そうならないためにも、ひっきりなしにおじやまぶよを送らないといけないのだ。

つぶしをするときは、相手に一度で

も点火されたら終わりという、背水の陣の気持ちでのぞんでいこう。

ちなみに大連鎖の予定が、まちがえて3連鎖くらいで起爆してしまったときも、つぶしに移行したほうがいい。消してしまったぶんだけ、相手よりも仕掛けの完成が遅くなるからだ。

□ コピー積みの戦略

コピー積みとは、相手とまったく同じように積んでいくこと。もしも最後まで同じように積んでいければ、連鎖しても同じ数だけのおじやまぶよが発生するので、ピッタリ相殺されてどちらにも降ってこなくなる。

コピー積みは、相手が起爆してからが勝負。相手の連鎖が進行中に、こちらの仕掛けに長連や同時消しを追加したり、場合によっては連鎖を伸ばしてから点火するのだ。そうすれば、かな

らず相手よりも多くのおじやまぶよを作れるので、絶対に勝つことができる、というわけ。

問題は、相手の積み込みスピードに

ついていけるかどうか。また、相手はジャブ連打をしてきた場合は、一方的に負ける可能性が高い。リスクの大きい、大道芸的な積みかただ。



▲相手が起爆したあとに、オマケをくっつけてスタート。7連鎖以上なら勝ち確定

□ おじやまぶよが降ってからの戦略

おじやまぶよが降ってきた場合の対処方法は、その量によって変わってく

る。積もっているおじやまぶよの個数をおおざっぱに3段階にわけて説明し

ていこう。なお、大連鎖を組んでいると仮定して話を進めていくぞ。

10個以下の場合

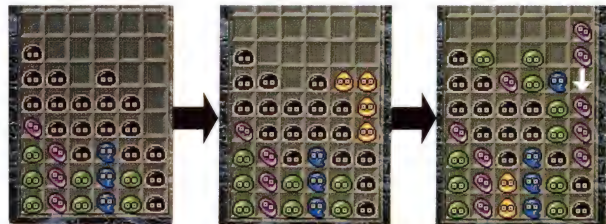
横1〜2段、つまり10個くらいのおじやまぶよが降ってきた場合は、とにかく無視して仕掛けを作っていこう。または、比較的ラクに消せるおじやまぶよを利用して、連鎖を作っていくといい。たとえば、折り返し部分を作っている最中に降ってきても、右図のようにおじやまぶよを挟み込んで連鎖を伸ばしていくことができるのだ。

おじやまぶよを組み込んでの連鎖で気をつけたいのは、仕掛けになっているおじやまぶよが、さきに消えてしまわないようにすること。おじやまぶよを挟み込みのようにして使うことが多くなるけれど、連鎖がそこまで進行する前に、ほかの場所で消えたぶよが巻き込んでしまって、予想に反した消えかたをすることがよくある。おじやまぶよのまわりは、とくに注意して連鎖を組んでいこう。



15〜30個の場合

横3〜5段=20個前後のおじやまぶよが降ってくると、積んでいた仕掛けがすっぽりと埋まってしまう。しかし、それほど深く埋まっているわけではないので、起爆地点の周辺のおじやまぶよを集散的に消し、残りの仕掛けを積んでから連鎖を動かそう。おじやまぶよを消すというタイムロスが気になるなら、おじやまぶよの上で連鎖を組んで、そのまま内部につながっていくような仕掛けにすればいいだろう。おじやまぶよを内部から巻き込めるので、



連鎖が終わるとおじやまぶよの掃除まで完了するというオマケつきだ。

折り返しが完成している場合は、とりえず折り返し部分だけでも消せば、端列付近のおじやまぶよもなくなるので、その後の対処が容易になるぞ。



◀すばやく対応しないと、相手からの第2波がやってくる。急げ！

45〜60個の場合

フィールドの上のほうまでおじやまぶよで埋められてしまった場合は、とにかく生きのびることを考えよう。よっぽど配牌がいいとき以外は1連鎖ず

つ消していくのだ。ゴミを1、2個しかださないで連鎖が組める場合にだけ、2連鎖を狙っていくようにしよう。

また、おじやまぶよが予告として蓄積されたら、そのとき落ちてきている組ぶよは一番高い列に積むこと。低い

場所に落とし込んでしまう人がいるけれど、それだと埋まってしまっても利用できなくなる。高い場所に置けば、埋まってもすぐに掘り起こせるし、下図のように埋まらないで消せるかもしれないからだ。



全消しの戦略

全消しボーナスにも深い戦略があるぞ。それにはまず前段階として、全消しをしやすい1〜3手目のパターンをあけてみた。Aは当然、高速落下させて全消し。Bは4手目に赤・紫がくれば全消し確定、赤または紫の同色ならば、まだ可能性は残される。Cだと、あと3手のうちにちがう色がこなければ可能性アリ。Dは赤を消さずに残しておいて、黄がくるのを期待しよう。

大まかに言えば、1〜3手目で登場したすべての色が2個以上あれば全消し

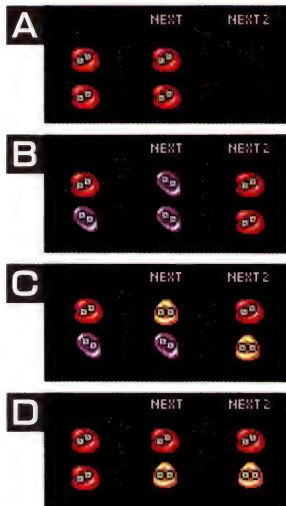
▶連鎖で全消しをする必要はない。途中で消すのも全消し獲得の戦略だ



のチャンス。こんな場合は積極的に狙っていい。少なくとも7手目くらい(3連鎖ができるころ)までは、つねに全消しのことを考えて積んでいくようにしたい。

ところで、対戦開始時にNEXT部分に見えている合計4個のぷよの色数は、対戦レベルで激甘を選んだときに出てくる色数と同じになっている。つまり、普通だと激甘は3色なので、開始時に見えている4個のぷよは多くても3色しかないのだ(激甘が2色のゲームギア版や6個消しルールだと2色)。もちろん、4色や5色になる辛さを選んだら、3手目に降に4色目、5色目が出現するけれど、2手目までには絶対に登場しない。全消しを狙うときの色のめやすにするだけでなく、連鎖を組む場合でも置く向きの参考になるぞ。

全消しを狙う手



両者が全消しをした場合

両者ともに全消しボーナスを取ると、いつ清算するか(=つぎのぷよを消すか)が重要なポイントになってくる。

相手がすぐに清算しても、決して相殺してはいけない。自分側におじやま

と、こういう状態になる



ぷよが降ってきてから清算しないと、せっかくのボーナスが相殺によって消えてしまうからだ。できれば、相手フィールドがせまくなるまで温存してから清算するのがベスト。ただし、4連鎖以上で清算してきた場合は相殺しないに負けてしまうぞ。また、連続して全消しを取れるときは、すぐに清算して新たなボーナスをもらおう。

連鎖で清算する場合は、多くても3連鎖までしておく。全消しボーナスの利点は、少ない連鎖でたくさんのおじやまぷよが送れる、カウンター的な使

▼相手が清算してもガマン。おじやまぷよの上で連鎖を作りつつ、時期を待つのだ



いかたができること。4連鎖以上だと、連鎖が終わるまでに時間がかかるため、この利点を活かさないのだ。できれば1連鎖同時消しで清算したい。

一方が全消しをした場合

もし自分だけが全消しをした場合、これだけでイッキに有利になるぞ。相手がぷよをいくつか積むのを待ってから清算すれば、それだけで勝利はほぼ確定する。温存したまま大連鎖を組んでいき、相手がつぶしにきたら清算しておじやまぷよを相殺する、という使いかたも可能だ。

反対に、相手だけが全消しをした場合はどうするか。全消しボーナスのおじやまぷよは、4連鎖分とはほぼ同量なので、ウデに自信があるのなら速攻で4連鎖以上を作って相殺してしまおう。8連鎖が作れれば、ボーナスの有利性をなくすることができる。自信がない場合は、ジャブ連打で埋めていくしかない。いつ清算されてもいいように、フィールドにたくさんのおぷよを置かないように。



▲ジャブ連打で、どうしても清算しないといけないうような状況に追い込むのだ。タイミングをはかって清算されるよりはまし



特殊ルールでの戦略

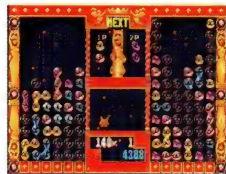
得点ぶよルール

これまで説明してきた戦略は、通常ルールを前提としている。ここからは、それ以外の特殊ルールでの戦略を、カントンに説明していこう。

まずは得点ぶよルール。基本的な戦略として、相手におじやまぶよを送る場合は、十分すぎるほどの量を送らないといけない。中途半端な量だと、その得点ぶよを利用してこちら側に大量のおじやまぶよを送り返されてしまう

からだ。よって先制攻撃をする場合は、少なくとも7連鎖以上はほしいところ。ジャブ連打で勝とうとしても、まずできないと思ってもらいたい。

大連鎖なんか組めないという場合は、同時消しを多用したカウンターを狙っていこう。相手におじやまぶよが降るまでに時間がかかる連鎖より、同時消しで一度に大量に落としていくのが有効になるからだ。



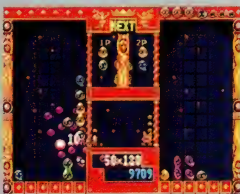
◀赤玉1個程度の攻撃は逆に相手を有利にしまつこともある

それ以外にも、下記のようないくつかの戦略があるので、自分のプレイ・スタイルにあったものを選んで、実践で活用してみよう。

猛進派

とにかく大連鎖を

パワーで押していく、猪突猛進型のアナタには、とにかく大連鎖を作ることをオススメしよう。折り返しを作れば8連鎖が確定するので、これでイッキに勝負をつけるのがいいだろう。ただ、両者とも大連鎖を狙っていれば普通の対戦と同じ駆け引きになるけれど、相手が速攻できたら、とても不利になる。状況によって戦法を変える必要があるぞ。までの戦略がそのまま応用できる



▲大連鎖勝負になった場合は、これ

正攻法

得点ぶよを巻き込め

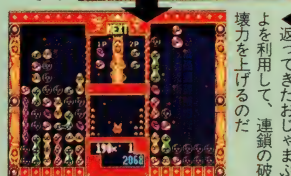
セオリーを好むアナタは、得点ぶよの特徴を活かした戦いかたをしてみよう。相手が送ってきた得点ぶよをたくさん連鎖に巻き込んで得点を稼ぎ、そのぶん相手により多くのおじやまぶよを送るという戦法だ。巻き込むときは、なるべく後半の連鎖で消えるようにすること。連鎖倍率が上がっているのだから、それだけ有効に活用できるのだ。



勝負師

究極の10倍返しを狙え!

勝負好きなアナタには、ギャンブル戦法をお教えしよう。たとえば、相手が5連鎖を起爆してきた場合、瞬時に仕掛けて手を加えて4連鎖同時消しを起爆する。こうすると、相殺しきれなかったおじやまぶよが少しだけ降ってくるので、それを巻き込んで得点を稼ぐのだ。これよりもさらに上をいく戦法は写真で紹介。



◀返ってきたおじやまぶよを利用して、連鎖の破壊刀を上げるのだ

外道

甘口を選んで...

どんな手を使ってでも勝たたいという、勝利にどん欲なアナタ。こんな戦法はいかがでしょう。まずは甘口を選んで、開始時におじやまぶよを落とす。そうしたら、おじやまぶよの上で



左のような仕掛けを作るのだ。こうすると、3連鎖で赤玉が2個できてしまう。無敗を手に入れるかわりに、友だちをなくしてもいいという人は使ってみよう。

□ 固ぶよルール

降ってきたおじやまぶよが少量でも、なかなか消えてくれないために、その処理に手を焼いてしまうのが固ぶよルール。通常のおじやまぶよならすぐに掘って復活できる量でも、固ぶよになると復活はむずかしくなる。だから、得点ぶよのときとは逆に、こまかい連鎖をつづけて起こし、相手を少しずつ埋めていくのが効果的になるのだ。

大連鎖を狙う場合は、おじやまぶよ対策をいつもより念入りにすること。仕掛けが一度埋まってしまうと、それを掘りおこして起爆させるのが困難なので、ちょっとやさそつのおじやまぶよではピクともしないような積みかたをしつつ、連鎖を組んでいきたい。

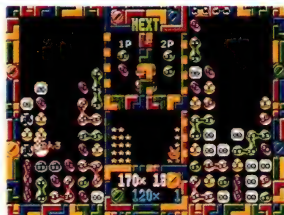
もしも仕掛けを埋められてしまった場合は、組んであった部分はあらかじめ、固ぶよの上で新しい仕掛けを作るのが得策。このときに、固ぶよを1発消しするような組みかたにしていこう。固ぶよルールでは、ダメージをあたえ

て通常のおじやまぶよにした場合と、その通常おじやまぶよを消したときに得点が入るようになっている。これを得点ぶよのように利用するのはもちろんだけど、1発消しにすればさらに高い得点もらえるのだ。右下の図のように、少ない連鎖でもかなりの量のおじやまぶよが発生するぞ。

うまく1発消しをするには、デコポコした場所で、挟み込みを主体とした連鎖を組むといい。なお、固ぶよの上なら3-1の階段積みでも連鎖することも知識として知っておこう。



760点=おじやまぶよ 5個



▲うまく1発消しをからめれば、得点ぶよよりもたくさんの点数を得ることができる。工夫することを忘れるな



8,700点=おじやまぶよ 62個

□ 6個消しルール

6個消しになると、かなり特殊な戦法を使わないといけなくなる。

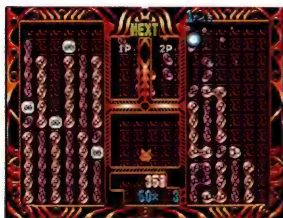
ぶよを6個もつながないと消えないということは、仕掛けを作ると、4個消しのときよりも置いておくぶよの個数が増えることになる。必然的に、自由に使えるフィールドがせまくなってしまふのだ。また、フィールドの上半分までおじやまぶよが積みあがると、同色を6個も集めないといけなために、復活することがむずかしくなる。この



▲連鎖は狙わなくていい

2点から考えて、大連鎖よりも2~3連鎖の長連鎖を狙い、相手のフィールド下半分が埋まったら、単発で消してチマチマとおじやまぶよを降らせるのが、効果的な戦法になってくるぞ。

また、出現する色数が減るので、全消しが狙いやすくなるのもポイント。提示される対戦レベルをいじらなければ、2色しかでてこないため、容易に全消しができるのだ。そうえ、全消しで得られるおじやまぶよは30個と破格(ゲームギア版のみ18個)。かならず狙っていこう。



▲5個までならつなげても消えないから、かなり強引に積んでいくことができるのだ



4,040点=おじやまぶよ 20個

もう1点は、おじやまぶよが固ぶよになること。固ぶよルールの項でも書いたように、1発消しをするより多くの得点もらえる。さいわい、このモードでは、固ぶよをグルッと囲むようにすれば、カンタンに1発消しができるのだ。これも必須テクニックだぞ。

□ 2個消しルール

特殊ルールの中で、いちばん戦略がむずかしいのが、この2個消しルール。たったの2個つなげただけで消えてしまうので、連鎖の仕掛けを作るのにとっても骨が折れるのだ。

基本的には、階段積みを応用して連鎖を作る。強引に表現すると、1-1の階段積みを作るわけだ。さらに、同時消しを大量に作るようにしよう。右下にある図が、格子積みと言われている積みかた。階段積みの最後の部分に、とにかくぶよを積んでおくという、いわばフィーリング連鎖だ。

大量のおじゃまぶよ（固ぶよ）に埋められても、色ぶよが2個で消えるので、カンタンに固ぶよを消していくことができる。どんなにピンチになっても、決してあきらめてはいけないう。逆に、おじゃまぶよで埋められてしまったほうが、1発消しのボーナスが取りやすいので、相手に大量のおじゃまぶよを送れるという、有利な立場に立てるのだ。

消える個数が少ないぶん、全消しも狙いやすいけれど、2個消しの場合は全消しを取らないほうがいいだろう。ボーナス点をもらっても、おじゃまぶよが6個しか追加されないからだ。そのぶん格子積みを充実させるべし。

また、どちらも決め手に欠けるため、勝負が長引くことも多い。するとマージンタイムが切れて、少ない点数で多くのおじゃまぶよが発生するようになる。このタイミングを覚えておいて、そのころに大量の同時消しをするのもおもしろい攻撃方法だ。



▲おじゃまぶよレートの変化をよく読んで、ベスト・タイミングで仕掛けろ

▼フィーリング連鎖の一種だけれど、これが意外と破壊力があるのだ



格子積み



◀床の部分に1-1の階段積みを作って、その後尾にぶよをとにかく積み。これで格子積みの完成。同色ぶよを近くにまとめておくことで、効率的に消えてくれる。お手軽で強力なテクニック

□ エディット・ルール

最後に説明するのはエディット・ルール。ただ、これはこまかなルールを自由に設定できるモードだから、設定したルールごとに有効な戦略が存在する。よって、ここでは変更可能な各数

値がどうなっているか、それについての総括的な説明をすることにしよう。

基本的に、エディット・ルールで遊ぶ場合は、最初の1試合目がカンジン。ここでそのルールのポイントをつか

み、有効な対策を考えて、2試合目以降に活かしていくのだ。そのためには、日頃からエディット・ルールに慣れおかないといけないう。自分でいろんなルールを作って、プレイしてみよう。

ぶよが消える個数

一般に、消えるのに必要な個数が少ないほど、瞬時の判断力が必要になってくる。2〜3個消しの場合は、連鎖よりも同時消ししか効果的。逆に多い場合は、置く位置に注意しながら、長連を狙う。連鎖を考えるのは4〜6個消しあたり。

おじゃまぶよの固さ

得点ぶよの場合は、前に書いた戦略がそのまま応用できる。固ぶよで、おじゃまぶよの得点が多い場合は、1発消しを積極的に狙っていく。通常おじゃまぶよなら、いつもどおりに。

おじゃまぶよのレート

おじゃまぶよが発生させるのに必要な点数が小さいと、先手必勝になる。相手よりもさきにぶよを消すこと。必要点数が大きい場合、じっくりと大連鎖を組んでいきたい。ただこの場合は試合が長引くので、マージンタイムを考慮するのを忘れずに。

連鎖倍率

倍率上昇がもっともはげしい1だと、9連鎖で倍率が頭打ちとなるので、6連鎖あたりから同時消しを混ぜるといい。もっともなだらかな4なら連鎖メインで。3なら同時消し主体でも可。

おじゃまぶよの得点

おじゃまぶよが0点の場合は、さしたる注意はいらない。50点以上になると、1個巻き込むだけで点数にかなりの差がついてくる。不用意におじゃまぶよを送らないようにしよう。20〜30点くらいだと、バランスが取れておもしろいかも。

全消しの個数

全消して降るおじゃまぶよの個数が少なければ全消しは狙わなくてもいいし、多いのならば狙うべき。当然の戦略だ。ただ、消える個数が少ない＆得点ぶよの場合は清算ときに注意。

第3章

【みんなでぶよぶよ】

バトルロイヤルを勝ち抜け！





4人で遊べる「みんぷよ」

プレイヤーどうして対戦できるモードは、なにもふたぶよだけじゃない。この「みんなでぷよぷよ」だと、最大4人までの対戦プレイができてしまうのだ。ただし、プレイ可能なのは、ア

ーケード版（通信機能が使われている台のみ）、ゲームギア版（2人はコンピュータが担当）、PC-9821版（本体2台をケーブルでつなぐ必要あり）、スーファミ版とリミックス（マルチタップが

必要）の5種類。

なんだか制限が多いけれど、それをクリアして遊ぶだけの価値はある。いままで体験したことのないおもしろさか味あえるぞ。

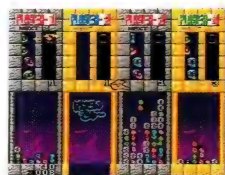
■ おじゃまぷよの降りかた

みんぷよでは、おじゃまぷよの降りかたが他のモードと少しちがっている。カンタンに説明すると、自分が発生させたおじゃまぷよは、全員に等分されて送られるのではなく、同じ量が全員に送られるのだ。たとえば60個のおじゃまぷよを発生させると、3人に20個ずつではなく、3人それぞれに60個が送られるようになっている。

ただし実際には、これに残り人数による個数の修正が入るぞ。下の表がその修正値。例としてアーケード版を見てみよう。4人でゲームをスタートする

と、残り4人のとき（だれも負けていないとき）は、発生したおじゃまぷよが3分の2になって、3人へ送られる。60個発生したら40個ずつが均等に送られるわけだ。1人が負けて、残り3人になると、おじゃまぷよ個数の修正は行なわれない（60個作ったら60個が送られる）。さらに1人が負けて残り2人の決勝になると、おじゃまぷよの個数が通常の2分の3（＝1.5倍）になる。60個だと90個になって相手側に送られるのだ。

まとめると、残り人数が多いときにはおじゃまぷよが少なくて、人数



人数が多いときは後手有利、少なくなつてからは先手が有利になる

が少なくなると個数が水増しされるようになっている。

ただ注意しないといけないのが、この修正は相手におじゃまぷよを送るときにのみ行なわれるということ。蓄積されている予告ぷよを相殺するときには、修正前の個数で計算されているぞ。

1人あたりに送られるおじゃまぷよの個数修正表

機種	スタート時の人数	相殺あり(ON)			相殺なし(OFF)		
		残り4人	残り3人	残り2人	残り4人	残り3人	残り2人
AC・98	4人	$\times \frac{2}{3}$	$\times 1$	$\times \frac{3}{2}$	$\times \frac{1}{3}$	$\times \frac{1}{2}$	$\times 1$
	3人		$\times \frac{2}{3}$	$\times \frac{3}{2}$		$\times \frac{1}{2}$	$\times 1$
	2人			$\times 1$			$\times 1$
SFC・SFC-R	4人	$\times \frac{2}{3}$	$\times 1$	$\times \frac{5}{4}$	$\times \frac{1}{3}$	$\times \frac{1}{2}$	$\times 1$
	3人		$\times \frac{2}{3}$	$\times \frac{5}{4}$		$\times \frac{1}{2}$	$\times 1$
GG	4人	$\times 1$	$\times 1$	$\times 1$	$\times 1$	$\times 1$	$\times 1$

順位決定

みんなぶよの対戦が終了すると、プレイヤーごとにその回の順位が表示される。各試合での生き残り順位によって順位点があたえられ、規定試合数での合計順位点が多い人が最終勝者になるのだ。

生き残り順位は、4人ではじめての場合、最後まで残った人が1st、最後に負けた人が2nd、その前に負けた人が3rd、最初に負けた人が4thになる。ようするに、負けた順番で最下位から決定していくシステムなわけだ。あたえられる順位点は右表のとおり。参加人数によって、点数がちよっと変化している。

さらにアーケード版では、特別な処理がされているぞ。アーケード版のふたぶよは、3本設定以外(1, 2, 4本設定)の場合、すべてこの順位点で順位が決まるようになっている。このとき

は右表の2人の欄のように、勝者に10PTS、敗者に0PTSがあたえられるのだ。

通信対戦だと、3本設定のふたぶよでも順位点が採用される。ただし、スタート人数が何人であっても4人の欄が適用されるのだ。つまり、通信対戦で2人が対戦すると、実質的にはふたぶよだけれど、勝者に10PTS、敗者に6PTSがあたえられるというわけ。

なぜこうなるかというと、通信機能を使った場合、ふたりでもみんなぶよのルールになってしまうからだ。まあ、どちらで計算しても、順位は同じ結果になるけどね。

順位点			
順位	スタート時の人数		
	4人	3人	2人
1st	10 PTS	10 PTS	10 PTS
2nd	6 PTS	6 PTS	0 PTS
3rd	3 PTS	3 PTS	
4th	0 PTS		

ゲームギアの場合

ゲームギア版では、設定試合数が終わっても最終順位は表示されない。そのため、順位点ではなく勝ち数で勝敗が決定される。設定数の過半数を勝つか、設定数を消化すると、コンティニューの催促をしてくるのだ。

画面の見かた

対戦中

AC

SFC-R

■NEXT & NEXT2ぶよ

■上: 予告ぶよ, 下: 担当キャラ

■1P フィールド

■得点

■2P フィールド

■3P フィールド

■4P フィールド

結果表示中

AC

■上: 順位点, 下: 合計順位点

■1P・3P 勝ち数

■2P・4P 勝ち数

■総合順位

■3P (1P) 順位点, 合計順位点, 総合順位

■4P (2P) 順位点, 合計順位点, 総合順位

SFC-R

■勝ち星

■総合順位, 順位点, 合計順位点

みんなぶよプレイ中は、特殊な画面構成になるため、上で説明をつけてみた。

アーケード版では、中央にもう1台のフィールドのようすがレーダーとして

表示される。これを見て、相手側の状態を確認できるわけだ。ゲームギア版やPC-9821版はアーケード版とはほとんど同じレイアウトになっている。

スーパーファミ版とリミックスでは、1画面が縦に4分割されてのプレイになる。ぶよのグラフィックがゲームギア版っぽいものになるぞ。

□ みんぷよはバトルロイヤルだ

1人を相手にするふたぶよとちがつて、みんぷよは同時に最大3人の相手をしないといけない。しかも、おじやまぶよは3人分が集中して降ってくるわけだから、オタオタしているとあっというまに埋まって、負けてしまうことになる。上級者でも、油断するとあっさり負ける可能性が高い、まさにバトルロイヤルなモードなのだ。

この混戦を勝ち抜くには、とにかくおじやまぶよを自分のフィールドに降らさないことだ。一度埋まりはじめる、とおじやまぶよを掘っているヒマもなく他の人からおじやまぶよが送られてくる。こうなるともう復旧するのは不可能に近い。

ということで、みんぷよでの戦略を考えてみよう。



▲人数が多い状態を生き残れば、あとはいつものどおりの戦略が使えるようになる

□ 基本戦略

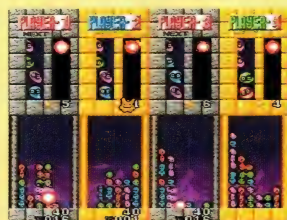
① つねに先手を取れ

上で書いたように、一度埋まりはじめると、手がつけれなくなってしまいます。だから、かならず先手を取るようにはしないと勝ちめはない。

先手を取ると言っても、具体的にはどうしたらいいのか。ようするに相手が連鎖を起爆する前に、こちらが起爆すればいいわけ。3人分のフィールドを見るのはむずかしいけれど、とにかく連鎖が完成したらすぐに起爆する心がまえでいよう。

ただ、おじやまぶよ個数に修正が入

るため、攻撃したあと相手に相殺される場合と、予告ぶよを相殺したあまりで攻撃をした場合をくらべると、同じ連鎖でも相殺から攻撃するほうが、ちょっとだけおじやまぶよ個数が多くなる。



▲もしも、ほかの3人が同時に連鎖を起こして、自分だけ遅れてしまうと……

る。これを考えると後手のほうが有利なように思えるけれど、相殺しているあいだにはほかの人からおじやまぶよが送られてくることを考えれば、やはり先手を打っていくのがベストだろう。



▲相殺しきれずに降ってくることが多い。この時点で不利な立場になっている

② かならず相殺せよ

先手を取れずに、おじやまぶよが送られてきてしまったら、連鎖が作りかけでも、とにかく起爆して個数を減らすようにしよう。個数修正機能により、防衛側が有利になっているので、相殺

するのはそれほどむずかしいはない。ただし、ほかの人から連鎖を動かさなければの話だけれど……。

先手が取れなかった時点で、すでに相手側にアドバンテージがあるわけだから、相殺しきれずに数個のおじやまぶよが降っても、それはそれで成功と

思ってい。1人が起爆すると全員が追いかけることが多いので、その時点で全員の仕掛けがなくなり、最初から組むことになる。このときにおじやまぶよが積まれていると、たとえ1回目の襲撃をふせげても、2回目に対処できない。相殺して少しでも個数を減らすべし。

③ 大連鎖は必要なし

先手を取るといえるのが、みんぷよの戦略であることは、もうわかってくれたかな。先手を取るには、少ない連鎖数で起爆していくことになる。つまり、大連鎖を組んでいる余裕はないのだ。もちろん、大連鎖を組んで、それが起爆できれば、一気に相手をツブしてし

ようことができる。でも、おじやまぶよがひっきりなしに降ってくるような状態で大連鎖を組むのは、自殺行為に近い。それよりも小連鎖を中心にしたほうがいいわけだ。

結局のところ、みんぷよでは先手を打つために、まず小規模の連鎖を起爆する。これで埋めることができれば、少し大きめの連鎖を組んでみよう。埋



◀小連鎖を連続するだけでもダメ。3人との駆け引きが重要だ

まらなかった場合は、また小連鎖をすぐに仕掛ける。ジャブ連打で相手を埋めるのが得策なのだ。

全消しの戦略

全消しを視野において組んでいき、狙える場合は積極的に全消しをするという基本的な部分はみんなでも同じ。しかし全消しをしたあと、清算するときに特別な戦略が生まれてくる。何人かが同時に清算すると、おじやまぶよの個数修正がかわらなくなるからだ。

何度も書いてるとおり、おじやまぶよを送るときには目減りされ、相殺するときは修正されない。それをふまえたうえで、4人が順番に清算した(全消し清算分のおじやまぶよが降る前に、ほかの人が清算をした)場合のおじやまぶよの流れを追ってこう。全消しボーナスは30個にしている。

まず、1人目が清算する。ここでは個数修正がかかるので、30個だったのが20個になって全員に送られる。つづいて2人目の清算。発生した30個から、蓄積分の20個を相殺して、あまりが10個。これに個数修正がかかって、6個ずつが送られる。3人目の清算も同じで、30個で蓄積の26個を相殺、残りの4個に修正がかかった2個が攻撃として送られる。最後の4人目の清算では、 $30-28=2$ 個に修正がかかって、1個ずつ送られる。結果、右のようにおじやまぶよが発生するのだ。ようするに、最初に全消しボーナスを使ったほうが不利

全消しボーナスを同時に使用すると……?

1人目	2人目	3人目	4人目
全消し $30 \times \frac{2}{3} = 20$ 個発生			+20個
0個	20個	20個	20個
+6個 ← 全消し	$(30-20) \times \frac{2}{3} = 6$ 個発生		+6個
6個	0個	26個	26個
+2個 ← 全消し	+2個 ← 全消し	$(30-26) \times \frac{2}{3} = 2$ 個発生	+2個
8個	2個	0個	28個
+1個 ← 全消し	+1個 ← 全消し	+1個 ← 全消し	$(30-28) \times \frac{2}{3} = 1$ 個発生
9個	3個	1個	0個

になってしまうこと。

もしも、まったく同時に清算した場合、1Pから順に処理されていくので、1Pがいちばん不利になる。

全消しを清算するときには、このへんを考慮して実行しよう。



▲全消しの清算にも駆引きが生まれてくる。後手有利なのだ。

最終勝利のための戦略

みんなぶよは、かならずしも毎回最後まで生き残る必要はない。順位点の状況しだいでは、1stにならなくても最終勝者になれるからだ。ただ、もし途中



▲負けを宣告されても、とにかくまわして時間かせぎ。この差は大きいぞ

で負けるにしても、なるべくなら高い順位点を獲得したいもの。そのために、いくつかの戦法を知っておこう。

まず、大量のおじやまぶよが送られてきて、すでに負けが確定しているとき。このときには組ぶよをまわして時間かせぎをしよう。みんなぶよでは全員におじやまぶよが送られるので、数人が同時に積みあがることがある。このときに少しでも遅く積みあがるようにすれば、上の順位になれるのだ。まわしているほんのわずかな時間差が、順位点で3PTSの差になる。これは重要

なテクニックだぞ。

また、だれか1人を集中攻撃して、自分の順位を上げるという戦法もある。意図的に1人だけを攻撃することはできないけれど、ターゲットとする人のフィールドをつねにマークしておき、仕掛けができているときを狙って連鎖を発動させれば、ターゲットは相殺できずに埋まってしまう。この戦法で、特定の人間をおとしいれることができる。ただし、相手に気づかれないようにしないと、すぐに反撃されるから注意しよう。

このへんでちょっと一息。それぞれの機種の取扱説明書に掲載されているキャラのイラストをドーンと紹介しよう。ここにあるのは おもに「これはやっちゃダメだよ」

という注意事項にそえられているイラスト。4ページや表紙の裏ページにあるキャラ・イラストは、スーファミ版やリミックスの説明書に使われているものだ。

メガドライブ版



セガサターン版



第4章

【ひとりでぶよぶよ】

敵キャラクター完全ガイド





多彩になった「ひとぷよ」

コンピュータが対戦相手になってくれる「ひとりでぷよぷよ」、略して「ひとぷよ（CPU戦とも言ふ）」には、全部で37人もの敵キャラクターが登場する。この章では、それぞれのキャラク

ターの紹介&攻略をおとけしよう。これさえ読めば、「ぷよ通」キャラのすべてがわかってしまうぞ。

さて、ひとぷよには、大きくわけて三つの種類がある。謎の塔をのぼって

いく「ノーマル・モード」、難易度が低く設定されている「練習モード」、登場する全キャラと順番に戦っていく高難易度の「通モード」の3種類だ。まずは各モードの解説をしよう。



ノーマル・モード

AC	○	MD	○	SS	○	SS	○
98	○	SFC	○	SFC-R	○	PC	○

どの機種でもプレイできるのが、このノーマル・モード。6層構造の塔の中で、敵と対戦しながら頂上をめざすというモードだ。1回でも負けるとゲーム・オーバーになってしまうが、コンティニュー（継続プレイ）すると、あらためて対戦相手を決めなおせるぞ。

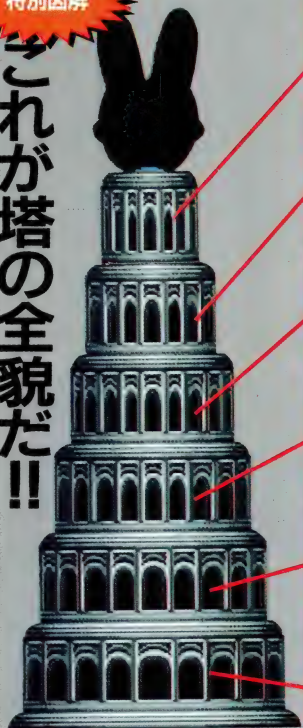
途中で乱入された場合は、対戦で勝ち残ったほうが、乱入前の状態をそのまま継続して進行していくことになる（コンティニューあつかいにはならない）。

オプションでルール変化をオンにしておくと、ステージごとに通常→得点ぷよ→かた1→通常→得点→かた2→

得点→かた1→……（以下くり返し）と、おじやまぷよのルールが変化するぞ。ただしLEVEL 6はかた1で固定、コンティニューした場合はもう一度同じルールで対戦が行なわれる。また、ぷよの色数はLEVEL 1〜2が4色、それ以降は5色（GG版1人目のみ3色）。

特別図解

これが塔の全貌だ!!



LEVEL 6

例の三人



LEVEL 5

噂の二人



LEVEL 4

四天王



LEVEL 3

五人囃子



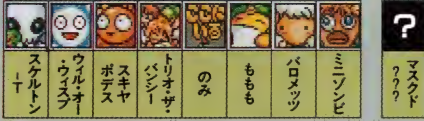
LEVEL 2

六歌仙



LEVEL 1

八部衆



謎の影の正体は…?



EXPについて

ゲームを開始すると、その階層 (LEVEL) にいる敵キャラの顔が表示され、カーソルがルーレットのように移動する。ここでボタンを押して対戦相手を決め、ぶよ対戦を行なうのだ。ほうっておくとカーソルはだんだん遅くなり、最後には自動で止まるぞ。

上の階層へ行く (LEVEL UPする) には、NEXT EXP (以下NEXT) 以上のEXPをゲットしないとイケない。EXPとは、ぶよ対戦で獲得した得点と、レベルアップボーナスを加えた値だ。

敵に勝つと、その対戦で得た得点とタイムボーナスがEXPに加算される。これでNEXTを越えればつぎの階層へ。たりない場合は、REST POINT (以下REST) として不足分が表示され、もう一度同じ階層の敵と戦わないとイケない。EXP, NEXT, RESTは、敵キャラに勝ったとき以外に、対戦相手を決めるシーンでも表示されるぞ。

もしも階層内の全キャラを倒してもNEXTを越えられないと、延長戦キャラが出現して延長戦へ突入する。これに勝ってNEXTを越えれば、ぶじLEVEL UPできる。ただし越えられないと、バッドエンドとなってゲームが終了してしまうのだ。

EXP=SCORE+レベルアップボーナス

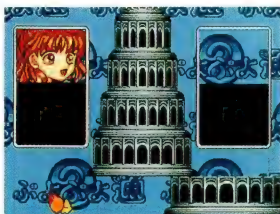
※98, SFC, SFC-R, PC版にはレベルアップボーナスなし

$$\text{レベルアップボーナス} = \left(\text{残っていたキャラ数} \right) \times \left[\begin{array}{l} \text{LEVEL 5} = 10,000 \\ \text{LEVEL 4} = 4,000 \\ \text{LEVEL 3} = 3,000 \\ \text{LEVEL 2} = 2,000 \\ \text{LEVEL 1} = 1,000 \end{array} \right] \text{EXP}$$

※延長戦キャラは、残りキャラ数に含まない

	LEVEL	通常	ゲームギア版	スーパーファミコン版 スーパーファミコンリミックス
レベルアップ表	5	150,000	200,000	140,000
	4	120,000	160,000	120,000
	3	80,000	120,000	90,000
	2	45,000	70,000	60,000
	1	15,000	25,000	30,000

(単位: EXP)



▲NEXT EXPをクリアすると、カーバンクルが登場して、ダルマ落としの要領で……



▲塔の階層を飛ばしてくれる。で、一つ上のLEVELへと進んでいくのだ

特殊な場合のEXP計算

敵キャラに勝つと右の画面になる。右上にあるSTAGE POINT (以下S.P.)が、その対戦で得た得点だ。ここで試合時間 (PLAY TIME) に対応したタイムボーナス (BONUS) がSCOREとS.P.に加わる。そして最後にS.P.がEXPに加算されるわけだ。ただし、ここではRESTしか表示されないの、S.P.分だけRESTが減るという処理がされるぞ。

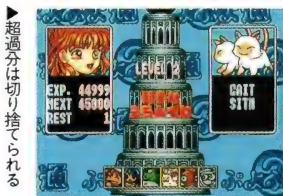
もしEXPが、その階層のNEXTだけでなく上の階層のNEXTまで突破したら、EXPが上の階層のNEXT-1の値 (あと1ポイントでLEVEL UP)

に調節される。ただしゲームギア版では、つぎの対戦に勝つと、調節時に減らされたEXPが復活するぞ。PC-9821版では、つぎの階層のNEXTがEXP+1の値に変化する。結果的には、あと1ポイントになるわけだ。

また、対戦に負けてコンティニューをした場合、負けた試合で取った得点がEXPに加算される (GG, 98, SFC, SFC-R, PC版は加算されない)。もしこれでNEXTを突破しても、上と同じようにNEXT-1ポイントに調節されてしまう。敵キャラに勝たないと上の階層へは行けないのだ。



▲ここでEXPを計算する



▶超過分は切り捨てる



練習モード

AC	MD	SS
98	X	○

AC	MD	SS
98	X	○

AC	MD	SS
98	X	○

AC	MD	SS
98	X	○

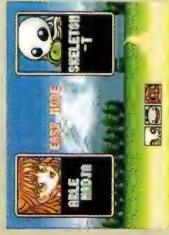
はじめて『ぶよ通』を遊ぶ人のために用意されているのが、通称「練習モード」だ。同じ敵キャラでも、思考ルーチンがノーマル・モードよりも弱く設定されていたり、組ぶよの落下速度が遅くなっているなど、全体的な難易度が低くなっている。ゲーム展開は「ぶよ1」のひとぶよと同じようなシステムで、敵キャラと順番に戦っていく方式だ。クリアまでのキャラ数も3~8人と少なめになっている。

初心者はこのモードから『ぶよ通』に入門するといいたいだろう。「練習者には訓練の場として活用できるぞ」。

スーファミミニミックス やぶよ1 はじめて

登場キャラ：①スケルトン-T②バララ③アウ
ルベア

3キャラで終了。リミックスの3モードはすべて3色で、ルール変化がオンだと四つのルールが乱数で選択される。



▼変なながら新しい薄手デモはつけない

「ひとりでぶよぶよ」の基本攻略法

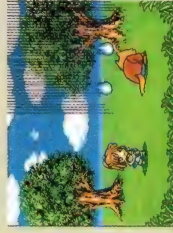
ひとぶよの攻略法はただ一つ。「こまかい連鎖でツブしていく」、これだ。コンピュータの思考ルーチンは、おじやまぶよが降ってこないことを前提としている。逆に言えば、おじやまぶよが降ってくる、思考がリセットさよ降ってくる、仕掛けを最初から組んでいくことになる。休みなくおじやまぶよを降らせれば、コンピュータは仕掛けを完成できなくなるというわけだ。

また、得点計算式がふたぶよとちがう点にも注目。ふたぶよで単発消しをする（単純に4個つなげて消す）と、得

セガサターン れんしゅう

登場キャラ：①おおかみおとこ②スキュラ③イ
ンキュバス④コカトリス

新登場の4キャラがおも相手をしてくれる。ぶよの色数は4色、ルール変化がオンになっていると、ノーマル・モードと同じ順番でルールが変化していく。



▼BGMには前作の曲のアレンジ版が流れるぞ

スーパーファミコン やぶよ1ぶよぶよ

登場キャラ：①アウルベア②トリオ・ザ・パン
ン③ソソビ④（④のはほ）

ぶよの色数は3色で、ノー・コンティニューでゾンビまでクリアすると、4人目にははほが登場。ルール変化がオンなら、かた1ルールで固定される。



▼舞臺の外、ノーマル・モードの前の話

スーファミミニミックス やぶよ1 そつぎょう

登場キャラ：①スグレバ②バネタ③すけ
とう④ハーパー⑤マミー⑥ゼウ大魔王⑦ト
リオ・ザ・パンシ（⑧のはほ）

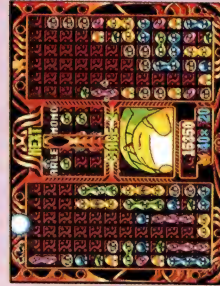
ノー・コンティニューで行くと、8人目にははほが登場する。エンディングはスーファミ版と同じだ。



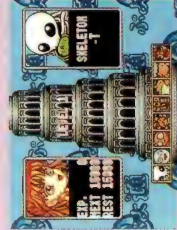
▼上巻にはタイムアタックをオススメしよう

点は40点。おじやまぶよは最低でも70点なので、おじやまぶよは1個も発生しない。しかしひとぶよだと、単発消して160点。得点ぶよ以外のルールだ、おじやまぶよは120点なので、かならずおじやまぶよが発生するのだ。これが連鎖になると、ふたぶよが360点。おじやまぶよ5個に1つ、ひとぶよは960点。おじやまぶよ8個、大連鎖の仕掛けを作っても、おじやまぶよでジヤマされる可能性が高くなるわけ。小連鎖で押すのがかしこい方法だ。

また、1人目は「回転できない」とおおいに迷う。2人目は「少し迷う」から、強いキャラをさきに選ぶのもテだ。



▲つねに連鎖同時消し〜3連鎖程度を仕掛けておきたい。動かされる前に埋めろ！



▼ルーレットで弱い相手を選ぶのも有効な戦術だ



通モード

初心者向けに練習モードなら、この「通モード」は上級者向けだ。基本は練習モードと同じ、敵キャラと順番に戦っていくんだけど、その数がハンパじゃない。なんと33~36キャラとい

う長丁場なのだ。しかも、ゲームランクが自動的にHARDESTになるため、組ぶよの落下速度は速いし、おじやまぶよの落下もビックリするほど速い。考えている余裕がないくらい、

まさに目がまわるような状態で対戦しないといけない。ノー・コンティニューでクリアするのは至難のワザだけれど、ウデにおぼえがあるぶよら一は、ぜひチャレンジしてほしいぞ。

セガサターン

通モード

登場キャラ：①おおかみおと②スキュラ③インキュバス④コカトリス⑤スケルトン⑥ウィル・オー・ウィスプ⑦スキヤポデス⑧トリオ・ザ・パンシー⑨のみ⑩パノッティ⑪ミニゾンビ⑫パノッティ⑬うろこさかなびと⑭のほほ⑮ふふ⑯マミー⑰サムライモル⑱ハラビー⑲ナスグレイト⑳ゾンビ㉑すけとう⑲ドラゴン⑳ミノタウロス㉑ドラコケンタウロス㉒ぞう大魔王㉓シェン・ウィグィ④ルルー⑤サタン

サターン版が一番多く対戦することになる。色数はステージ19まで4色、以降は5色だ。ルール変化オンだと、ノーマルと同じ順番でルールが進行。



▲負けてもセーブされる。少しはラクになる？

スーファミリミックス

通モード

登場キャラ：①ウィル・オー・ウィスプ②ふたこのケットシー③すけとう④ハラビー⑤スケルトン⑥パロメッツ⑦のほほ⑧トリオ・ザ・パンシー⑨のみ⑩パノッティ⑪スキヤポデス⑫ナスグレイト⑬ふふ⑭パキスタ⑮アウルベア⑯マミー⑰ミニゾンビ⑱のみ⑲さそりまん⑳サムライモル㉑うろこさかなびと㉒ゾンビ㉓ハラビー㉔ウィッチ㉕ぞう大魔王㉖ドラゴン㉗シェン・ウィグィ㉘まもの㉙ミノタウロス㉚ドラコケンタウロス㉛ルルー㉜サタン㉝マスクド???

キャラの登場順番が他機種とちがっているぞ。色数は、ステージ8までが4色、以降は5色。ルール変化オンだと、ルールがランダムで決定されるのだ。



▲最後にひかえているのはあのおかた……

PCエンジン

ひとぶよアレンジ

登場キャラ：①スケルトン②ウィル・オー・ウィスプ③スキヤポデス④トリオ・ザ・パンシー⑤のみ⑥のみ⑦パロメッツ⑧ミニゾンビ⑨パノッティ⑩うろこさかなびと⑪のほほ⑫ふたこのケットシー⑬ふふ⑭マミー⑮アウルベア⑯さそりまん⑰サムライモル⑱ハラビー⑲ハラビー⑲ナスグレイト⑳ゾンビ㉑すけとう㉒まもの㉓ウィッチ㉔パキスタ㉕ドラゴン㉖ミノタウロス㉗ドラコケンタウロス㉘ぞう大魔王㉙シェン・ウィグィ㉚ルルー㉛サタン㉜マスクド???

ひとぶよクリア後に、オプションに出現するMANZAIを変更すると、漫オデモツきの通モードが楽しめる。ステージ15まで4色、以降は5色だ。



▲ルール変化オンだとランダムでルールが決定

このあとのページの見かた

次ページからのキャラクター紹介にあるデータの意味は、以下のとおり。
●キャラ名の下のは英語表記時の正式名。【】内はプレイ・フィールドに

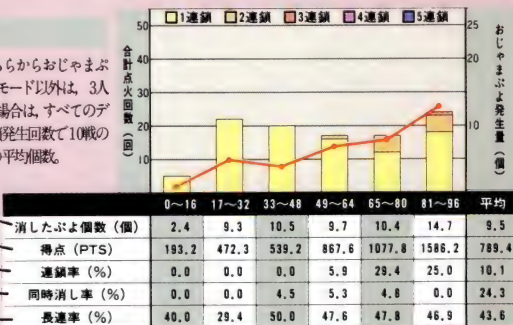
表示される英字略称。●評価は、本書スタッフが判定した実力評価でSが最高、以下A~Eの順。●WIN・LOSEは基本的にサターン版の写真。ただし「★」はメガドライブ版、「◎」はPC-9821版、「※」はスーファミ版の写真。

●表情の写真はサターン版のもの。コンピュータ側の画面内によよ（おじやまぶよ含む）が36個以上になると劣勢に、そうでない状態で人間側が36個以上になると優勢になる。決着時には勝利・敗北のどちらかになる。

グラフ・表の見かた

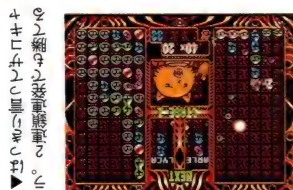
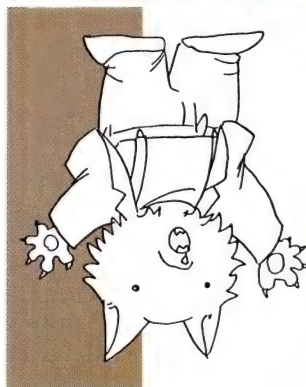
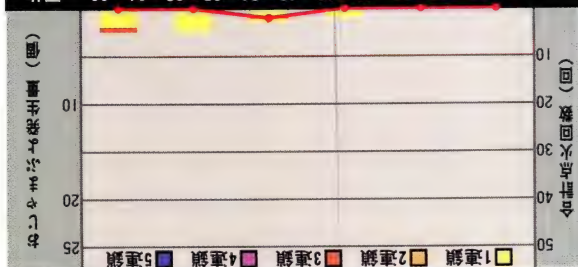
サターン版の練習＆ノーマル・モード、ランクNORMALにて、こちらからおじやまぶよを送らない状態で調査した10戦分のデータを表グラフにした。練習モード以外では、3人目以降に出現した場合のデータを収集。連鎖などで時間区分をまたがる場合は、すべてのデータを連鎖終了時の時間帯に含めている。棒グラフ（右目盛り）は連鎖発生回数で10戦の合計値、折れ線グラフ（左目盛り）は時間内に発生したおじやまぶよの平均個数。

- 時間内に消した10戦の平均ぶよ個数 [個]
- 時間内に獲得した10戦の平均得点 [PTS]
- 2連鎖以上の発生回数÷総経過回数×100 [%]
- 同時消し発生回数÷総消去処理回数×100 [%]
- 長連発生回数÷総消去組数×100 [%]





勝利	優勢	平常	劣勢	敗北
消したぶた個数(個)	0.0	0.0	0.9	1.6
得点(PTS)	8.0	6.6	53.0	135.1
連鎖率(%)	—	—	0.0	33.3
同時消し率(%)	—	—	0.0	0.0
長連率(%)	—	—	0.0	0.0
秒数(秒)	0~16	17~32	33~48	49~64
平均	81~96	65~80	2.1	2.7



人間の姿に変身した狼のモンスター。でも変身能力がたりないせいめ、どう見ても犬にしか見えないのが憎みのタネらしい。本人はごんであるつもりでも、まったく、全然、これっぽちもこわくないのだ。ぶよの腕前も、回転できないという致命的な欠点を持っている。しよせんは練習モードのトップ・バスター、というところ。こんなヤツはちよちよいのよいで、けちらしてまおう。

LYCAN THROPE [LYCA]

評価: E



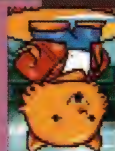
おおかみおとこ

サターン版れんしゅうSTAGE 1

▲ぶよが消えるときの演出は、ぶよんとはじけるノーマル型



ぶよの消えパターン



デモ

- 性別: 男
- 性格: 小い者
- セリフ: 言い回し: 「攻撃しますね」「かみつきですね」「いていていてよー」「強くなりまね」「踏尾に「～ますね」がよくつく。遠吠えをする
- 攻撃方法: つめ攻撃
- アクション: 両手を振り上げる
- 備考: 基本的に弱いが、いきなり目つきが変わって強くなる。かみつきをするが、口が小さくてかみつけ





サターン版れんしゅうSTAGE 2

スキュラ

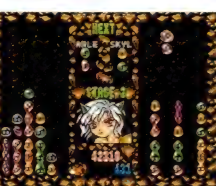
SKYLLA [SKYL]



評価：D

もともとは、神の嫉妬^{しど}によって怪物に変身させられてしまった美しい女性というスキュラ。でも『ぶよ通』での彼女は、ちょっと小ずるい策士という役どころ。アルルのぶよまんを盗んだり、温泉に入っているぼせているスキに戦おうとしたり、とにかく大活躍(?)なのだ。でもカンジンのぶよの実力は……。正當に戦ったら負けちゃうぶん、頭で勝負ってところですかねえ。

で、ワナをはっている



左から2・4・6列目を高く積む傾向がある



●性別：女

●性格：きつめな性格。盗み癖がある。

策士

●セリフ・言い回し：「くうんくうん」

「きゃいん」「がうううう」に人語を話すが、叫び声、鳴き声などは獣っぽい

●攻撃方法：かみつきの攻撃、つめ攻撃

●アクション：耳、尾を動かせる、とくに尾は感情表現が表われやすい

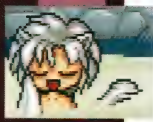
●備考：毛並みは白銀。背にたてがみがある。牙がある



デモ



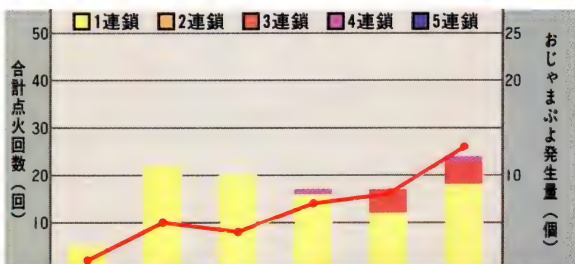
LOSE



ぶよの消えパターン

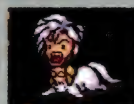
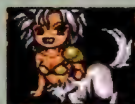


▲スキュラのぶよ消えパターンも、オーソドックスなノーマル型



秒数 (秒)	0~16	17~32	33~48	49~64	65~80	81~96	平均
消したぶよ個数 (個)	2.4	9.3	10.5	9.7	10.4	14.7	9.5
得点 (PTS)	193.2	472.3	539.2	867.6	1077.8	1586.2	789.4
連鎖率 (%)	0.0	0.0	0.0	5.9	29.4	25.0	10.1
同時消し率 (%)	0.0	0.0	4.5	5.3	4.8	0.0	24.3
長連率 (%)	40.0	29.4	50.0	47.6	47.8	46.9	43.6

勝利 ← 優勢 ← 平常 → 劣勢 → 敗北

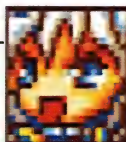




サターン版れんしゅうSTAGE 3

インキュバス

INCUBUS [INCU]

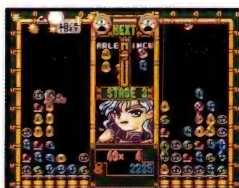


評価：D

その美貌で女性陣をラブラブでメロメロにしてしまう、超美形の悪魔だ。でもぶよの世界には、ヘンタイ魔導師シェノや、ぶよ地獄の根源サタンっていう美形(?)のおにーさんたちがいるから、そのパワーも半減ってところかな。パーフェクトなインキュバスの唯一の欠点は、なんとぶよを回転できないこと。つまりスケルトン-Tと同等のレベルなのだ。天は二物を与えずってヤツか!?

- 性別：男
- 性格：女好き、ナルシスト
- セリフ・言い回し：「おお、びゅーていふる」「がってむ」「おお、のおお！」「あうち、あうちっ!」「おおまいがあー」「ぶりーず・さす・みー」
- 攻撃方法：甘い声で誘惑する、キスで脳みそを吸い取る
- アクション：身のこなしは優雅
- 備考：女性を誘惑する美形の悪魔。米語をあやつる。キス魔

やう・よつなこともやつてる



ぶよの実力は三流以下? ジャブで攻めるのが吉



LOSE

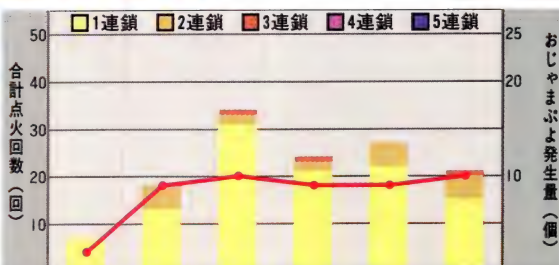
デモ



ぶよの消えパターン

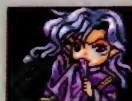
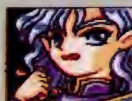
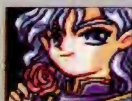
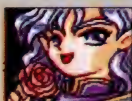
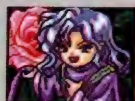


▲その美形とは裏腹に、ぶよの消えパターンはごく普通のノーマル型だ



秒数 (秒)	0~16	17~32	33~48	49~64	65~80	81~96	平均
消したぶよ個数 (個)	3.1	11.4	17.3	12.6	14.2	12.6	11.9
得点 (PTS)	242.9	1118.6	1249.5	1084.3	1191.5	1223.3	1018.4
連鎖率 (%)	0.0	27.8	8.8	12.5	18.5	28.6	16.0
同時消し率 (%)	0.0	4.2	2.6	3.7	0.0	3.7	2.4
長連率 (%)	16.7	44.4	33.3	24.1	28.1	31.0	29.0

勝利 ← 優勢 ← 平常 → 劣勢 → 敗北





サターン版れんしゅうSTAGE 4

コカトリス

COCKATRICE [COOK]



評価：B

- 性別：男
- 性格：コレクター
- セリフ・言い回し：「くっくくくくー」「ほーほけきよー」「がふっ」「こけここっ!」
- 攻撃方法：白い粉をはいて相手を石化する、くちばして攻撃する
- アクション：羽根をはばたかせる
- 備考：ニワトリと蛇が合わさったモンスター

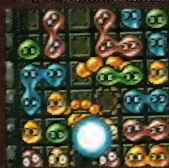


LOSE



デモ

ぶよの消えパターン



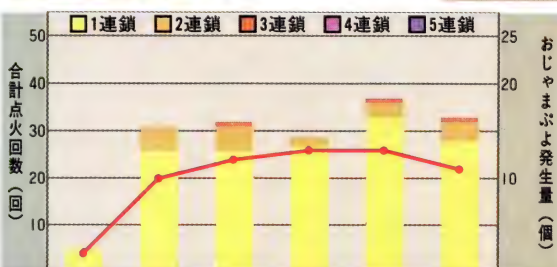
▲結局、サターン版のオリジナル・キャラは全員ノーマル型なのでした

まるまる太ったニワトリ、それがコカトリス。なんて書くとおシオキされるので書かない(書いてるけど)。相手を石化するという、おそろしいニワトリ、じゃなくて怪物なのだ。対戦がはじまると、左から1・2・4・5・6列目の順で、6個(正確には5個)のぶよを高速落下。この場所にはつねにぶよを置いておくクセがある。フィーリング連鎖が得意のおいしいそんなニワトリ、じゃなくて相手だ。

▶本人は太っていることを気にしている(様子)

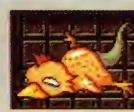
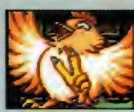


▶高速積みが終わったろうに3連鎖をお見舞いしよう



秒数(秒)	0~16	17~32	33~48	49~64	65~80	81~96	平均
消したぶよ個数(個)	2.0	16.1	18.3	17.8	20.8	17.0	15.3
得点(PTS)	243.2	1224.6	1554.5	1573.2	1657.1	1344.7	1266.2
連鎖率(%)	0.0	16.1	18.8	6.9	10.8	15.2	11.3
同時消し率(%)	0.0	2.9	5.1	2.5	9.5	0.0	3.3
長連鎖率(%)	0.0	21.6	34.1	19.5	30.4	30.8	27.7

勝利 ← 優勢 ← 平常 → 劣勢 → 敗北





- 性別：男
- 好きなもの：お茶
- 性格：お茶をこよなく愛す
- セリフ・言い回し：「おちゃー」「あちゃー」
- アクション：お茶を飲む
- 備考：緑地に赤で「茶」と書かれた湯飲みを愛用

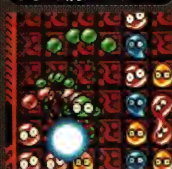
WIN



LOSE



ぶよの消えパターン



▲普通にはじけ消えるノーマル型。えらくシンプルですな

LEVEL 1

八部衆

スケルトン-T

SKELETON-T [SKEL]



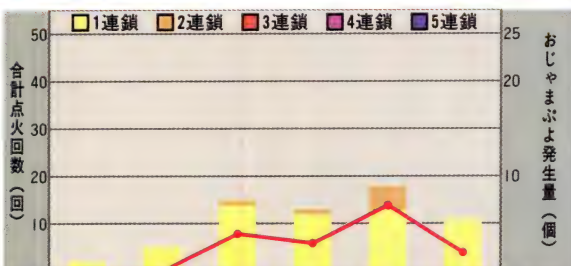
評価：E

今日も今日とて大好物の玉露を片手に、赤いざぶとんに座ってのぶよさばき。あいかわらず回転もできずに自滅をくり返す、実力最下位V2達成のほねおとこは、塔の入り口に陣取って、アルルをあたたかく迎えてくれるぞ。その好意に甘えて、カルシウムになるまでコナゴナにしちゃおう。すでに大連鎖の練習台として定着した彼の湯飲みには、茶柱が1本さびしく立っていたときさ。

まぜようとする。賢い!?

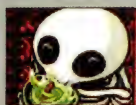
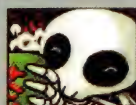


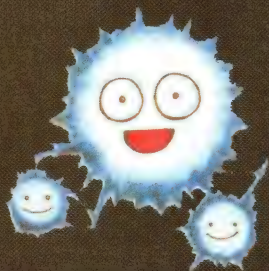
▲回転できない!!スケルトンという図式は永久に不滅



秒数 (秒)	0~16	17~32	33~48	49~64	65~80	81~96	平均
消したぶよ個数 (個)	0.8	2.0	7.8	5.5	11.2	4.9	5.4
得点 (PTS)	76.3	111.5	537.3	392.2	951.5	275.8	390.8
連鎖率 (%)	0.0	0.0	6.7	7.7	27.8	0.0	7.0
同時消し率 (%)	0.0	0.0	0.0	0.0	4.3	0.0	0.7
長連率 (%)	0.0	0.0	50.0	15.4	37.5	45.5	17.2

勝利 ← 優勢 ← 平常 → 劣勢 → 敗北





LEVEL 1

八部衆

ウィル・オー・ウィस्प



WIL-O'-THE-WISP 【WISP】

評価：E

- 性別：？
- 性格：ポーッとしている
- セリフ・言い回し：「ぼお!」「ぼぼお」「ぶしゅつ」「ぶしゅしゅしゅしゅううう」
- 攻撃方法：炎で攻撃。たまに自分自身も燃えつきてしまう
- アクション：ふわふわと空中をたどよう
- 備考：ひとたま。燃えつきると消しズミのようになる



LOSE



WIN



ふよの消えパターン



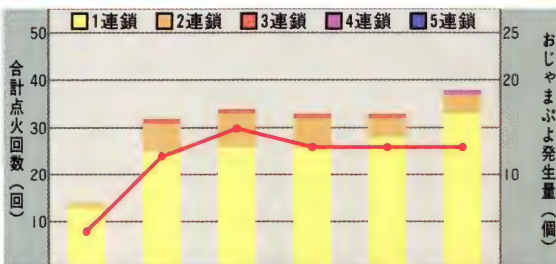
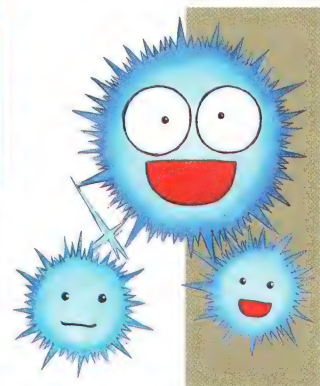
▲小ウィスパがフワッと浮いてくるカスタム・パターン。カワイイぞ



燃えてるだけあって、明るさは天下一品?



縦に横むのがお好きなようで、2連鎖連発で十分だ



秒数 (秒)	0~16	17~32	33~48	49~64	65~80	81~96	平均
消したふよ個数 (個)	6.4	17.6	20.6	19.6	18.6	19.9	17.1
得点 (PTS)	502.5	1475.3	1838.1	1647.1	1659.8	1634.9	1459.6
連鎖率 (%)	7.1	21.9	23.5	21.2	15.2	13.2	17.0
同時消し率 (%)	0.0	2.5	2.2	9.8	7.7	2.3	4.1
長連率 (%)	20.0	24.4	28.3	24.4	26.2	21.7	24.2

勝利 ← 優勢 ← 平常 → 劣勢 → 敗北





- 性別：不明
- 性格：人なつこい性格。誰でも友だち、でも約束を破られると怒る。足のでかいのがコンプレックス
- セリフ・言い回し：「ごお!」
- 攻撃方法：「三十文キック」
- アクション：飛び蹴り(?)
- 備考：右足・左足どちらでも可



ぶよの消えパターン



▲落下型。ポテだけには消えたいぶよがポテポテ落ちていく。おせまつ

LEVEL 1

八部衆

スキヤポデス

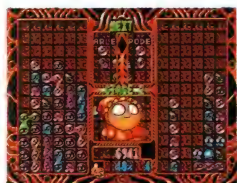
SUKIYAPODES [PODE]



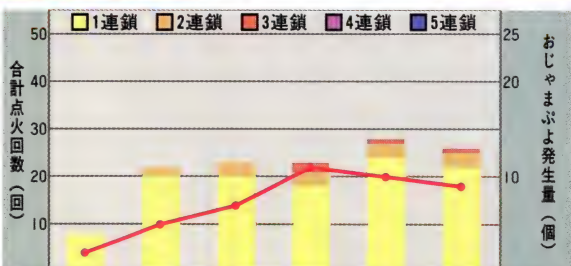
評価：E

大きな1本足をたくみに使って三十文キックを華麗にくりだすポテくん。もともとはインドに住むといわれるモンスターで、パノッティともつながりがあるそう。ま、どうでもいいけど。戦法は前作とほとんど同じで、ドンドン消していく消化作戦。2連鎖連発で応戦してもいいけど、5連鎖をめざすのが中級者ってものだ。ちなみに、頭にあるピラピラは帽子の一部だって。ま、どうでもいいけど。

▶居眠り中。足を日傘がわりにしているのか?



◀ホロボロおじやまぶよを送ってくる。いやらしい



秒数 (秒)	0~16	17~32	33~48	49~64	65~80	81~96	平均
消したぶよ個数 (個)	3.6	10.1	11.7	14.5	12.9	14.0	11.1
得点 (PTS)	257.0	634.2	869.9	1378.3	1233.1	1118.1	915.1
連鎖率 (%)	0.0	9.1	13.0	21.7	14.3	15.4	12.3
同時消し率 (%)	12.5	0.0	7.7	9.4	10.7	6.5	7.8
長連率 (%)	0.0	20.8	14.3	14.3	12.9	15.2	12.9

勝利 ← 優勢 ← 平常 → 劣勢 → 敗北





- 性別：女
(メリグ/ショス/エミィ)
- 年齢：108歳/100歳/98歳
- 身長：157cm/160cm/152cm
- 体重：53kg/56kg/48kg
- 性格：メリグ(右)……しっかり者で打算的、ショス(左)……おてんばで行動派、エミィ(中央)……甘い坊で人見知り
- セリフ・言い回し：「きいい・ぷいい・ぐい」「きいい・ぷいい・びい」「きいい・ぷう・びい」「きいい・かあ・びい」「うきい・うかあ・うびい」
- 攻撃方法：3人同時に攻撃する(でも1人前)、金切り声でダメージ
- アクション：金切り声を上げるとき、全身で力む
- 備考：常に一緒に行動する3人姉妹



WIN



LOSE



ぶよの消えパターン



▲光がおうぎ形に吹き上がる花火型。さすが女の子。消えかたもキレイ

LEVEL 1

八部衆

トリオ・ザ・バンシー

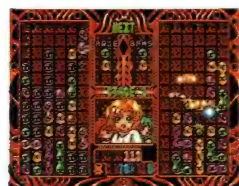


TRIO-THE-BANCHEE [BANS]

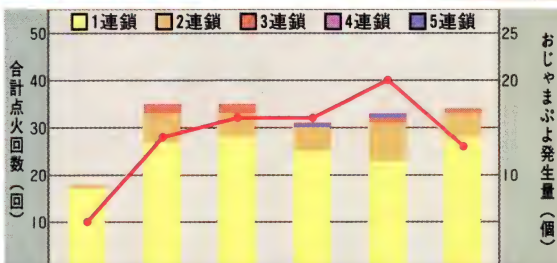
評価：C

お姉さんの存在のメリグ、元気いっぱいショス、甘い子なエミィ。いつも陽気な3人娘……と言えば聞こえはいいけれど、これがまたウルサイ。女3人よればかましいとはよく言ったものだ。さらにカワイイ外見にも惑わされちゃいけない。彼女たちは平均年齢102歳の高齢姉妹なのだ。そのせいか、ぶよを回転させることができないらしい。でも頭はいいから、油断していると痛い目にあうぞ。

▶いつも仲良しスリー・スターズ。でも、うるささい

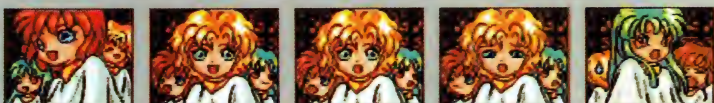


◀じつはかなりの実力者。選はないほうが無難かも



秒数 (秒)	0~16	17~32	33~48	49~64	65~80	81~96	平均
消したぶよ個数 (個)	8.5	19.9	20.2	18.2	22.4	19.3	18.1
得点 (PTS)	602.7	1734.2	1985.4	1926.5	2516.1	1668.3	1738.9
連鎖率 (%)	5.6	22.9	20.0	19.4	30.3	17.6	19.3
同時消し率 (%)	10.5	2.1	4.5	0.0	4.0	4.9	4.3
長連率 (%)	4.8	17.0	30.4	42.5	44.2	39.5	29.7

勝利 ← 優勢 ← 平常 → 劣勢 → 敗北





- 性別：男
- 性格：やる気があるのかないのか、あまり真剣に考えていない
- セリフ・言い回し：「ももも」「何」「もーしつこい客」物言いはつつけんどんなカンジ
- 攻撃方法：商人なのでナシ
- アクション：しっぽをばたつかせる、ずっこけたとき足をバタつかせる
- 備考：あまりしつこいと客を追いつてしまう困った商人



ぶよの消えパターン



▲コインになる金貨型
回転しつつ上昇 (SFC &
SFC-R版は拡散上昇)

LEVEL 1

八部衆

ももも

MOMOMO [MOMO]



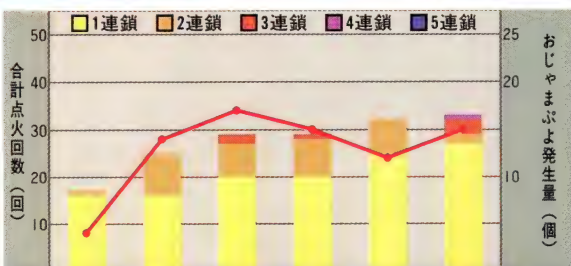
評価：D

正体不明の商人シリーズ第1弾。どうやら一角獣系統の生物みたいだけれど、その実体はあくまで“ももも”。ちょっとぶっきらぼうな商人として、人気を呼んでいる(?)。もももももももものうち、なんて言葉もあるくらい有名だ(ウソ)。独自の積みかたとして、右から1・2・3列目の順にそれぞれ8, 6, 4個を置いていく戦法を持っているぞ。LEVEL1では強い部類に入るキャラだ。

獄 ▶ 売り物としてぶよぶよ地
を持っているという強者

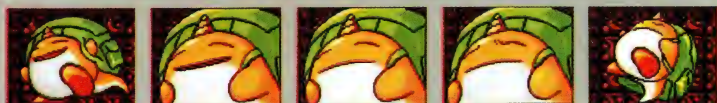


◀ フィーリング連鎖がキマ
るとこわい。早めにツブセ



秒数 (秒)	0~16	17~32	33~48	49~64	65~80	81~96	平均
消したぶよ個数 (個)	7.9	16.1	18.8	18.5	17.8	19.8	16.5
得点 (PTS)	575.4	1709.9	2140.3	1828.3	1499.9	1910.4	1610.7
連鎖率 (%)	5.9	36.0	31.0	31.0	21.9	18.2	24.0
同時消し率 (%)	0.0	8.8	7.5	2.6	2.6	2.2	4.0
長連率 (%)	27.8	29.7	33.3	37.5	30.0	23.9	30.4

勝利 ← 優勢 ← 平常 → 劣勢 → 敗北





- 性別：男
- 性格：おくびょう、痛いのがイヤで許しを乞うたりする
- セリフ・言い回し：「めえ」「だめだ、めえ」基本的にめえめえ鳴くだけ
- 攻撃方法：短い手で攻撃
- アクション：喜ぶと花が咲く
- 備考：実がなるとでてくる羊のモンスター。半草半獣



WIN



LOSE



ぶよの消えパターン



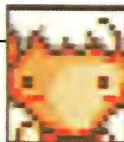
▲キラランと光って火花が舞う花火型。ハンシーと同じ消えパターンだ

LEVEL 1

八部衆

バロメッツ

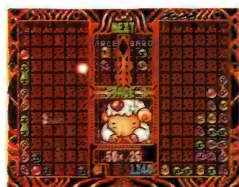
BAROMETT [BARO]



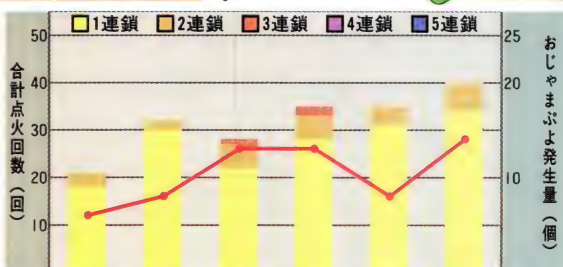
評価：C

アヤしきナンバー1の座に輝きそうなのがバロメッツ。なにせ植物の実の中からヒツジがでてくるという、非常識きわまりないヤツなのだ。でもヨーロッパでは有名な植物（動物？）で、バロメッツとは植物のシダの名前なんだって。うーん、勉強になるなあ。戦いかたでは、右から3・2・1列目に、それぞれ4、6、8個のぶよを置くのが特徴。もともと逆の方向で、同じことをするマネしっ子さんだ。

度にもしたくさんの美から一
度に出現したら!!
フツ

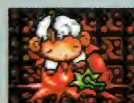
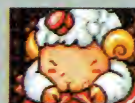
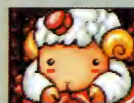
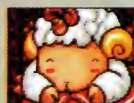


勝つには3連鎖かほしいな
▲さてもとほほほ同じ戦法。



秒数 (秒)	0~16	17~32	33~48	49~64	65~80	81~96	平均
消したぶよ個数 (個)	10.2	15.6	17.5	19.3	17.5	20.6	16.8
得点 (PTS)	787.6	1057.9	1619.4	1669.2	975.1	1724.0	1305.5
連鎖率 (%)	14.3	6.3	21.4	20.0	11.4	15.0	14.7
同時消し率 (%)	0.0	9.1	13.9	2.3	7.7	2.2	5.9
長連率 (%)	20.8	22.2	26.8	22.2	11.9	23.4	21.2

勝利 ← 優勢 ← 平常 → 劣勢 → 敗北





LEVEL 1

八部衆

ミニゾンビ

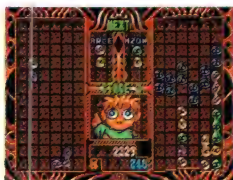
MINI ZOMBIE [MZON]



評価：E

- 性別：男
- 性格：テンポがずれている、ちょっとトロい
- セリフ・言い回し：「うげええ」「ばらばらになっただー」「どろどろになっただー」「ぐちゃぐちゃになっただー」「ちりちりになっただー」「いくぞお」「ううっ」「あちぢちぢちっ！」
- 攻撃方法：子供なぐり
- アクション：目玉を落っこしたりする
- 備考：子供のゾンビ。やられるたびにだんだん体がくずれていく。火に弱い

▶目玉もよく落ちる。まだゾンビに慣れてないのか？



▲少量のおじやまぶよで勝てる。安全バイかな

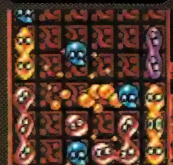


LOSE

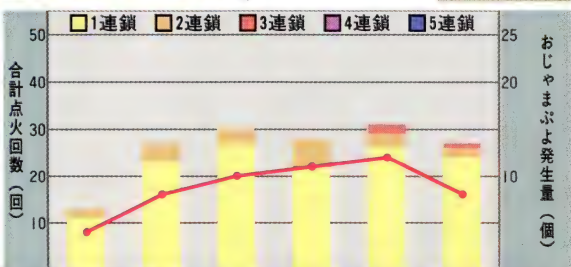


WIN

ぶよの消えパターン



▲基本は、はじけ消えだけど、しずくに元気めない。噴水型と名づけよう



秒数 (秒)	0~16	17~32	33~48	49~64	65~80	81~96	平均
消したぶよ個数 (個)	6.6	14.1	16.1	16.3	17.8	13.2	14.0
得点 (PTS)	530.6	1017.6	1204.1	1326.0	1555.5	1028.3	1110.3
連鎖率 (%)	15.4	14.8	10.0	21.4	16.1	11.1	14.8
同時消し率 (%)	6.7	6.5	8.8	11.8	7.9	0.0	7.0
長連率 (%)	6.3	21.2	32.4	23.7	22.0	22.6	21.4

勝利 ← 優勢 ← 平常 → 劣勢 → 敗北



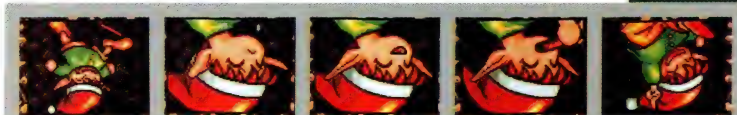
▲ついに復讐者タイプの消え/パターンを取得。これら各事ともに音楽家的な



ふぶの消え/パターン

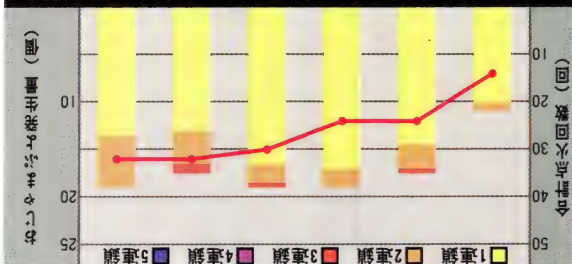


- 性別：男
- 生年月日：4月3日 ●年齢：9歳
- 身長：140cm ●体重：32kg
- 性格：人を驚かせるのが趣味のいたずらっ子
- セリフ・言い回し：「わっ」「タタタタタタ」「わっ」と踊ってしまう笛を鳴らす
- 攻撃方法：聴くと踊ってしまう笛を吹く
- 備考：いつも笛を持っている。どんなに耳をした小人。笛の音であや



勝利 → 優勢 → 平常 → 劣勢 → 敗北

秒数(秒)	消したぶぶの個数(個)	得点(PTS)	連鎖率(%)	同時消し率(%)	長連率(%)
0~16	11.2	891.2	9.0	4.0	15.4
17~32	18.3	1486.7	17.1	0.0	31.7
33~48	20.5	1511.0	10.5	4.7	40.0
49~64	21.7	1856.4	13.5	6.8	40.4
65~80	21.4	1998.7	25.7	4.3	31.3
81~96	22.0	2011.7	28.9	6.1	17.3
平均	19.2	1626.0	17.5	4.3	29.4



おまじのぶぶの発生数(個)

おまじのぶぶの発生数(個)

笛吹き小僧は今回も元気いっぱい。もしかすると前作よりも生意気になったかもしれないくらいだ。大人気だった大ちゃん泣きはなくなっちゃったけれど、今は負ける土地団蔵を踏んでくやしがる。これまたチャタでは大人気なんだそう。パノは六歌仙としては絶好の人選だけで、実力はLEVEL2なんでもんじゃない。おじやまぶぶに負けられないし掛けて、わがままボウヤをこらしめよう。

パノッティ

PANOTTY [PANO]

六歌仙

LEVEL 2

評価：C





- 性別：女
- 年齢：15歳
- 身長：171cm ●体重：？
- スリーサイズ：81・60・？
- 性格：泣き虫，被害妄想がある
- セリフ・言い回し：「びっぴちよ」「ぶくぶくう」
- 攻撃方法：尾でたたく
- アクション：尾をくねらせる
- 備考：名前はセリリ，人魚。瞳がうるんでいる

LEVEL 2

六歌仙

うろこさかなびと

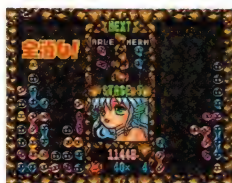
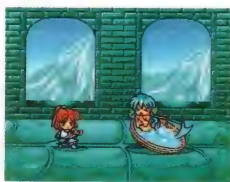
UROKO SAKANA BITO (MERM)



評価：D

いわゆる人魚。しかも女の子とくしゃあ，世の男性陣は黙ってませんぜ，正味なハナシ。本名がセリリっていうのも男心をくすぐる重要なポイント（ホントか？）。ゆっくり落ちついてぶよを消していくってえのも，奥ゆかしくていいねえ。と，現在『ぶよ通』人気ナンバー1を独走中の彼女，じつは性格が……。でも，カワイけりゃなんでも許されちゃうんだなあ。世の中なんてそんなもんさ。

▶同じ半人半魚でも，すけとうだらとは天と地の差



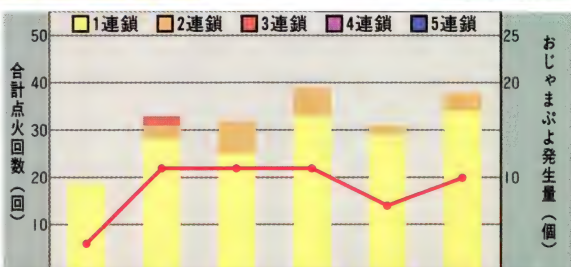
▶特別な攻撃手段はナシ。気楽にお手あわせしよう



ぶよの消えパターン



▲水で生活する彼女らしく，アワがブカブカ浮いていく水泡型だ



秒数 (秒)	0~16	17~32	33~48	49~64	65~80	81~96	平均
消したぶよ個数 (個)	8.0	17.0	17.2	19.4	15.1	18.7	15.9
得点 (PTS)	443.5	1416.1	1333.2	1401.5	840.0	1214.5	1108.1
連鎖率 (%)	0.0	15.2	21.9	15.4	6.5	10.5	11.6
同時消し率 (%)	0.0	10.3	2.6	2.2	2.9	4.8	3.8
長連率 (%)	21.1	7.0	20.0	17.4	16.7	25.0	17.9

勝利 ← 優勢 ← 平常 → 劣勢 → 敗北





LEVEL 2

六歌仙

ふたごのケットシー

TWIN'S CAIT SITH [CAIT]

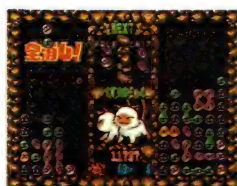
評価：C



- 性別：女
- 性格：闘争心があまりない、食べて寝て遊ぶのが幸せ
- セリフ・言い回し：「にゃにゃにゃん／にゃにゃにゃん」「攻撃するにゃん」「よしふんばるにゃん／ふんばるにゃん」「もおだめにゃあ／だめにゃあ」「ふにゃあ」
- 攻撃方法：ひっかく、2匹が攻撃するので2回攻撃になる
- アクション：しっぽふりふり
- 備考：双子のシャム猫。よく眠る。「ふんばるにゃん」と気合い(?)を入れるとHP回復

猫だ。しかもシャム猫。さらに双子。彼女たちがモンスターなのかはどうかは微妙なところだけど、全国の猫フリークをとりこにしたことは厳然たる事実なんだにゃん。右2・1列目の順で6個ずつぶよを設置するのがクセ。闘争心があまりないわりには意外と手強いので、それなりの対処を心がけよう。……でも考えてみたら、猫ってかならず双子だよなあ（双子どころじゃないけど）。

▶単なる猫。ただ人間語をしゃべるだけ（ただ?）



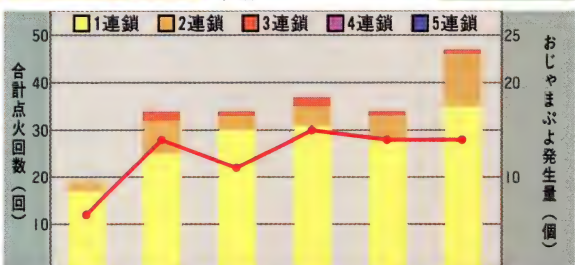
▲窒息まじわからでも復活してくる。大きく埋めよう



ぶよの消えパターン



▲消えパターンはカーバンクル型。いろんなポーズをとってくれるぞ



秒数 (秒)	0~16	17~32	33~48	49~64	65~80	81~96	平均
消したぶよ個数 (個)	9.5	19.7	18.1	21.2	20.2	22.6	18.6
得点 (PTS)	731.7	1792.5	1417.1	1816.4	1774.9	1759.5	1548.7
連鎖率 (%)	10.5	26.5	11.8	16.2	29.4	16.7	18.5
同時消し率 (%)	4.8	6.7	7.7	8.9	4.5	4.0	6.1
長連率 (%)	31.8	8.3	23.8	24.5	30.4	26.9	24.3

勝利 ← 優勢 ← 平常 → 劣勢 → 敗北



LEVEL 2

六歌仙

ふふふ

FUFUFU【FUFU】

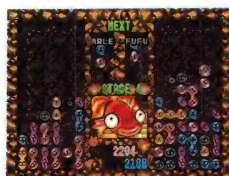
評価：D



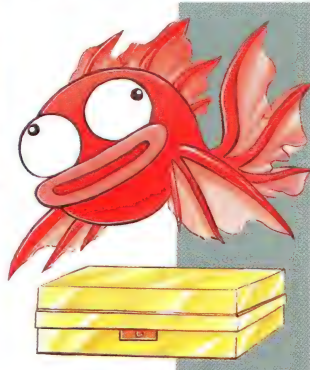
- 性別：？
- 性格：ちょっとラリっているが気さくなカンジ
- セリフ・言い回し：「ふふふきたわね」「ふふふ」
- 攻撃方法：商人なのでナシ
- アクション：ひれがひらひらと揺れる
- 備考：金魚の商人

またも水棲動物。六歌仙はこんなヤツばかりだなあ。“かわいいかわいい魚屋さん” っていう童謡があったけれど、ふふふは“ブキミなブキミな魚のお店屋さん” っていうところかな。いつも笑ってて、しかもそれが含み笑い。あんまり近づきたくないけど、そんなアヤしい印象とは反して、特殊な積みはないオーソドックスなぶよさばきで対戦してくれる。第2階層のオアシスのようなヤツだ。

▶本人は商売熱心らしいけど、ちょっとねえ……



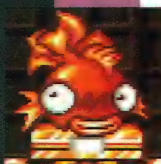
◀3連鎖が2回組めればもはや勝ったも同然だ



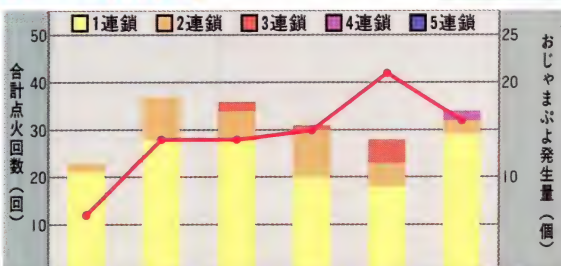
WIN



LOSE



※



ぶよの消えパターン



▲商人特有パターンの金貨型。その場で回転しながら消えていく

秒数(秒)	0~16	17~32	33~48	49~64	65~80	81~96	平均
消したぶよ個数(個)	10.7	20.5	19.8	19.3	20.8	20.2	18.6
得点(PTS)	757.7	1745.8	1742.3	1828.6	2602.3	1987.9	1777.4
連鎖率(%)	8.7	33.3	22.2	35.5	35.7	14.7	25.0
同時消し率(%)	0.0	2.2	2.2	0.0	4.7	2.3	1.9
長連率(%)	24.0	23.4	19.1	28.6	44.4	40.9	30.1

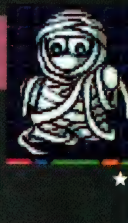
勝利 ← 優勢 ← 平常 → 劣勢 → 敗北





- 性別：男または女
- 性格：一つのことにとこだわる、でも忘れっぽい
- セリフ・言い回し：「～だわさ!」「～のよさ!」
- アクション：気合いをためる
- 備考：男と女の両方がいる。怒ると目が青から赤に変わる

WIN



LOSE



ぶよの消えパターン



▲おどろいたまよのぶよが落っこちていく落下型。そこはかたなくおかしい

LEVEL 2

六歌仙

マミー

MUMMY [MUMY]



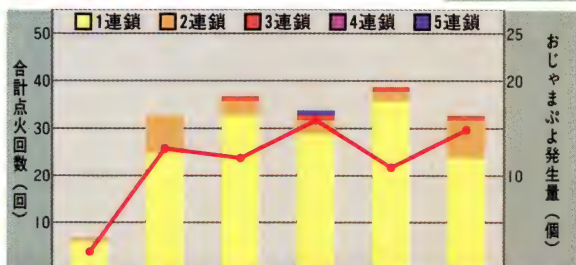
評価：C

前作では、その性別が「日本中の話題となったミイラ男……って男じゃん。いやいや、それは言葉のアヤで、我々の調査によると男と女、両方のマミーがいることが判明したのだ。はたして『ぶよ通』のマミーはどっちなのか。それはあいかわらず謎のままなのであった。終わり。右から2・6・1列目の順で、それぞれ10, 8, 8個積むのがマミー・フォーメーション。偶数の連鎖に注意すべし。

▶前作よりもたくましくなつたみたいだけど、でもね

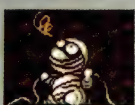


手、連鎖を作るのはかなり上手。ジャブ連打で応戦せよ



秒数 (秒)	0~16	17~32	33~48	49~64	65~80	81~96	平均
消したぶよ個数 (個)	3.2	18.0	19.2	20.2	18.9	20.0	16.6
得点 (PTS)	329.8	1672.4	1446.3	1991.5	1321.1	1822.4	1430.6
連鎖率 (%)	14.3	24.2	10.8	14.7	7.7	27.3	16.5
同時消し率 (%)	0.0	7.5	2.3	9.3	4.7	4.7	4.8
長連率 (%)	0.0	16.3	22.7	23.4	20.0	33.3	19.3

勝利 ← 優勢 ← 平常 → 劣勢 → 敗北



LEVEL 2 延長戦

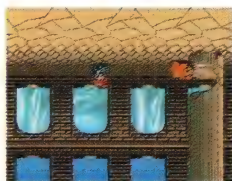
アウルベア

OWLBEAR [OWL]

評価: C

OWL, アウル。フクロウのこと。BEAR, ベア。熊のこと。アウルベアはフクロウベア。といってもその正体は、フクロウでも熊でもなく、魔導師が創ったしもべなんだけとね。命のつづきかぎり、まわりのものを破壊しまくるといって、迷惑きわまりない愉快なヤツなのだ。その性格とおり、ぶよぶよに

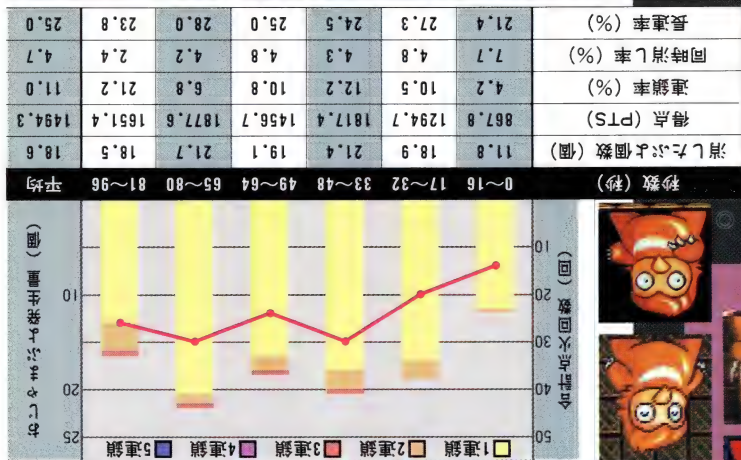
かく消しまくって戦えば、楽勝できる相手だぞ。



ふやふやした肉と骨で出来た無骨の体



2. 連続攻撃を喰い込んで、ついに倒す



勝利 → 優勢 → 平常 → 劣勢 → 敗北



- 性別: 男
- 性格: 攻撃的, 自己中心的
- セリフ: 言い回し: 「おらおらおら あああ」「おれのためだねえええ」「いいてええ」「そおお」「おゆるしを!」
- 攻撃方法: つめ攻撃, 相手の行動か読める (まぬけなヤツの頭の中を読むと自分まぬけになってしまう)
- アクション: 鋭いつめを振りまわす
- 備考: 顔がぶくろうて体が熊のモン
- スター (魔導師ラルベの手先)



ぶよぶよの消え/ターン



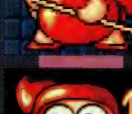
▲はじけもしないで消えてしまおう神隠し魔、ちよっすコワイぞ

LOSE

NTM



- 性別：男
- 性格：やけに腰の低い物言いで相手を油断させる。ニコニコしてても容赦なし。でもお人好し
- セリフ・言い回し：「やったでえ」「あきまへんわー」「ほな、いきまっせー」。なにわの商人風
- 攻撃方法：ヤリで刺す



ぶよの消えパターン



▲はじけたしずくがグルグルと回りながら広がっていく回転型

LEVEL 3

五人囃子

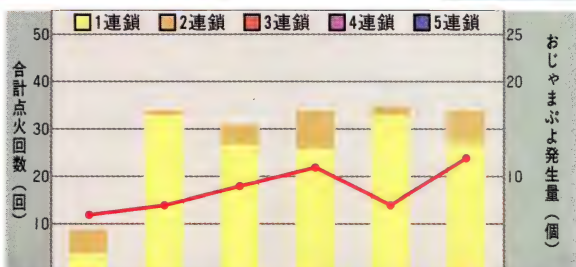
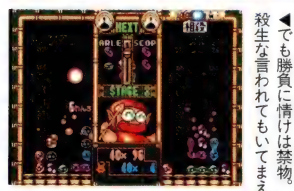
さそりまん

SASORIMAN [SCOP]



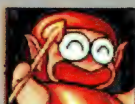
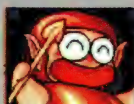
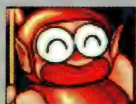
評価：C

口調はなにわの商人だけど、じつは商人ではなく、お人好しなさそり人間だ(って書くとオドロオドロしい怪物みたい)。高く積みあげてしまうクセがあるので、タイミングを見はからって2連鎖同時消しをお見舞いしてやろう。なお、今回も『ぶよぶよ』の世界に大阪が存在するかどうかは確認できずじまい。それどころか広島弁まで登場しているとなると……。つぎは博多か？



秒数 (秒)	0~16	17~32	33~48	49~64	65~80	81~96	平均
消したぶよ個数 (個)	7.3	15.9	16.8	17.6	15.9	18.5	15.3
得点 (PTS)	813.8	888.6	1146.5	1376.1	886.5	1489.4	1100.2
連鎖率 (%)	55.6	2.9	12.9	23.5	5.7	20.6	20.2
同時消し率 (%)	0.0	5.7	14.3	0.0	2.7	4.9	4.6
長連率 (%)	29.4	18.9	17.5	16.7	15.8	23.3	20.3

勝利 ← 優勢 ← 平常 → 劣勢 → 敗北





- 性別：男
- 性格：サムライ魂を持つモグラ
- セリフ・言い回し：「もぐもぐう」
「わりやああ」「おぬし、やるなあ！」
「たばかったなあつ！」「む、むねん
じゃ」「成敗いたす」「降参いたす」。
武士言葉で話す
- 攻撃方法：音を食べて呪文のジャマ
をする（音楽も食べる）、剣で斬る
- アクション：剣を振りまわす
- 備考：サムライの格好をしているモ
グラ



ぶよの消えパターン



▲中央からバッサリと切り捨てるカスタム・パターン。一つ斬っては……

LEVEL 3

五人囃子

サムライモール

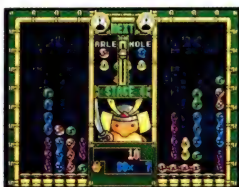
SAMURAI-MOLE [MOLE]



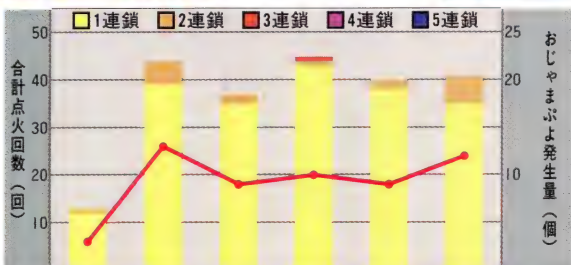
評価：B

ヨロイカブトも勇ましく、立派ないでたちのサムライ。でもその中身は……なんとモグラ。サムライ魂を胸に秘めた、立身出世を夢見る快男児なのだ……でもモグラ。音を主食としているらしく、静かなところだと空腹で倒れてしまうという、まさしく武士は食わねど高楊枝（意味がぜんぜんちがう）。積みかたもサムライらしく、邪心のないノーマルな戦法で攻めてくるいさぎよさ……でもモグラ。

▶言葉つかいも武士言葉、どこで覚えたんだろう

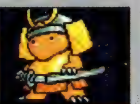
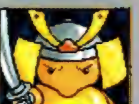
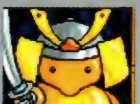
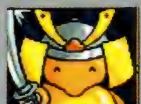


▲お侍さんは同時消しが好み。ジャブ連打が有効だ

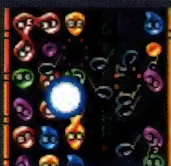


秒数 (秒)	0~16	17~32	33~48	49~64	65~80	81~96	平均
消したぶよ個数 (個)	6.1	22.3	17.8	18.9	18.9	20.0	17.3
得点 (PTS)	447.7	1578.6	1096.9	1259.9	1113.1	1463.4	1159.9
連鎖率 (%)	7.7	11.4	5.4	4.4	5.0	14.6	8.1
同時消し率 (%)	0.0	4.1	10.3	2.3	7.1	2.2	4.3
長連率 (%)	35.7	27.5	11.6	20.0	13.3	23.4	21.9

勝利 ← 優勢 ← 平常 → 劣勢 → 敗北



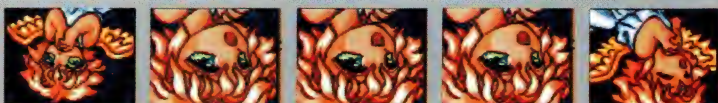
▲前作と同じく、ふまの消えハターンは喜持型。彼女にヒツタリ(?)



ふまの消えハターン

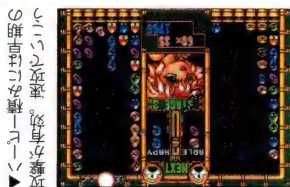
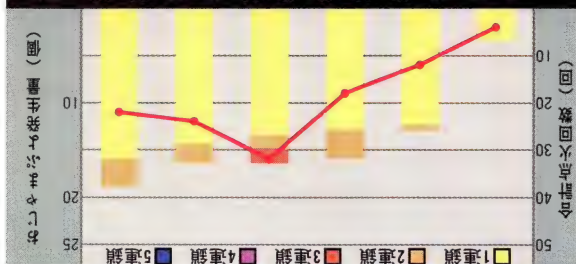


- 性別：女
- 生年月日：9月13日 ●年齢：14歳
- 身長：147cm ●体重：38kg
- スリサイズ：77・57・79
- 性格：普段ちょっとホウとしていて、歌が好き、でもオレチ。いつも
- マイペース
- セリフ・言い回し：「はひれはろはれ」「うーげえー」「はひれはろはれえ」 オペラ調で話す
- 攻撃方法：歌声でダメージを与える
- アクション：ふわふわ飛んでいる
- 備考：天使ではない



勝利 → 優勢 → 平常 → 劣勢 ← 敗北

秒数(秒)	0~16	17~32	33~48	49~64	65~80	81~96	平均
消したふま個数(個)	3.3	12.8	16.3	21.0	19.3	19.3	15.3
得点(PTS)	281.4	791.0	1197.9	2028.7	1448.0	1393.0	1190.0
連鎖率(%)	0.0	3.8	18.8	18.2	12.1	15.8	11.5
同時消し率(%)	14.3	3.4	0.0	14.6	10.3	4.5	7.9
長連率(%)	12.5	23.3	15.8	23.4	27.9	17.4	20.1



攻撃ハターンは歌うので、速攻は有効な攻撃手段ではない。



五人囃子のメインをはるの、ふまの歌姫(と本人は思ってる)ハターン。外見は天使みたいだけれど、その実体は強烈な歌声で相手を困らせるという、カワイ顔とは裏腹にカレン・フリッスなことをしてくる女の子だ。まあ本人は悪気があるわけじゃないさそうだし、大目に見ておきますか。左端列と右端列を一番上まで積みあげると、いわゆるハービー積みは健在。やっぱりこれでなくちゃね。

ハービー

五人囃子

LEVEL 3

評価：C



LEVEL 3

五人囃子

パララ

PARARA [PARA]



評価：D



- 性別：男
- 性格：陽気
- セリフ・言い回し：「へいらっしゃい!」「ばららあー」
- 攻撃方法：商人なのでナシ
- アクション：手がわきわき動く
- 備考：商人。色素がなくて白い。体が弱いらしい……(?)

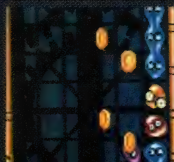
WIN



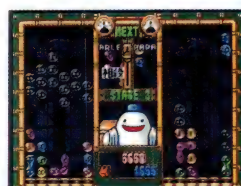
LOSE



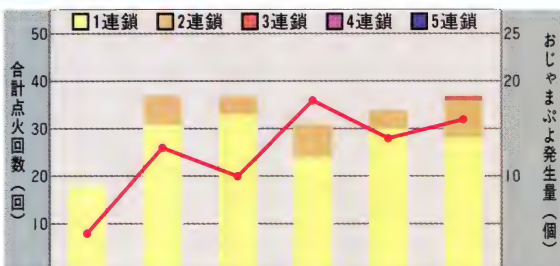
ぶよの消えパターン



▲商人のあかし、金貨型。コインになって回転しながら上へ吸い上げられる

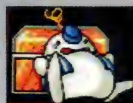


それなりの攻撃をしてくる



秒数 (秒)	0~16	17~32	33~48	49~64	65~80	81~96	平均
消したぶよ個数 (個)	7.8	19.6	18.1	21.1	19.4	22.1	18.0
得点 (PTS)	520.2	1577.2	1306.6	2226.8	1721.3	2003.9	1559.3
連鎖率 (%)	0.0	16.2	10.8	22.6	11.8	24.3	14.3
同時消し率 (%)	0.0	4.7	0.0	6.7	9.5	2.1	3.8
長連率 (%)	33.3	28.9	34.1	27.1	19.6	38.8	30.3

勝利 ← 優勢 ← 平常 → 劣勢 → 敗北





- 性別：男
- 性格：いつも何か気に入らない。干渉されるのは嫌いなわりにさみしがり屋
- セリフ・言い回し：「おたんこなあす」「ぼけなあす!」「いうことなあす」「～なあす!」
- 攻撃方法：タイコをたたく
- アクション：飛び跳ねる、タイコをたたく



ぶよの消えパターン



▲落下型。本人の飛び跳ねる姿に似てなくもないかもしれない

LEVEL 3

五人囃子

ナスグレイブ

NASU-GRAVE [NASU]

評価：C

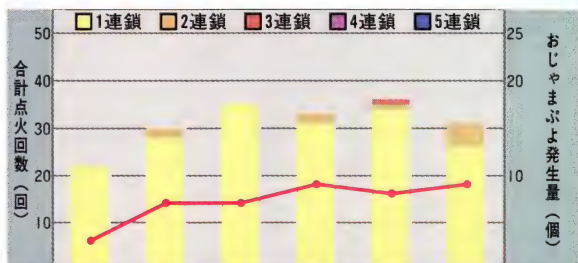


おっきなメガネをかけた、毎度おなじみナスのおぼけ。いつも飛び跳ねてぶつかってくるのは、1人でいるのがさびしいからかもしれない。でも迷惑。前作の練習ステージ2人目からずいぶん昇格したものの、はっきり言って実力はそのまま、進歩なしてところ。大連鎖でツブしちゃってもいいけど、ファイヤー(2連鎖)連発で、こんがりと焼くナスにしてしまうのがツウってもんだ。

▶イキのいいナスっていうのも、ちょっと考えもの



◀ナスだけにボーナス・キヤラ。点数を稼ごう



秒数 (秒)	0~16	17~32	33~48	49~64	65~80	81~96	平均
消したぶよ個数 (個)	9.1	14.3	15.8	17.5	17.3	15.1	14.9
得点 (PTS)	417.3	828.3	775.3	1160.5	1045.8	1090.8	886.3
連鎖率 (%)	0.0	6.7	0.0	6.1	5.6	16.1	5.8
同時消し率 (%)	0.0	6.3	8.6	8.1	5.1	0.0	4.7
長連率 (%)	13.6	17.6	15.8	27.5	19.5	16.7	18.5

勝利 ← 優勢 ← 平常 → 劣勢 → 敗北





LEVEL 3

延長戦

ゾンビ

ZOMBIE [ZOMB]

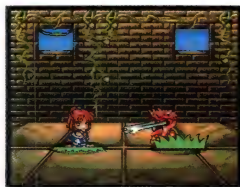


評価：B

とにかく会うのが困難なゾンビくん。そのむずかしさは、ほとんど隠れキャラと言ってもいいほど。彼（彼女？）に会えれば、それはそれはラッキー。そんなあなたは宝クジを買ってみよう。あ、そうか、なかなか会いにきてくれないから腐っちゃったのか（ちがう）。かなり上まで連鎖を組んでいく、腐ってるくせになかなか度胸のあるヤツ。起爆される前に2連鎖で埋めちゃえ。

- 性別：不明
- 性格：負けず嫌い、けっこうしつこい。でもそのじつ、さびしんぼう
- セリフ・言い回し：「うげえええ」「しねえええ」「ないぞうがないぞおお」
- アクション：攻撃を受けるたびに体がバラバラになる
- 備考：内臓（はらわた）を落とす

▶内臓を落とすなんて……なんて奇特なおかた



▶自滅すること多し。でも起爆されると大変なことに

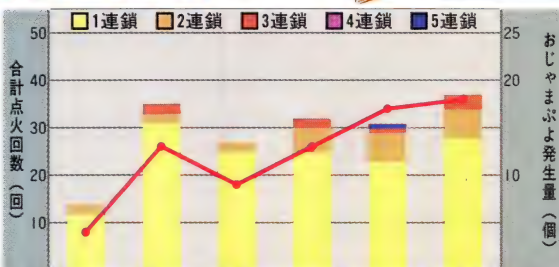


WIN



LOSE

★



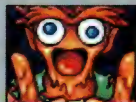
ぶよの消えパターン



▲ミニゾンビと同じく噴水型。デロツとくずれるように消えていくのだ

秒数 (秒)	0~16	17~32	33~48	49~64	65~80	81~96	平均
消したぶよ個数 (個)	6.7	19.4	15.4	18.5	20.2	22.7	17.2
得点 (PTS)	491.0	1653.4	1147.7	1578.6	2153.1	2269.1	1548.8
連鎖率 (%)	14.3	11.4	7.4	21.9	25.8	24.3	17.5
同時消し率 (%)	0.0	7.3	9.7	4.9	11.6	4.1	6.3
長連鎖率 (%)	18.8	22.7	32.4	25.6	16.7	21.6	23.0

勝利 ← 優勢 ← 平常 → 劣勢 → 敗北





- 性別：男
- 身長：190cm
- 体重：138kg（水压で多少変化）
- 好きなもの：踊り
- 性格：踊りが大好き、踊りを見てもらうのも好き。踊りをジャマされるのは超嫌い
- セリフ・言い回し：「ふいっっしゅ！」「ぎょぎょぎょっ！」
- アクション：踊る

WIN

LOSE

ぶよの消えパターン



▲もともとはタラ科の深海魚の出身なので、当然のごとく水に包

LEVEL 4

四天王

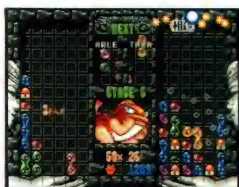
すけとうだら

SUKETOUDARA [TARA]

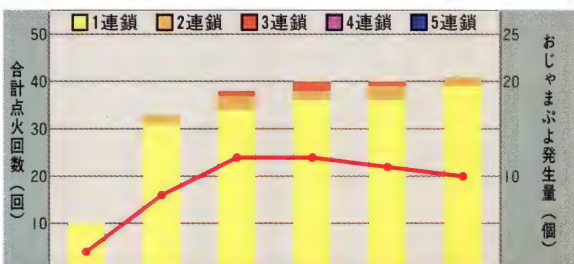
評価：C

踊りが好きな半魚人。前回はゴーゴーだけだったのが、ブレイクダンスやムーンウォークまで修得しているぞ。血のにじむような特訓を積んだんだろう、体に似合わず……。が、特訓は積んでもぶよは積んでなかったようで、腕前はまったく進歩なし。フィールドにぶよが30個未満だと高速で落としていき、30個以上になると普通に消しはじめる。前回は24個だったのに……もしかしてバカ？

ス▶より情熱的になったダンス。足にも磨きがかかる



◀左下から詰めるように置いていく。3連鎖で十分



秒数 (秒)	0~16	17~32	33~48	49~64	65~80	81~96	平均
消したぶよ個数 (個)	4.2	15.7	21.4	20.1	20.0	20.0	16.9
得点 (PTS)	355.2	986.9	1522.8	1474.2	1429.5	1239.2	1168.0
連鎖率 (%)	0.0	6.1	8.1	10.0	10.0	4.9	6.5
同時消し率 (%)	0.0	5.7	14.0	2.2	2.2	6.8	5.2
長連率 (%)	20.0	18.9	26.5	17.0	23.9	19.1	20.9

勝利 ← 優勢 ← 平常 → 劣勢 → 敗北





LEVEL 4

四天王

まもの

MAMONO [DEMN]



評価：B

- 性別：男
- 性格：自尊心が強い。傷つきやすい(泣く)
- セリフ・言い回し：「ごべえええ」「はべえええ!」「ぐべえええ」「しねえええつ!」「ううつ」「はあー」「はべえええ!」「ふううむ」。人語はあまり話さない
- 攻撃方法：鋭いつめを使った攻撃(回復、攻撃力アップなども行なう)
- アクション：長い腕を振りまわす
- 備考：イリュージョン・モンスターの中では最強

▶すぐに泣いてしまう。本
当はいいヤツなのかも



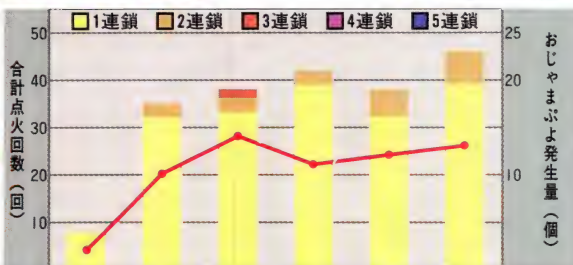
4連鎖がベストだ
高速で積み終えた瞬間に



ぶよの消えパターン



▲4個の小さな星が四方に飛び散る星型。やっぱりいいヤツなのかも



秒数 (秒)	0~16	17~32	33~48	49~64	65~80	81~96	平均
消したぶよ個数 (個)	3.1	17.8	20.5	20.8	20.0	23.0	17.5
得点 (PTS)	325.5	1216.7	1751.1	1435.9	1486.7	1658.8	1312.5
連鎖率 (%)	0.0	8.6	13.2	7.1	15.8	15.2	10.0
同時消し率 (%)	0.0	7.9	6.7	4.3	4.5	0.0	3.9
長連率 (%)	42.9	26.8	22.9	22.4	21.7	26.4	27.2

勝利 ← 優勢 ← 平常 → 劣勢 → 敗北





- 性別：女
- 生年月日：10月31日 ●年齢：13歳
- 身長：155cm ●体重：45kg
- スリーサイズ：78・58・81
- 性格：プライドが高い、自分に正直、ちょっとおせっかい
- セリフ・言い回し：「オイッス」「いててだよ」「メテオッ!」「もう一だめだめ」「ポーナ、スワビック」(巨大化)「テレポート」(逃げる)。いかりや長介風口調
- 攻撃方法：魔法(「メテオ」)
- 備考：ほうきを持っている



LOSE



ぶよの消えパターン



▲前作と同じ、星型の消えパターン。メテオの魔法を使っているのか？

LEVEL 4

四天王

ウィッチ

WITCH [WICH]



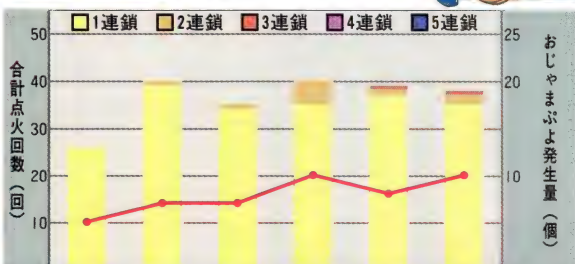
評価：A

できましたわがままお嬢様。由緒正しい魔女家の生まれという彼女、以前にも増してお嬢様ぶりが発揮されてきたみたい。その性格のなせるわざか、かなり仕掛けを組んでイッキに消すという、いやらしい戦法で向かってくる。四天王の中では彼女だけが普通に積むぶん、その強さはハンパじゃない。彼女に謁見するのは、「ウィッチ様」とお慕いしている、ファン(しもべ)の人だけにしておこう。

▶人気 実力を兼ね備えた正統派アイドル(?)

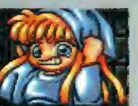
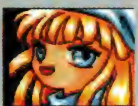


▲最強説も流れている。3連鎖以上を仕掛けていこう



秒数(秒)	0~16	17~32	33~48	49~64	65~80	81~96	平均
消したぶよ個数(個)	11.6	17.7	15.7	19.1	17.6	18.4	16.7
得点(PTS)	619.8	939.2	861.2	1291.7	1015.4	1301.8	1004.9
連鎖率(%)	0.0	2.5	2.9	12.5	5.1	7.9	5.2
同時消し率(%)	3.8	0.0	2.8	4.5	2.4	4.8	3.1
長連鎖率(%)	25.9	16.7	24.3	13.0	9.3	13.6	17.1

勝利 ← 優勢 ← 平常 → 劣勢 → 敗北



LEVEL 4

四天王

パキスタ

PAKISTA [PAKI]

評価：B



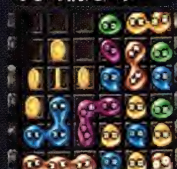
- 性別：不明
- 性格：陽気で元気、ちょっとのん気
- セリフ・言い回し：「いらっしゃりーのお」「ありがたーなあ」フランス語なまり(?)が入っている
- 攻撃方法：商人なのでナシ
- アクション：手がうにうに動く
- 備考：パキスタン生まれのフランス人の精神を持つ動物商人



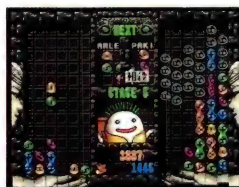
※



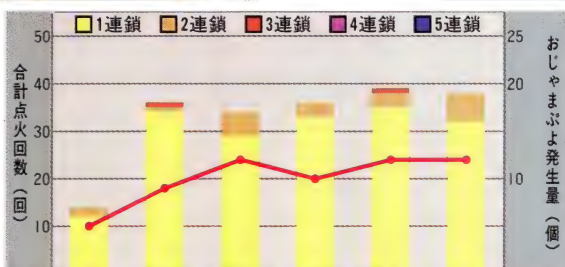
ぶよの消えパターン



▲最後の商人も金貨型。その場で回転して消える、ぶいふと同じパターン

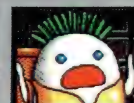
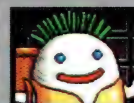


▲かなりしぶとい相手。積み込み直後の3連鎖が有効



秒数(秒)	0~16	17~32	33~48	49~64	65~80	81~96	平均
消したぶよ個数(個)	7.0	17.0	18.6	18.3	20.3	20.7	17.0
得点(PTS)	625.8	1094.8	1501.0	1251.9	1540.6	1557.7	1262.0
連鎖率(%)	14.3	5.6	14.7	8.3	10.3	15.8	11.5
同時消し率(%)	0.0	5.1	10.0	10.3	4.5	4.5	5.7
長連率(%)	31.3	14.6	20.5	23.3	30.4	30.4	25.1

勝利 ← 優勢 ← 平常 → 劣勢 → 敗北



延寿縣

아름다운

DRAGON [DAGON]

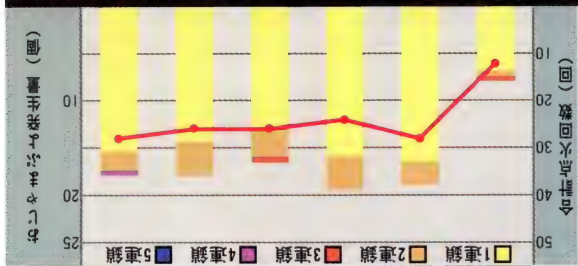
○：野木

[illegible]

一 特徴。KOで速攻。KOのかわく組ぶ。唯



▲「アールブルモ魔法で」下「右本物」に

[illegible]

勝利 ➡ 優勢 ➡ 平常 ➡ 劣勢 ➡ 敗北



「ふたの煮えパター」



▲はじけたあとにクルクルまわる回転型。カッコ良さは最高だ

LOSE

NTM

●性別：男
●性格：シリアス
●セリフ・言い回し：「が」がおおおおお
「お」「うがうらん」「ごおおおおお
お」「(火をはく)「うーっ」
●攻撃方法：炎をはく、つめ、しっぽ
●攻撃：アタシメ：しっぽを振る
●備考：黄色の西洋ドラゴン



- 性別：男
- 生年月日：2月24日
- 身長：192cm ●体重：100kg
- 好きなもの：ルルー
- 性格：気は優しく力持ち、ちょっと頭弱い。ルルーには忠誠的
- セリフ・言い回し：「ぬおおおっ!」「ぐおおおっ!」「いちげきっ!」。叫び系
- 攻撃方法：巨大な斧を振りまわす
- アクション：斧を振りまわす



ぶよの消えパターン



▲なぜかカーバンクル型の消えパターン。心の友なんだろうか

LEVEL 5

噂の二人

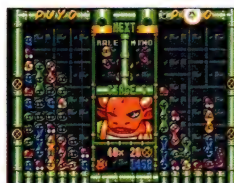
ミノタウロス

MINOTAUR [MINO]

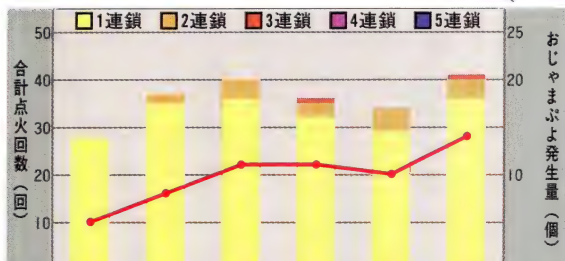
評価：S

ルルーに忠誠を誓う半人獣というよりも、ルルーの使いっぱりの牛として定着してしまったカワイイそうな彼。みんなにバカにされても一途にルルーを想いつづける、いまだきめずらしい男気の持ち主なのに、バカにされてしまうのはなぜだろう。体育会系で突っ走ることが多いからかなあ。あ、大連鎖を組むことが多いのも原因の一つだったりして。牛のくせに（ほらバカにしてる）。

い秘密が、今明らかに……

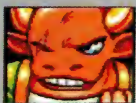
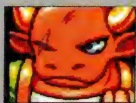
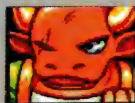
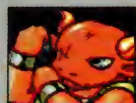


▲はつきり言って強い。3連鎖+αが必要だ



秒数 (秒)	0~16	17~32	33~48	49~64	65~80	81~96	平均
消したぶよ個数 (個)	11.7	17.2	20.1	18.9	17.0	22.9	18.0
得点 (PTS)	659.9	1052.0	1426.3	1435.3	1206.4	1784.4	1260.7
連鎖率 (%)	0.0	5.4	10.0	11.1	14.7	12.2	8.9
同時消し率 (%)	3.7	7.7	9.1	9.8	5.1	6.0	6.9
長連率 (%)	17.9	7.1	12.5	15.6	14.6	24.5	15.4

勝利 ← 優勢 ← 平常 → 劣勢 → 敗北





- 性別：女
- 生年月日：8月2日 ●年齢：16歳
- 身長：162cm ●体重：？
- スリーサイズ：79・60・？
- 性格：負けん気が強い。あまりこだわらない、サッパリしたところもあり。女々しいのは嫌い
- セリフ・言い回し：「がおっ」「ほえほえほええ」「はずれっ」。自分のことは「あたし」と言う。相手のことはたいがい「おまえ」と言う
- 攻撃方法：つめてひっかく、ファイヤープレス、グレートファイヤー
- アクション：プレスをはく前に息を吸い込む
- 備考：ドラゴンの翼としっぽと角の生えた少女

LEVEL 5

噂の二人

ドラコケンタウロス

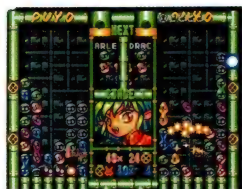
DORACO-CENTAUR [DRAC]



評価：B

出世頭のドラコさん。前作では、その弱さをいかに発揮していた彼女も、なんとベスト6の仲間入りを果たしたのだ。それもこれも、世間の人気と水谷優子（PCエンジン版のドラコを担当した声優）のおかげかな（笑）。出世したぶん実力もアップ。というか、積みかた自体はあまり変わってないんだけどね。それどころかよく見ると、ナスと同じ積みかたをしているのだ。……ナスレベル……。

▼美少女コンテストにこだわらぬドラコ。自信満々



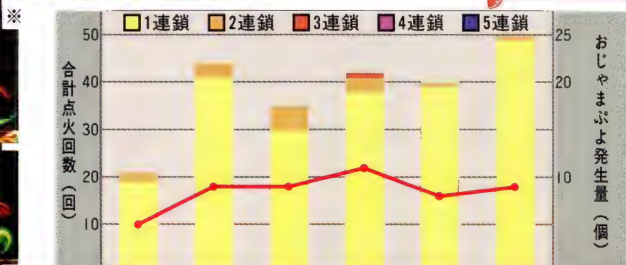
3連鎖をくり返すに
おじやまぶよに負けずに



ぶよの消えパターン



▲光が飛び散る花火型。優遇されてるなあ。それともそのハズ……



秒数(秒)	0~16	17~32	33~48	49~64	65~80	81~96	平均
消したぶよ個数(個)	9.8	20.7	17.1	21.2	18.8	22.1	18.3
得点(PTS)	631.9	1189.9	1174.2	1410.2	1060.6	1199.2	1111.0
連鎖率(%)	9.5	6.8	14.3	9.5	2.5	2.0	7.4
同時消し率(%)	4.3	4.3	2.5	2.1	9.5	3.9	4.4
長連率(%)	8.3	18.4	12.2	30.6	8.7	13.2	15.2

勝利 ← 優勢 ← 平常 → 劣勢 → 敗北





LEVEL 5

延長戦

ぞう大魔王

ZOH-DAIMAOH [ZOH]

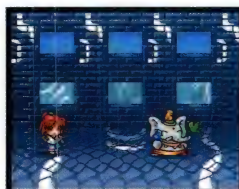
評価：A



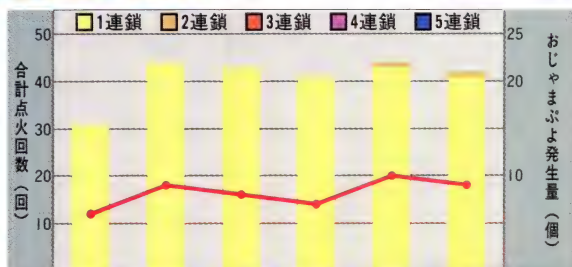
- 性別：男
- 性格：誇り高きぞう。けっこう強い、おだてに弱い
- セリフ・言い回し：「まおうだぞう」「いたいぞお」「～だぞう」
- 攻撃方法：激怒パンチ
- 備考：額にはピンディをつけている

その怒りは大地を揺るがし、ぶよのフィールドまでも震わすという怪力ぞうさん。でも普段は、小動物といっしょに団らんのひとときを楽しむという穏和なぞうさん。いつもおとなしいぶん、怒るとコワイってところかな。大魔王という名前とはうらはらに、とにかくぶよを消していく小手先型。ただし室息まぎわになると怒りだして、ものすごい復活能力を見せるから要注意のぞうさんだ。

▶小鳥とたわむれるぞうさん。絵になるねえ



◀フィールドが揺れるのは健在。でもあまり強くない



秒数 (秒)	0~16	17~32	33~48	49~64	65~80	81~96	平均
消したぶよ個数 (個)	13.8	20.7	19.5	17.8	21.4	20.0	18.9
得点 (PTS)	798.8	1177.1	1051.0	924.3	1289.8	1147.1	1064.9
連鎖率 (%)	0.0	0.0	0.0	0.0	2.3	2.4	0.8
同時消し率 (%)	10.0	11.4	9.3	2.4	11.1	11.6	9.3
長連率 (%)	15.2	20.4	14.9	16.7	18.0	12.5	16.3

ぶよの消えパターン



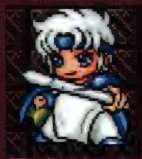
▲ポテポテと落ちていく落下型だ。震動に耐えきれなかったのか？

勝利 ← 優勢 ← 平常 → 劣勢 → 敗北





- 性別：男
- 生年月日：3月16日
- 身長：184cm ●体重：71kg
- 性格：変態。努力は嫌い。誰よりも優れた魔導師になりたいという野望を持つ
- セリフ・言い回し：「アレイアード」「アレイアード・スペシャル」「お前が欲しい」
- 攻撃方法：「アレイアード」(古代魔法)、間の剣



WIN

LOSE



ぶよの消えパターン



▲はじけて回る回転型。魔導師というカンジの凝った消えパターンだ

LEVEL 6

例の三人

シェゾ・ウィグイイ

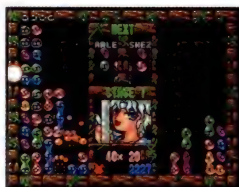
SCHEZO・WEGEY [SHEZ]



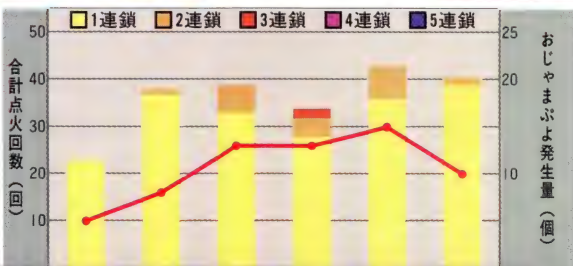
評価：A

あいかわらず、アルルの力を吸収してぶよ地獄の王者になるという野望を追いかけているヘンタイ魔導師——ああ、本当は“闇の魔導師”なのに、いつのまにか“ヘンタイ”のぼうがしっくりくるようになっていっ。本人はそんなつもりは全然ないみたいなのに……って、そうでもないか。名前が読みにくいという弱点がバクロされたいま、シェゾの将来やいかに!? (答え：やっぱりヘンタイ)

▶すでにアルルには相手にされてない。カラ回り状態

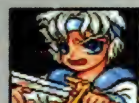
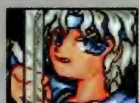
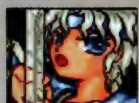
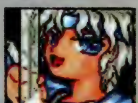
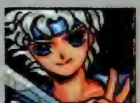


▲さすがは御三家、実力はある。3連鎖の連発が必要



秒数 (秒)	0~16	17~32	33~48	49~64	65~80	81~96	平均
消したぶよ個数 (個)	10.6	18.0	21.3	18.6	22.9	20.0	18.6
得点 (PTS)	664.9	1079.8	1630.4	1658.8	1845.1	1245.7	1354.1
連鎖率 (%)	0.0	2.6	15.4	17.6	16.3	4.9	9.5
同時消し率 (%)	4.3	5.1	2.1	4.9	10.6	11.6	6.4
長連率 (%)	33.3	31.7	24.5	23.3	30.8	12.5	26.0

勝利 ◀ 優勢 ◀ 平常 ▶ 劣勢 ▶ 敗北





- 性別：女
- 生年月日：2月24日 ●年齢：18歳
- 身長：168cm ●体重：56kg
- スリーサイズ：90・61・87
- 好きなもの：サタンさま
- 性格：わがままで高飛車な性格ではあるが、一途な恋に燃える純情な面もある。サタンさまにラブラブ、でもあまり相手にしてもらえない
- セリフ・言い回し：「サタンさまは渡さない！」おタカビンなお嬢様風のしゃべり
- 攻撃方法：「破岩拳」「女王乱舞」などの格闘術を使う

LEVEL 6

例の三人

ルルー

RULUE [RULU]

評価：S

アルルのことを恋のライバルだと勝手に決めつけ、ことあるごとに勝負をいどんでくる、高飛車で色っぽいおねーちゃん。もともとは格闘マスターなんだけど、ゲームが『ぶよ通』ということで、しかたなくぶよで対戦をしているそう。ホント、格闘ゲームだったらよかったんだけどねえ。でも恋する女は強いのだ。ぶよのワデも超一流。サタンに会わせたくない一心で立ち向かってくるぞ。

ぶよでも女王になれる？
格闘術では当然のこと、



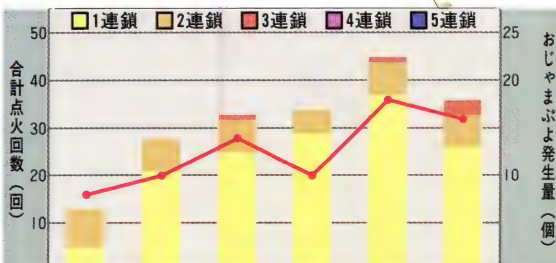
落下速度がクセモノ。これを克服すれば勝利は近い。



LOSE

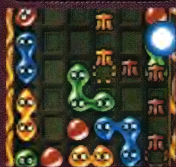


WIN



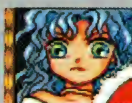
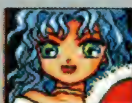
秒数 (秒)	0~16	17~32	33~48	49~64	65~80	81~96	平均
消したぶよ個数 (個)	8.7	15.8	18.4	17.4	24.5	21.1	17.7
得点 (PTS)	1066.8	1305.9	1732.3	1260.0	2214.0	2029.2	1601.4
連鎖率 (%)	61.5	25.0	24.2	14.7	17.8	27.8	28.5
同時消し率 (%)	0.0	8.6	0.0	2.6	1.9	0.0	2.2
長連率 (%)	14.3	13.2	31.0	25.0	29.1	22.4	22.5

ぶよの消えパターン



▲消えたぶよと同じ色の「ホホホ」が浮かぶカースタム・パターン。高笑い

勝利 ← 優勢 ← 平常 → 劣勢 → 敗北



例の三人

LEVEL 6

サタンさま

SATAN [SATN]

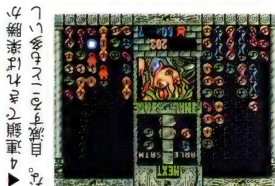
評価: A



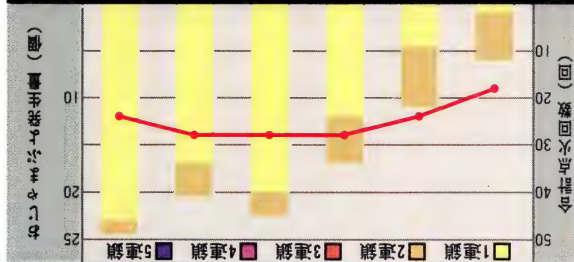
いよいよ地獄の総元締め。今回は塔のボスでもある。で、この塔だけ、どうやら古代文明の遺跡らしい。ロケットだのAV機器だのは最初から装備されていて、サタンがいろいろと手を加えたみたい。つまり、やっぱり今回のいよいよ地獄もサタンの趣味だったわけ。かさねかさね速攻なやつ。右端列と左端列に6個ずつ積むのがオシロイシーンだけと、そんなことは関係ない。最大の敵は組ぶよの落下速度だ!!



魔界の王様サタンさまの「サタン」
「サタン」の「サタン」

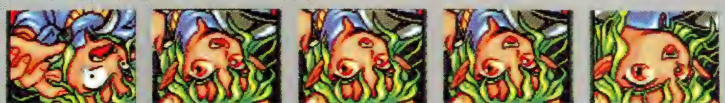


サタンさまの「サタン」
「サタン」の「サタン」



秒数 (秒)	消したぶつ個数 (個)	得点 (PTS)	連鎖率 (%)	同時消し率 (%)	長連率 (%)
0~16	8.8	1114.8	83.3	0.0	0.0
17~32	14.6	1484.4	59.1	0.0	11.4
33~48	20.1	1724.0	29.4	4.5	19.6
49~64	24.7	1722.0	11.1	14.0	26.3
65~80	23.1	1720.0	17.1	6.1	30.8
81~96	24.1	1448.0	6.1	11.8	19.3
平均	19.2	1535.5	34.4	6.1	17.9

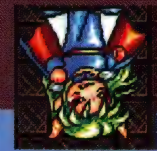
勝利 → 優勢 → 平常 → 劣勢 → 敗北



ぶよの消えパタン



▲当然かーパタン型
アルカリアルにうらま
れる元凶がーくんだ



LOSE



WIN

- 性別: 男
- 生年月日: ? ●年齢: 10万25歳
- 身長: ? ●体重: ?
- スリーサイズ: ?
- 好きなもの: カーパタル
- 性格: カーパタル至上主義。気に入ったものは手に入れないと気がすまないタチ。そのわりに人気
- セリフ・言い回し: 「星空のハナムーサ」
- 備考: お姫様探し中、じつは魔導学校の校長。アルルに求婚するが、ぐにうれる





▲マスクをつけて登場しても、アルルはお見通し

▲連鎖を狙うように見せかけて、ボロボロとおしやまぶよを降らせてくる



敗北



WIN

?

LOSE



▲LEVEL6で勝てば、その正体が明らかになるのだ……

ぶよの消えパターン



▲なぜかカーバンクル型ということは、もしかして……。いや、ナイショ

LEVEL 1 延長戦

LEVEL 6 最終戦

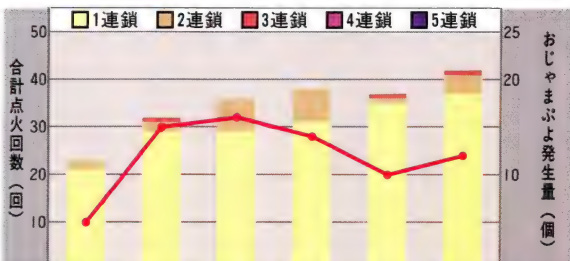
マスクド??? ?

MASKED ??? [MASK]

評価：A

すべてが謎に包まれた『ぶよ通』最大にして最後の謎——と思っているのは本人だけ。マスクをしたただけだから、その正体はバレバレなのだ。でもここでは本人の気持ちを尊重して、あえて伏せておきましょう。彼に会うには、第1階層で延長戦にもつれ込むか、途中で一度も負けずに（ノー・コンティニューで）、ルルーを倒した時点で18万EXP以上を獲得すること。攻略法は……3連鎖でOKだ。

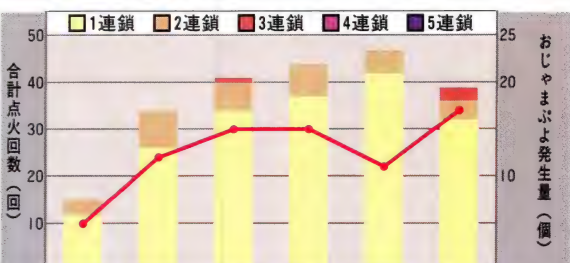
LEVEL 1 登場時



秒数 (秒)

	0~16	17~32	33~48	49~64	65~80	81~96	平均
消したぶよ個数 (個)	10.3	19.4	21.1	20.9	18.4	21.0	18.5
得点 (PTS)	698.0	1849.4	2005.3	1797.1	1274.2	1534.5	1526.4
連鎖率 (%)	8.7	14.7	19.4	18.4	5.4	11.9	13.1
同時消し率 (%)	0.0	7.1	4.3	6.7	5.0	6.4	4.9
長連率 (%)	12.0	31.1	24.5	27.1	31.0	20.0	24.3

LEVEL 6 登場時



秒数 (秒)

	0~16	17~32	33~48	49~64	65~80	81~96	平均
消したぶよ個数 (個)	8.4	18.4	22.8	24.1	22.0	23.6	19.9
得点 (PTS)	709.6	1511.0	1812.0	1838.0	1380.0	2112.0	1560.4
連鎖率 (%)	20.0	23.5	17.1	15.9	10.6	17.9	17.5
同時消し率 (%)	0.0	0.0	4.0	0.0	0.0	8.0	2.0
長連率 (%)	15.0	31.0	21.2	25.0	19.2	25.9	22.9



エンディング・ギャラリー

各モードの最後の敵を倒すと、エンディングになる。ノーマル・モードは全機種ともほとんど同じだけど、その

他のモードにはオリジナルのデモが用意されているぞ。ここで紹介している以外には、スーファミ版リミックスの

やさしいぶよぶよ「はじめて」「なれた」と、PCエンジン版アレンジ・モードに2種類のエンディングがある。

共通部分

エンディング・デモが終わると、スタッフロールが流れ(ない機種もある)、そのあとにプレイ・レコードが表示される。各データの意味を説明しよう。

●USED TIME……各ステージにかかった時間(秒)。勝ち試合のみ表示
●GET POINT……各ステージで獲得した点数(PTS)。勝ち試合のみ表示



▲規定EXPに足りないとバッドエンド。これがでたら、もうコンティニューできない

●TOTAL STAGE……クリアした合計ステージ数

●TOTAL TIME……試合にかかった総合計時間(秒)。デモ中やキャラ選択場面の時間は含まれない

●TOTAL CONTINUE……合計コンティニュー回数

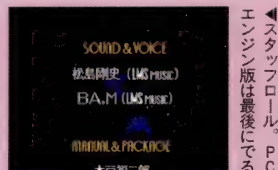
●MAX RENZA……最大連鎖数

●AVERAGE PUYO SCORE……ぶよ1個あたりの点数。全獲得点数(負け試合含む、タイムボーナスは含まず)を、消したぶよ個数(おじやまぶよはのぞく)で割る。小数点以下切り捨て

●RULE……ルール変化の有無

●FINISHED ENEMY……最後に戦った敵キャラ名

上記のもの以外に、延長戦でも規定EXPを越えられなかったときに、バッドエンドのグラフィックが表示されるぞ。



▲スタッフロール。PCエンジン版は最後にする



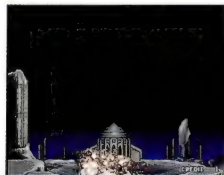
▶各ステージでの時間と得点が順番に表示される



▲最後に全体をとおしたデータがでて終了

ノーマル(AC版)

全機種をととして共通のノーマル・モード・エンディング。後半3枚の写真は、サターン版、スーファミ版、リミックスにのみ追加されている部分だ。



▲アルルとサタンのいる塔の最上階から煙がでてきて……



▲ロケットのように夜空へ飛び上がる。どんどん上空へ



▲赤い月に激突して大爆発! 花火のように光が舞い散る



▲アルルはパラシュートで降りてくるが、サタンは飛べずに急落下



▲アクビをして眠るカーベンクル。このあとスタッフロールが



▲ここからが追加部分。のびているサタンの近くには……



▲なにやら封印されていたかのようなマスクが置かれている

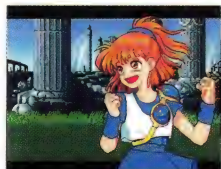


▲最後に、意味シンの文章が流れてエンディングは終了する

SS

れんしゅう

サターン版は、エンディングのメッセージもすべて音声で出力される。れんしゅうモードのスタッフロールでは「灼熱のファイヤードンス」が流れるぞ。



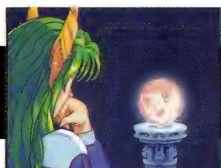
▲前作と同じポーズのアルル



▲「ん~~~~」



▲「やった！やった！やったー！」 ▲花を背負って感動にひたる



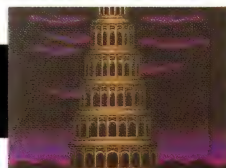
▲水晶玉でアルルを見るサタン



▲「フッフッ笑わせてくれるわ……」



▲不敵に笑うサタン「ハハハッ」



▲「へっくしょーい」とくしゃみ

SS

通モード

長丁場の通モードをクリアしないと見れないデモ。ぜひ自分の力で、このデモを見てほしい。スタッフロールのBGMは「ずっと／そばに／いるよ」。



▲思わずガッツポーズ



▲アルルのまわりに敵キャラが…



▲それをいっぺんに振り払う



▲思いにふけていますと



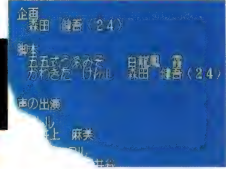
▲カーくんが肩に駆けのぼる



▲お家に帰ってなにか食べよう



▲歩いていくアルルとカーくん



▲青空のカットでスタッフロール

SFC やさしいぷよぷよ

スーパーファミ版のやさしいぷよぷよでも、オリジナルのエンディングが流れる。ちゃんとノーマル・モードにつながるような内容になっているのだ。



▲クリアして喜んでいるアルル



▲塔内からサタンが偵察していた



▲響きわたるサタンの声



▲アルルがあたりを見まわすと



▲倒した敵が塔に駆け込んでいく



▲塔へくるように挑発するサタン



▲でもアルルは帰ってしまう



▲置いてけぼりのサタンは号泣

「そこらへんがよまうと、対戦形式ではない、純粹な入用のゲームモード。ゲーム・オブ・ウォーにならないかぎり永遠に出現しつづける組まよを、と戦じやないからつまらない」と思う人にもいるかもしれない。たしかに対戦く落下速度が、キミを鍛えてくれるぞで。

トコよでの特殊得点 ☐

①全消しボ－ナス

とこふでは、金消しボータスカは

力①を1と仮定計算方式になつて

いる。具体的には、右記のとおり、前作とほとんど同じ。以前から遊んでい

るふよらーにはおなじみの計算式だ。

② 2017年7月17日

つきの②～④のようになし説明するけ

これ、ここには、カーブと、2種類のアイテムが

登場する。これらを使用したり、使わずにキャンセルすると、それだけでポータルポイントがもらえるのだ。木の表がそ

の詳細。どちらも、キャンセルした場合、ボーナスが大きく設定されている

$\frac{d}{dt} = \frac{\partial}{\partial t} + v \cdot \nabla$

[illegible][illegible]

OFF・NON・OFF

	●PC-9821版 8,000+500×(レベル数-1)PTS	
	●SFC、SFC-R版 8,000+500×(レベル数)PTS	
消しとぶの全ポイント		
落下ボーンス	・１フロップ高速落下させる=1PTS ・接着させる = 1PTS	色替えボーンス O PTS
落下ボーンス	キョウセル ボーンス 10,000PTS	
ザンブク	●PC-9821版ではレベル数が掛からない $\times 10 \times (\text{レベル数})\text{PTS}$ (押しつぶしたぶよの数)	消費ボーンス キョウセル ボーンス 落下ボーンス
	●PC-9821版 SFC、SFC-R版 10,000PTS / 12,000PTS	

PC-9821 版	ON	OFF
SFC 版・ SFC-R 版	ON	OFF
おしゃまふた	ON	OFF
	ACTION	WILD
	NORMAL	TRAINING

オフシヨ画面で、アトム出現の
ON・OFFが選択できる。スーファミ
版よりもミックスでは、おじやまぶの
ON・OFFも可能だ。PC-9821版には
おじやまぶが出現しないので、この
機能はない。右にオフシヨ設定によ
う出現有無をまとめていそうぞ。

第5章

【とことんぷよぷよ】

いくぜ10億点！



□ おたすけアイテムは今回も2種類

危機的状況をヘルプしてくれる、心強いおたすけアイテムが、カーバンクルとびっぐぶよだ。前作のときぶよと

同じはたらきをしてくれるぞ。

両者は、組ぶよの代わりに落ちてきて、積んであるぶよの上に落とすと効

果を発揮する。一番下の床に落とすと、キャンセルされてボーナス点が入るようになっていたのだ。



カーバンクル

いつもはフラフラしているカーくんも、たのもしいアイテムとして登場する。彼をぶよの上に置くと、積んであるぶよの上を気ままに歩きはじめる。

カーくんが通ったぶよは全部、最初に降りたぶよと同じ色（おじゃまぶよの場合は赤ぶよ）に変わるのだ。一番下まで歩くと定位置（画面中央）に帰宅する。で、色を変えたぶよがすべてつながって、大長連になるという寸法だ。



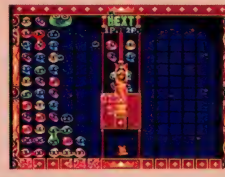
◀うまく歩いてくればかなりのぶよが消える



びっぐぶよ

もう1人(?)のおたすけアイテムが、ぶよの親びっぐぶよ。縦2キャラ、横2キャラ分の巨大サイズで、ぶよの上のりと、そこから下にある横2列分のぶ

よ（おじゃまぶよも含む）を、一番下の床まで押しつぶしてくれるのだ。縦に高い列がある場合は、彼を利用するといえよう。カーバンクルとちがって、押しつぶしても点数が入るのが魅力かな。



◀一番高くなっている列にのっけるのが効率的

□ 開始レベルとアイテムの出現法則

とこぶよでは、開始時のレベルをLEVEL 1, 3, 5の3種類から選べる。スタートボーナス点や、アイテムの登場種類がこれによって決定されるので、くわしくは下の表で確認してほしい。

さて、アイテムの出現法則だが、まずアイテムには救済と通常という2種類のタイプがある。通常とは、一定数の組ぶよを落とせば出現する、定期的なアイテム。出現法則は右表のとおりだ。

救済とは、ピンチの場合に登場する、イレギュラーなアイテムだ。おじゃまぶよOFFなら、画面にぶよが54個以上あるか、10段目以上に積み上がった列が2列以上あると出現（PC・9821版も同様）。おじゃまぶよONなら、ぶよが

通常アイテム 出現法則表	開始レベル	98	SFC, SFC-R
	1	—	最初は28手目、以降は36手後、48手後、60手後…… (以下12手ずつ増加)に出現
	3	40手目	最初は44手目、以降は52手後、64手後、76手後…… (以下12手ずつ増加)に出現
	5	36手目	最初は40手目、以降は48手後、60手後、72手後…… (以下12手ずつ増加)に出現
※98版は1回のみ出現。SFC, SFC-R版は出現回数が決まっている。			

54個以上、または10段目以上に積み上がった列が3列以上あると出現するぞ。

出現回数は開始レベルで決まっていて、レベルが4の倍数+1になるたびに1回補給される。奇数回目にはカーくん、びっぐぶよのどちらかが出るかはランダムだけれど、つぎの回は前回とちがうアイテムが登場するようになっている（おじゃ

まぶよONの場合。OFFだとレベルが1のあいだだけに各1回のみ出現）。

なお、救済の直後に通常は出現するけれど、それ以外の場合はあいだに組ぶよを1手以上落とさないと、つぎのアイテムが出現しない。また、NEXT2では普通のくみぶよだったのに、NEXTで救済アイテムに変化することもある。

開始レベル	辛さ	色数	スタートボーナス	アイテム	
				おじゃまぶよあり(ON)	おじゃまぶよなし(OFF)
LEVEL 1		4 (LEVEL1のみ) ~5色	0	通常……ランダム 救済……あり(初期値4回)	通常……なし 救済……あり(レベル1中に各1回)
LEVEL 3		5色	40,000 PTS	通常……カーバンクル 救済……あり(初期値3回)	通常……カーバンクル 救済……なし
LEVEL 5		5色	90,000 PTS	通常……びっぐぶよ 救済……あり(初期値2回)	通常……びっぐぶよ 救済……なし

□とこぶよで高得点をマークする

とこぶよは、とにかく点数を稼いでいくだけのモード。何点取ればエンディングになるとか、何個ぶよを消したら終了するとか、そんなルールはまったくない。つまり、ゲーム・オーバーになるか、自分でリタイヤするまで、

ゲームはつづくということだ。そういうハナシなら、とにかく高得点を取るしかない。レベルが上がれば得点もそれにつれて上がっていくので、つづければつづけるほど高得点が狙える。継続することが大切なのだ。



▲最終目標はレベル、消した個数、得点のすべてをカンストさせること！

とにかく時間かせぎ

組ぶよの落下速度が上がってくると、思ったおりの場所に落下させることが困難になってくる。考えられる時間もわずかになってしまうので、ちよとしたミスが命取りになることが多いのだ。とくに、思考時間がなくなってしまうのがツライところ。そこで、いろいろな時間かせぎの方法を駆使して、考える時間を作りだしてしまおう。

いちばんいいのは、ぶよが消えているあいだにNEXTを見て、つぎの対策を考えること。連鎖すればぶよが消

▼組ぶよを横に倒してデコボコの部分に引っかける。ちぎれないうちに……



えるまで時間がかかるので、ゆっくり考えることができるぞ。

ぶよが消せない場合は、組ぶよを横にして、置いてあるぶよに引っかけ、ちぎれる寸前にまた落下させるという

▼横移動か回転をして、置きたい場所に持っていく。わずかだけど時間がかせげるぞ



技術を使う。いつちぎれるかというタイミングをつかんでいないと、へんな場所にぶよを置いてしまうおそれもあるけれど、これができるようにになれば、かなりラクになるはずだ。

連鎖後の形を考える

とこぶよでは、フィールド内のぶよが掃除されるということはない。一度置いたぶよは、消さないかぎりずっとそこに居座りつづけるのだ。というこ

とは、ジャマな場所に置いてしまったぶよは、消さないといつまでたってもジャマなまま。あとあとに響いてくるので、ジャマになりそうなところには、置かないように心がけよう。

これに関連して、連鎖を組んでいく

ときに、その連鎖が終ったあとの形を考えておくのが重要な意味を持つてくるぞ。対戦のときのように、適当にゴミをだしつつ連鎖をしていると、連鎖終了後にはメチャクチャな状態で続行しないといけなくなる。連鎖後のぶよの配置まで考えに入れて仕掛けを作っていけば、つぎの連鎖もカンタンに組んでいくことができるわけだ。コツとしては、ゴミになるぶよは色をそろえるようにして捨てること。これに注意するだけでもずいぶんちがうはずだ。



オマケ SFC版&SFC-R版のとこぶよについて

スーファミ版とリミックスのとこぶよでは、おじやまぶよを降らせることができる。より実戦的なプレイができるようになっているわけだ。降ってくるおじやまぶよの量は、内部でいろいろと処理されて決まっている。もちろんこちらが得点を取れば、そのぶんだ

け相殺されて、降る個数が減るようになっているぞ。

とこぶよだけの機能としては、おじやまぶよ発生警告が表示されるというものがある。予告ぶよの表示欄で、小ぶよがクルクルと回転しだすと、おじやまぶよ発生近しの合図。この回転が



▲回転がはじまってもすぐに連鎖を發動すれば相殺できるぞ

速いと、量が多いということなのだ。最大量は30個なので、回転が速いときは注意しておこう。

第6章

もっともつとぶよマニアになるために





主役3人をご紹介

『ぶよぶよ通』には、3人の主役がいる。まずは、プレイヤーが操作(?)して、敵キャラと戦うアルル・ナジャ。つづいて、対戦中は画面中央で踊ってばかりだけど、じつ

は影の主役と言われているカーバンクル。そして、落ちては消え、消えては落ちるぶよぶよ。だれか欠けても困る、三者三様の主役たちを紹介しておこう。



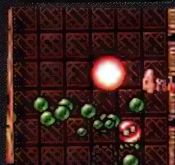
- 性別：女
- 生年月日：7月22日 ●年齢：16歳
- 身長：158cm ●体重：53kg
- スリーサイズ：86・60・85
- 性格：天真爛漫、明朗活発、とにかく元気。自分のことを“ボク”と言う。
- 攻撃方法：「ファイヤー」「アイスストーム」「ダイヤキュート」等々、魔法を使う
- 備考：大魔導師のタマゴ。マッピングが得意



LOSE

WIN

ぶよの消えパターン



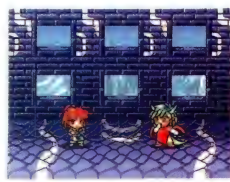
▲アルルはノーマルな型。やっぱり、この消えかたが基本なわけだ

アルル・ナジャ

ARLE・NADJA [ARLE]

純情可憐な女の子と見せかけて、へーきな顔してぶよを時空のかなたに送り去る、魔導師のタマゴ。偶然手に入れた禁断の呪文“オウニモ”を使って、ぶよ地獄を突き進んでいくのだ。サタンに言い寄られて、そのせいでルルーから嫉妬をかい、シェゾからは魔導力を狙われるという、まさに三重苦人生を送っている。

いつも元氣、じつはぶよ地獄も楽しんでいる？



敵に負けたときのアルル。ばたんきゅー状態だ



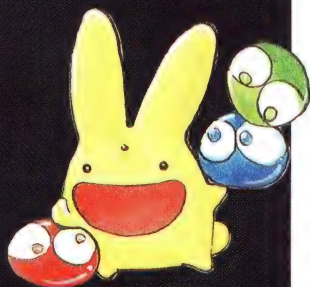
デモ



平常

エンディング表情





- セリフ・言い回し：「ぐー」「ぐっぐー」。「ぐー」しかしゃべれない
- 攻撃方法：ルベルクラクからのカーバンクルビーム
- アクション：踊る、舌をのぼす、寝るetc.……
- 備考：額の宝石（ルベルクラク）は六角形。○←向きは、こう



カーバンクル

CARBUNCLE



愛称はカーくん。もとはサタンのペットだけど、「女の子がいい」という素直な考えから、いまではアルルにくっついてる。ルルーはこれを見て、アルルとサタンが結婚したと思っているのだ。対戦中でも好き勝手に踊ってるし、ハンマーで塔をダルマ落としにするし、やりたい放題。でもカワイイから許す。

▶「漫才デモ」にもちゅうとただ登場。でも……



◀ルルー選択画面では、華麗なダンスを昇せてくれる



SS版社名表示デモ

▶サターン版を立ち上げると、カーくんが上から宙返りをしながら降下



◀ピタッと着地をしたらのけぞってからがーおとほえる。同時に……



▶ロゴからコンパイルの社名ロゴをだす。ロゴは回転しながら中央に表示



◀「COMPIL」の文字上を跳ねたあと、一回転してフィニッシュ



カーバンクルポーズ集





ぷよぷよ

PUYOPUYO



緑ぷよ (MIDORI-PUYO)

- 性格：ふつうのぷよ
- セリフ・言い回し：「ぷよぷよ〜ん」「うよよお〜」
- 攻撃方法：体当たり
- 備考：ぷよの基本形

赤ぷよ (AKA-PUYO)

- 性格：攻撃的、怒っている
- セリフ・言い回し：「ぷよ〜ん」「ぶやあ〜ん」
- 攻撃方法：体当たり

青ぷよ (AO-PUYO)

- 性格：臆病
- セリフ・言い回し：「ぷよお〜?」「ぷよよよ〜」
- 攻撃方法：体当たり
- 備考：アイストームは効かない(体力回復)

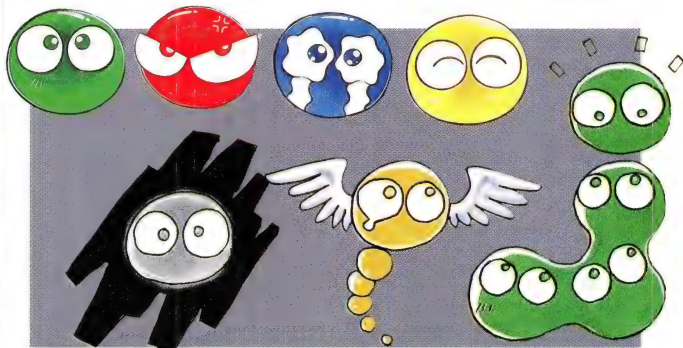
黄ぷよ (KI-PUYO)

- 性格：変
- セリフ・言い回し：「ぷようよよ」「ぷひよ〜」
- 攻撃方法：体当たり
- アクション：変なおどりを踊る

紫ぷよ (MURASAKI-PUYO)

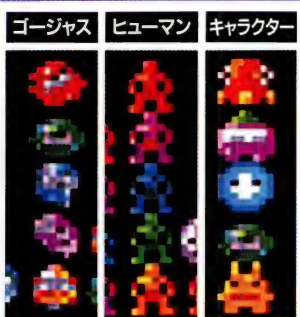
- 性格：寂しがりや、なんとなく哀愁が漂っている
- セリフ・言い回し：「ぷよん」「うよおおお」
- 攻撃方法：体当たり、体液を吐き出す(毒)
- 備考：さむい心にはファイヤーは効かない

ぷよぷよとしたゼリー状のモンスター。RPG『魔導物語』で最弱を誇っていたのに、『ぷよ1』から主役の一角を担うほど出世したことをねたんでいる人もいるとかいないとか(いない)。ちなみに左のプロフィールは、『魔導』用に設定されたもの。『ぷよ通』ではどの色のぷよも消える運命にあるのだ。ナムー。

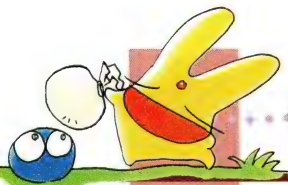


ゲームギア版 ぷよグラフィック集

ゲームギア版では、タイトル画面で隠しコマンドを入れると、ぷよのグラフィックがちがうものに変更される(→147ページ)。右にあるのがその3種類の隠しグラフィックだ。職場を追いだされたぷよたちの運命やいかに!?



ゲームオーバーの演出では、びつぐぷよが落ちてきてアルルを押しつぶしてしまう。息がとつても苦しい……。キョー



『ぶよぶよ通』CMライブラリー

ここでは、メガドライブ版、セガサターン版、スーパーファミコン版のテレビCMを一挙に紹介するぞ。しかも、サターン版については収録風景のオマケつきだ。CMを見逃

した人も、見飽きた人もしっかりチェックすべし！ なお後半のページでは、サターン版のCMの設定資料を掲載している。興味深い内容満載なので、ご一読を。

メガドライブ版

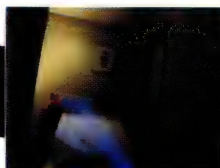
現役プロレスラーの上田馬之助が、竹刀を片手に「乱入」してくる。玄関のシーンでは、あのカーバンクルぬいぐるみが置いてあるぞ。



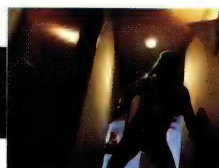
▲セガのキャッチ・コピーのあと



▲ドアの前にあやしい人影が……



▲馬之助「乱入させろお！」



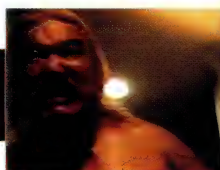
▲馬之助がドアを蹴飛ばして侵入



▲馬之助「乱入だあ!!」



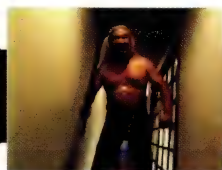
▲突然、ぶよのアップが出現



▲家の中を歩きまわる馬之助



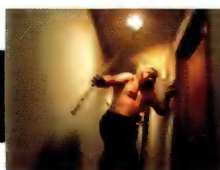
▲「ファイヤヘッツ！」



▲馬之助「乱入う……!!」



▲「やったなあ！」



▲馬之助「乱入させろおッ!!」



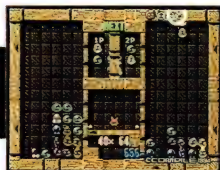
▲馬之助が部屋のドアをブチ破る



▲馬之助「乱入させろおへっ!!」



▲家族全員が「ひえ〜!!」



▲画面とナレーションが入る



▲子どもと勝負する馬之助



▲タイトルCGとロゴがインサート



▲ゲームで負けた馬之助が「乱入



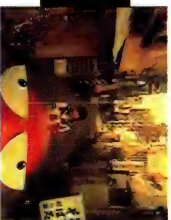
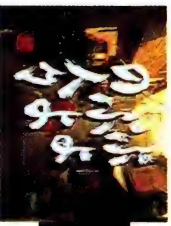
▲しっぱあ〜い……」と倒れる



▲おなじみ(?)の「セ〜ガ〜」

サターン版 すけとうだら編

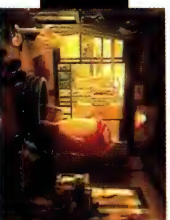
下町の情緒を感じさせる貴重なフィルム、としか言いようがない
すけとうだらは佐々木久依、少女は井出尾有香里が演じている。



▲テロップとどらのうしろ姿

▲いきなり裸足 少女「あの……」

▲たらが振り向き「ぎょっ!」



▲少女「ごめんささいっ」

▲へちかいてしたっ!」と去る

▲部屋に帰り、手紙を広げるたら

▲フィルムに足を入れたから一服



▲たら「ふう、サターンカ……」

▲平泳ぎで飛行「ふーっしゅ」

▲カにぶを見せつけるたら

▼夏場なので
かなり暑そうだった

サターン版・のぼぽ編

仕事を終え、酒を飲んでいたのぼぽだが……。最初のシーンでは左側にコンパ
イル社員数名（仁井谷社長含む）がゲスト出演しているぞ。



▲ガード下にある屋台が舞台

▲「あれえ?のぼぽさんだよねえ」

▲のぼぽさあ〜ん」とからまれる

▲しかしせんせん動かないのぼぽ



▲突如、飛んできたハエをペロリ

▲おどろいてコケるサラリーマン

▲雨の中を歩いてカエル(……)

▲ビジョンを見て「なんじゃ?」



▲サターンカいの?」とつぶやく

▲「ほんじやの〜」と浮上する

▲登場キヤラをバングにキメる

▲のぼぽは機
械で動いている

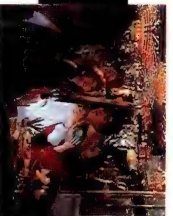
収録風景

サターン版・シエゾ編

その美貌を活かしてホストとめるシエゾ(仲田健一)。ちなみに、二つ目のシーンの右側にいるウエイターはコンパイル社員なのだ。



▲ホストクラブの入口カブツク



▲客「なんでこの肩持つてんの？」



▲シエゾ「タメです。危ないから」



▲客「ソレソレしてス〜」



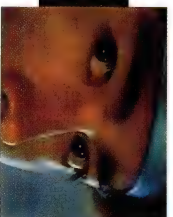
▲そのまま盛り上がる客たち



▲社員用のトイレに逃げるシエゾ



▲髪をなおしながら「ったくッ」



▲突然、携帯電話のベルが……



▲シエゾ「サターン〜……？」



▲ビルの上から飛び立つシエゾ ▲剣をかまえるシエゾ



▲新宿のホストクラブが撮影現場



▲新宿のホストクラブが撮影現場

サターン版・ウイッチ編

魔法でホウキをあやつってビル清掃にはげんでいるウイッチに、会社員から思ってもよらぬ一言が……。ウイッチ役の高山理衣は当時14才(1)。



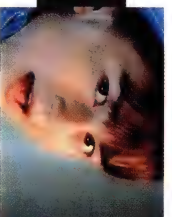
▲終業時刻を迎えたオフィス



▲ホウキをあやつるウイッチ



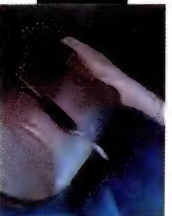
▲社員「おばさん、お先に！」



▲怒るウイッチ「おばさん!？」



▲おばさん「やないよお……」



▲掃除用のハケツに足をとられて



▲モニターに顔をグツける



▲画面にメッセージが……



▲「えっ、サターン〜？」



▲ホウキに乗って夜空を飛ぶ



▲そして最後に決めポーズ



▲「えっサターン〜」に悪戦苦闘

収録風景

収録風景

スーパーファミコン版・たら編

ファイヤーダンスを踊るたらをバックに「寒い冬にはアツイ炎のバトル。すべばぶよぶよ通、コンパイル」というナレーションが入る。



▲ガケの上で踊るたらと男2人



▲そして、たらのアップ



▲バトンの先端には赤ぶよが……



▲さらに踊るたら。バックに注目



▲ひたすら踊っているたら



▲画面にノイズ効果が入る



▲まだ踊りつづけたら



▲あまつさえ踊ってしまうたら



▲たらが目が燃える



▲画面上部に炎が走り……



▲タイトル・ロゴが現れる



▲ワイングラスを片手にひと休み

スーパーファミコン版・ジャングル編

あまり夏場には見たくないCM。ちなみに、このジャングルはスタジオのセット。泣いたぶよの衣装を着ているのはLMSミュージックの田中勝己氏だったりする。



▲いきなりアヤしい集団が出現



▲炎をバックにぶよのシルエット



▲小屋の前で踊る黒服4人組



▲社名の入った矢が飛んでくる



▲「ぶよ」をバックにカニ歩き



▲ふたたび小屋のシーンへ



▲炎をバックに「COMPILE」



▲ふたたびカニ歩きをする4人組



▲水上を炎が走る。下に注目！



▲4人組がV（通？）サイン



▲そして、タイトル・ロゴが登場



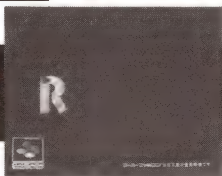
▲最後に社名が表示される

スーファミ版リミックス

映像素材は「スーファミ版・ジャングル編」と同じ。全編モノトーンになり、炎だけが赤く舞うという、インパクトのあるCMだ。文字のちがいに注目。



▲あいかわず踊っている4人衆



▲今回は「REMIX」の文字がイン



▲炎の矢も「REMIX」になった



▲「ぶよ」の文字が画面上を踊る



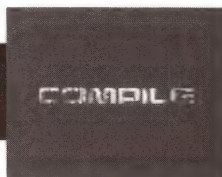
▲「16M6,800.-」がインサート



▲水上を走る炎の背後にも……



▲タイトル登場。ここだけカラー



▲いつものように社名ロゴ

第2回マスターズ大会

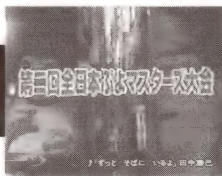
「第2回全日本ぶよマスターズ大会」のCM。サターン版の3編を使用している。のほほのビジョンの文が「ぶよマスターズ大会に集合せよ」になっているぞ。



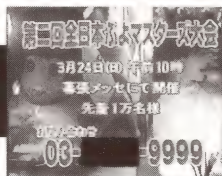
▲最初はサターン版から編と同じ



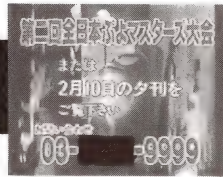
▲左右からのほほとシェノも登場



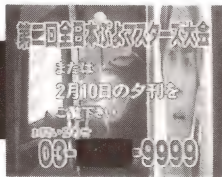
▲マスターズ大会の文字がでる



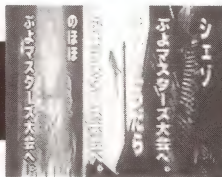
▲ついでに問い合わせ電話番号が



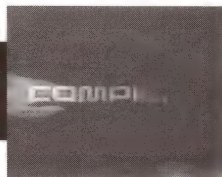
▲夕刊でも告知されていたのだ



▲現在は問い合わせを受けてない



▲マスターズ大会へ旅立つ3人



▲走る炎からコンパイルのロゴが

ぶよまん本舗

広島市の中心部と広島駅ビルにあるコンパイル直営のぶよグッズ・ショップが「ぶよまん本舗」。このCMは、広島でしか流れない、貴重な映像なのだ。



▲子どもが階段を上がってくる



▲「すもももももも……」



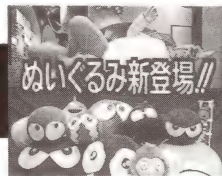
▲「ももも〜」ともももが登場



▲道ばたで商売をはじめるももも



▲人形を取った男の子が体当たり



▲ぶよまん本舗に飛んでくる



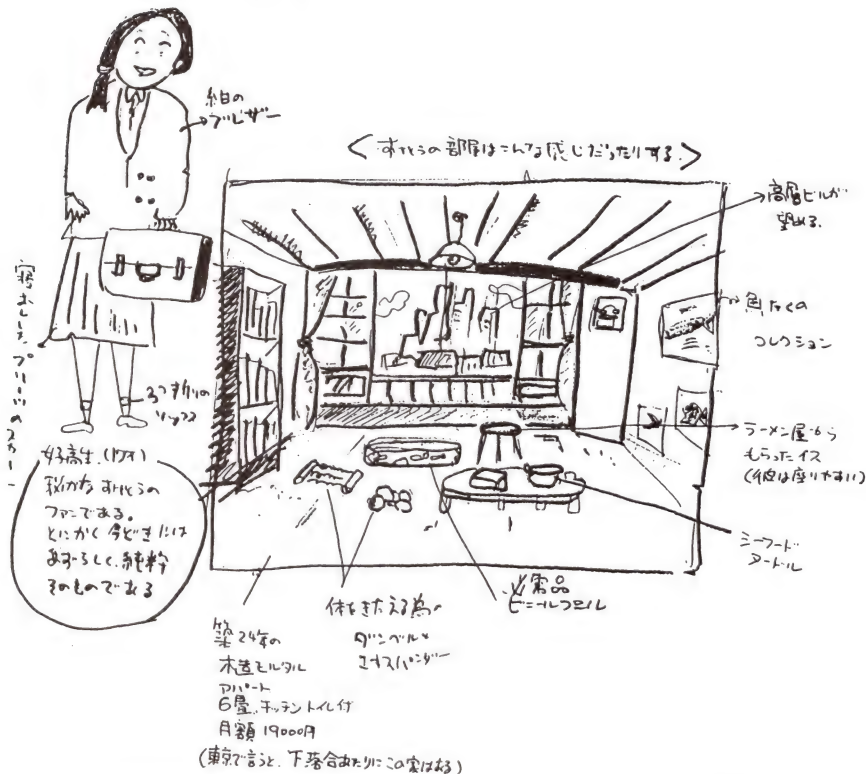
▲ちょこぶよも買えるのだ



▲店名が映しだされて終わり

すけとうだら編 設定資料

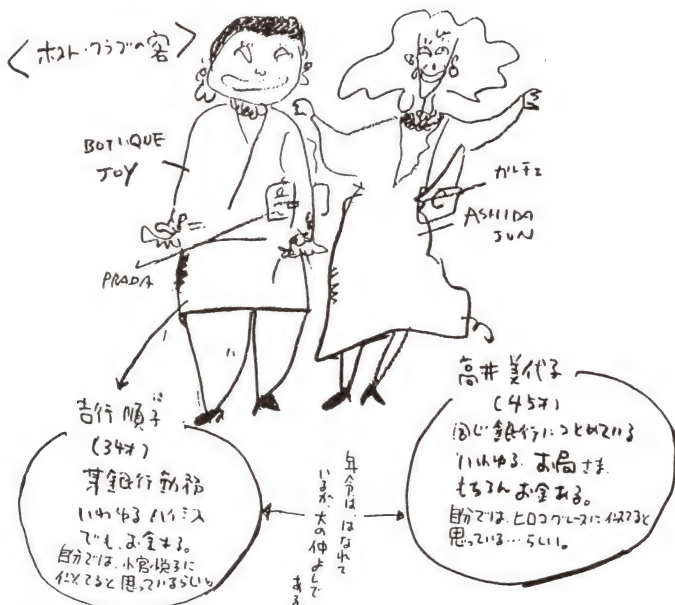
コンビニの袋を下げて、下町にある自宅へと帰るすけとうだら。純情そうな女子高生に声をかけられて、思わずおどろいてしまう。実際の収録現場も下町、しかも夕方の一歩混雑する時間だったため、人だかりができてしまった。





シェゾ編 設定資料

新宿にあるホストクラブにて、店の開店前に撮影されたので、出演しているホストはすべてホンモノ。夏場の屋間にもかかわらず、空調の音が大きすぎるために冷房を止めての撮影となり、キャストもスタッフも暑さと戦いながらの収録だった。



ウィッチ編 設定資料

特技（?）を活かして掃除のアルバイトにはげむウィッチ。
撮影は、横浜にあるコンピュータ関連会社のオフィスで日曜日
に行なわれた。画面ではわかりづらいが、ウィッチのほうきの
先端部分はリモコン操作で自由に動くようになっている。



< サターンのウィッチ >



コンパイル・インタビュー①

仁井谷正充コンパイル社長

我々取材班は、コンパイル社長兼全日本ぷよ協会理事長をつとめる、仁井谷正充(MOO仁井谷)氏へのインタビューを敢行、社長という立場ならではの「ぷよ」に対する見解を語ってもらったのだ!!

『どーみのす』から『ぶよぶよ』へ

—まずは、仁井谷社長に前作『発売されるまでの経緯を、おうかがいしたいのですが?。

仁井谷: 最大の理由は『テトリス』の大ヒット。当時、あらゆるゲームがむずかしくなっていたところに、シンプルでも面白いゲームがやってきたことがショックでしたね。だから、BPSうらやましいなあ、任天堂うまいことやったなあと思った(笑)。そんなときに、社員から「落ちものパズルをやりたい」という提案があって、『どーみのす』が完成したわけですが、実際に見てみるとなんかわかりにくい。そこで、ミーティングを行なったら、現在に近い企画が上ってきた。

—その段階まで、「ぷよ」は登場し

ていなかったんですね。

仁井谷: そう。じつは、このときのプランナーとデザイナーとプログラマーたちが、たまたま『魔導物語』に携わっていて、ここではじめて「ぷよ」がキャストイングされることになった。で、ウチではブロックを何こずつ落とすべきか、何こそろったときに消えるべきかとか、いろいろと研究したんですよ。コンパイルが10数年間つちかっていたテイストが、全部『ぷよ』に結集したって感じですね。あと、ウチは浮かんがアイデアをドンドン詰め込むスタイルなんで、おじやまぷよもいつの間にかできていた。そして、ようやくファミコンのディスクシステム版が完成したわけです。

—そのころから、ヒットするという予感がありましたか?

仁井谷: うちの社員にやらせたら、プ

レイヤーとの対戦(ふたぷよ)がおもしろいって話をよくしてくれた。ボクとしては、対戦がおもしろくないと売れないと思ってたんで、それじゃ発売してみよう。ゲームが発売されてからは、手塚さん(ぷよ教祖)にペーマンなどのコラムで「ぷよがアツイ」と書いてもらったことで、「これは絶対イケる」と確信したね。

すべての起点となったアーケード版の登場

—その1年後にアーケード版が登場することになった流れを教えてくださいませんか?

仁井谷: あの当時、セガのアーケード部門としては『テトリス』と『コラムス』が売れていたから、その三つ目をほしがっていると思ったんです。ちゃんとしたものを作れば、売り込めるはずだと着手したんですね。じつは、ディスクシステム版のときから、セガには何回か持ち込んだのですが、返事は全部「ノー」だったんです。でも、自分かいいと思った企画なので、何度も何度もたのんだら、セガの親しい人から「そこまで言うんだったら」ってOKをもらいました。

—アーケード版では対コンピュータ戦(ひとぷよ)が追加されていますが、その理由をお聞かせください。

仁井谷: 当時の落ちものパズルは全部エンドレス(とこぷよの形式)で対コンピュータ戦がなかった。だったら、「ひとぷよ」を入れれば絶対にヒット



▲ぷよの人形やトロフィーに囲まれた仁井谷社長とそのオフィス。今回のインタビューも、この社長室にて行なわれた。でも、一番左にある「ぷよ」は……!?

するぞと思ったんです。ところが、セガからは「1Pプレイをエンドレス形式にしよう」という要望があって、最初は「ひとぶよ」を入れてなかったんです。ただ、実際にロケテスト（発売前にゲームを設置して人気を調べる作業）をはじめたら、そんなに成績がよくなかった。そこで、「こうなったらダメモトで対コンピュータ戦にしましょう」ということで「ひとぶよ」に変更したら、インカムがガーッと上がった。その結果「ひとぶよ」が採用されたわけです。

革命児『ぶよ通』登場

——そして、『ぶよ通』が登場することになったわけですが……。

仁井谷：いや、それはね、そろそろださないと、売り上げがツライかな、みたいな（笑）。まあ、前作をだした時点で考えてはいたんだけどね。で、ボクとしては『ぶよ通』の「ツウ」は社内の反対を押し切っても、某対戦格闘ゲームの『II（ツー）』にしたかったの（笑）。ギャグで『ぶよIIダッシュ』までごそうと思ったんだけど、芸がないからやめた……ということにしてください（笑）。

——『ぶよ通』のゲーム内容については、なにか指示をだされなかったのでしょうか？

仁井谷：『ぶよ』については、とくにルールを変える必要はないかなあと思った。というのも、前作を発売してから1年ぐらになって、『ぶよぶよ』がテレビゲーム業界ではじめて、将棋や囲碁に匹敵する存在だということを認識したんですよ。で、将棋や囲碁はずっとルールが変わらないですよ。だから、『ぶよぶよ』もちよっとしたマイナーチェンジはあるけど、基本的な部分は変えないことにしました。また、ユーザーからの意見を見ても、「続編をだすなら前作のモードも入れてくれ」という要望が多いんですよ。だから、



◀コンパイルの玄関マットにはカーバンクルの姿が。社長室の入口にある特大サイズのマットは、特注もので十万円もするそう

『ぶよぶよ3』をだすことになった。ちゃんと『1』のモードや『通』のモードも入れようと思う。

ぶよ協会の行方

——囲碁と将棋の話がでたところで、全日本ぶよ協会の発足についてももうかかっていたのですか？

仁井谷：これも、『ぶよぶよ』が将棋や囲碁に匹敵するゲームだと思った瞬間に、じゃあ協会っていうのもやってみたいと思った。そもそも、ボク自身かゆいところから囲碁を知っているんですよ。そういった戦略的な感覚が身についているから、『ぶよ』が生まれたんだと思うんです。

——ぶよ協会の今後は？

仁井谷：いま考えてるのは、全国の学校同士で対抗戦みたいなのをやろうということ。で、各学校に支部みたいなのを設けたらいいんじゃないかなあと思うんですけど。

——学校によっては、『ぶよぶよ部』とかあるらしいですね。

仁井谷：ホント、将棋や囲碁と同じ展開ですよ。ぶよ協会の一般会員もどんどん集まってきているけど、最低でも1万人には持っていきたいし、ぶよまん本舗も全国に100店舗はだせる方向に持っていきたい。そして、それをコアにしながら、ぶよ協を広げていくのかな？

「社長」というポジション

——『ぶよぶよ』の腕前のほうは？

仁井谷：ヘタ。もう、3人目以降に進めない。でも、自分が作ったシューティング・ゲームだけは、敵の場所を覚えてるから、全部クリアできます（笑）。よく、ユーザーに「社長うまくなれ」と言われますけど、ゲームって入口が大事だから、ヘタにうまいとマニアックに走っちゃうでしょ。だから、誰にでも楽しめる『ぶよ』ができたのかなあとは思ってるんですけどね。

——では、最後に全国の『ぶよ』ファンに向けて、なにかメッセージみたいなものがあれば……。

仁井谷：もうホント、みんなには『ぶよ』とコンパイルを愛してもらって、感謝するしかないなあ。だから、コンパイルも『ぶよ』が将棋や囲碁に負けないようにがんばるし、続編もだしていきたい。それと、『ぶよぶよ』だけにかぎらず、今後も『魔導物語』のキャラを使って、みなさんが楽しんでもらえるゲームをどんどん作っていきいたい。だから、ダメなものはダメと言ってほしい、アイデアがあればドンデンだしてほしい。そんなふうに、みんなゲームを作っていきたいなあと思います。

——どうもありがとうございました。

(95.3.30、コンパイル本社にて)

コンパイル・インタビュー②

『ぶよぶよ通』

開発スタッフ

仁井谷社長へのインタビューも終了し、夜の広島へとくりだした取材班は、翌日になっても酒が抜けきれず、その勢いで開発スタッフへの質問せめを強行した。そこで判明した衝撃の事実とは？

知られざる「通」の意味

—『ぶよ通』をつくることになったきっかけというのは？

森田：たしか、社長命令だった気がしますね（笑）。まあ、ハガキとかでの要望は多かったんで、それが社長の心を動かしたのではないかと。ボクらも前作の開発時から温めていたアイデアを実現させたかったから、渡りに船って感じてですね。ちなみに、タイトルにある「通」という文字は、「II」をもじっているんですが、このゲーム自体が前作のシステムを変えないというコンセプトで作ったため、「II」というほど大したモノではないだろうというこで、そうしました。

—前作で実現できなかったアイデア

のうち、どのくらいが『ぶよ通』で実現できたんですか？

森田：考えたものはひととおりに入れましたけど、代表的なのは相殺システムと全消しボーナスかな？ 逆に入れなかったのは、アイテムが降ってくるとか、特定のカタチにぶよをつなげるとボーナス点が入るといったことですね。これらのアイデアを入れて、ルールが複雑化してしまうと、『ぶよぶよ』の持ち味が失われてしまうので、わかりやすいルールだけを追加することにしました。

—開発スタッフは何名ぐらいで構成されているんですか？

森田：プログラマーが2人いまして、デザイナーが……まあ、ゲーム・オーバードのデモだけを描いた人とかいるのですが、だいたい延べ5〜6名ですね。あ

とは、サウンドが3名で、雑用みたいなボク1人と（笑）。

—アーケード版とメガドライブ版の開発スタッフは、共通のメンバーだったんですか？

森田：アーケード版はメガドライブと同じような基板を使っていたので、プログラムをちょっといじればOKでした。だから、スタッフが増えることも減ることもありませんでした。

デモもシステムも二転三転

—『ぶよ通』の開発はどのような手順でスタートしたのですか？

森田：作業をはじめたのは、93年の11月からですが、ウチの開発は、最初にそれらしいものを作ったら、「コレするんじゃないか」って、あとからアイ

出席者

●森田健吾……アーケード版やメガドライブ版の企画およびディレクターをつとめる。元ぶよキングの森田ぶよ道として有名。

●秋山泰俊……サブとして、デモ全般のプログラムを担当。

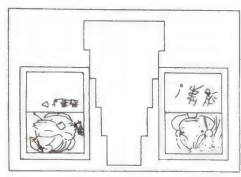
●村長さわ……『魔導物語』を含めた登場キャラについての設定を監修。各種イラストも手掛ける。

●島崎亜矢……アーケード版やメガドライブ版で、キャラクターなどのメイン・グラフィックを担当。

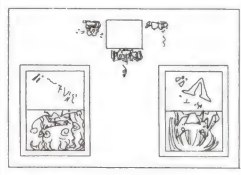


▲今回、インタビューに参加して下さったかたがた。左から、森田さん、秋山さん、さわさん、島崎さん。担当は右のカコミにて

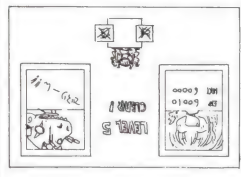
お笑いベニヤと漫画家としてのベニヤ「漫画」は雑誌、4年10月号、漫画家としてのベニヤ



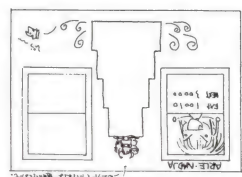
① 中絶 B
第一幕の幕開きのシーンで、
両者が対峙し、互いの顔を見つめ、
互いの名前を叫ぶ。このシーンで、
両者の関係性が明らかになる。



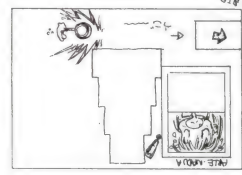
② 中絶 A
第二幕の幕開きのシーンで、
両者が対峙し、互いの顔を見つめ、
互いの名前を叫ぶ。このシーンで、
両者の関係性が明らかになる。



③ 中絶 C
第三幕の幕開きのシーンで、
両者が対峙し、互いの顔を見つめ、
互いの名前を叫ぶ。このシーンで、
両者の関係性が明らかになる。



④ 中絶 B
第四幕の幕開きのシーンで、
両者が対峙し、互いの顔を見つめ、
互いの名前を叫ぶ。このシーンで、
両者の関係性が明らかになる。



⑤ 中絶 A
第五幕の幕開きのシーンで、
両者が対峙し、互いの顔を見つめ、
互いの名前を叫ぶ。このシーンで、
両者の関係性が明らかになる。



⑥ 中絶 C
第六幕の幕開きのシーンで、
両者が対峙し、互いの顔を見つめ、
互いの名前を叫ぶ。このシーンで、
両者の関係性が明らかになる。

「『おふ通』に登場する32体のキ
ャラは、どうやって選んだのですか？」
鳥嶋：32体って言うてたのか、1回24
体に減ったんですけれど、前回16体だ
から2倍で32体しようとした。『魔導
新キアラ』に登場したキアラをひとりと
して決めた

森田：相手キアラが多いのは、最初か
タイムになったのはなぜですか？
——ひとよふモードが、あのようにな
すね。
時対戦が実現したのは、もう少しあと
かなくて、二つの筐体を使った4人同
台を入れようということになって2人同
きからありました。ただ、最初は乱入
森田：これも、開発がスタートしたと
——通信対戦は？
ト×さんか怒るからね（笑）。
さわ：まあ、あんまりやりすぎると、
通「そのものになりましたよ。
ら、スーパードラゴン版は『おふ
だから、あのモードを全部入れていた
泣く泣く入れた覚えがありますね。
「なるじやないか」と言うて（笑）。
が「そんなもの入れたら結構おかしいな
れを入れようと思ったら、うちの社長
らありましたね。で、隠しモードで
あと、2週間消しとか6週間消しも当時か
もしなくて、これは絶対入れよう。
をいって相殺を入れたら、えらくお
ファミコン版を作る過程で、プログラマ
初からありました。前作のスーパー

キアラを詰め込んでいくシステムを採用
しているんですよ。
さわ：一番最初に動いたのはファミコン
ックだったような気がしますね。とり
あえず絵を入れようという感じで。し
かも、ゲーム中のキアラがタマよりオ
ーフェンシブの絵コンテが先に完成して
たような気が……。
森田：あと、社長からの提案で、オー
フェンシブは『〇—〇—〇—〇—〇—〇—
〇—〇—〇—〇—〇—〇—〇—〇—〇—〇—
て（笑）。構えたキアラが気をタマ
で、両手をハッとしてやるやつだったん
ですけど、そのままだと一瞬にして
ホッになりましたね。でも、そのクラ
ッシュはちゃんと作ってたんです
よ。しかも、タイム・ロケットで、そ
れに似たものがあったりしました。
秋山：いったいどこから全部入れた
こうという。
森田：そのへんは、前から全然変わ
ってないですからね。
——開発途中で追加されたアイデアと
森田：とりあえず、相殺システムは最

ピックアップして、社内アンケートをとったんですよ。で、そのなかで人気が高かったものからボンボンと入れたんです。とりあえず、前作のキャラはみんな人気があったので、最終的には新キャラ16体を追加するカタチにまともでしたね。まあ、個人的にハズしたいキャラはいましたけど(笑)。

秋山：ただ、『魔導物語』というゲームは、かなり前からありましたから、アンケートを見た人が「これ、誰？」というようなキャラもいました(笑)。

島崎：パララはゲームギア版『魔導物語』だと名前がちがうんですよ。

森田：「タウタウ」だったけ？

さわ：で、社長に怒られてパララにもどったんだよね。

秋山：商人キャラはかわいいということでは人気がありましたね。

さわ：まあ、中間デモを作るとき、商人を相手に戦うんかっていうのがありましたけど、商人は他社のゲームにはいないタイプだし、『ルルのルー』を作ったときは、逆に商人が多くて助かったという面もありました。

森田：最近では、新キャラも人気がで

るんですよ。なかでも、うろこさかなびと、バキスタ、ケットシーあたりですね。あと、のみが異様なほど人気があった。ただ、アウルベアはあんまり人気がなかったなあ(笑)。

秋山：ふつうにプレイしてたら、絶対でないじゃないですか。

森田：そうそう、今回の失敗はそれでした(笑)。そこで、サターン版では、負けたらゲーム・オーバーじゃなくて、経験値をマイナスさせようと思ってるんですよ。そうすれば、アーケード版よりも簡単に延長戦ができるはずなんですけどね。(※注：このインタビューは、サターン版の開発初期に行なわれた)

秋山：まあ、『魔導物語』のファンにしてみれば、全員と対戦したいはずですからねえ。

森田：メガドライブ版の説明書で32体いるって書いたんですけど、「いないじゃないか」って、ウソつき呼ばわりされたこともありました。

——キャラの配置というのは、どのような基準で決定したのですか？

秋山：人気のあるキャラはみんなが行

きやすそうなところに集め、人気のないキャラは延長戦とかめつたに行けないところに持っていきました(笑)。あと、前作のキャラについては少しボスキャラ的なあつかいにしようかな、というカンジですね。

まさかのドラコ昇格

——発売前に、1回キャラの配置が大幅に変わりましたが、これは？

森田：あれは、ある社員から各階層に女キャラが1人ずつほしいという要望があって(笑)。そうすれば、女性キャラだけに会って最上階まで行けるってことらしいんですよ。だったら、商人も1人ずつ配置してたほうがいいんじゃないかなってことで、いろいろと変えさせていただきました。

——深い設定がありますね(笑)。

森田：ただ、ドラコを上に乗っていったのは、ボクの個人的な趣味でして、前作のPCエンジン版で水谷優子が声優をやってたからなんですけどね(笑)。

さわ：じゃあ、水谷優子がアウルベアの声やってたら上に置くわけ？

禁断の章・土星編

サターン版でのボスキャラを紹介しよう。ほとんどのキャラは『ぶよ通』の世界観に合わせて、『魔導物語』から年齢や容姿が変更されているぞ。



レイス



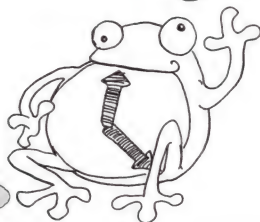
ジャーン



セイレーン



こうもりギャル



クロッガー

森田：おう（キッパリ）。

さわ：ふざけんな、おまえッ（笑）。

森田：まあ、見た目の強さを考慮してはいるんですよ。やっぱり、ゾンビがミニゾンビより下にいたり、のみか喉部だと困るでしょ？ 六歌仙や八部衆に新キャラが多いのは、そのためなんですよね。あとは、前作での上下関係と個人的感情かな（笑）。

さわ：でも、スケルトンは下ですね。

森田：やっぱ、スケルトンはぶよか回せないキャラじゃないと。まあ、永遠のザコキャラというわけですね。

島崎：かわいそう。

森田：そのぶん人気はあるんだけどね。『ぶよ通』も開発当初は練習モードがあったし。オチとして、最後の相手がのみ（笑）。

——メガドライブ版に「とこぶよ」がないのは、なぜなんですか？

森田：本編を作るのに忙しくて、思い浮かばなかったんです、ホントに。開発側としては、「とこぶよ」ってオマケという感じがあったもんですから。それと、漫才デモについては、時間の都合というヤツで……。ただ、そのへん

を取り払っちゃったから、アンケートで文句がいっぱいきた。

——キャラのデザインについては？

島崎：うろこさかなびとのドット絵でモメましたね。一部のスタッフで好みがまっぴらつにわかれちゃって、まあ人気のあるキャラだけに、やっぱりこだわりがあるんだろうなあと。

森田：個人的に好きなキャラっていうのが、かならずいるんですよ。ボクがドラコであるように、島崎はたから好きなんです。

さわ：そのおかげで、だんだんたらの寸法が短くなってしまったね。

島崎：まあ、ええ。

森田：さわが好きなのはウィッチ。本人が「おいっす」って声やってるのもありまして。これがずいぶん人気高かったですね。

——秋山さんは？

秋山：どうですよ（笑）。

森田：これも、やっぱ本人が声をあてると、ね。

さわ：グラフィックでは、ミニゾンビが好きかなあ？ ああ、かわいらしくて、もううろうう（笑）。

森田：負けたケットシーのシッポがかわいっていうのもありましたね。

さわ：あと、パキスタの手（笑）。気持ち悪い。すごい速さなんどもん。

秋山：最初は、そんなに速くしてなかったんですけど、担当したデザイナーが「もっと動かして」っていうので、めちゃくちゃ速く動かしたら「あ、これでいい」とか言われて（笑）。

「あの人」のナゾにせまる

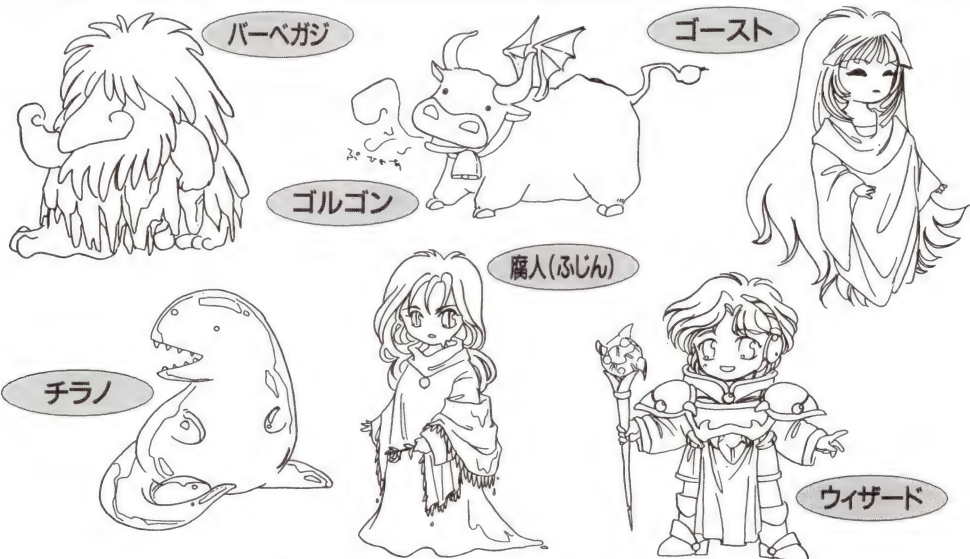
——マスコド???は『ぶよ通』のオリジナル・キャラですね？

島崎：はい。ヘンな???を描いてって言われたので、ああなりました。

森田：最初のマスコは宝塚風じゃなくてパロンマスコだったんですよ。なんでそうだったかと言うと……。

島崎：私の個人的趣味ですね（笑）。

森田：そう、オレもあっちのほうが好きだったんだけど、正体がわかりにくって理由でボツになった。彼については、どう見ても正体バレバレなのに、本人だけは気づいてないようにしたかったんですよ。



——マスクド???を登場させることになった理由というのは?

森田: まあ、ゴホビといたところですが……。いえ、「A.A.ぶよ通」なんでホンネを言いましょ。相手キャラの総数が1人足りなかったんですよ(笑)。最初は、ノー・コンティニューで最後まで行って、そいつを倒したら、本当のエンディングを見せようと思ってたんです。でも、時間がなくてダメになりました、はい。

さわ: アンケートに「なんかへんなマスクつけた人がでてきました。バグですか?」ってありましたね(笑)。

秋山: バグでマスクはつかないと思うなあ(笑)。

森田: 連射装置を使って、第1階層のマスクド???に会う方法(→149ページ)っていうのを知ったときは、目からウロコが落ちたね。

——それに関連するんですけど、長時間プレイしていると、相殺しなくなくなりますよね?

森田: 両方のプレイヤーが同じように横んでいると、おじやまぶよを送っても相殺されるから、永遠につづくわけですよ。ですから、永久プレイ防止のため、やむなくつけたと。メガドライブ版でも同じ現象が起きますが、あれはとり忘れでしょう(笑)。

——第1階層の延長戦でマスクド???を倒したときに、規定点に達し

ていないと、ふつうのエンディングになってしまいますよね?

森田: ええーっ!?

さわ: おいつ。

森田: ホント? ありやあー。

全員: ほっほお〜(笑)。

秋山: そういう仕様ですよ(笑)。

森田: 企画書の段階では、規定点にいかなかったら、「めざせてっぺん」のバッド・エンディングなんです。ですすからバグか、もしくは……。

さわ: プログラマーが気をきかせた。

秋山: ああ、気にしない、気にしない。

森田: そういう仕様ですよ。つぎいましよ(笑)。

試行錯誤が くり返されたデモ画面

——ほかに、おもしろいボツ案は?

森田: 島崎にも聞いてください。

島崎: ええー!? ……ボツはありすぎて、私……(笑)。オープニング、エンディングなんて、絵コンテだけだったから5〜6本あって、ドットに落としたので三つぐらいなかったっけ? オープニングで変わらなかったのが、ぶよとカーバンクルとアルルのアップで、その間にはさむシーンが何回かわったんですよ?

秋山: 実際に動かしてみないとわかんないということで、何本か作ったんですよ。で、見せたら、「あ、こりやダ

メだ」って言われて、苦勞して作ったこれは〜って(笑)。

森田: まず、ボツになったのが、中間デモですよ。ホントは相手に勝つと、フィールドに穴があいて、相手が落ちるはずだったんです。そうすると、向こう側に行ったカーバンクルが舌をペロンと伸ばしてくれて、アルルがそこをピョンピョンと渡る。これは横移動なんです。規定点をクリアしてつぎの階層へ行く縦移動がと、カーバンクルが舌をてっぺんまで伸ばして、アルルがそこをスルスル〜って登っていくというアイデアもあったんです。

秋山: カーバンクルの舌ぐらいまでは作ってましたよね?

森田: いちおう、ペロペロっとな(笑)。

秋山: 前作は、デモのあと画面が下にスクロールしましたよね。今回も、面と面とのつながりを表現しようということで、塔の中という設定から、移動するところをデモでやろうといういろいろ作ったんですけど……ダメでした。苦勞のかいなし(苦笑)。結局、なぜ中間デモが文字だけになったかという点、ボツになっていくうちに、ほかのデモを仕上げなくてはならなくなつて、時間がなくなったんです。

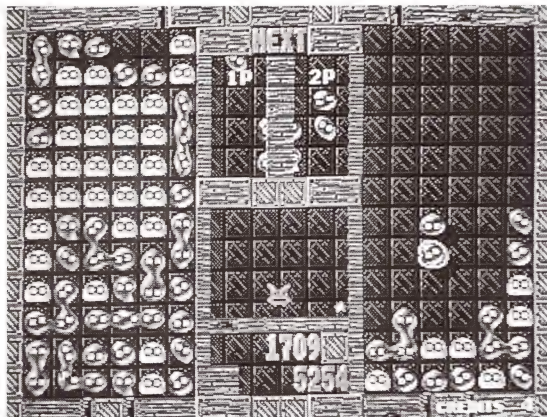
森田: ボツになったアイデアでおもしろかったのは、12段あるフィールドが縦にスクロールして60段ぐらいになってしまうというのがありましたね。で、企画会議でその話をしたら、ひとこと「バカやろう」と(笑)。

——ユーザーからのアイデアを参考にした部分は、なかったんですか?

森田: それもけっこうありましたね。ベーマガさんからの提案では、相殺全消し、通信対戦あたりを参考にさせてもらいましたが、ユーザーからのアイデアには、ボムとかかいつぱいあったんですよ。でも、アイテムの「ア」がでた時点でボツにしました。——かなりのボツがあるわけですね。

森田: 逆に、ハズそうかなと思ってい

▶開発途中の得点ぶよ。全体的に色が白く、外見もまんじゅう型のものだった。固ぶよとの差別化を考えると、これを愛更したのには正解だったと言える



たのが、そのまま入っていたという例もあります。たとえば、ゲーム・オーバーのデモは少しさみしいかなということでは、ボツにしようと思っていたら、そのまま入ってたり……。エンディングも、バッド・エンディングや本当のエンディングとか、いろいろと構想がりましたが、結局ジミで短くなった。——今回のエンディングは、内容がわかりにくいって声が……。

森田：あれはわかりにくいです。ごめんなさい（笑）。

——アーケード版だけスタッフロールがありませんね？

森田：つけたくなかったんですよ。ボクの個人的意見ですけど、長〜く見せられるスタッフロールはあんまり好きじゃないんです。

島崎：最初、スタッフロールが「コンパイルのみなさん」だけっていう案もあったよね（笑）。

森田：さすがに、苦勞したスタッフがいるからってことで、メガドライブ版では名前をだすことにしたんです。でも、ゆっくり見せたくはないから、えらく速いんですよ、メガドライブ版のスタッフロールは。

——エンディングのところで「ぶよアベレージ」が表示されますよね？

森田：うまい人ほど、少ない手数で大連鎖を組んで点数を稼ぎますから、そのへんのパロメーターという意味で入れました。

さわ：でも、誰も気づかない。

森田：いいの、いいの（笑）。

タダで遊べた(?) ロケテスト

——追い込みの時期は、徹夜作業がつづいたりしてるんですか？

森田：ボクは絶対に徹夜をしないようにしてるんです。でも、広島でロケテストをしたとき、そのゲーム・センターにかよいつめたことがありまして、あれは心底まいりましたね。もう、イスがあるわけでもなく、筐体のまわり

をウロウロと立ちつくして、プレイした人のあとを追いかけては、アンケートをお願いしたりと。

さわ：ロケテストのときは致命的なバグがでてきたよね？

森田：バグはあったね。

さわ：ほかの人たちが通信対戦やっているかぎり、お金を入れなくてもずっとプレイできたね。ちょうど、あの日が私の当番だったけど。

森田：それほど強烈なエピソードってわけじゃないんですけど、『ぶよ通』のスタッフは、ほかのプロジェクトをかかえながら参加してますから。ボクなんか、ここ3年ずーっとべつプロジェクトをかかえたままで……。

さわ：「シ」ではじまって、「ン」で終わるような（笑）。

森田：そう、『シャドウラン』が終わらないのに、ほかのプロジェクトは3本ぐらい終わってますからね。メインが終わらず、サブがどんどん終わっていくのが一番強烈でした。

サターンで 漫オデモが復活する

——サターン版では、漫オデモが復活するそうですね。しかも、コンパイル社員が全キャラの声をあてているとか。

森田：あたるか、はずすか……。はずす確率が80%ぐらい（笑）。

島崎：私もそう思う（笑）。

さわ：まあ、ふつうに声優を使っちゃうと、PCエンジン版と同じになっちゃいますよね。それじゃ、あんまりウリにならないってことで「じゃあ、もうシロウトでもいいぢや〜ん」とか。

森田：まずいとは思うんですけど、ゲームそのものが変わるわけではないってことで……。だから、手抜きと思われないレベルに持っていくのが、漫オデモの最大の課題ですね。

さわ：まあ、親に隠れて夜中やる子は聞かないから（笑）。

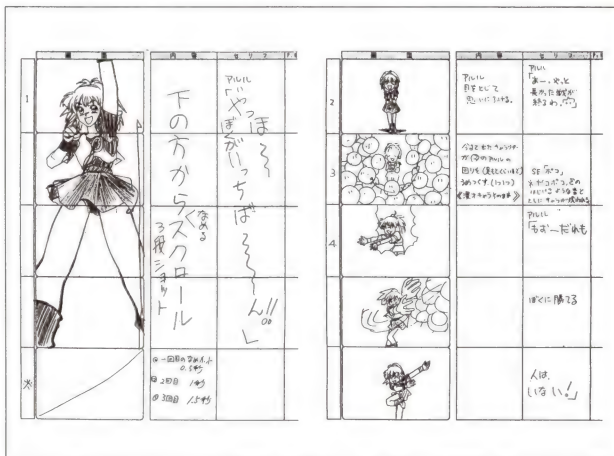
——前作とは声をあてている人がちがったりしますよね？

さわ：『通』では、基本的に1人1体ずつあてるようにしたんですよ。

森田：まあ、最初は自己申告で手を挙げてもらって、あとは適材適所になるように審査したってカンジかな。失敗した部分はエフェクトでごまかすという手を使いましたけど。

アルルの声が 男になる!?

——連鎖したときのセリフに「プレイングダム」と「じゅげむ」が追加され



▲サターン版のエンディングの絵コンテ。機種やモードによって、さまざまなエンディングが楽しめるのも、「ぶよ通」の楽しみの一つだ

ましたが……？

森田：「ばよえ〜ん」のところでケリをつけてほしいという意図があったんですよ。でも、「ぶよ通」は相殺があるから、7連鎖くらいじゃないと決着がつかない。それで、「ばよえ〜ん」は7連鎖目にして、あいだの5〜6連鎖目になにか入れようということで、いろいろ候補を用意して、ゴロがよさそうな「じゅげむ」と「ブレインダムド」を入れたわけです。

——ボツになったセリフは？

森田：「ぶちファイヤー」とかありましたね。「ぶち」というのは広島弁で大変って意味なんです。あとは、10連鎖目の「ばよえ〜ん」だけ男の声にしようというのがありましたし、「ルルーのルー」では17連鎖あたりでしゃべりすぎて息切れさせようとか。まあ、そのへんのアイデアは、ひととおり踏みとどまりました（笑）。

——そういえば、1連鎖目でもしゃべるようになりましたね。

森田：1連鎖でもおじゃまぶよを送れる場合があるでしょ。だから、それをわからせるために入れたんですが、そのときだけしゃべる予定が、なぜか消すたびに入っちゃいましたね。

——アーケード版では、店によって、

男の声がでるものがあるとか。

森田：基板の設定によっては、そんなこともある……らしいんですよ。たとえば、通信対戦で連鎖をしたときに、1Pがアルル、2Pがシェゾ、3Pがルルー、4Pがサタンの声で「ファイヤー」とかしゃべらせるアイデアがあって、ちゃんと声も録っていたんですよ。だから、それがなんかの拍子で使われたことになりますね。

相殺システムを考慮したバランス

——対戦のバランス調整には、どれくらいの期間をかけたんですか？

森田：1か月もないと思います。ただ、前作のように、連鎖したときのおじやまぶよのレートが倍々に上がっていくと、相手が7連鎖してきたとき、最低でも7連鎖しないと相殺することができなくなってしまいますよね。だから、レートの上昇率は少しゆるめに変更しました。基本的には、前作の倍々レートのほうが好きなんですけどね。

——CPUキャラの積みかたには、モデルがいると聞ききましたか？

森田：のはほの「カエル積み」ですね。『魔導物語3』のディレクターが、実際にそういう積みかたをするの

で、マネさせていただきました。

——前作でいう、たらやハービーのように、個性的な積みかたを設定しているのはなぜですか？

森田：8人並んでいるキャラが、みんな同じ積みかたをすると、見た目以外の個性がなくなってしまうんですよ。だから、同じ階層では、カエル積みをしたり、回転をしなかったりと、できるかぎりメリハリをつけてみました。ただ、それがどのキャラにあたったかというのは運命です（笑）。

秋山：プログラマーまかせみたいな部分もありましたね。

森田：ボツになりましたが、プレイヤーの積みかたをマネをしてくるアルゴリズムのアイデアがありました。でも、そいつは落とすスピードが遅いから、こっちが速攻で積んでいけば、その均衡をくずせるといったカンジだったんですけどね。

アーケードからメガドライブへ

——メガドライブ版は、特殊ルールが充実していますが、あれはどのくらいの期間で完成させたのですか？

秋山：あれは、ドタバタと作ったんじゃないかって、アーケード版の開発段階からサンプルとして入れていたものかほとんどなんですよ。だから、あらかじめ作っていたという感じですね。

森田：じつは、アーケード版が終わってから、メガドライブ版を作るまで、少し時間があるだろうと思って、なにかやろうとたくらんでいたんですよ。









そしたら、なぜか2週間（笑）。

秋山：もう同時進行という感じでしたから、時間の許す範囲で追加したり、なおしたりしましたね。たとえば、アーケード版だと説明がでているときに動いていないヤツが、ちょっと動くようになったりとか。

森田：それと、「塔」の漢字も。

さわ！はすかいな一。

森田：塔って「つちへん」ですよ。

名	台本	セリフ	名	台本	セリフ
	おじゃまぶよを送る			おじゃまぶよを送る	
	おじゃまぶよを送る			おじゃまぶよを送る	
	おじゃまぶよを送る			おじゃまぶよを送る	
	おじゃまぶよを送る			おじゃまぶよを送る	

▲アーケード版のロケテスト段階で姿を消し、サターン版で復活した漫才デモの絵コンテ。PCエンジン版とのちがいを見比べてみるのも一興だぞ

それが、ワープロの変換ミスで「てへん」の「搭」になってたんですよ。
——塔と言えば、そてっぺんに例のシルエットがありますが？

秋山：ふつうに黒くシルエットをかけるよりは、ウケを狙ってカーバンクルのカタチにしたほうが楽しいかなと思ったんです。そして、デザイナーに中身の絵をまかせたら、あんなへんな絵があがってきて（笑）。

さわ：あらゆる漫画で「ふ、不自然だぞーッ」ってオチがありましたね。

森田：ルルーのポーズだけは不自然、納得いかない。

秋山：でも、ウケとれたからいいかな。

森田：まあ、いいでしょう。

秋山：カーバンクルと対戦できるっていうアイデアもありましたねえ。

森田：あるにはありましたが、「カーバンクルは戦うものじゃない、ゲームのマスコットとしてあつかえ」という上からの命令があったんですよ。

——各キャラが、なぜ塔のなかにいるのかという設定はあるんですか？

森田：ないですね（笑）。あいかわらず、ストーリー的なものは。

秋山：でも、塔に入っていくオープニング・デモはあったんですよ。

——そうした豊富なデモをぜひ見たかったですね。

秋山：だから、ちゃんと最初から計画的に進めていれば、こんなことにはならなかったんです（苦笑）。

森田：申しわけありません。すべて、私の不徳のいたところで（笑）。

秋山：去年のおもちゃショーで展示したときのオープニングは、噴火するヤツでしたね。

——あのときのビデオでも、タイトルにでていたキャラが、ゲームにでてこなかったりしますね。

秋山：あれはボツですね。あの当時はあだだったんですけど、いろいろ都合で変わってまして。

森田：……そうです。ボクが悪いんです（ペコリ）。



◀◀バンシーの紹介文にもまちがいが。左はPCエンジン版、下はメガドライブ版だ。2人よぶんだから、8+2=10人か正解



豊富になった ぶよのアニメーション

——積んだぶよのアニメーションもいろいろと増えましたね。

森田：あれは、スタッフからアイデアを集めて、見やすいものを残していったんです。ぶよの消えかたも、そんなカンジでした。

島崎：でも、いきなり「何個か適当に作れ、あとでオレらが審査する」と聞かされた記憶が……。

森田：だ、そうです。真相は（笑）。

——おじやまぶよを送ったときの予告ぶよも増えましたね。

森田：これも、いくつか候補を挙げてもらったんです。で、星と王冠はすんなり決まったんですけど、残りの一つは、いろいろな図形がズラッと並んでるなかから、カタチのわかりやすいスピード型を選びました。だから、あれは最初からキノコを想定して作ったわけではないんです。あと、企画段階では、フィールドを囲むように赤玉を並べて、1周したらカタチのちがうヤツをだそうと思ったんですが、これもできずじまいでした。

——そうなったときは、おじやまぶよのかわりに、赤玉が降ってくれば楽しいかもかもしれませんね。

森田：それはサービスとしてやってみればよかったかなあ（笑）。

海外での 『ぶよぶよ』は？

——前作は、海外だとジェネシス（メ

ガドライブ）版が『ソニック・ザ・ヘッジホッグ』の関連作になったり、スーパーNES（スーパーファミコン）版だとカービィのゲームになったりしましたよね？

森田：海外版については、ボクはまったくタッチしてないですよ。

さわ：スーパーNESのほうは、ジェネシスとちがって、いつものキャラでやるって話だったんですが、任天堂から直接のまれて、期間が短いのにカービィに変更したんです。

——それらの海外版『ぶよ』を見たときは、どう思いましたか？

森田：そりや、おどろきますよ。ジェネシス版を見て、やっぱりアメリカのゲームはいいわって。キャラが変わってるだけなのに、海外ゲームはすばらしい、このセンスはどうやってもマネできないなと思いましたね。

——『ぶよ通』の海外版は発売されないんですか？

森田：まだ話はないですね。

秋山：こっそり誰かが作ってるかもしれないけど（笑）。

森田：まあ、いつかはやることになるでしょうね、きっと。

——海外における『ぶよぶよ』の評判っていうのは、どうなんですか？

森田：国内だと送られてきたハガキとかでわかるんですけど、海外のはちょっとわかりませんね。もともと、海外市場を狙って作っているわけじゃないですから、こっちから数字的なものを

聞いたりもしていません。

さわ：この前、ウチの社長たちがホームステイしたとき、そこのお子さんにやってもらったんですけど、キャラがかわいくないって、やりたがらない。ああいー3頭身の女の子がウケるのは、日本だからってところがあるんですよ。ほかに、ヨーロッパ版のハービーは、宗教上の関係で色が黒くなっているんですよ。名前もダークエンジェルになってましたね。パノッティなんか、ジョニーだっけ？

秋山：誰だ、お前って（笑）。

『ぶよ通』のライバルとは？

——日本国内での『ぶよ通』の反響は？

森田：やっぱり、続編がほしいという意見がほとんどですね。難易度については、簡単だという意見と、むずかしすぎるという意見が半々ぐらいあったけど、第2～3階層で落下スピードが急激に上がってしまうのはマズイなと思いましたね。

さわ：つまり、前作でモノ足りないユーザーにとって、『ぶよ通』はいいゲームになってたけど、『ぶよ通』から入ったユーザーにはむずかしすぎる。そのへんが、初心者のおねーちゃんたちにはツライんでしょね。

秋山：『ぶよ通』のフィーチャーは、前作をやり込んだ人には受け入れられましたが、初心者にはあまり関係がなかったんですよ。だから、初心者同士で遊ぶなら、発売当初で「ふたぶよ」が1回200円の「通」よりも、1回100円

になっている前作のほうがいい、と。

そういう意味で、本当のライバルは前作だったというのがありますね。

——アーケード、メガドライブ版ともに、前作からボタンの配置が変更されていますよね？

森田：これは完全な失敗です。操作については、前作を踏まえずに作ったんですよ。ですから、『ぶよ通』で一番の反省点は、ボタンのキー配置をまちがえたことと、メガドライブだと色が見づかったことですね。サターン版では改善したいと思います。もう少し時間をかけてテストプレイをしていれば、そういう意見がでたと思うんですけどね。反省してますんで、思いつき悪口言ってください（笑）。

秋山：一同、平謝りということを書いてもらえればと。まだ見捨てなくて、今度こそということで（笑）。

森田：そういう意味では、サターン版みたいに、作り直すチャンスがあたえられるというのは、ゲームを作る側からすれば、かなり幸運なことだと思いますよ。「通」が作れたのも幸運なんですけど、こっちはだいたい変えちゃいましたからね。

『ぶよ3』の核心にせまる!?

——話は変わりますが、もしも『ぶよ3』がでるとしたら、どの機種がプラットホームになるんでしょう？

森田：僕個人の予測でお話するのなら、これまでの流れから考えると、やはり最初はサターンとアーケードって

いうのが順当なところでしょうね。

さわ：メガドライブは、アーケードのプログラムをそんなに書き換える必要がなかったですから、すぐに家庭用で遊べるのが大きかったですよ。いまはすっかりサターンにとってかわられましたけど。

森田：サターンにしても、アーケードでの互換基板（ST-V）があるから、そういうのを利用すれば、メガドライブのとき並みにスムーズにいくんじゃないですかね。

——楽しみですね。

森田：『ぶよ3』になっても、四つくっつけて消すというルールは、『ぶよぶよ』である意味を持たせるために残るでしょうね。広野（『ぶよ通』のメイン・プログラマー）は、「まだ落ちものパズルには可能性があるから、つぎの落ちものもやりたい」って言ってますし……。まあ、周囲の要請があれば作るでしょうけど、そのときにボクがそのプロジェクトにいるかどうかはわかりません。というのも、ボクはサターン版『ぶよ通』で『ぶよぶよ』は完成したと思ってるんですよ。ゲームのデキとしては、前作よりも『ぶよ通』のほうが絶対いいと思っています。インパクトの面で見ると、明らかに前作のほうが上でしょうけど……。

『ぶよ3』はそれら以上のものにしなければいけませんから、作るようになったら大変ですよ。

——それでは、最後にひとことずつメッセージをお願いします。

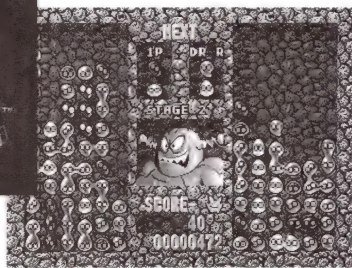
森田：構想4年の大作ゲームがついにです（笑）。『ぶよ通』を手がけた人が作っているゲームなので、見かけたら買っていただきたい。あと、『ぶよ通』の誰にでも楽しめるってコンセプトは、前作から変わってませんから、対戦格闘ゲームに飽きたらパズルゲームを……っていう感じですかね。

秋山：「ばず○だ○」ですか？（笑）

森田：まあ、ボクとしては『バーチャファイター』の合間にでもやってもら



▲▶ジェネシス版『ぶよ1』である「ドクターロボトニクス・ミーンビンマシン」(長すぎ)



えれば満足です。ボクも『バーチャファイター』ばっかり遊んでますし……。早く『バーチャファイター3』がでてほしいですね(笑)。だから、セガAM2研の鈴木さんにかんばってほしいと、最後はこれにしましょう(笑)。

——秋山さんは？

秋山：ええ、まあホントにあやまるしかないです(笑)。デモはいっぱい作ったけど、世にでたのはちょびつとだったということを踏まえていただけたらと。納得できない人はサターン版を買ってください。ああ、コレで怒られるとシャレにならないですけどね。あと、メガドライブ版の『魔導物語』ですね。メガドライブ業界で最後のRPGとなるべく、がんばってますので、よろしくお願ひしますと。サターンばかりじゃなくて、たまにはメガドライブもやってね、みたいな。

——それでは、さわさん。

さわ：アーケード、メガドライブ、ゲームギアでひと足先にでちゃった『ぶよ通』に関しては、こちらも「なんじやこりや？」っていうところがたくさんあったんで、さきほど森田が言ったように、セガサターン版が完全なるモノであれば、つてところですね。あとは、キャラの設定も充実させて、『ぶよぶよ』だけでなく、『魔導物語』も楽しめるようにしたい。それと、『ぶよ通』は4人まで対戦できるので、4人対戦台がないゲーム・センターがあったら、そこの店員さんに「入れてよお」とダダをこねてください。基板をたくさん買っていただければ、ボクの給料がでるということで(笑)、よろしくお願ひします。

秋山：東京のほうでは、4人対戦とかどうなってるんですか？

森田：こっちでは、置いてあってもやっているのはあんまり見ないねえ。

——あ、そうですか？ 東京のほうは意外とやってますよ。

秋山：まあ、熱くなるような人がいっぱいいるんですが……。ふつう、そんな

に乱入はしませんよねえ。

森田：でも、この前『ばざ○だ○』で乱入されたよ(笑)。

——最後は、島崎さんに……。

島崎：セガサターン版で漫画デモが復活しましたし、キャラの動きとか、なるべくおもしろいモノにしようと思ってますんで、いままでモノ足りない思いをしていた人はサターン版を買って、漫画デモを楽しんでください。

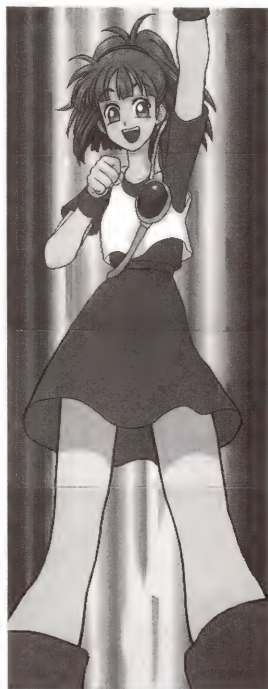
秋山：ひととおりのグラフィックはROMのなかに眠ってるんですよ。だから、動かそうと思えば動くんですが、永遠の眠りについてしまった(笑)。

森田：もう、サターン版をよろしくということが結論ですか？

秋山：だから、ここであやまっておいて、つぎこそはと……(笑)。

——長時間ありがとうございました。

(95.3.31.コンパイル本社にて)



◀コンパイル本社の入口。ちなみに、この取材は第一回ぶよマスターズ大会3位の賞品である「コンパイル見学旅行&広島観光」を利用したもの。しかも、仕事(コンパイル取材)を優先させたので、広島観光はキャンセルしてしまったのだ。トホホホ……

超情報局

情報局長だメエ (バロメツツ風)。たとえ格闘ゲームでなくても、我が情報局は開設されるのである。それでは今回も、使える情報と使えない情報をお届けしよう。

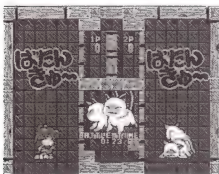
▶いま、のみはコニールそうす。(東京都/レキと呼ばれた男) (情報局長...) と言われても、ドコニールかさっぱりわからん

まずは、載せきれなかった情報を完全フォロー

引き分けのひみつ

『ぶよ通』では、両者が同時に積み上がりたとき引き分けになる。このときの判定時間は約60分の12秒。ただし、この時間内なら引き分け、という設定ではなく、いろんな処理を順番にしていって、そのあいだに両者とも積み上がったなら引き分け、というシステムになっているため、この時間は多少変動する可能性がある。

引き分けになると、勝敗計算に特殊な処理がされるので、機種別に説明をしておこう。



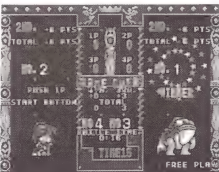
◀両方ともばたんきゅーになると、勝敗決定が難しいとばかり複雑に

●アーケード版……ふたぶよ・3本設定の場合はセットマッチのため、メガドライブ版と同じ。それ以外の本数設定、または通信での対戦ではポイントマッチになるので、みんぶよと同じだ。

順位点での判定になるとみんぶよでは、同時に負けになると、右側のプレイヤーが上位になる。たとえば、4人対戦で最初の2人が同時に負けた(3位と4位が同着になった)場合、左側のプレイヤーが4位、右側が3位になる。ただし、最後の2人が同時に負けた場合は、両

者とも2位となって、6PTSがあたえられ、1試合終了となる。

左右の方向は、さきにスタート・ボタンを押した筐体側が左、あとが右になり、その筐体内でも左右(=1P・2P)で優位性が変わってくる。



◀あとからスタート・ボタンを押した筐体側の右側が4P。一番有利

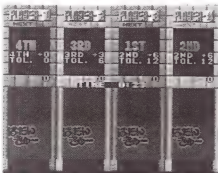
●メガドライブ版……1回目の引き分けは無効試合となり、何の影響もない。2回目以降は1試合終了と判定され、実際に表示される勝ち数は増えないが、両者とも仮に1勝したとみなされる。隠しコマンドでポイントマッチになっている場合は、アーケード版のみんぶよと同じ。

●ゲームギア版……ふたぶよ、みんぶよともに、最終勝者の判定がされないため、引き分けでの特殊処理は行なわれない。設定本数の過半数を取るか、設定本数だけ試合を終えると、コンテニュー待ちとなる。

●セガサターン版……メガドライブ版と同じ。

●PC-9821版……ふたぶよでの引き分けは、1試合終了するだけで、特別な処理はされない。みんぶよだと、両者とも下位順位になる(2位と3位が同着だと、両者3位になる)。

●スーパーファミコン版……ふたぶよの場合は無効試合となって何の影響もなし。みんぶよの場合は、右側でプレイしている人が上位になる。ただし、最後の2人が同時に負けた場合は、アーケード版と同じようにそれぞれ6PTSを獲得(順位表示は右が上位になるが、順位点は同じになってしまう)。また、このときは消化した試合数が増えない。1人しか生き残らなかった場合だけが試合数のカウント対象となるのだ。



◀4人対戦で全員同時に終わると、3Pと4Pが6PTSとなる

●スーファミ版リミックス……スーファミ版と同じ。ただしみんぶよで最後の2人が同時負けだと左が上位になる。

●PCエンジン版……スーパーファミコン版と同じ。

同点のひみつ

ふたぶよ・みんぶよの最終勝者判定時に同点だと、これまた機種によっていろいろな処理がされている。

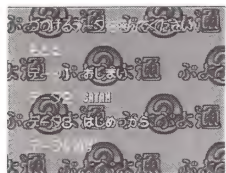
●アーケード版……ふたぶよセットマッチはメガドライブ版と、ポイントマッチはみんぶよと同じ。みんぶよは、順位点が同点の場合はスコア(対戦中に獲得した得点)で決定。それも同点

②オープニング・デモ中に左・上・左・2・1の順でボタンを押すと音が鳴り、この状態でゲームをはじめる、ぶよがヒューマン（人型）になる。

③同じくオープニング・デモ中に上・1・下・2・右・1・左・2の順で16回繰り返してボタンを押すと、全消しのファンファーレが鳴り、ぶよが敵キャラクターのグラフィックになる。

それぞれの写真は124ページに載っているぞ。

●セガサターン版……ひとぶよの通モードをクリアしたデータ（おしまいにしているファイル）でプレイすると、自由に対戦キャラを選べるようになる。ただし、この方法でサタンを倒しても、エンディングにはならない。



▲1回クリアしたデータが必要、まずはがんばって最後まで行こう

●PC-9821版……オープニング・デモ中に、特定の順番でキーを押していくと、ある特殊な現象が起こる、らしい。じつは、コンパイルの開発スタッフも、そのキーの順番を忘れていたということで、確認ができなかったのだ。正確な情報が入手できたら、あらためて報告しよう。

●スーパーファミコン版……オプション画面でGAME MODEを選択、そのまま何もせずに12秒間待っていると、画面下にメッセージが流れる。すると、オプションの1画面目に「CUSTOM」という項目が追加されるのだ。これを選べば、観戦モードの「WATCH」、出現するぶよの色数を減らす「COLOR MINUSS」、プレイヤーが何人参加するかを決める「HUMAN V OLM」、コンピュータが担当する場所の思考ルーチンに任意のキャラをあてはめる「CPU1~4」が設定できる。

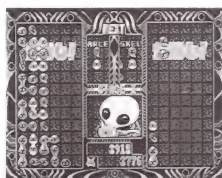
●スーパーファミコン版……みんなぶよで敵キャラを参加させているとき、

L・Rボタンを同時に押すと、そのキャラを瞬時に負けることができる（ぶよが消えているときには実行できない）。

●PCエンジン版……ひとぶよをクリアすると、オプションにあるANIMATIONの項目に「ARRANGE 1」が追加される。これを選べばひとぶよをはじめと、全キャラと順番に戦っていく2周目がプレイできる（通モードのようなもの）。さらに……!?

14段目のひみつ

フィールドの一番上に、見えない13段目があるということは解説したとおり。14段目以上にぶよが積み上がった場合は、消去されてしまうのも紹介済み。ただし、ゲームギア版だけは例外で、おじやまぶよはたしかに13段目までしか積もらないが、色ぶよは14段目まで置くことができるのだ。これを利用すれば、4個消しルールでも20連鎖が組めてしまう。挑戦してみる？



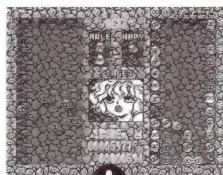
▲14段目に組ぶよを載せるには、カベ越えのテクニックを応用

おじやまぶよの降りかたのひみつ

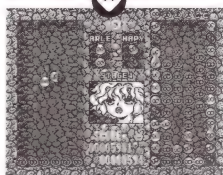
『ぶよ通』になって、システム的に変化したのは、なにも相殺や全消しだけではない。おじやまぶよの降りかたも変更されている。これまでは、13段目まで積み上がった列に降ってこようとしたおじやまぶよは、保留されて次の降下にまわされていたため、1~2個のおじやまぶよが最後までなかなか降ってこないことがあった。

『ぶよ通』では、保留されることがなくなり、たとえば実際には1個しか降らなくても、30個なら30個分の予告ぶよが減るようになったのだ。

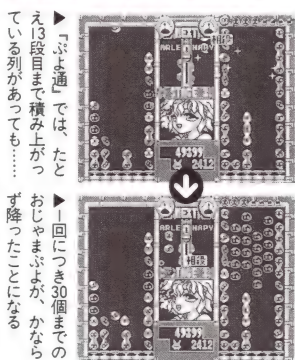
ところが、セガサターン版のみ、前作と同じ保留されるシステムになっている。のははやハービーなどが使う、1列を上まで積み上げてのフィーリング連鎖は、保留される前作のシステムに弱い（積み上げていない列に集中して降ってくるから）。そのぶんサターン版は多少難易度が下がっている。



▲これは前作の画面。予告ぶよとして蓄積されているおじやまぶよは……



▲見えない13段目もふくめて、実際に降った個数しか減らなかった



▶「ぶよ通」では、たとえ13段目まで積み上がった列があっても……
▶1回につき30個までのおじやまぶよが、かならず降ったことになる

『ぶよ1』設定のひみつ

スーパーファミ版とリミックスのオプションに、ゲーム・システムを『ぶよ1』に変更する「PUYO」という項目がある。これをオンにすると、以下のようシステムが変更される。

- ・相殺……あり
- ・全消しボーナス……あり
- ・クイックターン……なし
- ・NEXT2ぶよ……見えない
- ・おじやまぶよの降りかた……

『ぶよ1』と同じ

さらにオプションで相殺をオフにしておけば、ほぼ前作と同じ状態で遊べる。ただし、全消しボーナスはどうやってもなくすることができない（ふたぶよなどでルール・エディットするしかない）。

みんぷよのひみつ

みんぷよについては、まずは全機種に共通する情報。1Pと3Pはアルル側、2Pと4Pは敵側のかけ声になる。

アーケード版とゲームギア版では、自分側のモニターがかならず1P&2Pと表示され、相手側が3P&4Pとなる。

さらにゲームギア版では、自分の隣はかならずコンピュータが受け持つことになり、対戦開始前に選択する辛さ（レベル）は自分と同じものを選ぶ。もしもプレイヤーが2人も負けて、残りがコンピュータだけになっても、ボタンを押せば強制的に試合を終了させることができる。

PC-9821版では、さきにタイトル

からモード選択画面に入ったマシン側が1P&2P、あとから参加したマシン側が3P&4Pになる。同着順位の判定があるのも、この機種だけだ。

スーフアミ版では、参加させた敵キャラの辛さを変更できないが、リミックスでは自由に決められる。

実戦で役に立つ情報としては、だれか1人が連鎖してこちらに攻撃している最中なら、蓄積されているおじやまぶよは降ってこない（タイミングによっては降ってくることもある）。

知っていればトクをする（かもしれない）情報

究極の待ちプレイ

組ぶよの落下速度が遅いステージで、クイックターンを高速で行なうと、落ちずにその場でまわりつづける。これを利用して、カンタンにひとぶよの延長戦キャラに会うことができるのだ。

まず、一番下に同色ぶよを3個集めて、その上部でクイックターンができるように列を積み上げる。そして、集めたぶよと同じ色をふくんだ組ぶよが落ちてきたら、おもむろに高速クイックターンを開始するのだ。

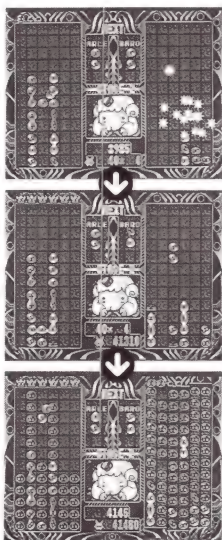
そのまま時間の経過を待つ。相手が攻撃してきても、組ぶよが落ちないためにおじやまぶよはまったく降ってこない。試合開始から300秒たつと、相殺機能が解除されるので、クイックターンをやめて組ぶよを下に落とし、あらかじめ置いてあったぶよを消そう。すると、単発で4個消しただけなのに、かなりの量のおじやまぶよが発生する。もちろん、マージンタイムが切れて、おじやまぶよレートが低くなったからだ。しかも相殺機能も解除されているので、相手側へおじやまぶよを送ることになる。

ぶよを消した直後、蓄積されていたおじやまぶよが降ってくるけれど、あわてずにまわしなどで時間を稼ぐ。そのあいだに、ぶよの落下速度が上がり

た敵キャラが、おじやまぶよで埋まってしまうのだ。

この方法を使うと、1ステージを160点でクリアすることができるので、カンタンに延長戦へ突入できる。

ただし、このテクニックは時間がたつと相殺がなくなるアーケード、メガドライブ、セガサターン版でしかできない。さらに、組ぶよの落下速度が低いLEVEL1でしか実行できないのも弱点（オプションで難易度をEASYにすれば、LEVEL2でも行なえる）。延長戦キャラを見るためだけの技術と言ってもいいかもしれない。



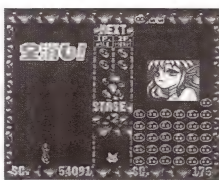
下部に同色を3個集めて、同じ色のぶよが入っている組ぶよをまわす

時間がたったら、クイックターンを解除して、ぶよを消す

あとはまわしで時間を稼ぐ。相殺をオフにしておけば、時間短縮も可能

マスクド???への道

スーフアミ版&リミックスでは、オプションの「COLOR MINUSS」で、でてくるぶよの色数を減らすことができる。これを利用して、1色しかでてこないようにし（4に設定する）、対戦中つねにレバーを下に入れて組ぶよを高速落下、全消しを連続して獲得していけば、高得点をとりつつ敵を倒すことができる。最上階にいるマスクド???にもカンタンに会えるわけだ。



相手は高速落下をしないので、全消しを相殺できなくなる。楽勝！

半回転でスピード・アップ

組ぶよを縦にして置くと、回転させずにそのまま置くのと、ボタンを2回押して、上にあったぶよを下にして置くのとでは、明らかに後者のほうが早く置ける。高速落下をするときには利用しよう。ただし、まわすときは空中で行なうこと。地面や置いてあるぶよにあたってしまうと、「ぶよん」というアニメーション処理が入るため、逆に遅くなってしまふからだ。

ぶよ色組み替え連鎖

ひとぶよで対戦するキャラクターの中には、落ちてくる組ぶよの色を強引に変えて、連鎖を作りやすくしてしまうキャラがいる。確認できただけで、さそりまん、ルルー、サタンの3人が、この連鎖をしてくるようだ。

じつは前作でも使われていたこの手段、NEXTぶよやNEXT2ぶよの色を自由に変えてしまうので、もしもプレイヤー側がその組ぶよをさきに落としていた場合は、両者でちかう組ぶよが落ちてくることになる。

ただ、この連鎖を実行している段階でおじやまぶよが降ると、どんなに少量であってもコンピュータはパニックになってしまい、連鎖を組めなくなる。小連鎖で埋めていくという、基本的なひとぶよ戦略は、ここでも効果を発揮してくれるわけだ。

24連鎖目の悲劇

得点計算式の連鎖倍率（連鎖したなボーナス）は、10ページで解説している表のとおりなのだが、じつはあの表は、1か所だけ事実とちがっているところがある。アーケード版とメガドライブ版では、倍率上昇タイプ3の24連鎖以上の部分で、設定ミスで4になっているのだ。つまり、24連鎖以降は連鎖倍率が4しかないわけ。

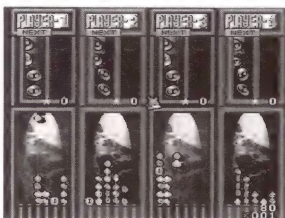
もともと、普通にプレイしているぶんには24連鎖なんて作れないので、ゲームにはまったく影響がない。気になる人は、エディットで2個消し（または3個消し）ルールを選択して、実際にたしかめてみるのもいいだろう。まず、できないだろうか？

4人目の悲劇

スーファミ版&リミックスのみんなぶよの怪現象。4P（画面右端）のフ

ィールドでプレイしていると、同時消しをしても得点計算式に同時に消したねボーナスが加算されないのだ。つまり、そのぶん発生するおじやまぶよが少なくなってしまう。たとえば、通常ルールで1連鎖目に4個+4個の2色同時消しをすると、本当なら240点入るはずなのに、4Pでやってみると80点しかもらえないのだ。

大連鎖になればそれほど影響はないにしても、小連鎖のときはおじやまぶよの発生量にかなり影響してくる。勝ちたいなら、絶対にここでプレイしないように。逆に、上級者を4Pにすれば、ハンディ戦ができるとも考えられる。

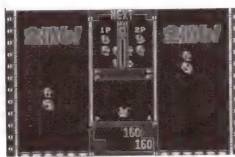


▲右端に注目。同時消しをしているのに、倍率のボーナスがつかない。悲しすぎ

書きまくり連鎖攻撃

●相殺タイムラグ

PC-9821版では、相殺が行なわれるときに一瞬のタイムラグが発生する。相殺するのに時間がかかるのか、つぎの組ぶよ（またはおじやまぶよ）が落ちてくるまでに、ほんの少し時間がたってしまうのだ。このため、攻撃側よりも相殺を行なう防御側のほうが、不利になっている。



▲1個消しにして全消しを相殺しあえば一目瞭然

●OFとはオーバーフロウの略

蓄積されたおじやまぶよの量があまりにも大きくなると、それまでの個数がゼロになってしまうことがある。こ

れは、内部でデータを処理している部分がオーバーフロー（桁オーバー）してしまうため。65535個という、コンピュータと友だちならばよく見る数値を超えると、カウント・オーバーになってしまうようだ。

●究極のショートカット

アーケード、メガドライブ版では、LEVEL1の延長戦（マスキド???）に勝ってNEXT EXPを越えられないと、なぜか普通のエンディングになってしまう。なかなか会えない彼と謁見できたゴホウビということらしい。

●こんにはサタンさま

ふたぶよでは、勝敗がついたとき1P側にアルル、2P側に敵キャラがランダムで登場するが、「ぶよ1」ではどちらかのプレイヤーが通算100勝となったときにはサタンが出現した。ところが、今回はこれが200勝に上方修正されているのだ。200勝しないとカウントがゼロにならないからだろう。

ただし、スーファミ版とリミックスでは、前作と同じ100勝でカウント・リセットとなるので、このときにサタンが登場する。



▲今回は200勝でサタンが登場。前にも増して長い道のりになった

●カーバンクルの妙技

とこぶよでおたすけアイテムとして登場するカーバンクルは、通過したぶよを最初に載ったぶよの色に変えてくれる。それだけでなく、載ったぶよがアニメーションをしていたら、その表情までも再現してしまうのだ。

●マスキド???行方不明

マスキド???は、第1階層の延長戦キャラとして、また最上階でのラストボスとしても登場する。しかしゲームギア版では、最上階で出現しなくなっている。ノー・コンティニューで22万EXPを取っていれば出現する、は

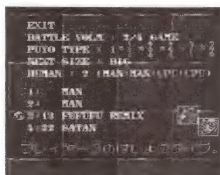
ずだったのに、手ちがいでなくなてしまったとか。彼に会いたい人は、努力して第1階層の延長戦をめざそう。ただし、ゲームギア版ではクイックターンを使った低得点クリアができないので、実力で会いに行くこと。

●ふふふリミックス誕生秘話

『すーばーぶよぶよ通』から『すーばーぶよぶよ通リミックス』になって、ゲームモードが増えたり、音楽がアレンジされたりと、いくつかの変更点があった。こういったハデな変更点の陰に隠れて、ある1人(匹?)のキャラが大きくリミックスされていた事実、気づいた人は少ないだろう。

そのキャラクターの名は、ふふふ。ことのいきさつは、スーファミ版の「やさしいぶよぶよ」にさかのぼる。ここに登場する4キャラのうち、ゾンビだけがノーマル・モードとはちがった思考ルーチンを持っていた。それは「左から1・2・3列の順で11, 11, 6個のぶよを置く」という、フィーリング連鎖だったのだ。

ところが、これがかなり強すぎることに判明。そこでリミックス「やさしいぶよぶよ」のゾンビはノーマル・モードと同じ思考ルーチンとなり、変わってふふふがその専用ルーチンを受け継ぐことになった。リミックスのふふふは、ノーマル・モードでもこのルーチンを使っているの、プレイする場合、気をつけて対処すること。



◀よく見てみると、ちゃんとキャラ名のところ、REMIXXの文字が

●あんた、えらい無口やね

ひとぶよでは敵の1連鎖目に「いてっ」のボイスが入らない。それだけ。いちおう理由を聞いてみたところ「ものすごくうっとうしいのでやめた」との納得のいく返答を得られた。

●ディップスイッチについて

アーケード版では、ディップスイッチ(環境を整えるためのスイッチ)を

変更することで、さまざまな設定ができる。特徴的な内容を紹介しておこう。

まずは、乱入禁止ボタンの使用ができるかどうか。ゲーム中にスタート・ボタンを押せば乱入禁止になるのか、つねに乱入可能なのかを設定する。初期状態のままだと、前者の設定になっている。

回転ボタンの設定も大きな問題。たまたに、ボタンの位置と回転方向が逆になっているゲーム・センターを見かけるが、これは初期設定がそうになっているから。ディップスイッチをちゃんと設定しているお店でないと、逆にしている可能性が大きい。

対戦するのに人数分のコインが必要か、1コインで対戦できるかも決められる。人数分必要な場合は乱入も可能だが、1コインで対戦OKの場合はつねに乱入不可だ。

前作と同じように、メガロ50デラックス・タイプを使っていると、おじやまぶよが降ってきたときに座席が揺れるかどうかでも選択できる。

連鎖時のかけ声の謎 (またの名を字だらけの小部屋)

連鎖したときにアルルが叫ぶかけ声が、『通』では7種類に増えている。敵側(ふたぶよだと2P側)が連鎖したときの声は、アルルが攻撃されて叫んでいる声なので、「やったー」「いてててて」という受け身の内容になっているのだ。

逆に、自分側(ふたぶよだと1P側)が連鎖したときの声は、1連鎖目をのぞいて、アルルが魔法を唱えている声。出展作である『魔導物語』で登場した呪文なので、その魔法の効果を説明しておく。

●2連鎖目「ファイヤー」……その名のとおり、火の玉を投げつける火炎系の攻撃魔法。魔導力を使わない、基礎中の基礎の呪文になっている。

●3連鎖「アーストーム」……吹雪を呼び起こす攻撃呪文。初期の『魔導物語』ではぶよぶよに効果のある魔法

として有名だった。これも魔導力を消費しない。

●4連鎖「ダイヤキュート」……魔導力を高め、つぎに唱える魔法がパワーアップする補助呪文。たとえば、このあとにファイヤーを唱えると「ファファファファイヤー」となる。

●5連鎖「ブレインダムド」……敵ののろめをぶーにして、しばらく攻撃できなくさせるおそろしい攻撃補助魔法。『ぶよ通』で初登場。正式にはひらがなで書くらしい。

●6連鎖「じゅげむ」……巨大な気を放出してダメージをあたえる攻撃魔法。成功率が低いのが特徴で、これも本作からの登場。

●7連鎖以上「ばよえ〜ん」……敵を感動させてしまう、よくわからない攻撃補助魔法。『ぶよ通』でも「ばよえ〜ん」を7連発くらいすれば、感動をさ

そうことまちがいないし。

これら以外に、未使用になってしまったボイスがある。メガドライブ版のサウンドテストで聴ける以下のものが、開発途中で消えてしまった幻のかけ声なのだ。

●「ひーどん」……これを聴くと、眠気におそわれてしまう補助呪文。

●「どんえーん」……呪文を唱えた人物のまわりにカベができる防御魔法。バリアになるわけだ。

●「スリープ」……相手を眠らせる攻撃補助呪文。「ひーどん」と同じだけれど、こちらはパソコン版の『魔導物語1-2-3』で登場。「ひーどん」はそれ以降のエピソードで登場した。

●「やめてー」「なんでえー」……これは敵が連鎖したときに使われる予定だったのだろう。次回作があれば、もしかすると登場するかも？

質問コーナー“おしえてるいばんこ”(またの名を字だらけの大部屋)

本書制作中、コンパイルの開発スタッフにいくつかの質問をさせていただきました。その中で、インタビューでは聴けなかった内容や、興味深い回答をいくつかいただいたので、ここを利用して掲載してしまおう。なお、多忙にもかかわらずご回答くださったスタッフのみなさんにお礼申し上げます。

Q：組ぶよを置いたときに、しばらくして影がスッと消えるのはなぜ？

A：影がないとゲーム画面が平板に見えるから、ということ影をつけ、ぶよを置いたとたんに消えるのもおかしい……ということ、演出的な感覚でそうなってます。

Q：NEXTぶよの色はどうやって決められているのですか？

A：とこぶよはランダムです。それ以外では、まず使う色を256回くり返して並べ(4色なら01230123……)、乱数でデータを2か所ずつ入れ替えて、出現順番を決めています。結果として、どの色もほとんど同じ個数になっています。よく、同じ色がつづくときに「混ざってない」という人もいますが、本当に混ざってなければ特定の順番で出るはずですよ。

で、こうした256個=128組のセットを、対戦開始時に作成しますが、ふたぶよの場合、選択した対戦レベルによって、出現する色数が3段階でちがってくるので、それぞれの色数用として3種類を作成します。ひとぶよは1種類だけ作成します。そして、これを順番に出現させていき、128回目までいくと、そのつぎの129手目は最初にもどってループするようになっています。

ですから、たとえばクイックターンを使って時間かせぎをして、両者が落とした組ぶよの個数が128手差になれば、そこからは同じ組ぶよが出現することになるんです。

Q：使われていないボイスデータは、使う予定があったのでしょうか？

A：連鎖やゲームの随所で使う予定でしたが、決定的な企画がでないまま時間切れとなり、使わないまま残りました。「そのぶよをけずって値段を下げる」と言われそうですが、16メガ(メガドライブ版)より安くするには8メガにしなければならず、それにはゲーム自体を削減しないと不可能です。そのため、多少容量を節約しても意味がありませんでした。ならば、せっかくだし……ということに残したわけです。

Q：リミックスの通モードとサターン版の通モードのキャラクター順番がちがっているのはなぜ？

A：意図的というか、わざと変えました。サターン版と完全に同じだとつまらないですね。4色でないと弱いキャラを前半の4分の1に置いて、そこを4色としました。あと、普段は低い位置にいるキャラを、意表を突いて高くしてみるのもおもしろいかな、という意図もありました。

Q：マスクド???登場にまつわる深い理由は？

A：結論から言うと、じつは深い理由はなさそうです。これからさき、なにか設定されるかもしれませんが。

本来は、LEVEL1の延長戦にだれを入れるかという問題でした。LEVEL1で延長戦を見るのは、当時「困難」だったので、もし達成できた人のためにそれなりに特殊なキャラを入れようとして、カーバンクルやランダーとか候補にあがりました。が、あまりかけはなれたキャラは入れずに、本来のキャラのちがうバージョンを入れることになり、ならば???が妥当だろうとのことになりました。開発の過程でいろいろと調整を行なった結果、LEVEL1の延長戦は「困難」から「事実上不可能」になったため、最上階にも登場させることになりました。

マスクに関しては、はっきりした経緯はありませんが、バネバネの変装と

いうコンセプトは最初から決まっており、あるいは某水兵服アニメなどの、事実上すっぴんなのになぜか正体がばれない変身が、どこか頭にあったのでしょうか？

Q：コンパイル内でのぶよ用語(スラング)があれば教えてください。

A：右3列にぶよを積み上げて偶然連鎖を狙う戦法は「かえる積み」と呼ばれています。べつにのほぼが使っているからではなく、うちの社員のP.N.「ケロル」という人物が得意としている戦法だからです。それで「ぶよ通」でも、のほぼがこの戦法をマネしましたが、のほぼはあまり考えずに積んでいます。本人はもっと連鎖しやすいように考えて積み上げているので、強さがそこそこ安定しています。

『ぶよ通』開発中、社内に置かれた筐体の一つには、シヤレで「かえる禁止台」という紙が張ってありました。もう一つはもちろん「かえる許可台」。



元々「のほぼがきまってる」ケロル氏が本家本

Q：開発で苦労した点は？

A：メガドライブ版完成の半年後、同じくメガドライブ版の『魔導物語』のために音声再生プログラムを改良実験中、ひょんなことから曲を止めるかわりに、カンタンに声の質を上げる方法をみだしました。

いま、手元にはその手法を使ったMD版「ぶよぶよ通改」がありますが、修正作業自体は4時間で終わり、音質はものすごく改善されています(ゲームギアの『魔導物語』と同じ程度)。「なんでこれの思いがけなかったかなーそ」状態です。みんな時間切れが悪いんやー! アーケード版に漫画デモが入らなかったのも、2週間たりな

かったんじゃー!! うがー!! (落ちつくかんかい)

いや、実際に、2週間は極端ですが、もう1か月あれば漫オデモは入っている予定でした。ロケテスト(発売前に開発中のバージョンをゲーム・センターに置いて、実際に遊んでもらってお客様の反応をみること)で漫オデモを見たというウワサのものはここです。半分くらいのキャラクターの動きはできており、

会話は全部入ってました。ロケテスト版では、何人かのキャラは突っ立ったまま、セリフのみかわしていたはずですが。ただし背景は、それこそ容量不足などの理由で、ゲーム画面そのまものの予定でした(アーケード版はメガドライブ版よりも容量が少なかったのです)。また、オープニング・デモのルール説明も、もっとゲーム画面に近い構成になる予定でした(……予定は未

定であって決定にあらずとはよく言った)。

しかし、諸事情で切りが迫り、アニメやタイミング取りがほとんど必要のないキャラクター紹介に変更され、ルール説明も動きの少ないものになり、結局あの姿になったのです。サターン版などに入っている漫オデモは、そのときお蔵入りしたシナリオも、けっこう使われています。

ルール・エディットについての普通の情報

まず、右にあるのが、ひとぶよ、ふたぶよ(みんぶよ)における各ルールでの設定一覧だ。倍率タイプは連鎖倍率の上がるタイプ、エディットNo.はエディット・モードで呼び出すときの番号。アーケード版ふたぶよ・みんぶよの固1は隠しルールだ。また、ゲームギア版ふたぶよ・みんぶよの6個消しでは、全消しボーナスが18個、2個消しでは、おじやまぶよレートが150点、おじやまぶよの得点が20点になっている。

ルールが変わったとき、変更される要素はこれだけなので、逆に言えばここに書かれているルールをエディットで作れば、他機種の設定そのまま遊ぶことができる。ただ、アーケード版は全消しボーナスが点数なので、そこは個数に変換しないといけない。

では、おもしろい(と思われる)エディット・ルールを紹介しよう。まずは消える個数を3個にする。そして倍率タイプ=1、おじやまぶよレート=10、おじやまぶよ得点=10、全消し=30にする。これくらいの設定だと、速攻の練習にもなるだろう。もう一つは消える個数が4個で倍率タイプ=4、おじやまぶよレート=100、おじやまぶよ得点=50、全消し=0。埋まってからが勝負となるサバイバル・バトルだ。

2個消しにしておじやまぶよレートを下げ、おじやまぶよ得点を上げると、それはそれで楽しめるルールになることが多い。いろいろな設定を楽しんでくれたまえ。

アーケード版

	ルール	倍率タイプ	おじやまぶよレート	おじやまぶよ得点	全消しボーナス	エディットNo.
ひとぶよ	通常	4	120	0	1,800点	—
	得点	4	180	30	3,000点	—
	固1	4	120	10	1,800点	—
	固2	4	120	10	1,800点	—
ふたぶよ・みんぶよ	通常	2	70	0	2,100点	—
	得点	3	120	50	3,600点	—
	固1	2	140	10	2,720点	—
	固2	2	100	10	2,400点	—

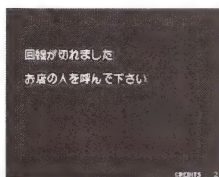
その他の機種版

ひとぶよ	通常	4	120	0	30個	6
	得点	4	180	30	30個	—
	固1	4	120	10	18個	—
	固2	4	120	10	18個	—
ふたぶよ・みんぶよ	通常	2	70	0	30個	1
	得点	3	120	50	30個	2
	固2	2	140	10	18個	3
	6個	1	200	10	30個	4
	2個	4	140	10	6個	5

『ぶよ通』特写真集 (水着もあるぞ)

通信が途絶えました

対戦プレイをするのに通信機能が必要な機種では、プレイ中になんらかの理由で通信が切れた場合、その時点で試合が終わってしまう。その後の処理は機種によってちがう。アーケード版ではゲーム・センターの店員を呼ぶように文字がでるが、ボタンを押すとタイトルにもどる。ゲームギア版はメッセージがでたあと、自動でタイトルにもどる。PC-9821版はエラーが発生した状態になって、ゲーム自体が終了し、DOSにもどる。



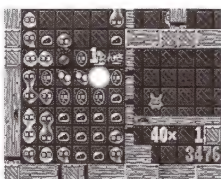
◀これはアーケード版。相手側の台の電源が切れてもこうなる

◀ゲームギア版も同じ。通信対戦中は電源を切らないように



とくふたモード発見!?

下の写真は「かたふた」ならぬ「得ふた」モードのもの。縮んでる通常おじやまぶよの上に、得点ぶよがある。というのは当然ウソ。通常おじやまぶよが消えるとき、一瞬だけ得点ぶよが表示される、その瞬間のショットだ。



▶どう見ても回転している得点ぶよだ。肉眼ではまず確認できないが

たらの はずかしい写真公開

日頃からナナメに構えることが多いすけとうだら氏。彼の知られざる正面姿を盗写することに成功した。



▶真つ正面から見るとふふに似ていなくもない。それにしても丸い

セクシー・オブ・ぶよらース



◀おいしそうにぶよまんをほおばるスキュラ。シッポがうれしがつてる



▶ほうきを上につ構えたウィッチ。グリッパから見ると、左利きのようだ



◀パノッティにへんな踊りを踊らされているアルル。たしかにヘン

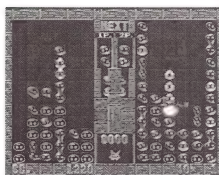


▶ドラコのヒキエ姿。背中の羽やシッポの部分はどっぴやうなってるんだらう

ついに実現!! 全37キャラのCPU vs CPUダイヤグラム!

オール・アバウト・シリーズでやってほしい企画として、つねに上位に入っていたのが、キャラクター別による強弱表 (ダイヤグラム)。そのアツい要望におこたえて、ついに今回、13冊目にして初の (コンピュータ) 対戦ダイヤグラムを掲載する!

右のページがその全貌。スーフファミ版のウォッチ・モードにて調査したも



本書中もつとも手間ひまのかかったページである

のだ。1P・2Pそれぞれにキャラクターをあてはめ、10試合の対戦を行なう (同キャラ戦はしない)。その勝敗数をそのまま表中に書き込んでいる。

勝率75%を越えるハイレベルな争いとなった今回のダイヤグラム。結局、対戦相手により勝敗数にムラがあったものの、みごとにミノタウロスという王者、のほほ。さらに3勝差という第3位には意外や意外、第1階層に位置しているパロメッツが入った。以下、ぞう大魔王、ルルー、ウィッチ、ケットシーとつづく。

逆に、ダントツの弱さで最下位にたったのが、言わずとしれたスケルトン-T。勝率11%は、彼としてはよくやったほうか。ブービーの32位はスキヤポデスカ獲得した。実力者とみられていたサタンは、シェゾと並んで下位グループの19位。大昇格をはたしたドラコは18位と期待はずれに。10位に入っただけは健闘といえるだろう。

最高連鎖部門賞は、唯一9連鎖を達成したふふふが獲得。のほほは1歩およばず、こどもも2位に甘んじた。

この結果だけで強さを判定するのは危険だが、一つの判断材料にはなるはず。じっくりながめて楽しんでほしい。

「す～ぱ～ぷよぷよ通」CPU vs CPUダイアグラム

[illegible]

オプション総覧

この2ページでは、オプションモードに用意されている項目を解説する。下にあるのは、共通項目の機種別一覧表。例によって本を横にして見てほしい。各機種の存在の項目については右ページ参照。★は初期設定。

項目	アーケード	メガドライブ	ゲームギア	セガサターン	PC-9821 &DOS/V	スーパー ファミコン	スーパーファミ リミックス	PCエンジン
VS COM LEVEL	EASY NORMAL★ HARD HARDEST	EASY NORMAL★ HARD HARDEST	EASY NORMAL★ HARD V.HARD	EASY NORMAL★ HARD VERY HARD	EASY NORMAL★ HARD HARDEST	EASY NORMAL★ HARD HARDEST	EASY NORMAL★ HARD HARDEST	EASY NORMAL★ HARD HARDEST
2P BATTLE COUNT	(1~3*~4) (1ずつ)	1~3*~9 (1ずつ)	1~3*~9 (1ずつ)	1~3*~9 (1ずつ)	1~3*~9 (2ずつ)	-	-	1~3*~9 (1ずつ)
MARGIN TIME	0~96*~992 (16ずつ)	0~96*~992 (16ずつ)	0~96*~992 (16ずつ)	-	0~96*~992 (16ずつ)	0~96*~992 (16ずつ)	0~96*~992 (16ずつ)	0~96*~992 (16ずつ)
RULE HENKA	OFF*,ON	OFF*,ON	OFF*,ON	OFF*,ON	OFF*,ON	OFF*,ON	OFF*,ON	OFF*,ON
SOUSAI	OFF,ON★	OFF,ON★	OFF,ON★	OFF,ON★	OFF,ON★	OFF,ON★	OFF,ON★	OFF,ON★
RENSA SIBARI	-	OFF*, LIMIT 2~9	-	OFF*, LIMIT 2~9	-	OFF*, LIMIT 2~9	OFF*, LIMIT 2~9	OFF*, LIMIT 2~9
KEY ASSIGNMENT	-	TYPE 1,2★	-	TYPE 1,2★	TYPE 1*~4	各ボタン	各ボタン	TYPE 1,2★
INPUT TEST	○	○	×	○	×	○	○	○
SOUND TEST	SOUND VOICE	SOUND VOICE	SOUND VOICE	SOUND	SE MUSIC VOICE VIDEOx2	SOUND VOICE	SOUND MUSIC VOICE	SOUND MUSIC VOICE

共通項目

●VS COM LEVEL

ひとぶよ時のランクを設定。

●2P BATTLE COUNT

ふたぶよ&みんぶよ時の設定本数。

●MARGIN TIME

おじやまぶよレート変化までのマージンタイムを決める。

●RULE HENKA

ひとぶよ時、ステージごとにルールが変化するかどうか。

●SOUSAI

相殺機能の有無。

●RENSA SIBARI

規定連鎖以下ではおじやまぶよが発生しない。

●KEY ASSIGNMENT

ボタン配置を設定する。

●INPUT TEST

レバー&ボタンの入力テスト。

●SOUND TEST

音関係のテストモードの種類。

メガドライブ版

●VOICE MODE (TYPE A, B*)

ボイス再生方法の切り替え。AはBGMがとぎれずボイスが低質、BはクリアだがBGMが一瞬止まってしまう。

●BATTLE MODE (POINT, SENSYU*)

ふたぶよ時の形式をポイントマッチ、セットマッチ(先取)から選択。

セガサターン版

●SAMPLING (OFF, ON*)

ボイス出力の有無。

●SOUND (STEREO*, MONO)

音声出力方式を選択。

●MANZAIDEMO (OFF, ON*)

漫才デモの表示を選択できる。

PC-9821&DOS/V版

●SOUND MODE (OFF, ON*)

BGMの有無を決定。

●VOICE MODE (OFF, VOLUME1~11*~16)

ボイスの再生音量。

●ANIME MODE

ぶよが消えるときのパターン表示(HAJIKERU:初期設定ON),消えパターンを敵キャラと同じにする(HAJIKEONAJI:初期設定OFF),敵側の汗表示(ASE:初期設定ON),相殺時の星の演出表示(SOUSAISTAR:初期設定ON),とこぶよでのおたすけアイテム出現(CARBUNCLE AND BIGPUYO:初期設定ON)。それぞれの有無を変更可能。

スーパーファミ版&リミックス共通

●SOUND (MONO, STEREO)

音声出力方法。初期設定は、スーパーファミ版MONO,リミックスSTEREO。

●ENDLESS MODE (TRAINING, NORMAL, ACTION*, WILD)

とこぶよでの、おじやまぶよ&お助けアイテムの出現選択。

●FACE DISPLAY(OFF, BACK*, FRONT)

ひとぶよでの、敵顔グラフィックがぶよの前/うしろのどちらに表示されるか、または表示しないかを選択。

●FACE POSITION(LOW, MID*, HIGH)

ひとぶよでの、敵顔グラフィックの表示高さを決定。

●4PLAYER FRAME (FREE*, LOCK1~5)

みんぶよ時のワクをランダムにするか、固定するか。

●PUYO (1, 2*)

こまかいルールを「ぶよ1」「ぶよ通」のどちらにするか。

●KEIJOU (OFF*, 1~11)

試合開始時に置く障害物などの選択。

●4P SCORE DISP. (OFF*, ON)

みんぶよ時、フィールド下に常時スコアを表示するかどうか。

●WATCH (OFF*, ON)

ウォッチ・モードを選択できる。

●COLOR MINUSS (0*~4)

登場するぶよの色数を強制的に減らす。0以下になる場合は1に修正。

●HUMAN VOLM (0~2~4)

プレイヤー参加人数を設定。初期設定はスーパーファミ版4, リミックス2。

●CPU1~4 (SFC: 1~33/SFC-R: 1~37)

1P~4Pへ、数字に対応した敵キャラの思考ルーチンを当てはめる。

スーパーファミコン版

●VS.HUMANGAME (1~3*~9 GAME)

ふたぶよ&みんぶよの設定試合数。

●ENDLESS FRAME (FREE*, LOCK1~5)

とこぶよでのワクを選択。

●ZUSIN (OFF*, ON)

ぶよを置いたとき、フィールドが揺れるかどうか。

スーパーファミ版リミックス

●VS.HUMANGAME (1/1, 1/2, 2/3, 2/4*, 3/5, 3/6, 4/7, 4/8, 5/9)

ふたぶよ/みんぶよでの設定試合本数を9種類から選択。

●4PLAYER BACK(OFF, ON*)

みんぶよ時の背景の有無。

●KATA LOCK (OFF*, 2~9)

固ぶよが消えるために必要な連鎖数を決める。

●BATTLE CRUSH (1P: OFF*, ON/2P: OFF*, ON)

ぶよの消えパターンを、CPU1~2で選んだ敵キャラのものに変更する。

●TAIKAI MODE

通常ルール4色の大会ルールでふたぶよ対戦。1, 3, 5本先取が選択可能。

●PUYO TYPE (0*~8)

みんぶよでのぶよグラフィックを選択できる。

●NEXT SIZE (BIG*, SMALL)

みんぶよでのNEXTの大きさを決定。

PCエンジン版

●ANIMATION (NORMAL*, ARRANGE1)

これを変更すると、漫才デモが挿入される勝ち抜き戦形式が遊べる。

ボイス コレクション

「ぶよ通」では、前作とくらべてキャラクターが増えたぶんだけボイス(音声)も増えた。また、連鎖時のアルルのかけ声も多くなっている。ここではそのすべてを、機種別に紹介していこう。

アーケード&メガドライブ版 セガサターン&PC-9821版 スーパーファミコン&スーファミ版リミックス

まずはアーケード&メガドライブ版。この2機種には同じボイスが使用されている。つづいて発売されたサターン&PC-9821版では、すべてのボイスが新録されたため、セリフ内容が変更されたキャラクターがいる。スーファミ版&リミックスでは、その2種類のうち、キャラクターごとにどちらかを選んで収録している。

表中では、左側がアーケード&メガドライブ版、右側がサターン&PC-9821版のボイス。スーファミ版&リ

ミックスでは、セリフの頭に★マークが入っているものが採用されている。なおアルルの部分だけ例外で、ほかのキャラと同じように2種類のボイスがあるが、セリフ内容は同じ(言いかたやイントネーションがちがうだけ)なので一つにまとめている。

声を担当しているのは、アルルがアイドルの井上麻美。敵キャラクターはすべてコンパイルの社員が演じている(担当者名は非公開)。

アルル・ナジャ(声優:井上麻美)

開始時		いっきまーす!
勝利時		やった!
敗北時		ばたんきゅー
ゲーム終了時		ありやりやー?
1 (3 P) 側	1連鎖	えいっ!
	2連鎖	ファイヤー!
	3連鎖	アイスストーム!
	4連鎖	ダイヤキュート!
	5連鎖	ブレインダム!
	6連鎖	じゅげむ!
	7連鎖以上	ばよえん!
2 (4 P) 側	1連鎖	いてっ!
	2連鎖	やったなー!
	3連鎖	げげげっ!
	4連鎖	大打撃っ!
	5連鎖	ふにゃあ〜
	6連鎖	いてててて!
	7連鎖以上	うわあああ〜!
未 使用		ひーどん!
		どんえーん!
		スリープ!
		やめてえーっ! なんでえーっ!

AC・MD

SS・98

おおかみおとこ

出現時	—	あお〜ん
敗北時	—	あい〜ん

スキュラ

出現時	—	くうんくうん
敗北時	—	きゃいん

インキュバス

出現時	—	おう、びゅーていふおー
敗北時	—	おーまいがーっ

コカトリス

出現時	—	クーククー(ホーホケキョ)
敗北時	—	クウーケククッー (コケコッコー)

スケルトン・T

出現時	おちゃちゃちゃちゃーっ!	★おおちゃあ〜
敗北時	あちゃあ〜	★はっぱああ〜

ウィル・オー・ウィスプ

出現時	ぼう	★ぼう
敗北時	ぶしゅるるるう〜	★ぶしゅるるるう〜

AC・MD	SS・98
-------	-------

スキヤボデス

出現時	きいーつく	★きーつく
敗北時	があ〜ん	★がああ〜ん

トリオ・ザ・バンシー

出現時	★きい／かあ／びい	きい／かあ／びい
敗北時	★うきい／うかあ／うびい	うきい／うかあ／うびい

のみ

出現時	びよん	★びよん
敗北時	ぶちっ	★ぶちっい〜

ももも

出現時	へい、おまち!	★ももも〜
敗北時	ありがとやんした	★んー、ありがとー

パロメツツ

出現時	★めえ〜	めえーっ
敗北時	★ためだめえ〜	ためだめえー

ミニゾンビ

出現時	うけえ〜	★うけえーっ
敗北時	うけっ	★うけっ

パノッティ

出現時	やっほ〜	★やっほー
敗北時	負けちゃった	★う〜、負けちゃったあ

うろこさかなびと

出現時	★び〜ちびちよっ	びちびちよ
敗北時	★ぶくぶくう〜	ぶくぶくうー

のほほ

出現時	勝負かの	★勝負かの
敗北時	けろっ!	★けろっ!

ふたごのケットシー

出現時	にやにやにやん	★にやにやにやん／
	にやにやにやん	にやにやにやん
敗北時	にや〜あ	★ふにやあ〜ん

ふふふ

出現時	ふふふ	★ふふふ
敗北時	ふふふ	★ふっふっふう〜

マミー

出現時	負けないだわさ	★負けないだわさあ
敗北時	ううう〜	★うーうー

アウルベア

出現時	うおりゃあ〜	★うおりゃあ〜
敗北時	あぎゃ	★あぎゃあ〜

さそりまん

出現時	ほな、行きまっせえ	★ほな、行きまっせ〜
敗北時	あきまへんわ	★もうあきまへんわ

サムライモール

出現時	成敗いたす	★成敗いたす
敗北時	降参いたす	★降参いたす

AC・MD	SS・98
-------	-------

ハービー

出現時	★ほろひれはらひれ〜	はらほろひれはれ〜
敗北時	★ほろひれはらひれ〜	はらひれはらひれ〜

バララ

出現時	いらっしやいませ	★いらっしやいませ〜
敗北時	またどうぞ	★またどぞー

ナスグレイブ

出現時	な〜す	★おたんこな〜す
敗北時	ゆうことな〜す	★ゆうことなあ〜す

ゾンビ

出現時	うげええ〜	★うっげえ〜
敗北時	うげげ	★うげげえ

すけとうだら

出現時	見て見て見て!	★レッツダンスィーン
敗北時	ぎよぎよぎよっ!	★ぎよぎよぎよお〜

まもの

出現時	はべえ!	★はべえ〜
敗北時	ぶへえ!	★ぶへえ

ウィッチ

出現時	おいっす	★おいっす
敗北時	いててだよ	★いててだよー

パキスタ

出現時	いらっしやり〜の	★いらっしやりい〜の
敗北時	ありがた〜な	★あ〜りがた〜な

ドラゴン

出現時	ぐわおー	★ぐわお
敗北時	うが〜	★うが〜

ミノタウロス

出現時	反撃!	★反撃!
敗北時	ぐが〜	★ぐわあ〜

ドラコケンタウロス

出現時	がぁお	★がぁおー
敗北時	ほえほえほえ〜	★ほえほえほえ〜

ぞう大魔王

出現時	★魔王だぞ〜ん	魔王おーだぞー
敗北時	★ばおばお〜ん	ばおばお〜ん

シェゾ・ウィグイイ

出現時	アレイアードスペシャル	★アレイアード
敗北時	無念!	★む、無念だっ

ルルー

出現時	かかってきなさい	★ふふん、かかってきなさい
敗北時	おぼえてなさい	★おぼえてなさい

サタンさま

出現時	よくぞここまで	★よくぞここまで
敗北時	見事だあ	★見事だ

PCエンジン版

PCエンジン版では前作『ぶよぶよCD』と同じように、声優によるオリジナルのボイスを採用している。各キャラクターの担当者は、それぞれのキャラ名のあとに書いているとおり。テレビアニメなどで人気の声優ばかりだ。なお漫オデモも、同じ声優が担当している。

他機種版とちがうのが、すべてのキャラに専用の連鎖ボイスが用意されていること(攻撃時と表記)。ふたぶよ時に使用キャラの選択が可能なので、好きなボイスで楽しめるのが魅力だ。また、相手が連鎖したあと、こちらにおじゃまぶよが降ってきたときにもしゃべる(ダメージ時と表記)。「2連鎖」というのは、相手が2連鎖して送ってきたおじゃまぶよが降るときボイスだ。

アルル・ナジャ(声優:三石琴乃)

タイトル	ぶよぶよCD通!
ゲーム開始時	いっきまーす!
勝利時	やったー!
敗北時	ばたんきゅー
ゲーム終了時	ありやりやー?
ゲームクリア時	おしまいい!
攻撃時	2連鎖 ファイヤー!
	3連鎖 アイスストーム!
	4連鎖 ダイアキュート!
	5連鎖以上 ばよえ〜ん!
ダメージ時	2連鎖 やったなあー!
	3連鎖 げっ!
	4連鎖 大打撃!
	5連鎖以上 わあああーっ!

スケルトン・T(声優:千葉繁)

出現時	おちゃあー!
勝利時	かちゃあー!
敗北時	あちゃあー!
攻撃時	2連鎖 おちゃあー!
	3連鎖 あちゃあー!
	4連鎖 新茶あー!
	5連鎖以上 緑茶あー!
ダメージ時	2連鎖 ぬるいっ!
	3連鎖 あちゃっ!
	4連鎖 おわちゃっ!
	5連鎖以上 しぶちゃーっ!

ウィル・オー・ウィスプ(声優:井上喜久子)

出現時	ぼおっ
勝利時	ぼおっ
敗北時	ぶしゅー
攻撃時	2連鎖 ぼおっ!
	3連鎖 ぼおっ!
	4連鎖 ばっ!
	5連鎖以上 しゅごーっ!
ダメージ時	2連鎖 じゅっ!
	3連鎖 じゅわっ!
	4連鎖 じゅじゅじゅっ!
	5連鎖以上 ぶしゅるる〜

スキヤボデス(声優:日高のり子)

出現時	きいーっく!
勝利時	ふっ!
敗北時	がああん!
攻撃時	2連鎖 くらえ!
	3連鎖 必殺!
	4連鎖 三十文!
	5連鎖以上 きいーっく!
ダメージ時	2連鎖 うっ!
	3連鎖 ぐっ!
	4連鎖 げっ!
	5連鎖以上 ふんぎやーっ!

トリオ・ザ・パンシー (声優:井上喜久子/國府田マリ子/伊藤美紀)

出現時	きい/かあ/びい
勝利時	きっ/かっ/びっ
敗北時	うきい/うかあ/うびい
攻撃時	2連鎖 きい(パンシー-A)
	3連鎖 かあ(パンシー-B)
	4連鎖 びい(パンシー-C)
	5連鎖以上 うきやあー!(パンシー-A・B・C)
ダメージ時	2連鎖 うきい(パンシー-A)
	3連鎖 うかあ(パンシー-B)
	4連鎖 うびい(パンシー-C)
	5連鎖以上 うみやあーっ!(パンシー-A・B・C)

のみ(声優:山崎和佳奈)

出現時	びょん!
勝利時	びよびょん!
敗北時	ぶちっ!
攻撃時	2連鎖 びょん!(だんだん高くなる)
	3連鎖 びょん!!(だんだん高くなる)
	4連鎖 びょん!!! (だんだん高くなる)
	5連鎖以上 びょん!!!! (だんだん高くなる)
ダメージ時	2連鎖 びょん!(だんだん痛く聞こえるように)
	3連鎖 びょん!! (だんだん痛く聞こえるように)
	4連鎖 びょん!!! (だんだん痛く聞こえるように)
	5連鎖以上 びょん!!!! (だんだん痛く聞こえるように)

ももも(声優:田中一成)

出現時	へい、おまちっ!
勝利時	まいど!
敗北時	ありやあたんした!
攻撃時	2連鎖 どれ?
	3連鎖 何?
	4連鎖 金!
	5連鎖以上 もももー!
ダメージ時	2連鎖 何するのっ!
	3連鎖 売り切れっ!
	4連鎖 しつこいっ!
	5連鎖以上 もーっ!

パロメツツ(声優:丹下 桜)

出現時	めえ!
勝利時	うめえ!
敗北時	だめえ
攻撃時	2連鎖 めえ!
	3連鎖 めめえ!
	4連鎖 てめえ!
	5連鎖以上 ちよめっ!
ダメージ時	2連鎖 めっ!
	3連鎖 めめっ!
	4連鎖 うめえ!
	5連鎖以上 だめえーっ!

ミニゾンビ(声優:伊藤美紀)

出現時	うけえええ
勝利時	うけけっ!
敗北時	うけっ
攻撃時	2連鎖 うけっ!
	3連鎖 うけけっ!
	4連鎖 うけけけっ!
	5連鎖以上 うけえええ!
ダメージ時	2連鎖 でるうっ!
	3連鎖 ないぞうっ!
	4連鎖 のうみぞっ!
	5連鎖以上 ぐちゃぐちゃーっ!

パノッティ(声優:日高のり子)

出現時	やっほー
勝利時	勝ったあ
敗北時	負けたあ
攻撃時	2連鎖 吹くぞっ!
	3連鎖 踊れっ!
	4連鎖 まわれっ!
	5連鎖以上 それぞれーっ!
ダメージ時	2連鎖 そんなっ!
	3連鎖 ばかなっ!
	4連鎖 どうしてっ!
	5連鎖以上 踊らないんだよ!

うろこさかなびと(声優:松井菜桜子)

出現時	びちびちよっ
勝利時	びちびち
敗北時	ぶくぶく
攻撃時	2連鎖 やっぱり
	3連鎖 あなたも
	4連鎖 いじめに
	5連鎖以上 きたのねっ!
ダメージ時	2連鎖 いやっ!
	3連鎖 やめてっ!
	4連鎖 こないでっ!
	5連鎖以上 泣くわよっ!

のほほ(声優:菅原祥子)

出現時	勝負かのぉ
勝利時	けろっ
敗北時	けろっ
攻撃時	2連鎖 けろっ!
	3連鎖 けろろっ!
	4連鎖 けろーっ!
	5連鎖以上 けろけろっ!
ダメージ時	2連鎖 うげっ!
	3連鎖 うげけっ!
	4連鎖 うげろっ!
	5連鎖以上 げろげろ〜 っ!

ふたごのケットシー

(声優:A……吉田古奈美/B……丹下 桜)

出現時	にやんにやん
勝利時	やったにやん
敗北時	ふにやあ
攻撃時	2連鎖 にやっ
	3連鎖 にやん
	4連鎖 にやにやっ
	5連鎖以上 にやにやにやん
ダメージ時	2連鎖 うにやっ!
	3連鎖 うにやっ!!
	4連鎖 ふぎやっ!
	5連鎖以上 ふにやあ

ふふふ(声優:塩沢兼人)

出現時	ふふふ
勝利時	ふっふっふっ
敗北時	ふふふ
攻撃時	2連鎖 ふ
	3連鎖 ふふ
	4連鎖 ふふふ
	5連鎖以上 いくのね
ダメージ時	2連鎖 ふ
	3連鎖 ふふ
	4連鎖 ふふふ
	5連鎖以上 きたのね

マミー(声優:塩沢兼人)

出現時	勝負だわさ!
勝利時	勝ったわさ
敗北時	負けたわさ
攻撃時	2連鎖 ああっ
	3連鎖 包帯が
	4連鎖 巻けない
	5連鎖以上 たわさーっ!
ダメージ時	2連鎖 ああっ!
	3連鎖 げげげっ!
	4連鎖 どわあっ!
	5連鎖以上 たわさーっ!

アウルベア(声優:山口 健)

出現時	うおりやあ!
勝利時	とお!
敗北時	あぎやっ!
攻撃時	2連鎖 とおっ!
	3連鎖 とりやっ!
	4連鎖 どりやっ
	5連鎖以上 おりやあ!
ダメージ時	2連鎖 あうっ!
	3連鎖 ほげっ!
	4連鎖 うぎやっ!
	5連鎖以上 あぎやっ!

さそりまん(声優:千葉 繁)

出現時	やったでえー
勝利時	よっしゃあ
敗北時	あかあん
攻撃時	2連鎖 そりやっ!
	3連鎖 ほりやっ!
	4連鎖 どりやっ!
	5連鎖以上 いきまっせー!
ダメージ時	2連鎖 げげっ!
	3連鎖 かなわんなあ!
	4連鎖 殺生なあ!
	5連鎖以上 でえ〜っ!

サムライモール(声優:青野 武)

出現時	成敗致す
勝利時	ふっ
敗北時	降参致す
攻撃時	2連鎖 えいっ!
	3連鎖 やあっ!
	4連鎖 とうっ!
	5連鎖以上 ちえすとお!
ダメージ時	2連鎖 うっ!
	3連鎖 まだまだ!
	4連鎖 なんとっ!
	5連鎖以上 やるなっ!

ハーピー(声優:山崎和佳奈)

出現時	はらほろひれはれ〜
勝利時	はれ〜
敗北時	はら〜
攻撃時	2連鎖 はら
	3連鎖 ほろ
	4連鎖 ひれ
	5連鎖以上 はら
ダメージ時	2連鎖 あらあ
	3連鎖 げげっ!
	4連鎖 いやあ!
	5連鎖以上 なぜーっ!

バララ(声優:堀川 亮)

出現時	らっしやい
勝利時	まいど
敗北時	売り切れ
攻撃時	2連鎖 ばら
	3連鎖 ばらら
	4連鎖 ばばら
	5連鎖以上 ばばらら
ダメージ時	2連鎖 ばっ!
	3連鎖 ばばっ!
	4連鎖 ばばばっ!
	5連鎖以上 ばらー!

ナスグレイブ(声優:堀川 亮)

出現時	おたんこなす
勝利時	ぼけなーす
敗北時	いうことなーす
攻撃時	2連鎖 なーす!!(だんだん強く)
	3連鎖 なーす!!(だんだん強く)
	4連鎖 なーす!!! (だんだん強く)
	5連鎖以上 なーす!!!! (だんだん強く)
ダメージ時	2連鎖 やきなす!
	3連鎖 あげなす!
	4連鎖 つけなす!
	5連鎖以上 なーす!!

ゾンビ(声優:田中一成)

出現時	うげえええ
勝利時	うげえ!
敗北時	うげげっ
攻撃時	2連鎖 うげっ!(だんだん強く)
	3連鎖 うげっ!!(だんだん強く)
	4連鎖 うげっ!!! (だんだん強く)
	5連鎖以上 うげっ!!!! (だんだん強く)
ダメージ時	2連鎖 とけるっ!
	3連鎖 めだまっ!
	4連鎖 くさるっ!
	5連鎖以上 はらわたっ!

すけとうだら(声優:青野 武)

出現時	ふいーしゅ!
勝利時	ぎょお!
敗北時	うおっ!
攻撃時	2連鎖 ヘーイッ!
	3連鎖 ヘイヘイッ!
	4連鎖 踊るぜっ!
	5連鎖以上 ふいーしゅっ!
ダメージ時	2連鎖 うおっ!
	3連鎖 ぎょお!
	4連鎖 ぎょぎょ!
	5連鎖以上 ぶぎゆるうっ!

まもの(声優:山口 健)

出現時	はべえっ
勝利時	ごべえっ
敗北時	ぶへええっ
攻撃時	2連鎖 ごべえっ!(だんだん強く)
	3連鎖 ごべえっ!!(だんだん強く)
	4連鎖 ごべえっ!!! (だんだん強く)
	5連鎖以上 ごべえっ!!!! (だんだん強く)
ダメージ時	2連鎖 ぶへっ!(だんだん強く)
	3連鎖 ぶへっ!!(だんだん強く)
	4連鎖 ぶへっ!!! (だんだん強く)
	5連鎖以上 ぶへっ!!!! (だんだん強く)

ウィッチ(声優:吉田古奈美)

出現時	おいっす
勝利時	おーほほほっ!
敗北時	いたいっす
攻撃時	2連鎖 ファイヤー!
	3連鎖 サンダー!
	4連鎖 ブレインダムド!
	5連鎖以上 じゅげむ!
ダメージ時	2連鎖 いてっ!
	3連鎖 げげっ!
	4連鎖 ひいーっ!
	5連鎖以上 きやあーっ!

パキスタ(声優:キートン山田)

出現時	いらっしやりの
勝利時	毎度ありーの
敗北時	ありがたーな
攻撃時	2連鎖 なに?
	3連鎖 どれ?
	4連鎖 これ?
	5連鎖以上 かってー!
ダメージ時	2連鎖 あっちーの!
	3連鎖 いててーの!
	4連鎖 やめてーの!
	5連鎖以上 うもれるーの!

ドラゴン(声優:松井菜桜子)

出現時	がおー
勝利時	がおーがーおー
敗北時	うがー
攻撃時	2連鎖 がおー!(だんだん強く)
	3連鎖 がおー!!(だんだん強く)
	4連鎖 がおー!!! (だんだん強く)
	5連鎖以上 がおー!!!! (だんだん強く)
ダメージ時	2連鎖 うがっ!(だんだん強く)
	3連鎖 うがっ!!(だんだん強く)
	4連鎖 うがっ!!! (だんだん強く)
	5連鎖以上 うがっ!!!! (だんだん強く)

ミノタウロス(声優:檜山修之)

出現時	一撃!
勝利時	うもーっ!
敗北時	うがー!
攻撃時	2連鎖 うもーっ!
	3連鎖 うがーっ!
	4連鎖 ルルー様!
	5連鎖以上 好きだー!
ダメージ時	2連鎖 モッ!
	3連鎖 モホーッ!
	4連鎖 ブモモーッ!
	5連鎖以上 丸焼けっ!!

ドラコケンタウロス(声優:水谷優子)

出現時	があお!
勝利時	いっちばーん!
敗北時	ほええええーっ
攻撃時	2連鎖 えーいっ!
	3連鎖 いっけーっ!
	4連鎖 そりゃー!
	5連鎖以上 がおーっ!
ダメージ時	2連鎖 やったなあー!
	3連鎖 げげっ!
	4連鎖 ぎゃーっ!
	5連鎖以上 どええーっ!

ぞう大魔王(声優:郷里大輔)

出現時	ばおーっ!
勝利時	ばおーん!
敗北時	ばぼへん
攻撃時	2連鎖 いくぞうっ!
	3連鎖 やるぞうっ!
	4連鎖 きめるぞうっ!
	5連鎖以上 ばおーっ!!
ダメージ時	2連鎖 いたいぞうっ!
	3連鎖 きいたぞうっ!
	4連鎖 やめるぞうっ
	5連鎖以上 ためたぞうっ

シェブ・ウィグディイ(声優:井上和彦)

出現時	アレイアード!
勝利時	ちょっきー
敗北時	無念
攻撃時	2連鎖 くらえっ!
	3連鎖 必殺!
	4連鎖 アレイアード!
	5連鎖以上 スペシャル!
ダメージ時	2連鎖 やるなっ!
	3連鎖 いいぞっ!
	4連鎖 そのちからっ!
	5連鎖以上 ほしっ!!

ルルー(声優:冬馬由美)

出現時	ほーほほっ!
勝利時	当然よ!
敗北時	おぼえてなさい
攻撃時	2連鎖 破岩掌!
	3連鎖 背負い投げ!
	4連鎖 女帝拳!
	5連鎖以上 女王乱舞!
ダメージ時	2連鎖 やったわね!
	3連鎖 げげっ!
	4連鎖 ひっどーい!
	5連鎖以上 きゃあー!

サタンさま(声優:矢尾一樹)

出現時	よくきたな!
勝利時	はっはっはっ
敗北時	見事!
攻撃時	2連鎖 いくぞっ!
	3連鎖 くらえっ!
	4連鎖 死ねっ!
	5連鎖以上 はーはっはっ!
ダメージ時	2連鎖 まだまだっ!
	3連鎖 おのれっ!
	4連鎖 まずいっ!
	5連鎖以上 みごとだーっ!

マスクド??? (声優:?????)

出現時	ほう
勝利時	ふっふっふっ
敗北時	やるな
攻撃時	2連鎖 どうだ!
	3連鎖 これならっ!
	4連鎖 おしまいだな!
	5連鎖以上 とどめだーっ!!
ダメージ時	2連鎖 ぐあっ!
	3連鎖 あわわっ!
	4連鎖 どえーっ!
	5連鎖以上 マスクがーっ!

メッセージ・リスト

ひとぶよで使われている各種メッセージを一挙に掲載。なかなかお目にかかれないものもあるぞ。

セガサターン版

全部で74種類もの漫才デモがあるサターン版。一部の絵コンテを、このあとの「禁断の章Limited」に掲載しているので、それを見ながら読んでほしい。ボイスと同じく、井上麻美&コンパイル社員というキャスティング。

練習モード

コカトリスのデモは、どこかで見たような遺跡が背景。それにしてもぶよの世界に温泉まであるとは……。

●おおかみとおこ

おおかみ: おいらが一番手の、おおかみおとこなんですよ、恐いでしょ、ガルル!

アルル: ゼーんぜん。

おおかみ: クサッ! あああいいんです、どうせおいらは……イジイジ……。

アルル: そんなことより、ぶよぶよするんでしょ?

おおかみ: そんなことはひどいじゃないですか! ガルルルルー!!

アルル: すごんでも恐くないよ。

おおかみ: イジイジ……。

●スキュラ

アルル: あ、女の子が温泉に入ってる。ぼくも入りたいなあ。

スキュラ: 入ってもいいわよ。

アルル: 本当? わーい!

(2人で温泉に入っている)

アルル: あ〜、いい気分!

スキュラ: あのね、私が2番手のスキュラなんだよ。

アルル: よろしく〜。

スキュラ: あ〜。

アルル: はあ〜。

スキュラ: ゆっくり入ってから勝負しようね。

アルル: うん。

スキュラ: あ〜。

アルル: はあ〜。

(字幕:30分経過)

スキュラ: ……。

アルル: まだ〜? ぼく、もうダメだ。(フラフラ)

スキュラ: このときを待ってたのよ。これで勝負は私のもの。……でも私ものぼせたの。

●インキュバス

インキュ: はーい、ハニー。

アルル: あなたが3番手!?

インキュ: そう、どんな女性でも虜にする、インキュバスは私のこと。

お嬢さんも、これで私の虜になれるの。うれしいだろう。

アルル: それで?

インキュ: なににー! 私の美顔アタックが効かないというのか?

アルル: だって、その程度ならサタンやシェゾで見飽きてるもん。

インキュ: くっ。それでは、ぶよぶよの虜になるがいい!

●コカトリス

アルル: あれが最後の相手……かな?

コカ: クー!クー!

アルル: そんなに太ってたら飛べないよ。

コカ: クククッ!

アルル: うわあ!

コカ: ククク、ククク!(字幕:気にしていることを言うなんて! ひどいわ!ひどいわ!)

アルル: ご、ごめんなさい!

コカ: コケコッコッ!(字幕:ごめんですんたら、ぶよぶよ地獄はいいわ!)

■エンディング

アルル: か……勝った! ん……やった! やった! やったっつ! これでぼくがぶよぶよマスターね!

サタン: フフフ……笑わせてくれるわ。本物のぶよマスターが誰なのか、私が教えてやろう。フフフ……フハハハハハハ……ハッハッハッハッ……ハークションーイ!

ノーマル・モード

ノーマル・モードの背景は、階層ごとに設定されている。屋上のサタン以外はすべて室内での漫才デモだ。

●スケルトン-T

アルル: そんなところでくつろいでないで道をあけてよ!

スケT: まあまあ、おちつけ。この一服盛った茶でも飲んでな。

アルル: だーれが、そんなあぶないお茶を飲むっていうのよ。

スケT: どーしてわかったんだあ? お茶なんかシビレ薬が入っているってよー。

アルル: さっき自分でゆったくせに!

スケT: ありや、オレとしたことが。ならば、いつものように攻めるまでよっ!

●ウィル・オー・ウィスプ

アルル: ずいぶん気持ちよさそうね。

ウィスプ: ぼー……。

アルル: ふふっ。でも、おかしな顔。なんにも考えてないって感じ。

ウィスプ: ぼおっ!(怒)

●スキヤボデス

ボテ: ちょおっと、むわてええいっ!

アルル: どこ? どこにいるの。

ボテ: 見よ、究極奥義っ! すべしやるわんだふりゃあ三十文きいっく!

アルル: (クラクラ)

ボテ: (クラクラ)

●トリオ・ザ・バンシー

バンシー: きい。/かあ。/びい。

アルル: あっ、するーい。3対1なんてありなの?

バンシー: うきやあああ! /うみやあああ! /くびやあああ!

アルル: わ、わかりました。ありでいいです。

●のみ

アルル: あれ? 誰もいないや。
のみ: ん〜ん……
アルル: もしもしー。
のみ: んん! ん——ん!
アルル: だったら、いまのうちに……。
のみ: びょんびょんびょん!(体当たり, 文字:ここにいるってば)
アルル: うわあああ!!

●ももも

ももも: んー, いらっしやーい。なに?
アルル: あ、いや。ぼくはお客じゃ……。
ももも: ひやかしはだめ。商売のジャマ。
アルル: ジャマはどっちだよ。こんなところにお店をだすなんて。
ももも: じゃあ、ももも族のおきて、ぶよぶよで勝負。あなたが勝てば、店たたむよ。

●バロメツ

バロ: メェ。
アルル: あ、かわいい。
バロ: メェメェメェメェ。
アルル: え? ななに?
バロ: メェメェメェメェメェ!
アルル: ゴメン。なんていってるのかわかんないよ。
バロ: ダメダメメェ。
アルル: ????

●ミニゾンビ

ミニ: (目玉が落ちて)うけ?
アルル: ケゲツ!
ミニ: (目玉を投げ上げてもとの位置にはめる)
アルル: ……。

●マスクド??? (LEVEL 1 延長戦)

マスクド: ふむ、こんなところへ迷い込むとは、なかなかとぼけたやつだな。
アルル: えへへへー。
マスクド: ほめたわけではない。フツ、まあよい。ここまできたほうひに、私の強さをみせてやるっ!
アルル: うわあ! もしかして、あんた……。

●パノッティ

(音符がアルルの周りを回る)
アルル: なにこれ? うっとーしいなあ。
パノ: 失礼なの。ぼくの笛の音だぞ。
アルル: これが? ハエが飛んでいるようにしか見えなけれど。
パノ: なに? おまえみたいな芸術のわからないヤツなんかこうだっ!

●うろこさかなびと

うろこ: あなた、わたしをイジメにきたのね。
アルル: え?
うろこ: そうよ。そうにきまってるわ。ひどいわ、わたし、なにもしていないのに。
アルル: うわあ……まっずーい。このコッてこの手のタイプだったとは。

●のほほ

のほほ: のっほっほ。(舌をだし入れ)
アルル: それ、なんのマネ?
のほほ: のほほっ!(舌をだし入れ)
アルル: もうパッチィなあ。

のほほ: のほほほ、ほっといて。うるさいヒトはキライ。

●ふたごのケットシー

ケット: にやにやにやん。／にやにやにやん。
アルル: わあ、ふたごだ。
ケット: さあ、勝負にやあ。／勝負にやあ。
アルル: い、いいけど。どっちと?
ケット: あたしだにやん。／あたしだにやん
アルル: ???

●ふふふ

ふふふ: ふふふ、きたのね。
アルル: き、きたけど。
ふふふ: ふふふ。
アルル: な、なあに。
ふふふ: ふふふ、行くのね。
アルル: どこへ?
ふふふ: ふふふ。

●マミー

マミー: おお、これはいいところに。
アルル: どーしたの?
マミー: ホータイがからまって動けないんだわさ。
アルル: カッ、カッコわるう。
マミー: (包帯を切って)む。これでOKだわさ。

●アウルペア

ペア: ここへきてしまうと、運のないヤツめ。(両腕をグルグル回す)
アルル: わっ。あぶないよっ! 乱暴だな。
ペア: なまいきなクチをたたきおって。オレさまのツメで、ぶよぶよ地獄の花と散れいっ!

●さそりまん

さそり: よお、ここまでこられましたなあ。
アルル: キミは、たしか……さそりまんだっけ?
さそり: いやあ、おぼえといってくれたんですか。うれしいなあ。さて、お疲れのところ恐縮ですけど、わてと戦ってもらいます。ほな、いきまっせー。

●サムライモール

モール: 拙者はサムライモール。武士でござる。
アルル: はあ、そうですか。
モール: して、おぬしの名は?
アルル: ぼく? ぼくはアルルだよ。
モール: おお、おぬしがそうでござったか、おぬしには恨みはござらぬが、これも浮き世の義理。いざ尋常に勝負されよっ!

●ハービー

ハービー: はーらーほーれーひーれーはーれー。
アルル: ねえ、こを通るよ。
ハービー: はーらーほーれーひーれーはーれー。
アルル: 聞いている? ねえってば。
ハービー: はーらーほーれーひーれーはーれー。
アルル: 相変わらず、うまいなあ。聞きはれるよ。
ハービー: はーらーほーれーひーれーはーれー。(ニッコリ)
アルル: ちゃんと聞こえてんじやないっ!

●バララ

アルル: キミがこの階の最後のヒト?
バララ: (うなずく)
アルル: あんまし強そーには見えないうなあ。

バララ: (うなずく)
アルル: でもホントはとんでもなく強いとか、
バララ: (うなずく)
アルル: と思わせといてじつはやっぱり弱いとか。
バララ: (うなずきつづける)
アルル: ……。

●ナスグレイブ

アルル: ラッキー! 誰もいないよ。じゃあここは遠慮なく。
ナス: なあああっ!
アルル: はっ! このマヌケなさけび声は!
ナス: (アルルに体当たり)
アルル: いったいなあ、もう! いきなり、なにすんの?
ナス: ゆーことなーすっ!

●ゾンビ

ゾンビ: ああ……ふ、服があああっ!
アルル: な、なんなの。
ゾンビ: ポロポロだああっ!
アルル: キミの場合、ポロポロなのは服だけじゃないでしょ。
ゾンビ: てなわけで、オレが勝ったらその服をもらうぞおおっ!

●すけとうだら

たら: ふい——っしゅっ!
アルル: うーん、いつ見ても美しくないなあ。
たら: なーんだとお? この脚の、どーこーが美しくないとお?
おー?
アルル: あ、いや、脚っていうより、その、つまりキミの場合は……。
たら: この自慢の脚線美にケチをつけるヤツは、ぶよぶよでおーしおきだーっ!

●まもの

アルル: はっ! このもののものしい登場のしかたは……いよいよラストバトルってことね。
まもの: ごべ。
アルル: えっ、ちがうの、おっかしいなあ、そんな凶悪な顔してるんだもん、ぼく、てっきり……。
まもの: (号泣)
アルル: あ……。

●ウィッチ

ウィッチ: ほうほう。まずはここにたどりつけたこと、ほめてさしあげますわ。
アルル: うー、なんでみんな、ぼくのジャマばかりするのっ!
ウィッチ: まあ、しらじらしい。まだ、そんなことをおっしやるなんて、おじゃまぶよ地獄で少しは反省なさいっ!

●バキスタ

バキスタ: いらしやりの、ひさびさのお客さん。うれしいーの。
アルル: よろこばれても困るなあ。
バキスタ: 一緒にぶよぶよしてほーの。
アルル: んもー、しかたないなあ、いいよ。
バキスタ: ありがたあーな。

●ドラゴン

ドラゴン: がうっ。(炎を吐く)
アルル: うわあっ! あぶないじゃない。やめてよっ。
ドラゴン: がうっ!(炎を吐く)
アルル: うわあああ! キミがそんなことするんなら、ぼくはこうだっ!

●ミノタウロス

ミノ: ふんぬーっ!
アルル: ず、ずいぶんと力が入ってるなあ。
ミノ: ふ、ふ、ふんぬーっ!
アルル: うわあー……ま、まずい。

●ドラコケンタウロス

アルル: そこのキミっ! 勝負してほくが勝ったら、ここを通過してもらうからねっ。
ドラコ: 勝負って……まさか美少女コンテスト?
アルル: ふふん、この可憐なほくに勝てるだけでも……って、ちがーうっ! 勝負はぶよぶよ地獄だっ。
ドラコ: ?

●そう大魔王

そう: ここまで登ってくるとは大したヤツだ、ぞおー!
アルル: わ、わわっ、ちょっと!
そう: どうだ? オレさまの震脚はーっ!
アルル: な、なかなかだと思うよ、って、もういいよ、はやく勝負を。

●シェゾ・ウィグィイ

シェゾ: フッフッフッフ。待っていたぞ。
アルル: ま、またキミなの。
シェゾ: このシェゾ・ウィグィイさまのために、ここまでやってくるとは、フッ、かわいいうツよ。
アルル: なにかカンちがいしてるんじゃない。
シェゾ: やれやれ、テレることはないぞ。いまここにはオレさまとおまえしかいないのだから。フフフ……。
アルル: こーのヘンタイ魔導師がっ! なにヘンなこと考えてんのよ。
シェゾ: ……お、おまえはオレさまの真の恐怖しさを知らぬようだな。よからう。思い知るがいい、闇の魔導師の驚異のぶよさびきをなっ!

●ルルー

アルル: あれ? ルルーじゃない。どうしてこんなところ?
ルルー: それはこっちのセリフだわ。まさかわたしのほかにこの塔の秘密に気づいた者がいるなんて……。
アルル: 塔の秘密……? なに、それ?
ルルー: ファン、相変わらず、とほけるのがうまいわね。でも、この私を相手にどこまでシラがきり通せるかしらっ!

●サタンさま

アルル: ゲゲッ! サタン。
サタン: 塔の最上階にいれば、かならずおまえがくると思っていたぞ。
アルル: な、なんで?
サタン: なんとかと煙は高いところのぼるものだからな。
アルル: によって、それとーゆう意味よ。ごたくはいいから、かかってきなさい!
サタン: よからう。わたしが勝利したならば、ふたりに聖堂のハネムーンだ。
アルル: す、すごくやな予感……。
サタン: さあ、ゆくぞっ!

●マスクド??? (LEVEL6最終戦)

マスクド: 我が名はマスクド??? ……この魔導の世界を司る、闇の貴公子なり。
アルル: あっへー、あんた??? じゃないの?
マスクド: ち、ちがう! 私は、マ・ス・ク・ド・??? だ!!
アルル: ……。
マスクド: やめろ! そんな眼差して私を見てムダだぞ!!

アルル: それじゃ、その仮面取ってよ!
マスクド: ……え? 何?
アルル: 仮面、取ってってば!!
マスクド: ハーッハッハッ! まんまとワナに掛かりおっ! この私に、ぶよぶよ地獄で勝つことができれば、おまえとスキャンダラスなデートをしてやろうではないか!

アルル: 人の話を聞かかんー!!!

■エンディング

アルル: やったー。ぼくの勝ちだ!
サタン: くっくそーっ。
アルル: あら? ちょっと、ちょっと待ってよ、地面が動いてるよ
サタン: わ、私はし、知らんぞ……。
アルル: どーなってるのー!!
(アルルはパラシュートで降下、サタンは急降下)
アルル: た、助かった……。
サタン: とーべーまっしえ〜ん!
(スタッフ・ロール)
サタン: あ……あ……あ……あ……。あ……あと5分……ん……ん……。

■マスクド???・エンディング

????: あっ!
(アルル): えーうそー! マスクド???が、あの美形で足の長い???と同じ人だったなんてえ!
????: ぶーくくっ、なんてな——っ。
アルル: ……。な—んだ、やっぱ???じゃん。
????: (コケッ)
アルル: カーくん、お家帰ろーか。
????: まってくれ……どうじで私が???だとかわかった?
アルル: ぼくは戦う前から言ってたじゃないか。
????: ぞっ、そんなあ〜
アルル: ぼく、もうつかれたよ。バイバイ。
????: おいてかないで〜。
(アルル立ち去る)
????: カーくんは……いかないよな?
カーバンクル: ……。
(カーバンクル立ち去る)
????: カ——く——んっ!!

通モード

背景はランダムで決定。たらいに入ったセリリ、花輪をつけたミノ、水着姿のドラコなど、見どころ満載だ。

■おおかみおとこ

おおかみ: うお——ん!
アルル: あ、狼が遠吠えしてる。
おおかみ: わおん!?
アルル: うわ!
おおかみ: おいらの正体を知ったからには、生かしてはおけないですよ!
アルル: あのお……顔が狼のままなんですけど……。

■スキュラ

スキュラ: わん!
アルル: あ、かわいい!
スキュラ: くんくんうん。
アルル: よしよし。いいこいいこ。
スキュラ: (ぶよまんを盗む)もらってくよお。へへーん。
アルル: あー! ぼくのぶよまん!
スキュラ: ばくばくばく。ごっくん。

アルル: 許せない! そんなにお腹が減ってるなら、このぶよぶよも食べさせてあげるよ!

ぶよ: (号泣)

●インキュバス

アルル: あなた、練習モードにいた人ね!
インキュ: チッチッチ……、あれは弟なのだ。本来ならば、お嬢さんの○○○○(ビー)を○○○(パォーン)したり……。
アルル: ええっ!? (赤面)
インキュ: ……○○○(ガォー)しながら精力を吸い取りたいところだが……。
アルル: そ……そんなことしたら……。
インキュ: そう、18歳未満おこわりになってしまうのだ。だから……。
アルル: だから?
インキュ: ぶよぶよ地獄で精気を吸うことにする。
アルル: ふう……よかった……。

●コカトリス

アルル: な、なにコレ?
コカ: ククククー!
アルル: うわあ!
コカ: (アルルを追い回す)
アルル: いきなりなんて、ひきょうだよ!
コカ: コケコココッ!
アルル: わ——!
コカ: (アルルを追い回す)
アルル: ストップ! やっぱりここは、ぶよぶよで勝負だね?
ね?
コカ: クエックエックエックエッ!
アルル: ひえーっ! 早くぶよぶよはじめて——っ!!

●スケルトン-T

スケ:T: 春夏秋冬、やはり緑茶が一番よなあ。
アルル: そーかなあ。ぼくは紅茶のほうが好きだよ。
スケ:T: バカものっ! 緑茶を飲め、緑茶を。
アルル: ヒトにはそれぞれ好みがあるの。
スケ:T: えーいっ! わからんヤツだな。ならばぶよぶよ地獄を通じて緑茶のすばらしさをおしえてやるっ!

●ウィル・オー・ウィスプ

ウィスプ: ぼおっ!
(画面発光)
アルル: わっ! まぶしいっ。
ウィスプ: ぼぼおっ!
アルル: まぶしいのだったら負けないぞ。(サングラスをかけて)えいっ、ライトッ!
(画面発光)
ウィスプ: まーいがっ!
アルル: ふう、いまのはぼくの勝ちだね。でもホントの勝負はこれからだよ。

●スキヤボデス

ボテ: ZZZ……。
アルル: な、なにかな? 見たことないモンスターだなあ。
ボテ: ……うへん。うるさいなあ。昼寝のジャマだ。
アルル: 昼寝? でも、どうして逆立ちしながら……。
ボテ: どんなカッコで寝ようとか、ぼくのかってたら。二度と昼寝のジャマができないようコテンパンにしてやるっ!

●トリオ・ザ・バンシー

アルル: ねえ、3人そろってなんの話してるの?
バンシー: ポソポソ……。／ポソポソ……。／ポソポソ……。

アルル: ちょっと。ムシしないでよ。
バンシー: ポソポソ……。／ポソポソ……。／ポソポソ……。
アルル: (指差して) なんとかいったらどーなのっ!
(チョウが飛んできて、アルルの指先にとまり、飛び去る)
バンシー: きい。／かあ。／びい。
アルル: ムッキュー! バカにしてんのっ? こーなったら勝負よ。
(チョウが飛んできて、アルルの頭にとまる)

●のみ

アルル: こ、ここにいる?
のみ: びょん。(文字:ここにいる)
アルル: おお、たしかにそこにいる……みたいだね。
のみ: (文字:ここにいるはず) びょんびょん。(文字:ほらいた)
アルル: むっ, いるいる。これはホントにいるよ。
のみ: (文字:たぶんここにいる)

●ももも

ももも: う、う〜んっ! う〜んっ!
アルル: 重そうだね。手伝ってあげるよ。
ももも: おお、なんて親切。おれにこのぶよまんを。
アルル: いいよ, いいよ。ほく, そんなつもりじゃ……。
ももも: なんて奥ゆかしい。じゃあ、このぶよぶよ地獄は?
アルル: ぶ, ぶよぶよ地獄う……。?
ももも: 一味かがう, すごい。さあ, どうぞ。

●バロメツ

アルル: ややっ。あからさまにあやしい植物が。
バロ: メエ〜。
アルル: な, 鳴いたっ。
バロ: モオ〜。
アルル: ヒツジ? それもモオ〜って鳴く? な, なに者なのっ?
バロ: モオ〜。(落っこちて、目をバチバチ)

●ミニゾンビ

ミニ: いくぞっ!
アルル: よし, こいっ! ……ああっ! あぶないっ。
ミニゾンビ: (石につまつき体がバラバラになる)
アルル: しょうがないなあ。待っててあげるから, 早く体を集めなよ。
ミニ: うけ。

●パノッティ

アルル: うっ。このつ, 旋っ, 律っ, はあっ!
パノ: この魔法の笛の音を聞くと, マヌケな踊りをせずにはいられないだろうー。
アルル: イヤだーっ。こ, こんなおどりはっ。きやあーっ。
パノ: あはっ。あははははは! な, なんてマヌケなんだーっ。
アルル: あっ, 音がやんだ。いまのうちにぶよぶよ地獄になだれこむしかないっ!

●うろこさかなびと

うろこ: ……あなた, わたしをイジメにきたのね。
アルル: え?
うろこ: そうよ。そうにきまってるわ。
アルル: まあまあ, おちついて。
うろこ: こないでっ! きたら泣くわよ。
アルル: じゃあ, どうしろってーの?
うろこ: ぶよぶよ地獄で勝負して。
アルル: な, なにゆえ?

●のほほ

のほほ: ふふっ。……ふははははっ。
アルル: な, なに? いきなり。
のほほ: のほほ, ヒ・ミ・ツ。
アルル: うー, 気になるう。なんで笑ってたの? おしえてよ。
のほほ: ダメ。
アルル: ケチ。
のほほ: のほほ, しかたないの。ちょっとだけ, おしえちやる。
アルル: なんなの, なんなの?
のほほ: のほほ, ぶよぶよ地獄。
アルル: な, なぜ, ぶよぶよ地獄で笑う?

●ふたごのケツシー

ケツト: 寒いのはクライだにゃん。／クライだにゃん。
アルル: うんうん。ほくも寒いのはイヤだ。
ケツト: でも, 暖るのは大スキだにゃあ。／大スキだにゃあ。
アルル: そうそう。眠ってるときは幸せだよな。
ケツト: あなたとは気が合うにゃあ。／あうにゃあ, いっしょに, ぶよぶよするにゃん。／するにゃん。

●ふふふ

ふふふ: ふふふ, 買うのね?
アルル: ううん。買わない。
ふふふ: ふふふ, なにを売めるのかなあ?
アルル: ううん。なんにも売らない。
ふふふ: じゃあ, なににきたのね?
アルル: (ふふふのお面をつけて) ふふふ, なにをきにきたんでしょ。
ふふふ: マネはゆるさないのねっ!

●マミー

マミー: (オーラを発して) はあああああっ!
アルル: すごい。眠ってないのになんて気なの。
マミー: こんなのまだまだ序の口だわさ。はあっ!(オーラが大きくなり, そのあとに消える)
アルル: あっ。気がすっぽぬけた……。
マミー: ま, まあ, よくあることだわさ。気をとりなおして勝負だわさ。

●アウルベア

ベア: オラオラッ!(高速で突進してくる)
アルル: わあっ!
ベア: (いきおいあまって柱にぶつかり, 柱が折れる)
ベア: よく, よけたな。だがそこまでよ, オレさまは, 相手の心を読むことができるんだからな。
アルル: ず, ずるい。
ベア: ふーん, そうか……なるほど! そうかそうか, おまえはぶよぶよ地獄で勝負したいのか。
アルル: ほく, そんなこと思ってないよ。
ベア: えーい, つべこべぬかすな。ゆくぞっ!

●さそりまん

アルル: あっ, ひさしぶり。
さそり: こりゃ, どーも。あいかわらずもーかかってるようで, けっこうですな。
アルル: そ, そうでもないんだけどな……。
さそり: あんさんがお強いのは, ほんまようわかってます。もうわてでは, かないまへんわ。ささ, お先にお進みください。
アルル: えっ, いいの? でも, なんだかモノたりないなあ。やっぱり勝負しくっちゃ!
さそり: ええーっ, そんな殺生なあ!

●サムライモール

モール: うう……うう……。
アルル: あれ? どーしたの。
モール: 腹がへっているのをごさる。すまぬが大声をだしてはもらえぬか?
アルル: べつにいいけど。わあっ!!
(画面暗転、剣の閃光が走る)
モール: ばくっ。もぐもぐう。うむ。おぬしの声は、なかなか美味でござるな。さーて、腹ごしらえもすんだでござるし、さっそく勝負とまいろうかっ!

●ハービー

ハービー: はーらーほーれーひーれーはーれー!
アルル: 待った!
ハービー: 为什么呢? 気持ちよく唄ってたのーにー。
アルル: キミはよくても、ぼくはよくないの。
ハービー: そ、そんなぁ。じゃあ、ぶよぶよ地獄でガーマーンーするーてーすーう。

●バララ

バララ: ばららぁ〜。
アルル: いつも陽気だなあ、キミは。
バララ: いっしょに陽気になる?
アルル: どうやって?
バララ: 勝負、勝負。これで陽気になれるよ。
(おじゃまぶよとびつぐぶよがアルルを押しつぶす)
アルル: ウ、ウソだぁ〜。

●ナスグレイブ

ナス: おたんこなーすっ!
アルル: あらわれたね。キミを探してたんだよ。
ナス: ?
アルル: この日のためにファイヤーの呪文の火力を上げておいたんだ。やっぱり強火でこんがりと焼かないとね。
ナス: !?
アルル: さあ、ぼくのために焼きなすになってよ。
ナス: ぼけなーすっ!

●ゾンビ

ゾンビ: 見つからな〜い。
アルル: なに探してんの?
ゾンビ: はらわたをどこかに落としてしまったあぁあ。
アルル: 落とすかな、ふつう……。
(アルルの前のカキワリ倒れる)
ゾンビ: おお!? おまえの足の下にあるのはあぁあ。
アルル: うわあっ! これはまさしく!
ゾンビ: オレのはらわたをふむなんて、絶対にゆるさあぁあんっ!
(ゾンビの前のカキワリ倒れ、ゾンビも自分ののはらわたを踏んでいる)

●すけとうだら

たら: (隔りながら)ふい——しゅっ!
アルル: おおっ! 以前にもましておどりが激しく情熱的に。
たら: ふっふふーのふーんだ。前回おまえに負けてからなあ、オレは血のにじむようなダンスの特訓をしいたーのーだあー!
アルル: で、ぶよぶよはうまくなったの?
たら: ……なにが?
アルル: だから、ぶよぶよはうまくなったの?
たら: (立ち去ろうとして)……なにが?

●まもの

アルル: うわあ。おっきい……まもの像だわ。まるで本物みたい。
まもの: ……。

アルル: すっごいなあ。するどいツメや毛まで再現してあるよ。これは腕のいい職人さんの手によるものだね。
まもの: ……。(ギロ)
アルル: おおっ。目が動いたっ! あんなギミックまであるとは。
まもの: ごべええええっ!
アルル: すごいすごいっ! おまけに鳴くなんて。
まもの: ごべええええっ!(号泣)
アルル: わあっ! 本物だったー。

●ウィッチ

ウィッチ: ここからのながめってステキだと思います?
アルル: どれどれ……。 (景色を見にいく)
ウィッチ: (ホウキでアルルを落とそうとして)そーれっ!
アルル: うわっ! あつぷないじゃないか。もう少しで落ちるところだったよ。
ウィッチ: ほうほうほう。なかなかの反射神経ですわ。このわたしと戦う資格がある、っていうことかしら。
アルル: かってなこといっちゃってもう! 頭にきたぞ。

●パキスタ

パキスタ: ジャーん。
アルル: おおっ。それは伝説のウラノススタッフでは。ほ、ほしい。ね、ね? いくらなの。
パキスタ: 耳をかしーの。
アルル: はいはい。それで?
パキスタ: ゴニョゴニョ……。
アルル: は? ぶよぶよ地獄? 聞いたことないお金の単位だなぁ……。
パキスタ: ボケはやめーのっ!
アルル: (スカートがめくれる)きゃあっ!

●ドラゴン

アルル: わあ、ドラゴンだ。
ドラゴン: がう〜。
アルル: ぼくもドラゴンになれるんだよ。
ドラゴン: がう?
アルル: イリュージョンッ!(ドラゴンに変身)……ほらね。
ドラゴン: がうがうっ!
アルル: なに? やるっていうの。いいよ。がう〜!

●ミノタウロス

ミノ: (鏡を見ながら)ふむ。やはりオノと鼻輪は新しいものにかぎるな。
アルル: は、鼻輪あ? キミ、そんなのつける趣味あったの?
(ビキーンという音とともに鏡が割れる)
ミノ: おおっ。いつの間にかの背後を!
アルル: (笑い転げる)
ミノ: ルルーさまにもないしょにしていたヒミツを、ヒミツを知られたからには生かしてはおけん!

●ドラコケンタウロス

(ファンファーレとともにドラコが降りてくる)
ドラコ: 今日という今日こそ、決着をつけるわよ。
アルル: えーっ。まだこりてないの?
ドラコ: あったりまえよ。さあ、水着にきがえて。
アルル: 水着? ぶよぶよ地獄じゃないの?
ドラコ: それじゃかなわないから、美少女コンテストで勝負しようってんじやない。(画面発光後、赤いビキニ姿に)
アルル: わーっ! 待った待った。ここはやっぱりぶよぶよ地獄しかないって。いや、ほんとに。

●そう大魔王

(鳥とたわむれているが、アルルがくると鳥が逃げる)

そう: またおれさまのやすらぎの場を荒らしにくーるーなーんーで、ゆるさない、ぞおー。

アルル: それ、どーゆう意味? まるで、ぼくが悪者みたいないいかたじゃないか。

そう: みたじけなくて、そうなんだ、ぞおー!

アルル: あー、ひどいなあ。

そう: いいのがれはてきーなーいーんーだ、ぞお。

アルル: じゃ、ぶよぶよ地獄で白黒はっきりさせようじゃないの。

●シェゾ・ウィグィイ

アルル: ケゲッ! キミはいつかの Hentai 魔導師。

シェゾ: だ、だーれが Hentai だっ!

アルル: キミ、キミ。キミだよ。

シェゾ: (降ってきた「Hentai」の文字を振り払って後ろを向く)おれさまは、清く正しい闇の魔導師だ。こうなればおまえも、ぶよぶよ地獄の暗黒面にひきずりこんでやる!!(振り向く)

アルル: (聞く耳持たずで地面に絵を描いている)

シェゾ: (ピキーン)

●ルルー

ルルー: 私は拳をきわめし者なの。

アルル: うんうん。それで?

ルルー: 世が世なら、最強の格闘女王として君臨しているはずなのよ。

アルル: な、なんとっ。それからそれから?

ルルー: それなのにどーしてぶよぶよ地獄なの? (号泣)

アルル: こればかりはどうしようもないよ。あきらめるしか。

ルルー: いやあぁーっ!(さらに号泣)

●サタンさま

サタン: (マントをはおったまま)さすがだな、ついにこの最上階までやってきたか。ますます、おまえを我がものにしたいくなっただよ。

アルル: ま、まさかサタンなの?

サタン: いや、ちがうな。私はサタンだ!(マントをとるとサタンクローズ姿)

(カーバンクル登場、プレゼントの包みを取って逃げる)

アルル: な、なんてしょーもない……。

サタン: 特注の衣装まで使ったとっておきのギャグだったが……。

アルル: はいはい、わかったって、そんなのは脱いじゃって、早いとこ勝負しようじゃない。

サタン: くっ、ギャグは不発に終わったが、この最新鋭のぶよぶよ地獄はそうはいかんぞ。くらえっ!

■エンディング

アルル: やっほー! ぼくがいっちゃん!!

アルル: あー、やっど長かった戦いが終わるわ。もぉーだれもぼくに勝てる人はいない!

アルル: でもすごいなあ。この世界には、ぼくの知らないことがいっぱいある……。きっと、まだ変わった人たちがいっぱいいるにちがいないよ。……んっ? あーっ、カーくん!

カーバンクル: グー!

アルル: え? カーくんおなか減ったの? そうだね。お家に帰ってなにか食べよう。

カーバンクル: グググッ、グーツ!

アルル: えっ? カーくんがカレー作ってくれるの? やったー。

カーバンクル: グー。

アルル: でも……らっきょうあったけ?

(フェードアウト)

PCエンジン版

サターン版と同じように、音声での漫オデモを収録している。なお、アーケード、メガドライブ、PC-9821版のキャラ紹介文は、PCエンジン版と同じ文章のため割愛した。ゲームギア版にはもともとメッセージがない。

ワーニング・メッセージ(声:三石琴乃)

ファーストトラックは、普通のCDプレーヤーで再生したときの音声。それ以降は文字と音声での忠告メッセージだ。

●ファーストトラック

いやっほーう! みんな、ひっさしぶりい。さてさて、そこでこのディスクを再生しているキミ! キミだよキミ!! キミのことだっは!!! これは、HEシステム専用のCD-ROMディスクといって、2曲目にコンピュータ用のプログラム・データが入っているから、再生しちゃいけないって、前にも言ったでしょ! なんもおぼんっにもう。もう再生しちゃダメだからね!! ボクとの約束だよ!

●バージョンエラー

システムカードのバージョンが、ちょーっちがうみたい。バージョン3.0以上のシステムカードで遊んでちょーだい!

●バックアップエラー(1)

バックアップメモリーが、ちょーっち足りないみたい。メモリーを整理して遊んでちょーだい!

●バックアップエラー(2)

バックアップメモリーの初期化が、ちょーっち必要みたい。メモリーを初期化してから遊んでちょーだい!

●パッドエラー

マルチタップが、ちょーっちつながっていないみたい。ふたぶよで遊ぶときは、マルチタップをつないでから遊んでちょーだい!

1周目・キャラクター紹介メッセージ

ひとぶよノーマル・モード(1周目)では、対戦前に文字と音声でキャラ紹介がある。ナレーションはキートン山田。

●スケルトン-T

茶が好きなのねおとこ。八部衆のひとり。
あいかわらず回転させることができない。

●ウィル・オー・ウィズブ

げんきなひのたま。八部衆のひとり。
あまりものをかんではいないようだ。

●スキヤボデス

足がでっかいとよばれることを、本人はとても気にしている。

●トリオ・ザ・パンシー

歌うめいわく三人むすめ。
こいつらのおかげで八部衆は10名になった。

●のみ

ただのみ。のみのくせに八部衆である。

●ももも

八部衆と商人をかねるはたらきもの。

●バロメツ

ひつじのようなもの。八部衆のひとり。

●ミニゾンビ

ゾンビのちいさいやつ。八部衆のひとり。
ちいさくてもくさっているだけにやっぱりくさい。

●パノッティ

笛の好きないたずらこそう。でも実害はない。

●うろこさかなびと

いってしまえば人魚である。気がよい。

●のほほ

なまえのとおり、のほほんとしている。
六歌仙のひとり。

●ふたごのケツシー

ふたごであることをのぞけば、ただのねこ。

●ふふふ

不気味なきんぎょ風商人。
金庫のモチはこび方はナイショ。

●マミー

不器用なほうたいおとこ。六歌仙のひとり。
すがおは美形かも。

●アウルベア

くまとふくろうのハーフ。声と顔がおかない。
なぜかいつも悪役にされるかわいそうなやつ。

●さそりまん

関西弁をあやつるなぞのさそり。人当たりはとてよい。
五人囃子のひとり。

●サムライモール

ブシドーを重んじるサムライ。刀の切れ味はばつぐんである。

●ハービー

あまりうまいとはいえない歌声で、他人をまどわす。

●バララ

無口な商人。ゆえに商売はへたである。
五人囃子のひとりでもある。

●ナスグレイブ

みてのとおりナスである。
ナスのきらいなこどもはこいつにとって喰われる。かもしれない。

●ゾンビ

くさったおとこ。
とてくさいのであまり好かれないうた。

●すけとうだら

おとりがだいすき。足がしまんのさかなダンサー。

●まもの

四天王のひとり。
その不気味なうなり声はこの世のものとは思えない。

●ウィッチ

魔法使いのおんなのこ。
性格がちょっとばかしまがっている。

●パキスタ

四天王のひとり。
あやしげなフランス語で商売をする。

●ドラゴン

塔のなかではからだがいちばん大きい。
どうやって塔にはいったのか。

●ミノタウロス

オノ使いの名人。
ときどきオノをふりまわすあぶないクセがある。

●ドラコケンタウロス

ツノとキバとハネをもつかわいいおんなのこ。
ときどきおとこのことまちがえられる。

●ぞう大魔王

エスニックなエキスをもちビッグなぞう。
ぶよを地面にたたきつけるパワフルなプレイスタイルは健在。

●シェゾ・ウィグィー

クリスタルのつるぎを持つ魔導士。名前がよみにくい。
パワーアップしたその実力で、ふたたびアルをつけねらう。
でも、名前はよみにくい。

●ルルー

そのつめたい視線と声は、きくものをふるえあがらせる。
タカビーな笑い声がフィールドにこだまする。

●サタンさま

ツノとキバとハネをもつドラコのようなやつ。
さすがにしっぽまではついていないようだ。この塔のさいごの敵。

●マスクド???

その正体はなぞにつつまれている。

2周目・漫オデモ

2周目のひとぶよでは漫オデモが挿入される。背景は、前作の前半ステージでの漫オデモと同じく草原だ。

●スケルトン-T

スケT: すずすずすず。かあーっ、お茶がうまい! 銀骨にしみる〜。
尾てい骨がふるえる〜。やはり飲み物は緑茶にかきえるな〜。
アル: なあーんでそんな所でくつろいでんのさ!
スケT: ん!? だあー! まーたおまえがかあーってばってかってー!
アル: おまえとはなによ、おまえとは! 失礼ねっ!
スケT: うるせいコノヤロー! 私のお茶の時間のジャマをするやつは、こら、しめてやる!

●ウィル・オー・ウィスプ

アル: んっ!? まっ、まりも!?
ウィスプ: ほお——!!
アル: うわあああー!

●スキヤボデス

ポテ: ふっふっふ。この日がくるのを待っていたぞ。
アルル: うわあ! あいかわらず、超おっきな足!
ポテ: がーんがーん!(エコー) まっ、またしてもそのせりふを! あまつさえ、超までつけるとは!
アルル: だって、足おっきいんだもん。
ポテ: うぬぬっ、つぎからつぎへと書てはならんことを、くらえ! すべしやるわんだふりや三十文きいっく!

●トリオ・ザ・パンシー

パンシー: きい、/かあ、/びい。
アルル: げっ! 3人がかりなんてありなの?
パンシー: きゃああ! /うみゃああ! /くびゃああ!
アルル: すっ、すいません。ボクが悪かったです。

●のみ

アルル: やったー! ここにはだれもいないみたいだ!
のみ: ……。(文字:ここにいます)
アルル: 今のうちに、通りすぎてしまおう。
のみ: ……! ……!
アルル: あー、よかったよかった。
のみ: びょん! びょん!! びょん!!! (文字:ここにいますってば)
アルル: どわあーっ! なっ、なんか当たったあ!?

●ももも

ももも: いらっしゃーい。なに?
アルル: あっ、いや、ボクはお客じゃ……。
ももも: 買わないんだったら商売のジャマ。おとなしく、ぶよぶよ地獄で勝負。
アルル: なっ、なぜぶよぶよ地獄!?

●バロメツツ

バロ: めえ。
アルル: あ、かーい一執事さんだなー。
バロ: めっ! めえ! めえ!! めえ!!! (訳:えっ? ちがう! ちがう!! ちがう!!!)
アルル: え? なかに執事さん?
バロ: めめめえ、めえ、め、めめえ!(訳:だから、ひつじ、だって、ば!)
アルル: コメン。何言ってるのかわかんないよ。
バロ: だめだめえ。

●ミニゾンビ

アルル: ?
ミニ: (首を180度回転して)うけっ?
アルル: げっ!
ミニ: うけけけけけけけけけけー!(近寄ってくる)
アルル: げげげーっ!

●パノツティ

アルル: なに、コレ? 新種のハエかな。うっどーしーな、もう。
パノ: しっ、失礼なっ! ボクの笛の音だぞ!
アルル: これがぁ〜? ハエかと思ったよ、ボク。
パノ: なに! お前みたいな笛の心がわからないヤツなんかこうだーっ!! とお——っ!! (飛びかかって、画面外に消える)
アルル: ひ、ひとり上手なヤツ……。

●うろこさかなびと

うろこ: あっ、あなただれなの?
アルル: への!?
うろこ: 私になんの用なの?

アルル: いっ、いや、べつに……。
うろこ: はっ! 私をイジメにきたのね!
アルル: そっ、そうじゃなくって……。
うろこ: そうよ、そうよ。そうにきまってるわ。
アルル: 勝手に決められても、困るんですけど……。
うろこ: こないでっ!
アルル: えっ?
うろこ: 来たら泣くわよ! 私、なんにもしてないのに……なんてかわいそうな私……。
アルル: あいやあ〜、とんでもないのにひっかかったな……。
アルル: あいやあ〜、とんでもないのにひっかかったな……。

●のほほ

のほほ: のっほほーっ。(舌をだし入れ)
アルル: きっ、器用なことを……。
のほほ: のほほっ。
アルル: うっ、きっ、気持ちいい……。
のほほ: ぶよぶよ地獄で勝負!

●ふたごのケットシ

ケットA: にやにやにやん。
ケットB: にやにやにやん。
ケットA, B: にやにやにやんにやん。
アルル: わあ、ふたごだ。
ケットA: さあ、ぶよぶよするにや。
ケットB: するにや。
アルル: いいけど……。どっちと?
ケットA: あたしだにやん。
ケットB: あたしだにやん。
アルル: はあ〜、しょうがない。3人いっしょよりはましか……。わかった、わかった。2匹いっしょにすればいいんでしょ。
ケットA, B: やったにやん!

●ふふふ

ふふふ: ふふふ。きたのね。
アルル: きたけど……。?
ふふふ: ふふふ。
アルル: なっ、なあに!?
ふふふ: ふふふ。
アルル: あーっ、こそばゆいー。
ふふふ: ふふふ。いくのね。
アルル: あ〜っ、頭ぐわあ〜〜〜!
ふふふ: ふふふ。

●マミー

マミー: あああっ、またほうたいが巻けない。
アルル: はあ……。あいかわらず、ぶきっちょだね。
マミー: うるさいんだわさ!

●アウルベア

ベア: ほう、とうとうここへきてしまったか、おまえも運のないヤツのお。(あはれる)
アルル: でええっ! 乱暴だなあ、もう。
ベア: ええい! 小娘のぶんざいで、なまいきなクチをたたきおって。オレさまのツメで、ぶよぶよ地獄の花と散れい!

●さそりまん

アルル: あっ、キミはたしか、さそりまん……。だよなえ?
さそり: そういうあんさんは、アルルはんやおまんか。それにしても、ようこそここまで来ましたなあ。
アルル: そうかなあ? えへへ。
さそり: さっそくですまんが、わいとぶよってもらいますよって。ほな、いきまっせー!

●サムライモール

アルル: モ、モグラ?
モール: モグラとは失礼な! 拙者サムライモールと申す者。して、そなたの名は?
アルル: あっ、もっ、申し遅れました。ボク、アルルと申します。
モール: うむ、良い名だ。
アルル: そ、それはどうも。
モール: さて、アルル殿、一つお手合せ願おう。
アルル: あっ、よろしく願います。
モール: それでは。
アルル&モール: 勝負!!

●ハービー

ハービー: は〜ろ〜ひ〜れ〜は〜ろ〜は〜ら〜。
アルル: あのぉ〜、ここ通っていいですか?
ハービー: は〜ろ〜ひ〜れ〜は〜ろ〜は〜ら〜。
アルル: 通っていいですか?
ハービー: は〜ろ〜ひ〜れ〜は〜ろ〜は〜ら〜。
アルル: ちょっとお、聞いてる?
ハービー: は〜ろ〜ひ〜れ〜は〜ろ〜は〜ら〜。
アルル: ………わっ、わかった。ぶよぶよすればいいんだね……すれば。

●バララ

アルル: きみも、ぶよぶよするの?
バララ: (うなずく)
アルル: きみ、ひょっとして、強いんでしょ。
バララ: (うなずく)
アルル: というのは仮の姿で、ほんとに弱いとか。
バララ: (うなずきつつける)
アルル: ……。

●ナスグレイブ

アルル: ……!? ……なっ、なに? こっ、この感触は……。そこねっ!
ナス: なあす!
アルル: このマヌケな叫び声は、やっぱりばけなす!
ナス: (落ちてきてアルルにぶつかる)
アルル: いった〜い!
ナス: ひっかかったなあす!!
アルル: イタイじゃないか!
ナス: いうことなあす!!
アルル: 逃げるな〜!

●ゾンビ

ゾンビ: うげえええええっ!
アルル: どえええええええっ!
ゾンビ: おまえの服と取り替えてくれええええっ!
アルル: どっ、どうして?
ゾンビ: オレの服がボロボロだからだあああっ!
アルル: そんなのやだあ!

●すけとうだら

たら: ふい〜〜〜っしゅ!
アルル: う〜ん、いつ見ても美しくないなあ。
たら: なにを言う! この隔りのど〜こが美しくないといっ!
アルル: それよりも、ぶよぶよは上手になったの?
たら: なにっ!
アルル: だあかあ、ぶよぶよは上手になったのって聞いてるんでしょ?
たら: なにいっ!!
アルル: はあ〜っ、だあ〜めだこりや。
たら: なにい〜っ!!

●まもの

まもの: ごべえ!
アルル: おおっ! こっ、これは、気合いを入れてぶよらねばっ。
まもの: ごべええええええ!
アルル: よおっ! 気合充分!!
まもの: ごべえ〜。(号泣)
アルル: あっ、あり!?

●ウイッチ

ウイッチ: ほ〜っほっほっほっ。こゝへんな所までやってくるなんて、なあ〜んでおばかさん。
アルル: う〜っ。どうしてみんなできてたかって、ボクのジャマばかりするのっ!
ウイッチ: なあ〜んで、しらじらしい。どの口でそんなことをおっしゃるんのです? そういう悪い子ちゃんは、ぶよぶよ地獄で少し反省なさい。

●バキスタ

バキスタ: いらっしやりの。ひさしぶりのお客さん。うれし〜の。
アルル: うわあ〜! だっ、だだだ、大根がしゃべったあ!?
バキスタ: 大根じゃない〜の!
アルル: まっ、まだしゃべってるう〜!
バキスタ: しつこい〜のっ!!

●ドラゴン

ドラゴン: がう〜。(炎を吐く)
アルル: わあっ! なあ〜んでことするんだい! あぶないじゃないか!
ドラゴン: が〜うっ!(炎を吐く)
アルル: わあああ! こういふあぶないことをする困ったちゃんは……。
ドラゴン: がっ、がうっ……。
アルル: こうだ!

●ミノタウロス

ミノ: うもおおおっ!
アルル: ちょっと牛! あいかわらず、そんなもの振り回してるんじゃないわよ!
ミノ: おのれ! ま〜だオレ様を牛呼ばわりするか!!
アルル: げっ、まっ、まずい。
ミノ: 許さ〜ん!!

●ドラコケンタウロス

アルル: そこのキミっ! 勝負して僕が勝ったら、ここを通してもらうよっ。
ドラコ: しょ、勝負でいったら……やっぱり美少女コンテスト?
アルル: ふふ〜ん。このプリティ〜なボクに勝てるとても……って、ちが〜~~~~〜う! 勝負は、ぶよぶよ地獄だい!

●そう大魔王

ぞう: やつときたんだぞう!(地面を揺らす)
アルル: わっ!(クラクラ)
ぞう: さびしかったんだぞう! ……? ……どうしたんだ。
アルル: っ、わかったから、早くぶよぶよしよ!

●シェゾ・ウィグィイ

シェゾ: ふっふっふっふっふっ。
アルル: このあからさまにいやらしい変態な声は……。
シェゾ: この私のために、ここまでやってくるとは、ういヤツよ。
アルル: まっ、ま〜たキミなの……。ど〜してここには、こういうヘンなのしかないんだろう……。
シェゾ: フフフフ。その照れかたが、またいちだんと……。

アルル: やっぱいい、彼にするんだったらあ、背が高くてえ、お金持ちでえ、美少年でえ……。

シェゾ: キュ、キュートだぞ……。

アルル: 車は持ってえ、次男でえ、ジジババ抜き。そいで、そいでえ。

シェゾ: だーっ、もう、人の話を聞けよ、おまいわ——!!

アルル: ん!? なんかつた?

シェゾ: こっ、こいつは……よからう。思い知るがいい! 闇の魔導士、シェゾ・ウィグィ様の、驚異のぶよぶよさばきを!!

●ルルー

ルルー: 私は魔導界最強の格闘家なの。

アルル: うんうん。それで?

ルルー: ちがうジャンルのゲームなら……最強格闘女王として、アニメ界にもデビューしているはずなのよ。

アルル: それから、それから?

ルルー: なのに、どうしてぶよぶよ地獄、なの? なの? なの? (地回駈を踏む)……くすん……くすん……。 (すすり泣き)

アルル: ……こっ、こればかりはどうしようもないよ。あきらめるしか……。

ルルー: うわあ〜ん! (号泣)

●サタンさま

サタン: は〜う……よくここまでこれたものだな。

アルル: サンタ! やっぱあんたのしわざだったのね。

サタン: あいかわらず物覚えの悪いヤツだなあ。しかし、そこがおまえのキュ〜でラブラブなところだ。

アルル: ぬわあ〜にが、キュ〜でラブラブよ! あんたのおかげでどれだけ大変だったか。

サタン: そんな顔したら、せっかくのプリティ〜な顔がだいなしだぞ。

アルル: はあ……。

サタン: それでは、私が勝ったら、あんなことや、そんなことや、こんなこと付きのデートを楽ませてもらうぞ!

アルル: はいはい……。

●マスクド???

マスクド: 我がこそは、マスクド???……この魔導の世界を司る、闇の貴公子なり。

アルル: ……!? ……あれ〜? あんた??? じゃないの?

マスクド: ちっ、ちがう! わっ、わわわ私は……マ・ス・ク・ド・??? だ!!

アルル: ……。

マスクド: そっ、そんな目で私を見るな。

アルル: それじゃあ、マスク取ってよ。

マスクド: ……えっ? 何? ……ハ〜ッハッハッハッ! とっ、とにかく、この私にぶよぶよ地獄で勝つことができれば、お前と記念写真付きでラブラブなデートをしてやろうじゃないか。

アルル: も〜!! 人の話を聞いてな〜い!!

■エンディング

アルル: 勝ったわっ!!

ナレーション: ふたたび、まったく意味のないぶよぶよ地獄は終わった……たぶん。

???・漫オデモ

PCエンジン版には、もう1種類、漫オデモが用意されている。もっとも力が入っている(?)デモなので、この文字だけでなく、ぜひ自分の目十耳で確認してほしい。どうやって見るのかというと……。まあ精進するように。

●スケルトン-T

スケト: すずすずすず。う〜ん、今日のお茶はとくにうまかばい。

アルル: なに飲んでるの? 銘柄は?

スケト: おおっ、少しは学んだようだな。今日のお茶は玉露、しかも新茶だ!!

アルル: おおお。で、玉露ってなに? それってお茶?

スケト: なににいいいいいい!! 玉露も知らんのか! なにを学んできたんだ、まったく。最近のプリティでコケティッシュでキュートでセクシーでラブリーなワイフコちゃんときた日にゃ、まったく!

アルル: えへへへへ、どーも。

スケト: へへへ、どーも……じゃな——い!! お前のようなお茶を愚弄する西洋かぶれの大バカ者は、ぶよぶよ地獄で、お茶まみれにしてくれ!!

●ウィル・オー・ウィスプ

アルル: なんだこりゃ?

ウィスプ: ぼおおお。

アルル: 火の玉かな?

ウィスプ: ぼお?

アルル: 固めてみよう。アイスストーム!

ウィスプ: ぼっ!

アルル: おや?

ウィスプ: ぼお——!!

アルル: うひゃあー! 火の玉が怒ったあー!

●スキヤボデス

ボデ: ZZZ……。

アルル: ぶぶっ。

ボデ: おい、おまえ!

アルル: なっ、なによ!?

ボデ: おまえ、今、僕の足を見て笑ったろ。

アルル: わっ、笑ってないよ。

ボデ: いや、笑った、笑ったに決まってる!

アルル: 笑ってないってば!!

ボデ: 僕のナイースな足を笑うヤツは、ぶよぶよ地獄で、おしおきしてやる!!

アルル: ちっちちち。まだまだ修行が足りないわね。そのせりふは、こうよう! ぶよぶよ地獄で、おしおきよ!

ボデ: おおお!! ほっ、本物だ……。

サタン: 早くおしおきされたーい。

アルル&ボデ: ん!?

●トリオ・ザ・バンシー

バンシー: きい。/かあ。/びい。

アルル: げけ!! あっ、あの3人組は……。

バンシー: あなたは、/あなたは、/あなたは。

バンシーたち: 悪の魔導師!

アルル: だ、だれが悪の魔導師よ!!

バンシー: あなたよ、/あなたよ、/あなたよ。

アルル: な、なにお〜。ふん、この「トリオ・ザ・オンチ!」

バンシー: ひどいわ、/ひどいわ、/ひどいわ。

バンシーたち: オンチだなんて。

バンシー: きい!!/ぶい!!/ぐい!!

アルル: うっきゃ〜、あ、頭が割れるう~~~~~。はっ早く、ぶよぶよ地獄に入らねば。

バンシー: きい!!/ぶい!!/ぐい!!

アルル: きっ、きびしー!

●のみ

アルル: ん!?

のみ: びょん。(文字:ここにいる)

アルル: んん!?
 のみ: びょんびょん。
 アルル: んん!?
 のみ: びょんびょんびょん。
 アルル: なっ、なんかいいる!?
 のみ: びょんびょんびょんびょん。
 アルル: ななななんだ!?
 のみ: びょんびょんびょんびょんびょん。
 アルル: ひいひいひい!
 のみ: びょんびょんびょんびょんびょんびょん!(文字:だってここにいるんだもん)
 アルル: たっ、たすけてえー!

●ももも

ももも: いらっしやーい。何、買う?
 アルル: あっ、えっとお。
 ももも: 何、買うの?
 アルル: だっ、だからあ。
 ももも: 何、買うの!
 アルル: お金もってないの……。
 ももも: ……ひやかしはゆるさないの!
 アルル: ひやかしなにも、勝手に自分だけで話をつづけたんじやないか!
 ももも: 許さないの!!

●パロメツ

アルル: やや、あからさまに怪しげな物体が……。なっ、なんだ!?
 パロ: めええええええ!
 アルル: シャベったよこの物体……。
 パロ: めえっ、めえめえめえめえめえ!
 アルル: げげっ、動いてる!
 パロ: めえ、めえめえめえめえめえめえめえめえ!(落っこちて、アルルへ近づく)
 アルル: こっ、こないでえ!

●ミニゾンビ

ミニ: ごえええええ。
 アルル: あっ、小ゾンビだ。
 ミニ: 僕の目、知らない?
 アルル: 目?
 ミニ: 目、見なかった?
 アルル: しっ、知らないよお。
 ミニ: じゃあ、あんたの目ちょうだい。
 アルル: げっ! やっ、やだよ。
 ミニ: ねえ、ちょうだいよ!
 アルル: やだってば!!
 ミニ: ちょうだいってば!
 アルル: やあだあー!!

●パノツティ

アルル: ん? こっ、この笛の音は……。
 パノ: あーっ! お前はあの失礼なヤツ!
 アルル: 失礼なのはキミでしょ!
 パノ: ポクの笛で踊らないことじたい失礼だろ。
 アルル: 失礼なのはキミのほうでしょ!
 パノ: ポクの笛を聞かないほうが、もっと失礼だ!!
 アルル: そんな下手な笛でよく言うよ!
 パノ: ゆ、ゆうにことかいて、なんちゅう恐ろしいことを! こうなったら、ぶよぶよ地獄で、根性たたきなおしてやる!!

●うろこさかなびと

うろこ: あ、あなたはたれ?

アルル: えっ、あっ、えっとお。
 うろこ: わかったわ。あなた、私を食へにきたのね。
 アルル: えっ!?
 うろこ: そうよ、そうよ、そうに決まってるわ!
 アルル: いや、あの、えっと……。
 うろこ: あなたも、不老不死になりたいのね。
 アルル: たっ、食べたくないよ。
 うろこ: うそよ! 不老不死になりたいのよ!!
 アルル: そんな、ゾンビみたいになんかなりたくないんですけど……。
 うろこ: うそよ! うそよ! になりたいに決まってるわ。
 アルル: カンベンしてよお……。

●のほほ

のほほ: ふふふっ。
 アルル: !?
 のほほ: ふふふふふふふっ。
 アルル: なにが楽しいの?
 のほほ: ふふっ。
 アルル: なにがそんなに楽しいの?
 のほほ: ふふふっ……教えない……ふふふふふふっ。
 アルル: 教えてよーっ!
 のほほ: そんなに知りたい?
 アルル: うん!
 のほほ: じゃ、耳かして。
 アルル: うん!
 のほほ: ふうっ。
 アルル: うわあっ! なななっ、なにすんのさ! このカエルはっ!!
 のほほ: ふふふっ。

●ふたごのケットシー

ケットA: にやにやにゃん。
 ケットB: にやにやにゃん。
 アルル: あっ、かつわいー! ラブラブだあ。
 ケットA: なに、このネーちゃん。
 ケットB: このネーちゃん。
 アルル: うっ、しゃべるとかーいくない。
 ケットA: 失礼にゃん!
 ケットB: 失礼にゃん!
 アルル: うっ……さらにかーいくない。
 ケットA: こーんなにラブリーな猫、いにやいにゃん。
 ケットB: いにやいにゃん。
 ケットA: 失礼にやこと言うヤツは許さにやいにゃん。
 ケットB: 許さにやいにゃん。
 ケットA: ぶよぶよで勝負にゃん。
 ケットB: 勝負にゃん。
 アルル: 黙ってればかーいーのになあ。

●ふふふ

ふふふ: ふふふ。いいものあるわよ。
 アルル: どんなの?
 ふふふ: ふふふ。だから、いいものよ。
 アルル: だから、何なの?
 ふふふ: ふふふ。見たい?
 アルル: うん、見たい。
 ふふふ: ふふふ。こっちにきて。
 アルル: うん。
 ふふふ: ふふふ。ほらね。
 アルル: (箱をのぞき込んで)きやあああああ!
 ふふふ: ふふふ。もどれないわよ。
 アルル: (赤面して)いやあああああ!

●マミー

アルル: ややっ、その姿は!
マミー: はああああああ、だわさ!(気合いをはる)
アルル: ……憂なの。
マミー: ガァ〜ンガァ〜ンガァ〜ン!!(エコー)
アルル: うんうん。
マミー: うううううう。
アルル: そのだらしなさが、グッドだね。
マミー: よっ、よくもバカにしてくれたんだわさ。許さないんだわさ。
アルル: え〜!? ど〜して〜? せっかくほめたのに。
マミー: お前なんか、ぶよぶよ地獄に落としてやるんだわさ!!

●アウルベア

アルル: ん!?
ベア: めおおおおお!
アルル: おお?
ベア: ウォリアー——!(突っ込んでくる)
アルル: あ〜れ〜。
ベア: 私の攻撃を避けるとは、なかなかやるではないか。
アルル: びっくりしたなあ、もう!
ベア: くらえ——!!(突っ込んでくる)
アルル: なんの! リバイア!!
ベア: オラオラオラ!

●さそりまん

さそり: もうかりまっか〜。
アルル: ぼちぼちでんなあ。
さそり: いや〜っ、おひさしぶりでんなあ。
アルル: ややっ、これはどうも、ごていねいに。
さそり: いや〜っ、やっぱりここまで登ってきましたなあ。
アルル: きましたよお。
さそり: ほんま、お強いでんなあ。どうか〜っ、お手柔らかにたのんますわ。
アルル: うん、一杯、本気でいくね。
さそり: そっ、そんな殺生なあ〜! (しっぽが頭に刺さって)あた!

●サムライモール

モール: むっ、そこな女、ちと待たれい。
アルル: ボクのこと?
モール: そなた、名は?
アルル: そういうキミは?
モール: これは失礼つかまつた。拙者はサムライモール、武者でござる。
アルル: そっ、そうですか。
モール: して、そなたの名は?
アルル: ひよ、ひよとしてこれは、うわさに聞くナンバでは……?
モール: して、そなたの名は!?
アルル: はあ〜、よりによってモグラにナンバされるなんて……。
モール: せつ、拙者をモグラよばわりするとは、許せん!
アルル: なんでモグラなんかに……。
モール: まっ、また拙者を、せつせつ拙者をぐっ愚弄するのねっ! 許せん!許さないからね、もう! 断じて許さないよ!
アルル: モ・グ・ラなんかに……。
モール: ……まだ言ってる……。

●ハービー

ハービー: は〜ら〜ひ〜れ〜ほ〜ろ〜は〜ら〜。は〜ら〜ひ〜れ〜ほ〜ろ〜は〜ら〜。
アルル: げげ!! とんでもないところにきちゃったなあ……。
ハービー: あら、またあななの? 少しは覚え〜るようになつたか〜し〜ら〜? 私のようにな〜。

アルル: 君のようになったら、下手になっちゃうよ!
ハービー: まあ、失礼ね。こ〜れ〜で〜も〜お聴きなさ〜い!! は〜ら〜ひ〜れ〜ほ〜ろ〜は〜ら〜。
アルル: ぎゃ〜っ! あっ頭があ……。
ハービー: は〜ら〜ひ〜れ〜ほ〜ろ〜は〜ら〜。
アルル: まっ、負けるもんか!
アルル&ハービー: は〜ら〜ひ〜れ〜ほ〜ろ〜は〜ら〜。は〜ら〜ひ〜れ〜ほ〜ろ〜は〜ら〜。は〜ら〜ひ〜れ〜ほ〜ろ〜は〜ら〜……。

●バララ

バララ: ばららあ〜らら、ばららららあ〜。
アルル: よっ、陽気だねえ。
バララ: ハッピーな気分ね。
アルル: なにがそんなにハッピーなの?
バララ: とってもハッピーな気分ね。
アルル: だから、なにがそんなにハッピーなの!
バララ: 教えない。
アルル: なぜ?
バララ: ばららあ〜らら、ばららららあ〜。
アルル: なぜ?
バララ: ばららあ〜らら、ばららららあ〜。
アルル: なぜなのよおお。

●ナスグレイブ

アルル: ちゅちゅちゅ。このボクが、2度も同じ手にひっかかるもんか。しよせんは、ナスの浅漬けね。(落し穴にはまる)げげっ!!
ナス: ま〜たひっかったなあす!!

●ゾンビ

アルル: うっ、くっ、くさい。くさすぎるう!!
ゾンビ: うげええええ!!
アルル: ぎゃあ!! でっ、てたあ〜!!
ゾンビ: おれの内臓……。
アルル: えっ、あっ、しっ、知らないよ!
ゾンビ: おれの内臓……。
アルル: しっ、知らないったら知らないよ!!
ゾンビ: おれの内臓……。
アルル: 本当に知らないよ!!
ゾンビ: おれの内臓……。
アルル: こっ、こないでえ〜っ!
ゾンビ: おれの内臓……が、ないぞう。
アルル: いやああああ〜!!

●すけとうだら

たら: ふい〜〜〜しゅ! えっへっへっへ。前回、お前に負けてから、おっ、おれは……。
アルル: ぶよぶよが上手になったんだね。
たら: (とぼけて)ふいつ、ふいつしゅ。
たら: あ〜!! ごまかした!!

●まもの

まもの: ごべえ!
アルル: むむっ、こいつは強そうだ!
まもの: ごべえええええ!
アルル: ややっ、噂いたぞ! こいつは強敵になりそう。ボクはアルル!! いざ勝負!!
まもの: ごっ、ごべっ?(ビビっている)
アルル: !?
まもの: ご、ごべっ、ごべごべごべごべごべ!!(訳: あっ、あの魔導界一の極悪魔導師!!)
アルル: ちよっ、ちよっ!! だあ〜れが極悪魔導師よ! 失礼しちゃうなあ、もう。

まもの: ご、ごべつ、ごべごべええええ。(号泣、訳: いっ、命ばかりはお助けを)
アルル: だからちがうって。

●ウィッチ

ウィッチ: ほっほっほっほっほっほっ。
アルル: ほっほっほっほっほっ。
ウィッチ: ほっほっほっほっほっほっほっほっ!
アルル: ほっほっほっほっほっほっ!
アルル&ウィッチ: ほっほっほっほっほっほっほっほっ……げへっ、げへっ。(むせる)
ウィッチ: やっ、やりますわね……。
アルル: キッ、キミもね……。
ウィッチ: とっ、とりあえず、ぶよぶよでもしませんこと?
アルル: さっ、賛成……。

●バキスタ

バキスタ: いらっしゃり～。
アルル: はあ。
バキスタ: 何がほしい～。
アルル: べつに、なんにもいらない。
バキスタ: じゃ、ぶよぶよ地獄を買って～。
アルル: いっ、いらないよお……。
バキスタ: 買って～。
アルル: いらないってば!
バキスタ: じゃ、ぶよぶよ地獄で、ボクが勝ったら買って～。
アルル: なあ～んでそうなるのよ!

●ドラゴン

アルル: おおっ、これがウワサのドラゴン!?
ドラゴン: が～う～～!
アルル: あっ、か～い～。
ドラゴン: がっ、がうっ♥
アルル: よ～し。ぶよぶよ地獄でボクが勝ったら、今日からボクの
丁稚くんた!!
ドラゴン: がっ、がう～んがう～んがう～ん!!(エコー)

●ミノタウロス

ミノ: うもおおおっ!!
アルル: あっ、ルルーだ!!
ミノ: えっ! ル、ルルー様? どっ、どとどとどこ?
アルル: ばっかは、見る～!
ミノ: (ビシッ)
アルル: ぶぶっ! あはははははっ! ひっかかった、ひっかかった!!
ミノ: おっ、オレ様の純情を踏みにじりやがって。
アルル: はははははっ、あはははははっ! こんな化石のような手に
ひっかかるなんて、きみのおつむも、ぶよぶよみなだね!
あはははははっ! ひい～!(笑い転げる)
ミノ: 呸、許せ～ん!

●ドラコケンタウロス

ドラコ: やっとここまで来たわね。さっそく美少女コンテストで勝負よ。
アルル: えっ!? いっ、いきなりなにを……。
ドラコ: 前回は遅れをとってしまったけど、今回はちがうわ!
アルル: で、美少女コンテストなわけ?
ドラコ: そ～よ。それみただの美少女コンテストじゃないわ!
ドラコ: 水着美少女コンテストよ!(エコー)
(画面発光、水着姿になる)
アルル: えっ!?
ドラコ: さあ、あなたの水着も用意しておいたわ。
アルル: げっ!
ドラコ: その反応、ひょっとして自信がないのね。

アルル: ぎく!!
ドラコ: ほっほっほっほっ! それじゃ、さっそく勝負よ。

●ぞう大魔王

ぞう: パオ～。
アルル: あっ、ぞうだ♥
ぞう: オレ様はぞうじゃないぞう!
アルル: わあああっ! でもお、360度どこから見ても、ぞうにしか見えないんですけどお……。
ぞう: おまえ、意外としつこいぞう!
アルル: どわああああっ!
ぞう: おまえのようなヤツは、ぶよぶよ地獄に落としてやるぞう!
アルル: どええええっ!

●シェゾ・ウィグイイ

アルル: げげっ! しょ～こりもなく、ま～た生えたか、こ～のヘンタイ魔導士!
シェゾ: どわあ～れがヘンタイだ、だれが!
アルル: キミ、キミ、キミだってば!
シェゾ: 男性キャラ、人気ナンバー1のシェゾ・ウィグイイ様に向かって、なんちゅう恐ろしいことを!
アルル: ヘンタイにヘンタイと言って、何が悪いって言うんだい、ヘンタイ!
シェゾ: (落ちてきた「ヘンタイ」の文字を振り払って)わっ、私は清く正しい闇の魔導士だ!!
アルル: ほあ～っ、どわあ～れぐわあ～!?
シェゾ: こっ、こうなれば、闇のぶよぶよ地獄にひきずりこんでやる!

●ルルー

ルルー: ほっほっほっほっほっ。
アルル: あっちゃあ～っ……まずいな……こりゃ。
ルルー: やっときたわね、発展途上。
アルル: はっ、はってんとしよう!?
ルルー: そお～よ!
アルル: それって、どういう意味よ!
ルルー: そお～ねえ、わかりやすく言えば、幼児体型……ってとこかしら。
アルル: よっ、幼児体型え～!? ぼっ、ぼくだってあと2～3年すれば、ポインポインのナイスバディになるんだい!
ルルー: どうしてあんなにたいないちんちくりんが、サタン様の愛を一身に受けられるのよ!
アルル: ボクはべつにそんなものいらないよ!
ルルー: まっ! サタン様の愛をいらないですって!! ゆっるっせっ
なっ! いっわ～!!
アルル: ルルーだって、ボクのことバカにしたじゃないか!
ルルー: ほっほっほっほっほっ! あなたにはここで死んでもらうわ! そして、私とサタン様の愛の日々がはじまるのよ。ジャマはさせないわ! さあ勝負よ! 私とサタン様の愛のために!!

●サタンさま

サタン: ついにこの最上階までやってきたか。さすがは我がワイフ候補No.1だ。
アルル: ま、まさか……サタンなの?
サタン: い～や、ちがう。私は……サタンだ!
アルル: (ビシッ)
サタン: そうか、そんなにうけてくれたか。やっとな私のギャグを理解してくれたようだな。
アルル: なっ……なんてしょ～もない……。
サタン: こっ、この日のためにとっておいた、とっておきのギャグだったのだが……。

アルル: あへっ、はいはい、わかったわかった。ど〜でもいから、早いとこ勝負しようじゃない。

サタン: ギャグは不発に終わったが、この最新最強のぶよぶよ地獄はそうはいかんぞ。くらえ!

●マスクド???

マスクド: ふっふっふっふっふっふっふ。

アルル: そっ、その声は……×××!

マスクド: ちが〜! ×××ではない!!

アルル: ど〜みたって×××じゃないか!

マスクド: 私は、マス・ク・ド・???だ!!

アルル: だっ、だってえ、そのかっこうはあ。

マスクド: ギクッ! こっこっこ、これは、最新のモードだ!

アルル: そお〜れがあ? だとしたらあ、だれかといっしょだね。

マスクド: そっ、それは、すばらしいナイスなセンスだ。

アルル: だっさあ〜い。

マスクド: ガ〜ンガ〜ンガ〜ン!(エコー)

アルル: だっさださだよ。

マスクド: ふっふっふっふっふっふっふ、はあ〜はっはっはっ!

アルル: あっ、やばい、キレちゃったかな?

マスクド: とりあえず私と、ぶよぶよ地獄をしてみよう。私が勝ったら、お前にも同じかっこうをしてみようぞ!

アルル: げげ〜!!

マスクド: いくぞ!!

■エンディング

アルル: また勝ったわっ!!

ナレーション: でも、やっぱり意味のないぶよぶよ地獄は終わった……と思う。

スーパーファミコン版

スーパーファミ版(リミックスも)の漫画デモは文字メッセージが表示されるのみ。内容はサターン版と同じなので、そちらを見てほしい。ここでは、スーパーファミ版オリジナルの部分だけを掲載しているぞ。

練習モード

●アウルベア

アルル: ど〜してもそこをどいてくれないんだね。

ベア: おまえをたおせばあるおかたからたんまりとお金をいただけるんだ。こんなチャンスのをがすかよっ。

アルル: お金あてなの?

ベア: そーとも。もーすぐ史上最凶のサケ、サターン・サーモンが川をのぼってくる。ヤツを倒すために船を運る金がいるのだ。

アルル: なにそれ?

ベア: ええいッ! おまえにはクマのロマンがわからんのかっ。ならば生きていてもしかたねえな。くたばれっ

アルル: そんなのありィ〜

●トリオ・ザ・パンシー

アルル: ヤヤ! キミたちは号泣3人娘ッ、いっとくけど泣いてもようしないよ。

パンシー: きい。(服を脱ぐ)

アルル: おおッ!

パンシー: かあ。(服を脱ぐ)

アルル: なにィ!

パンシー: びい。(服を脱ぐ)

アルル: ぬぬ〜……! あっ、新しい服。ボクなんか1年365日こればかりだっているのにずるい。

パンシー: (喜ぶ)

アルル: も、もうゆるさないッ! キミたちにふさわしい因果をきめてやるッ!

●ゾンビ

アルル: へ、ヘヴィメタル? しかもうまい。ハービーなんかくらべものにならないほどに。ゾンビ、おそろべッ!

ゾンビ: どうだああ? オレのうたはああ。

アルル: なかなかやるじゃない。すごよかったよ。で、いまのはなんて曲なの?

ゾンビ: いまのは「なにわのゾンビくさってなんぼ」だああ。

アルル: え、演歌……だったの……?

ゾンビ: そんなあ、つきの曲はぶよぶよ地獄できいてもらおうかああ。オレのこぶしでノックアウトだああ。

●のほほ

のほほ: のほほ、あいかわらず、時間にせいかくじゃのお。しかしみことな変装じゃのお。さすがのワシもおまえたあわからなかった。

アルル: ????

のほほ: ほれ、やくそくのカレーじゃ。たしかめてくれ。

アルル: あの〜、人ちがいじゃないかと……。

のほほ: なにィ? おまえはむほほじゃあないのかッ

アルル: うん。ボク、アルル。

のほほ: オウシッ! なんがおかしいと思うたらカエルちがいじゃったかァ!

アルル: どこそどーやったらカエルがボクにばげれるってーのさっ

のほほ: この裏取引の現場を見られたからには消えてもらうしかないの。ぶよぶよ地獄で始末しやるッ!

■エンディング

アルル: やったーっ、勝ちぬいたぞーっ。これでボクがぶよマスターだ。

サタン: ふふふ……甘いぞアルル。

アルル: やったーっやったーっ、せっかいいちー。

サタン: なかなかの腕前だったな。しかし、本当に勝ったつもりか?

アルル: 誰?

アルル: あれ? 倒した敵がいらないぞ。あっ

サタン: この塔の中で勝ってこそ、真のぶよマスターなのだ。さあ登ってくるがよい。新たな試練がお前を待っている……

アルル: よーし、負けるもんか!! ても……

アルル: 今日はまだ遅いからまた今度ね。

サタン: えっ? おい、待て、ちよっと……

サタン: こらーっ

ノーマル・モード

■エンディング

アルル: やったー、ぼくの勝ちだ。

サタン: くっくっそー。

アルル: あら? ちよっ、ちよっとなって、地面が動いてるよ、どうなってるの、サタン。

サタン: はーはっはっはっ。これから2人で星空のハネムーンだっ

アルル: そっそんなあ。ぼくが勝ったのに!!

禁断の章

禁断の章へようこそ。今回は“Limited”と銘打ち、漫オデモの絵コンテだけを掲載するという構成でお送りしよう。実物を見た人も、見てない人も、誌上漫オで楽しんでいただきたい。

Limited

パノッティによるアルルダンス

サターン版の通モード、パノッティの漫オデモで、アルルが踊ってしまう踊り。レッツ・ダンシング。

パノッティによる、アルルダンス ぶり付け。



⑤～⑧は 手とピッピッお後させながら
銀ちゃん足で 移動。

◆セガサターン版ノーマル・モード：ミニゾンビ

C	画面	内容	セリフ
		ミニゾンビ (ミニゾンビ) ミニゾンビ ミニゾンビ	ア「？」 ミニゾンビ
		ミニゾンビ (ミニゾンビ) ミニゾンビ ミニゾンビ	ア「ミニゾンビ」
		ミニゾンビ (ミニゾンビ) ミニゾンビ ミニゾンビ	ア「ミニゾンビ」
		ミニゾンビ (ミニゾンビ) ミニゾンビ ミニゾンビ	ア「ミニゾンビ」
		ミニゾンビ (ミニゾンビ) ミニゾンビ ミニゾンビ	ア「ミニゾンビ」

◆セガサターン版ノーマル・モード：パロメッツ

C	画面	内容	セリフ
		パロメッツ (パロメッツ) パロメッツ パロメッツ	ア「パロメッツ」 パロメッツ
		パロメッツ (パロメッツ) パロメッツ パロメッツ	ア「パロメッツ」
		パロメッツ (パロメッツ) パロメッツ パロメッツ	ア「パロメッツ」
		パロメッツ (パロメッツ) パロメッツ パロメッツ	ア「パロメッツ」
		パロメッツ (パロメッツ) パロメッツ パロメッツ	ア「パロメッツ」

◆セガサターン版ノーマル・モード：うろこさかなびと

C	画	面	セリフ	内容
			<p>うろこさかな... 相手を倒すにはさきよのち ⑥→⑦→⑧→⑨ ⑩→⑪→⑫→⑬</p>	
			<p>うろこさかな... 相手を倒すにはさきよのち ⑥→⑦→⑧→⑨ ⑩→⑪→⑫→⑬</p>	
			<p>うろこさかな... 相手を倒すにはさきよのち ⑥→⑦→⑧→⑨ ⑩→⑪→⑫→⑬</p>	
			<p>うろこさかな... 相手を倒すにはさきよのち ⑥→⑦→⑧→⑨ ⑩→⑪→⑫→⑬</p>	
			<p>うろこさかな... 相手を倒すにはさきよのち ⑥→⑦→⑧→⑨ ⑩→⑪→⑫→⑬</p>	

◆セガサターン版ノーマル・モード：サムライモール

C	画	面	セリフ	内容
			<p>うろこさかな... 相手を倒すにはさきよのち ⑥→⑦→⑧→⑨ ⑩→⑪→⑫→⑬</p>	
			<p>うろこさかな... 相手を倒すにはさきよのち ⑥→⑦→⑧→⑨ ⑩→⑪→⑫→⑬</p>	
			<p>うろこさかな... 相手を倒すにはさきよのち ⑥→⑦→⑧→⑨ ⑩→⑪→⑫→⑬</p>	
			<p>うろこさかな... 相手を倒すにはさきよのち ⑥→⑦→⑧→⑨ ⑩→⑪→⑫→⑬</p>	
			<p>うろこさかな... 相手を倒すにはさきよのち ⑥→⑦→⑧→⑨ ⑩→⑪→⑫→⑬</p>	


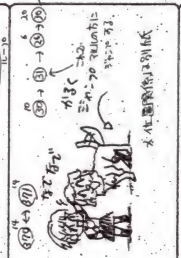



◆セガサターン版ノーマル・モード：ドラコケンタウロス

[illegible]

◆セガサターン版ノーマル・モード:サタン

[illegible][illegible]

◆セガサターン版通モード：スキュラ

場面	内容	セリフ	備考
1	 <p>スキュラ 「わん」 「わ、かわい!!!」</p>	<p>スキュラ 「わん」 「わ、かわい!!!」</p>	<p>スキュラ 「わん」 「わ、かわい!!!」</p>
2	 <p>スキュラ 「くらんくらん」 「はよし、いいいいいい」</p>	<p>スキュラ 「くらんくらん」 「はよし、いいいいいい」</p>	<p>スキュラ 「くらんくらん」 「はよし、いいいいいい」</p>
3	 <p>スキュラ 「くらんくらん」 「はよし、いいいいいい」</p>	<p>スキュラ 「くらんくらん」 「はよし、いいいいいい」</p>	<p>スキュラ 「くらんくらん」 「はよし、いいいいいい」</p>
4	 <p>スキュラ 「くらんくらん」 「はよし、いいいいいい」</p>	<p>スキュラ 「くらんくらん」 「はよし、いいいいいい」</p>	<p>スキュラ 「くらんくらん」 「はよし、いいいいいい」</p>
5	 <p>スキュラ 「くらんくらん」 「はよし、いいいいいい」</p>	<p>スキュラ 「くらんくらん」 「はよし、いいいいいい」</p>	<p>スキュラ 「くらんくらん」 「はよし、いいいいいい」</p>

◆セガサターン版通モード：ミニゾンビ

場面	内容	セリフ	備考
1	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ ㏀ ㏁ ㏂ ㏃ ㏄ ㏅ ㏆ ㏇ ㏈ ㏉ ㏊ ㏋ ㏌ ㏍ ㏎ ㏏ ㏐ ㏑ ㏒ ㏓ ㏔ ㏕ ㏖ ㏗ ㏘ ㏙ ㏚ ㏛ ㏜ ㏝ ㏞ ㏟ ㏠ ㏡ ㏢ ㏣ ㏤ ㏥ ㏦ ㏧ ㏨ ㏩ ㏪ ㏫ ㏬ ㏭ ㏮ ㏯ ㏰ ㏱ ㏲ ㏳ ㏴ ㏵ ㏶ ㏷ ㏸ ㏹ ㏺ ㏻ ㏼ ㏽ ㏾ ㏿ 㐀 㐁 㐂 㐃 㐄 㐅 㐆 㐇 㐈 㐉 㐊 㐋 㐌 㐍 㐎 㐏 㐐 㐑 㐒 㐓 㐔 㐕 㐖 㐗 㐘 㐙 㐚 㐛 㐜 㐝 㐞 㐟 㐠 㐡 㐢 㐣 㐤 㐥 㐦 㐧 㐨 㐩 㐪 㐫 㐬 㐭 㐮 㐯 㐰 㐱 㐲 㐳 㐴 㐵 㐶 㐷 㐸 㐹 㐺 㐻 㐼 㐽 㐾 㐿 㑀 㑁 㑂 㑃 㑄 㑅 㑆 㑇 㑈 㑉 㑊 㑋 㑌 㑍 㑎 㑏 㑐 㑑 㑒 㑓 㑔 㑕 㑖 㑗 㑘 㑙 㑚 㑛 㑜 㑝 㑞 㑟 㑠 㑡 㑢 㑣 㑤 㑥 㑦 㑧 㑨 㑩 㑪 㑫 㑬 㑭 㑮 㑯 㑰 㑱 㑲 㑳 㑴 㑵 㑶 㑷 㑸 㑹 㑺 㑻 㑼 㑽 㑾 㑿 㒀 㒁 㒂 㒃 㒄 㒅 㒆 㒇 㒈 㒉 㒊 㒋 㒌 㒍 㒎 㒏 㒐 㒑 㒒 㒓 㒔 㒕 㒖 㒗 㒘 㒙 㒚 㒛 㒜 㒝 㒞 㒟 㒠 㒡 㒢 㒣 㒤 㒥 㒦 㒧 㒨 㒩 㒪 㒫 㒬 㒭 㒮 㒯 㒰 㒱 㒲 㒳 㒴 㒵 㒶 㒷 㒸 㒹 㒺 㒻 㒼 㒽 㒾 㒿 㓀 㓁 㓂 㓃 㓄 㓅 㓆 㓇 㓈 㓉 㓊 㓋 㓌 㓍 㓎 㓏 㓐 㓑 㓒 㓓 㓔 㓕 㓖 㓗 㓘 㓙 㓚 㓛 㓜 㓝 㓞 㓟 㓠 㓡 㓢 㓣 㓤 㓥 㓦 㓧 㓨 㓩 㓪 㓫 㓬 㓭 㓮 㓯 㓰 㓱 㓲 㓳 㓴 㓵 㓶 㓷 㓸 㓹 㓺 㓻 㓼 㓽 㓾 㓿 㔀 㔁 㔂 㔃 㔄 㔅 㔆 㔇 㔈 㔉 㔊 㔋 㔌 㔍 㔎 㔏 㔐 㔑 㔒 㔓 㔔 㔕 㔖 㔗 㔘 㔙 㔚 㔛 㔜 㔝 㔞 㔟 㔠 㔡 㔢 㔣 㔤 㔥 㔦 㔧 㔨 㔩 㔪 㔫 㔬 㔭 㔮 㔯 㔰 㔱 㔲 㔳 㔴 㔵 㔶 㔷 㔸 㔹 㔺 㔻 㔼 㔽 㔾 㔿 㕀 㕁 㕂 㕃 㕄 㕅 㕆 㕇 㕈 㕉 㕊 㕋 㕌 㕍 㕎 㕏 㕐 㕑 㕒 㕓 㕔 㕕 㕖 㕗 㕘 㕙 㕚 㕛 㕜 㕝 㕞 㕟 㕠 㕡 㕢 㕣 㕤 㕥 㕦 㕧 㕨 㕩 㕪 㕫 㕬 㕭 㕮 㕯 㕰 㕱 㕲 㕳 㕴 㕵 㕶 㕷 㕸 㕹 㕺 㕻 㕼 㕽 㕾 㕿 㖀 㖁 㖂 㖃 㖄 㖅 㖆 㖇 㖈 㖉 㖊 㖋 㖌 㖍 㖎 㖏 㖐 㖑 㖒 㖓 㖔 㖕 㖖 㖗 㖘 㖙 㖚 㖛 㖜 㖝 㖞 㖟 㖠 㖡 㖢 㖣 㖤 㖥 㖦 㖧 㖨 㖩 㖪 㖫 㖬 㖭 㖮 㖯 㖰 㖱 㖲 㖳 㖴 㖵 㖶 㖷 㖸 㖹 㖺 㖻 㖼 㖽 㖾 㖿 㗀 㗁 㗂 㗃 㗄 㗅 㗆 㗇 㗈 㗉 㗊 㗋 㗌 㗍 㗎 㗏 㗐 㗑 㗒 㗓 㗔 㗕 㗖 㗗 㗘 㗙 㗚 㗛 㗜 㗝 㗞 㗟 㗠 㗡 㗢 㗣 㗤 㗥 㗦 㗧 㗨 㗩 㗪 㗫 㗬 㗭 㗮 㗯 㗰 㗱 㗲 㗳 㗴 㗵 㗶 㗷 㗸 㗹 㗺 㗻 㗼 㗽 㗾 㗿 㘀 㘁 㘂 㘃 㘄 㘅 㘆 㘇 㘈 㘉 㘊 㘋 㘌 㘍 㘎 㘏 㘐 㘑 㘒 㘓 㘔 㘕 㘖 㘗 㘘 㘙 㘚 㘛 㘜 㘝 㘞 㘟 㘠 㘡 㘢 㘣 㘤 㘥 㘦 㘧 㘨 㘩 㘪 㘫 㘬 㘭 㘮 㘯 㘰 㘱 㘲 㘳 㘴 㘵 㘶 㘷 㘸 㘹 㘺 㘻 㘼 㘽 㘾 㘿 㙀 㙁 㙂 㙃 㙄 㙅 㙆 㙇 㙈 㙉 㙊 㙋 㙌 㙍 㙎 㙏 㙐 㙑 㙒 㙓 㙔 㙕 㙖 㙗 㙘 㙙 㙚 㙛 㙜 㙝 㙞 㙟 㙠 㙡 㙢 㙣 㙤 㙥 㙦 㙧 㙨 㙩 㙪 㙫 㙬 㙭 㙮 㙯 㙰 㙱 㙲 㙳 㙴 㙵 㙶 㙷 㙸 㙹 㙺 㙻 㙼 㙽 㙾 㙿 㚀 㚁 㚂 㚃 㚄 㚅 㚆 㚇 㚈 㚉 㚊 㚋 㚌 㚍 㚎 㚏 㚐 㚑 㚒 㚓 㚔 㚕 㚖 㚗 㚘 㚙 㚚 㚛 㚜 㚝 㚞 㚟 㚠 㚡 㚢 㚣 㚤 㚥 㚦 㚧 㚨 㚩 㚪 㚫 㚬 㚭 㚮 㚯 㚰 㚱 㚲 㚳 㚴 㚵 㚶 㚷 㚸 㚹 㚺 㚻 㚼 㚽 㚾 㚿 㜀 㜁 㜂 㜃 㜄 㜅 㜆 㜇 㜈 㜉 㜊 㜋 㜌 㜍 㜎 㜏 㜐 㜑 㜒 㜓 㜔 㜕 㜖 㜗 㜘 㜙 㜚 㜛 㜜 㜝 㜞 㜟 㜠 㜡 㜢 㜣 㜤 㜥 㜦 㜧 㜨 㜩 㜪 㜫 㜬 㜭 㜮 㜯 㜰 㜱 㜲 㜳 㜴 㜵 㜶 㜷 㜸 㜹 㜺 㜻 㜼 㜽 㜾 㜿 㝀 㝁 㝂 㝃 㝄 㝅 㝆 㝇 㝈 㝉 㝊 㝋 㝌 㝍 㝎 㝏 㝐 㝑 㝒 㝓 㝔 㝕 㝖 㝗 㝘 㝙 㝚 㝛 㝜 㝝 㝞 㝟 㝠 㝡 㝢 㝣 㝤 㝥 㝦 㝧 㝨 㝩 㝪 㝫 㝬 㝭 㝮 㝯 㝰 㝱 㝲 㝳 㝴 㝵 㝶 㝷 㝸 㝹 㝺 㝻 㝼 㝽 㝾 㝿 㞀 㞁 㞂 㞃 㞄 㞅 㞆 㞇 㞈 㞉 㞊 㞋 㞌 㞍 㞎 㞏 㞐 㞑 㞒 㞓 㞔 㞕 㞖 㞗 㞘 㞙 㞚 㞛 㞜 㞝 㞞 㞟 㞠 㞡 㞢 㞣 㞤 㞥 㞦 㞧 㞨 㞩 㞪 㞫 㞬 㞭 㞮 㞯 㞰 㞱 㞲 㞳 㞴 㞵 㞶 㞷 㞸 㞹 㞺 㞻 㞼 㞽 㞾 㞿 㟀 㟁 㟂 㟃 㟄 㟅 㟆 㟇 㟈 㟉 㟊 㟋 㟌 㟍 㟎 㟏 㟐 㟑 㟒 㟓 㟔 㟕 㟖 㟗 㟘 㟙 㟚 㟛 㟜 㟝 㟞 㟟 㟠 㟡 㟢 㟣 㟤 㟥 㟦 㟧 㟨 㟩 㟪 㟫 㟬 㟭 㟮 㟯 㟰 㟱 㟲 㟳 㟴 㟵 㟶 㟷 㟸 㟹 㟺 㟻 㟼 㟽 㟾 㟿 㠀 㠁 㠂 㠃 㠄 㠅 㠆 㠇 㠈 㠉 㠊 㠋 㠌 㠍 㠎 㠏 㠐 㠑 㠒 㠓 㠔 㠕 㠖 㠗 㠘 㠙 㠚 㠛 㠜 㠝 㠞 㠟 㠠 㠡 㠢 㠣 㠤 㠥 㠦 㠧 㠨 㠩 㠪 㠫 㠬 㠭 㠮 㠯 㠰 㠱 㠲 㠳 㠴 㠵 㠶 㠷 㠸 㠹 㠺 㠻 㠼 㠽 㠾 㠿 㡀 㡁 㡂 㡃 㡄 㡅 㡆 㡇 㡈 㡉 㡊 㡋 㡌 㡍 㡎 㡏 㡐 㡑 㡒 㡓 㡔 㡕 㡖 㡗 㡘 㡙 㡚 㡛 㡜 㡝 㡞 㡟 㡠 㡡 㡢 㡣 㡤 㡥 㡦 㡧 㡨 㡩 㡪 㡫 㡬 㡭 㡮 㡯 㡰 㡱 㡲 㡳 㡴 㡵 㡶 㡷 㡸 㡹 㡺 㡻 㡼 㡽 㡾 㡿 㢀 㢁 㢂 㢃 㢄 㢅 㢆 㢇 㢈 㢉 㢊 㢋 㢌 㢍 㢎 㢏 㢐 㢑 㢒 㢓 㢔 㢕 㢖 㢗 㢘 㢙 㢚 㢛 㢜 㢝 㢞 㢟 㢠 㢡 㢢 㢣 㢤 㢥 㢦 㢧 㢨 㢩 㢪 㢫 㢬 㢭 㢮 㢯 㢰 㢱 㢲 㢳 㢴 㢵 㢶 㢷 㢸 㢹 㢺 㢻 㢼 㢽 㢾 㢿 㣀 㣁 㣂 㣃 㣄 㣅 㣆 㣇 㣈 㣉 㣊 㣋 㣌 㣍 㣎 㣏 㣐 㣑 㣒 㣓 㣔 㣕 㣖 㣗 㣘 㣙 㣚 㣛 㣜 㣝 㣞 㣟 㣠 㣡 㣢 㣣 㣤 㣥 㣦 㣧 㣨 㣩 㣪 㣫 㣬 㣭 㣮 㣯 㣰 㣱 㣲 㣳 㣴 㣵 㣶 㣷 㣸 㣹 㣺 㣻 㣼 㣽 㣾 㣿 㤀 㤁 㤂 㤃 㤄 㤅 㤆 㤇 㤈 㤉 㤊 㤋 㤌 㤍 㤎 㤏 㤐 㤑 㤒 㤓 㤔 㤕 㤖 㤗 㤘 㤙 㤚 㤛 㤜 㤝 㤞 㤟 㤠 㤡 㤢 㤣 㤤 㤥 㤦 㤧 㤨 㤩 㤪 㤫 㤬 㤭 㤮 㤯 㤰 㤱 㤲 㤳 㤴 㤵 㤶 㤷 㤸 㤹 㤺 㤻 㤼 㤽 㤾 㤿 㥀 㥁 㥂 㥃 㥄 㥅 㥆 㥇 㥈 㥉 㥊 㥋 㥌 㥍 㥎 㥏 㥐 㥑 㥒 㥓 㥔 㥕 㥖 㥗 㥘 㥙 㥚 㥛 㥜 㥝 㥞 㥟 㥠 㥡 㥢 㥣 㥤 㥥 㥦 㥧 㥨 㥩 㥪 㥫 㥬 㥭 㥮 㥯 㥰 㥱 㥲 㥳 㥴 㥵 㥶 㥷 㥸 㥹 㥺 㥻 㥼 㥽 㥾 㥿 㦀 㦁 㦂 㦃 㦄 㦅 㦆 㦇 㦈 㦉 㦊 㦋 㦌 㦍 㦎 㦏 㦐 㦑 㦒 㦓 㦔 㦕 㦖 㦗 㦘 㦙 㦚 㦛 㦜 㦝 㦞 㦟 㦠 㦡 㦢 㦣 㦤 㦥 㦦 㦧 㦨 㦩 㦪 㦫 㦬 㦭 㦮 㦯 㦰 㦱 㦲 㦳 㦴 㦵 㦶 㦷 㦸 㦹 㦺 㦻 㦼 㦽 㦾 㦿 㧀 㧁 㧂 㧃 㧄 㧅 㧆 㧇 㧈 㧉 㧊 㧋 㧌 㧍 㧎 㧏 㧐 㧑 㧒 㧓 㧔 㧕 㧖 㧗 㧘 㧙 㧚 㧛 㧜 㧝 㧞 㧟 㧠 㧡 㧢 㧣 㧤 㧥 㧦 㧧 㧨 㧩 㧪 㧫 㧬 㧭 㧮 㧯 㧰 㧱 㧲 㧳 㧴 㧵 㧶 㧷 㧸 㧹 㧺 㧻 㧼 㧽 㧾 㧿 㨀 㨁 㨂 㨃 㨄 㨅 㨆 㨇 㨈 㨉 㨊 㨋 㨌 㨍 㨎 㨏 㨐 㨑 㨒 㨓 㨔 㨕 㨖 㨗 㨘 㨙 㨚 㨛 㨜 㨝 㨞 㨟 㨠 㨡 㨢 㨣 㨤 㨥 㨦 㨧 㨨 㨩 㨪 㨫 㨬 㨭 㨮 㨯 㨰 㨱 㨲 㨳 㨴 㨵 㨶 㨷 㨸 㨹 㨺 㨻 㨼 㨽 㨾 㨿 㩀 㩁 㩂 㩃 㩄 㩅 㩆 㩇 㩈 㩉 㩊 㩋 㩌 㩍 㩎 㩏 㩐 㩑 㩒 㩓 㩔 㩕 㩖 㩗 㩘 㩙 㩚 㩛 㩜 㩝 㩞 㩟 㩠 㩡 㩢 㩣 㩤 㩥 㩦 㩧 㩨 㩩 㩪 㩫 㩬 㩭 㩮 㩯 㩰 㩱 㩲 㩳 㩴 㩵 㩶 㩷 㩸 㩹 㩺 㩻 㩼 㩽 㩾 㩿 㪀 㪁 㪂 㪃 㪄 㪅 㪆 㪇 㪈 㪉 㪊 㪋 㪌 㪍 㪎 㪏 㪐 㪑 㪒 㪓 㪔 㪕 㪖 㪗 㪘 㪙 㪚 㪛 㪜 㪝 㪞 㪟 㪠 㪡 㪢 㪣 㪤 㪥 㪦 㪧 㪨 㪩 㪪 㪫 㪬 㪭 㪮 㪯 㪰 㪱 㪲 㪳 㪴 㪵 㪶 㪷 㪸 㪹 㪺 㪻 㪼 㪽 㪾 㪿 㫀 㫁 㫂 㫃 㫄 㫅 㫆 㫇 㫈 㫉 㫊 㫋 㫌 㫍 㫎 㫏 㫐 㫑 㫒 㫓 㫔 㫕 㫖 㫗 㫘 㫙 㫚 㫛 㫜 㫝 㫞 㫟 㫠 㫡 㫢 㫣 㫤 㫥 㫦 㫧 㫨 㫩 㫪 㫫 㫬 㫭 㫮 㫯 㫰 㫱 㫲 㫳 㫴 㫵 㫶 㫷 㫸 㫹 㫺 㫻 㫼 㫽 㫾 㫿 㬀 㬁 㬂 㬃 㬄 㬅 㬆 㬇 㬈 㬉 㬊 㬋 㬌 㬍 㬎 㬏 㬐 㬑 㬒 㬓 㬔 㬕 㬖 㬗 㬘 㬙 㬚 㬛 㬜 㬝 㬞 㬟 㬠 㬡 㬢 㬣 㬤 㬥 㬦 㬧 㬨 㬩 㬪 㬫 㬬 㬭 㬮 㬯 㬰 㬱 㬲 㬳 㬴 㬵 㬶 㬷 㬸 㬹 㬺 㬻 㬼 㬽 㬾 㬿 㭀 㭁 㭂 㭃 㭄 㭅 㭆 㭇 㭈 㭉 㭊 㭋 㭌 㭍 㭎 㭏 㭐 㭑 㭒 㭓 㭔 㭕 㭖 㭗 㭘 㭙 㭚 㭛 㭜 㭝 㭞 㭟 㭠 㭡 㭢 㭣 㭤 㭥 㭦 㭧 㭨 㭩 㭪 㭫 㭬 㭭 㭮 㭯 㭰 㭱 㭲 㭳 㭴 㭵 㭶 㭷 㭸 㭹 㭺 㭻 㭼 㭽 㭾 㭿 㮀 㮁 㮂 㮃 㮄 㮅 㮆 㮇 㮈 㮉 㮊 㮋 㮌 㮍 㮎 㮏 㮐 㮑 㮒 㮓 㮔 㮕 㮖 㮗 㮘 㮙 㮚 㮛 㮜 㮝 㮞 㮟 㮠 㮡 㮢 㮣 㮤 㮥 㮦 㮧 㮨 㮩 㮪 㮫 㮬 㮭 㮮 㮯 㮰 㮱 㮲 㮳 㮴 㮵 㮶 㮷 㮸 㮹 㮺 㮻 㮼 㮽 㮾 㮿 㯀 㯁 㯂 㯃 㯄 㯅 㯆 㯇 㯈 㯉 㯊 㯋 㯌 㯍 㯎 㯏 㯐 㯑 㯒 㯓 㯔 㯕 㯖 㯗 㯘 㯙 㯚 㯛 㯜 㯝 㯞 㯟 㯠 㯡 㯢 㯣 㯤 㯥 㯦 㯧 㯨 㯩 㯪 㯫 㯬 㯭 㯮 㯯 㯰 㯱 㯲 㯳 㯴 㯵 㯶 㯷 㯸 㯹 㯺 㯻 㯼 㯽 㯾 㯿 㰀 㰁 㰂 㰃 㰄 㰅 㰆 㰇 㰈 㰉 㰊 㰋 㰌 㰍 㰎 㰏 㰐 㰑 㰒 㰓 㰔 㰕 㰖 㰗 㰘 㰙 㰚 㰛 㰜 㰝 㰞 㰟 㰠 㰡 㰢 㰣 㰤 㰥 㰦 㰧 㰨 㰩 㰪 㰫 㰬 㰭 㰮 㰯 㰰 㰱 㰲 㰳 㰴 㰵 㰶 㰷 㰸 㰹 㰺 㰻 㰼 㰽 㰾 㰿 㱀 㱁 㱂 㱃 㱄 㱅 㱆 㱇 㱈 㱉 㱊 㱋 㱌 㱍 㱎 㱏 㱐 㱑 㱒 㱓 㱔 㱕 㱖 㱗 㱘 㱙 㱚 㱛 㱜 㱝 㱞 㱟 㱠 㱡 㱢 㱣 㱤 㱥 㱦 㱧 㱨 㱩 㱪 㱫 㱬 㱭 㱮 㱯 㱰 㱱 㱲 㱳 㱴 㱵 㱶 㱷 㱸 㱹 㱺 㱻 㱼 㱽 㱾 㱿 㲀 㲁 㲂 㲃 㲄 㲅 㲆 㲇 㲈 㲉 㲊 㲋 㲌 㲍 㲎 㲏 㲐 㲑 㲒 㲓 㲔 㲕 㲖 㲗 㲘 㲙 㲚 㲛 㲜 㲝 㲞 㲟 㲠 㲡 㲢 㲣 㲤 㲥 㲦 㲧 㲨 㲩 㲪 㲫 㲬 㲭 㲮 㲯 㲰 㲱 㲲 㲳 㲴 㲵 㲶 㲷 㲸 㲹 㲺 㲻 㲼 㲽 㲾 㲿 㳀 㳁 㳂 㳃 㳄 㳅 㳆 㳇 㳈 㳉 㳊 㳋 㳌 㳍 㳎 㳏 㳐 㳑 㳒 㳓 㳔 㳕 㳖 㳗 㳘 㳙 㳚 㳛 㳜 㳝 㳞 㳟 㳠 㳡 㳢 㳣 㳤 㳥 㳦 㳧 㳨 㳩 㳪 㳫 㳬 㳭 㳮 㳯 㳰 㳱 㳲 㳳 㳴 㳵 㳶 㳷 㳸 㳹 㳺 㳻 㳼 㳽 㳾 㳿 㴀 㴁 㴂 㴃 㴄 㴅 㴆 㴇 㴈 㴉 㴊 㴋 㴌 㴍 㴎 㴏 㴐 㴑 㴒 㴓 㴔 㴕 㴖 㴗 㴘 㴙 㴚 㴛 㴜 㴝 㴞 㴟 㴠 㴡 㴢 㴣 㴤 㴥 㴦 㴧 㴨 㴩 㴪 㴫 㴬 㴭 㴮 㴯 㴰 㴱 㴲 㴳 㴴 㴵 㴶 㴷 㴸 㴹 㴺 㴻 㴼 㴽 㴾 㴿 㵀 㵁 㵂 㵃 㵄 㵅 㵆 㵇 㵈 㵉 㵊 㵋 㵌 㵍 㵎 㵏 㵐 㵑 㵒 㵓 㵔 㵕 㵖 㵗 㵘 㵙 㵚 㵛 㵜 㵝 㵞 㵟 㵠 㵡 㵢 㵣 㵤 㵥 㵦 㵧 㵨 㵩 㵪 㵫 㵬 㵭 㵮 㵯 㵰 㵱 㵲 㵳 㵴 㵵 㵶 㵷 㵸 㵹 㵺 㵻 㵼 㵽 㵾 㵿 㶀 㶁 㶂 㶃 㶄 㶅 㶆 㶇 㶈 㶉 㶊 㶋 㶌 㶍 㶎 㶏 㶐 㶑 㶒 㶓 㶔 㶕 㶖 㶗 㶘 㶙 㶚 㶛 㶜 㶝 㶞 㶟 㶠 㶡 㶢 㶣 㶤 㶥 㶦 㶧 㶨 㶩 㶪 㶫 㶬 㶭 㶮 㶯 㶰 㶱 㶲 㶳 㶴 㶵 㶶 㶷 㶸 㶹 㶺 㶻 㶼 㶽 㶾 㶿 㷀 㷁 㷂 㷃 㷄 㷅 㷆 㷇 㷈 㷉 㷊 㷋 㷌 㷍 㷎 㷏 㷐 㷑 㷒 㷓 㷔 㷕 㷖 㷗 㷘 㷙 㷚 㷛 㷜 㷝 㷞 㷟 㷠 㷡 㷢 㷣 㷤 㷥 㷦 㷧 㷨 㷩 㷪 㷫 㷬 㷭 㷮 㷯 㷰 㷱 㷲 㷳 㷴 㷵 㷶 㷷 㷸 㷹 㷺 㷻 㷼 㷽 㷾 㷿 㸀 㸁 㸂 㸃 㸄 㸅 㸆 㸇 㸈 㸉 㸊 㸋 㸌 㸍 㸎 㸏 㸐 㸑 㸒 㸓 㸔 㸕 㸖 㸗 㸘 㸙 㸚 㸛 㸜 㸝 㸞 㸟 㸠 㸡 㸢 㸣 㸤 㸥 㸦 㸧 㸨 㸩 㸪 㸫 㸬 㸭 㸮 㸯 㸰 㸱 㸲 㸳 㸴 㸵 㸶 㸷 㸸 㸹 㸺 㸻 㸼 㸽 㸾 㸿 㹀 㹁 㹂 㹃 㹄 㹅 㹆 㹇 㹈 㹉 㹊 㹋 㹌 㹍 㹎 㹏 㹐 㹑 㹒 㹓 㹔 㹕 㹖 㹗 㹘 㹙 㹚 㹛 㹜 㹝 㹞 㹟 㹠 㹡 㹢 㹣 㹤 㹥 㹦 㹧 㹨 㹩 㹪 㹫 㹬 㹭 㹮 㹯 㹰 㹱 㹲 㹳 㹴 㹵 㹶 㹷 㹸 㹹 㹺 㹻 㹼 㹽 㹿 㺀 㺁 㺂 㺃 㺄 㺅 㺆 㺇 㺈 㺉 㺊 㺋 㺌 㺍 㺎 㺏 㺐 㺑 㺒 㺓 㺔 㺕 㺖 㺗 㺘 㺙 㺚 㺛 㺜 㺝 㺞 㺟 㺠 㺡 㺢 㺣 㺤 㺥 㺦 㺧 㺨 㺩 㺪 㺫 㺬 㺭 㺮 㺯 㺰 㺱 㺲 㺳 㺴 㺵 㺶 㺷 㺸 㺹 㺺 㺻 㺼 㺽 㺾 㺿 㻀 㻁 㻂 㻃 㻄 㻅 㻆 㻇 㻈 㻉 㻊 㻋 㻌 㻍 㻎 㻏 㻐 㻑 㻒 㻓 㻔 㻕 㻖 㻗 㻘 㻙 㻚 㻛 㻜 㻝 㻞 㻟 㻠 㻡 㻢 㻣 㻤 㻥 㻦 㻧 㻨 㻩 㻪 㻫 㻬 㻭 㻮 㻯 㻰 㻱 㻲 㻳 㻴 㻵 㻶 㻷 㻸 㻹 㻺 㻻 㻼 㻽 㻾 㻿 㼀 㼁 㼂 㼃 㼄 㼅 㼆 㼇 㼈 㼉 㼊 㼋 㼌 㼍 㼎 㼏 㼐 㼑 㼒 㼓 㼔 㼕 㼖 㼗 㼘 㼙 㼚 㼛 㼜 㼝 㼞 㼟 㼠 㼡 㼢 㼣 㼤 㼥 㼦 㼧 㼨 㼩 㼪 㼫 㼬 㼭 㼮 㼯 㼰 㼱 㼲 㼳 㼴 㼵 㼶 㼷 㼸 㼹 㼺 㼻 㼼 㼽 㼾 㼿 㽀 㽁 㽂 㽃 㽄 㽅 㽆 㽇 㽈 㽉 㽊 㽋 㽌 㽍 㽎 㽏 㽐 㽑 㽒 㽓 㽔 㽕 㽖 㽗 㽘 㽙 㽚 㽛 㽜 㽝 㽞 㽟 㽠 㽡 㽢 㽣 㽤 㽥 㽦 㽧 㽨 㽩 㽪 㽫 㽬 㽭 㽮 㽯 㽰 㽱 㽲 㽳 㽴 㽵 㽶 㽷 㽸 㽹 㽺 㽻 㽼 㽽 㽾 㽿 㿀 㿁 㿂 㿃 㿄 㿅 㿆 㿇 㿈 㿉 㿊 㿋 㿌 㿍 㿎 㿏 㿐 㿑 㿒 㿓 㿔 㿕 㿖 㿗 㿘 㿙 㿚 㿛 㿜 㿝 㿞 㿟 㿠 㿡 㿢 㿣 㿤 㿥 㿦 㿧 㿨 㿩 㿪 㿫 㿬 㿭 㿮 㿯 㿰 㿱 㿲 㿳 㿴 㿵 㿶 㿷 㿸 㿹 㿺 㿻 㿼 㿽 㿾 㿿 㠀 㠁 㠂 㠃 㠄 㠅 㠆 㠇 㠈 㠉 㠊 㠋		


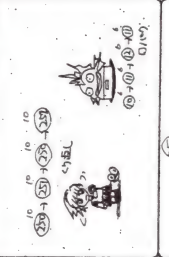
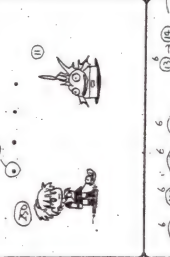
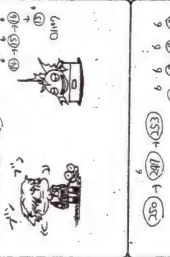
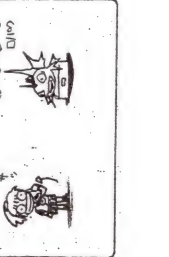
◆セガサターン版通モード：パノッティ

[illegible][illegible]

◆セガサターン版通ワーズ：ふたごのケットシュー

[illegible]

◆セガサターン版通モード：ふふる

面	面	内容	セリフ	備考
1		アレルは画面外から てくてく歩いてくる。 (2,3歩) ふふるは寝てる。 アレルはふふるの 横の面を叩ける。	ふふる、 「アレルは寝てるさあ!! のね!!」 アレルまたつけた まふま。	
2		ふふるは目を覚めて アレルを覚えてめまじ アレルをさがして 友だちに振ってメモ ーゼ	ふふるが飛込にからて 壁の上におりて少しして アレルの正面の目が つとむと「ヒョーヘン」 とでてくる。 ふふるはびびる。 SE:「ヒョーヘン」	
3		むかりあつたまふ 2人とも沈黙 2秒ほど	ふふる、 「……」 アレル 「……」	右側: (35) ヒョーヘン 左側: (35) ヒョーヘン 横コ: アレルの目が、おどろいて 「ヒョーヘン」を表現
4		ふふるは床し目 アレルは「ふふる、なにを 感じで見える アレルはさきより 激しく震える。	ふふる、 ふふる、なにを 売るのがなま」 アレル 「ふふる、なににも売らないま」	
5		アレルはふふるの正面 を顔にもてくる。 ふふるはちやちやを まく。	ふふる、 「ふふる、なにに まてのね？」 アレル 「ふふる、なにに まてのね？」	

◆セガサタ―の版通王―ドマニア―

[illegible]

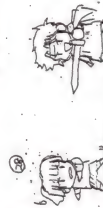




[illegible]

◆セガサターン版通モード：ゾンビ

[illegible]

面	内容	シーン	シーン	シーン	シーン	シーン	シーン
6		<p>シンビ おこりにすくはたいて</p> <p>シンビ アムルを頼しあがす</p> <p>シンビ シンビのほろを見す</p> <p>シンビ シンビのうしろの股をす</p> <p>シンビ よけ(ここにも)は表示す</p> <p>(かくく)3面表示</p>	<p>シンビ 「おの」の顔をいかにみよて</p> <p>シンビ 絶対にかささおああん」</p>				

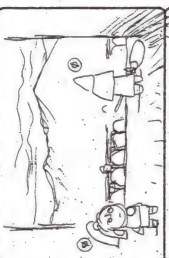
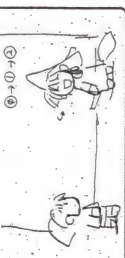



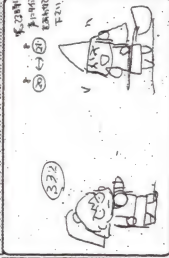



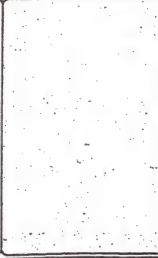
◆セガサターン版通モード：シエゾ・ウイグダイ

場面	台本	演出	効果音	音楽	衣装	小道具	その他
1	水別紙		①				
2		②					
3		③					
4		④					
5		⑤					

◆セガサターン版通モード:すけとうだら

[illegible]

◆セガサターン版 通モード:ウィッチ

場面	内容	セリフ	備考
1		ウィッチ: 後ろ向き。 背景は マナのおにの山。 木々も山々。 夕焼け映えている。	ウィッチ 「まー雨は庭 にかなかの巨神神像 とすわ このおにの山と おにの山から。」
2		ウィッチ: 後ろ向き。 マナのおにの山。 木々も山々。 夕焼け映えている。	ウィッチ 「まー雨は庭 にかなかの巨神神像 とすわ このおにの山と おにの山から。」
3		ウィッチ: 後ろ向き。 マナのおにの山。 木々も山々。 夕焼け映えている。	ウィッチ 「まー雨は庭 にかなかの巨神神像 とすわ このおにの山と おにの山から。」
4		ウィッチ: 後ろ向き。 マナのおにの山。 木々も山々。 夕焼け映えている。	ウィッチ 「まー雨は庭 にかなかの巨神神像 とすわ このおにの山と おにの山から。」
5		ウィッチ: 後ろ向き。 マナのおにの山。 木々も山々。 夕焼け映えている。	ウィッチ 「まー雨は庭 にかなかの巨神神像 とすわ このおにの山と おにの山から。」
6		ウィッチ: 後ろ向き。 マナのおにの山。 木々も山々。 夕焼け映えている。	ウィッチ 「まー雨は庭 にかなかの巨神神像 とすわ このおにの山と おにの山から。」
7		ウィッチ: 後ろ向き。 マナのおにの山。 木々も山々。 夕焼け映えている。	ウィッチ 「まー雨は庭 にかなかの巨神神像 とすわ このおにの山と おにの山から。」
8		ウィッチ: 後ろ向き。 マナのおにの山。 木々も山々。 夕焼け映えている。	ウィッチ 「まー雨は庭 にかなかの巨神神像 とすわ このおにの山と おにの山から。」
9		ウィッチ: 後ろ向き。 マナのおにの山。 木々も山々。 夕焼け映えている。	ウィッチ 「まー雨は庭 にかなかの巨神神像 とすわ このおにの山と おにの山から。」
10		ウィッチ: 後ろ向き。 マナのおにの山。 木々も山々。 夕焼け映えている。	ウィッチ 「まー雨は庭 にかなかの巨神神像 とすわ このおにの山と おにの山から。」

セガサターン版通モード：ドラコケンタウロス

<p>①</p> <p>②</p> <p>③</p> <p>④</p> <p>⑤</p>	<p>①</p> <p>②</p> <p>③</p> <p>④</p> <p>⑤</p>	<p>①</p> <p>②</p> <p>③</p> <p>④</p> <p>⑤</p>	<p>①</p> <p>②</p> <p>③</p> <p>④</p> <p>⑤</p>	<p>①</p> <p>②</p> <p>③</p> <p>④</p> <p>⑤</p>	<p>①</p> <p>②</p> <p>③</p> <p>④</p> <p>⑤</p>	<p>①</p> <p>②</p> <p>③</p> <p>④</p> <p>⑤</p>	<p>①</p> <p>②</p> <p>③</p> <p>④</p> <p>⑤</p>	<p>①</p> <p>②</p> <p>③</p> <p>④</p> <p>⑤</p>	<p>①</p> <p>②</p> <p>③</p> <p>④</p> <p>⑤</p>	<p>①</p> <p>②</p> <p>③</p> <p>④</p> <p>⑤</p>	<p>①</p> <p>②</p> <p>③</p> <p>④</p> <p>⑤</p>	<p>①</p> <p>②</p> <p>③</p> <p>④</p> <p>⑤</p>	<p>①</p> <p>②</p> <p>③</p> <p>④</p> <p>⑤</p>	<p>①</p> <p>②</p> <p>③</p> <p>④</p> <p>⑤</p>	<p>①</p> <p>②</p> <p>③</p> <p>④</p> <p>⑤</p>	<p>①</p> <p>②</p> <p>③</p>
--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----------------------------

◆スーフアミ版やさしいぷよぷよ：トリオ・ザ・バンシー

[illegible]

シ	画	面	内容	セリフ
6				⑧ ああ、新しい服。 服がはか 1 枚 200B であつたわ までいひだに。 可愛い。
7			ナンシー ナンシー 服を 200B であつたわ。 (ナンシー 驚く)	
8			ナンシー ナンシー	⑩ も、むの村ではないッ、/ ナンシーは200Bの服を まめていひだに。

◆スーファ三版やさしいぷよぷよ:のまほ

[illegible]

『ぷよぷよ』用語の基礎知識 通

■説明の最後にある「＝」は同義語、「→」は参照を表わす。

【あ行】

【赤玉】 岩ぷよのこと。今回もトップ。アミバみたいだ。

【全消し】 “全消し！”がでたまま勝つという、ぜいたくな、でもちょっともったいない状態。→させるかっ!!

【1発消し】 一度に2方向で色ぷよを消し、固ぷよを1手順で消去すること。得点が高くなるという特典つき。

【色ぷよ】 おじやまぷよ以外の、赤、黄、緑、紫、水色のぷよの総称。4色モードや3色モードでは、どの色が出現するかはランダムで決まる。

【ウインマッチ】 規定数だけ勝てば勝利となる試合形式。「3 WIN MATCH」ならば、さきに3本取ったほうが勝者になる（＝3本先取。先取制。→セットマッチ、ポイントマッチ）
【噂の二人】 ノーマル・モードの第5階層にいる2キャラの総称。製品版の発売直前までは「側近」z」という名前だった。なんでも「B'z」を意識していたらしい（実話）。→例の三人

【延長戦】 ノーマル・モードの各階層で、NEXT EXPを越えられなかった場合に行なわれるバトル。わざと負けてコンティニューしEXPを稼ぐという、こそくな手段もあるが、良い子はマネしちゃダメだよ。

【延長戦キャラ】 ノーマル・モードの各階層で、NEXT EXPを越えられなかった場合に登場するキャラの総称。全部で5人いる。

【王冠ぷよ】 予告ぷよの最上級で、おじやまぷよ400個分。別名「かんむり」。

【おつり】 自分側に予告ぷよがある状態で連鎖を起動し、相殺後に相手へ送ったおじやまぷよのこと。→n倍返し

【女の子好きいいルート】 ノーマル・モードにて、各階層で女の子キャラだけを選んで（バンシー→うろこ→ハービー→ウィッチ→ドラコの順で）進むこと。じつは意外と手強い。

【か行】

【かた1】 =かたふた

【かた2】 おじやまぷよのルールのうち、固ぷよルールのこと。

【かたふた】 降ってくるおじやまぷよの、各列の最上段のみが固ぷよになるルール。かさぶたのように、表面だけが固くなる。ふたぷよのルール・エディットでの呼びかた。=かた1

【固ぷよ】 おじやまぷよの亜種。1回ダメージをあたえたと普通のおじやまぷよになる、変わり身の速いやつ。『ぷよ通』発表当時は「アイスぷよ」と呼ばれていた。

【壁】 ぷよが12個積みあがっている列。左から3列目がこうなると、ばたんきゅー。画面上では一番上まで詰まっているように見えるけれど……。

【画面外置き】 壁の上の画面外にぷよを置くこと。窒息まぎわで特定の色を待っているときなどに重宝する。14段目に置いたぷよが消えるという超常（頂上？）現象も体験できる（ゲームギア版は15段目が消える）。

【起爆する】 連鎖の仕掛けを動かす。＝点火する

【きのこぷよ】 予告ぷよの1種で、おじやまぷよ200個分。別名「スベード」。

【キャッチボール】 双方とも小連鎖を連発し、おじやまぷよを交互に相殺しあう状態。魔法か画面上部を飛びかうようすからこう呼ぶ。

【降く】 上位の予告ぷよが蓄積されているときに連鎖を起こして相殺し、それよりも下位（おもに大ぷよ、小ぷよ）

の予告ぷよにばらけさせること。

【組ぶよ】 上から落ちてくる、プレイヤーが操作する2個1組のぷよ。

【消す】 ①色ぷよを4個以上つなげて消す。『ぷよ』の基本である。②たまっている予告ぷよを、連鎖などで相殺する。『ぷよ通』の基本である。

【攻撃する】 相手におじやまぷよを送る。自分側に予告ぷよがないことが前提となる。→防御する

【五人囃子】 ノーマル・モードの第3階層にいる5キャラの総称。→四天王

【さ行】

【させるかっ!!】 相手に全消しがあり、すでに自分の負けが確定している状態のとき、相手が全消しを清算する前に自滅すること。敗者が勝者にできる、ちょっとした屈辱技。実行の際に大声で叫ぶと、屈辱度30%アップ。

【軸ぶよ】 組ぶよのうち、周囲が点滅しているぷよ。これが中心となって、残りのぷよが回転する。

【自己破産】 “全消し!”の文字がでたまま負けてしまうこと。ミジメなことこうえないので、これだけは避けたところだ。→遺産

【四天王】 ノーマル・モードの第4階層にいる4キャラの総称。→噂の二人

【商人ルート】 ノーマル・モードにて、各階層で商人だけを選んで（もも→ふふふorのほほ→パパラ→パキスタの順で）進むこと。

【昇龍ぶよ】 階段状になった地形を、組ぶよが登っていくという高等技術。連続して昇龍ぷよを行なうことを「昇龍ぷよ裂破」と呼ぶ（いま命名）。

【ステルス】 双方がほぼ同時に予告ぷよを相殺して相手側に攻撃するとき、画面上で2個の魔法が飛びまわる現象。原典は対戦格闘ゲームでの飛び道具の

すりぬけを表わす言葉から。

【清算する】 全消しボーナスを使用する。獲得した得点をおじやまぶよに変換するという意味。2人の仲じゃなくて本当によかった。

【セットマッチ】 規定本数内で多く勝ったほうが勝利となる試合形式。たとえば「3 SET MATCH」ならば、さきに2本取ると勝者になり、その時点でマッチ終了になる（＝3本勝負）。セット制。→ウインマッチ、ポイントマッチ

【全消しモード】 最初の2手がすべて同じ色で、なにも考えずに全消しができる状態。

【速攻】 小規模な連鎖で相手の仕掛けを埋めにくい戦法。タイミングがたいでは無敵となるが、読まれると弱い。→発勝負の大会などではかなり有効。

【た行】

【ダウン攻撃】 ふたぶよで、相手が負けたあとでも連鎖がつづいていること。屈辱技だが、あまりにも長くつづくと迷惑技になる。

【ダメージ】 固ぶよの隣で色ぶよを消すこと。1ダメージだと「むく」、2ダメージだと「1発消し」になる。

【段】 フィールドを横方向に区切った単位。「5段目」と言えば、下から数えて5段目のこと。→列

【単発消し】 ただ単に同色ぶよを4個つなげるプレーンな消しかた。「単発消しの2連鎖」とは、4個消し→4個消しという、無添加な連鎖のことを指す。

【チャラ】 たまっていた予告ぶよをピッタリ相殺し、どちら側にもおじやまぶよが降らなかった状態。大連鎖どうしてこれが起こると、とても感動的。

【長連】 5個以上の同色ぶよをつなげる消しかた。「ちょうれん」と読む。

【通常ぶよ】 普通のおじやまぶよ。得点ぶよ、固ぶよと区別するためにこう呼ぶ場合がある。

【点火する】 →起爆する

【得点ぶよ】 おじやまぶよの亜種。消し

たときに得点をくれる気前のいいヤツ。「得ぶよ」と略すこともある。

【な行】

【内部破壊】 おじやまぶよで埋められてしまったぶよに点火し、周囲のおじやまぶよを大量に巻き込みながら消すこと。おじやまぶよ一掃クリアランスな消えかたを言う。

【NEXTぶよ】 つぎ（1手後）に落ちてくる組ぶよ。

【NEXT2ぶよ】 つぎのつぎ（2手後）に落ちてくる組ぶよ。半分だけしか姿を見せない、はずかしがりやさん。

【は行】

【n倍返し】 自分側にあった予告ぶよよりも、それを相殺して相手に送ったおじやまぶよの量が多いとき、こう表現する。たとえば、20個の予告ぶよを相殺して、相手に60個のおじやまぶよを送った場合は「3倍返し」。

【ハ部衆】 ノーマル・モードの第1階層にいる8キャラ（正確には10人）の総称。→六歌仙

【ポイントマッチ】 規定本数を行ない、順位点で勝敗が決定する試合形式。たとえば「BATTLE 1 FOR 3」ならば、3戦終了後にポイントと比較して勝者が決まる（＝3試合制）。→ウインマッチ、セットマッチ

【フィールド】 ぶよを設置できる場所。縦12段×横6列の広さをもっている。画面外は含まないことが多い。

【ぶよ1】 前作『ぶよぶよ』のこと。『ぶよぶよ通』や、ゲームルールとしての『ぶよぶよ』と区別するために、わざと「1」をつつける。

【防衛する】 蓄積されている予告ぶよを相殺する。そんなら素直に相殺すると言えばいいじゃないか、と文句を言われても、こう呼ぶんだからしかたないじゃない、とあきらめてもらうしかない。→攻撃する

【星ぶよ】 予告ぶよの1種で、おじやまぶよ300個分。別名「スター」。キラキラスターはオジヤママン。

【ま・や行】

【巻き込む】 ①連鎖中、意図していないかったぶよが連鎖にかちむこと。巻き込むと、その連鎖はたいてい失敗に終わる。②色ぶよが消えるときに、おじやまぶよも消えること。

【魔法】 おじやまぶよ発生時に出現する光の球。プログラマー間では「コイン」とも呼ばれていた。……なぜ？

【むく】 固ぶよの隣で色ぶよを消して、普通のおじやまぶよにすること。固い表皮をむいて中身のおじやまぶよを取りだすという意味が込められている。

【焼け石状態】 大量の予告ぶよが蓄積されており、現在の仕掛けを動作させても負けることがわかりきっているのに、仕掛けを起爆すること。いくら焼け石に水でも、倒れるときは前のめり、全力をつくそう。でも負けは負け。

【ら・わ行】

【例の三人】 シェゾ、ルルー、サタンの3人の呼び名。

【例】 フィールドを縦方向に区切った単位。単に「2列目」と言う場合は、左からの数えて2列目のこと。→段

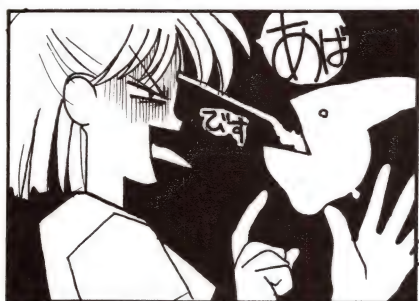
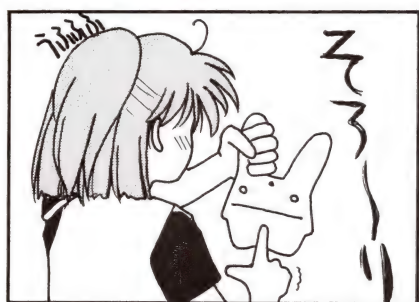
【レンシバ】 連鎖しよりの略。設定以下の連鎖ではおじやまぶよが降らない。2連鎖しよりだと「2シバ」と呼んだりする。例によって麻雀用語から派生。いいかげんに麻雀は卒業しなさい。

【六歌仙】 ノーマル・モードの第2階層にいる6キャラ（正確には7人）の総称。→五人囃子

【わくわく動物ルート】 ノーマル・モードにて、各階層で動物系のキャラだけを選んで（のみorパロメッツ→のははorケットシー→きそりまんorサムライモール→すけとうだら→ミノタウロス）進むこと。

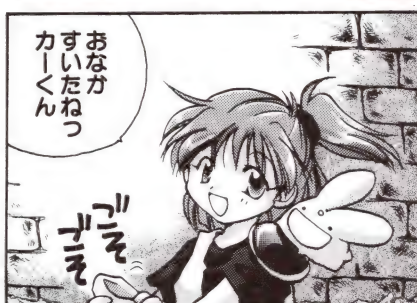
コンパイル4コマ劇場

あれ



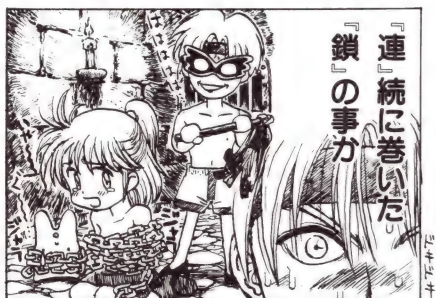
by ザザむし

乙女のたしなみ



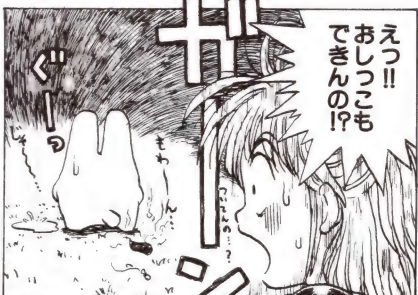
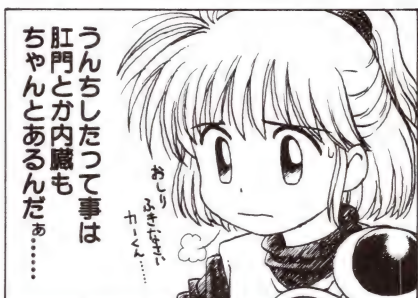
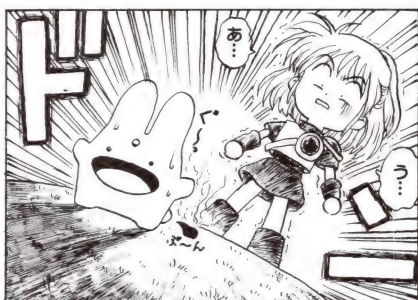
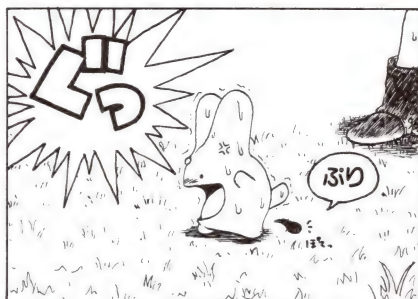
by 戸部 淑

連鎖=鎖のように連なったもの



byやんがーはやし

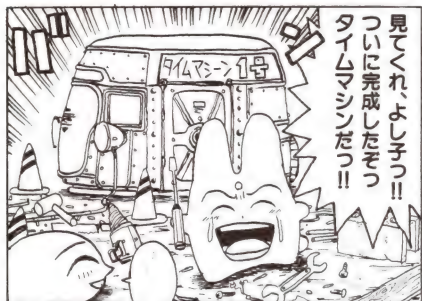
明かされていく真実



byやんがーはやし

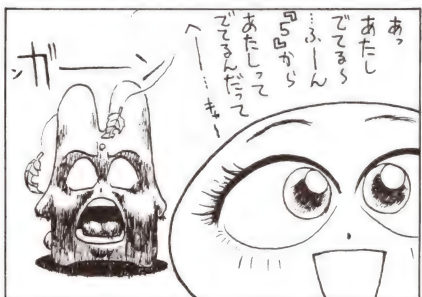
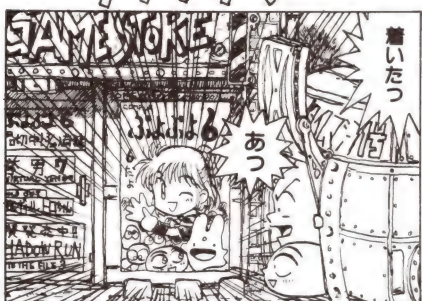
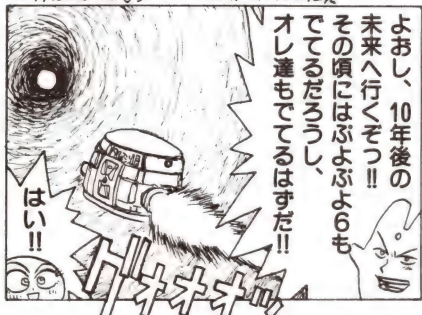
コンパイル4コマ劇場

ぷよぷよ6 みたいなあ……



▲リアルぷよのよし子

▲カーパクルの兄貴



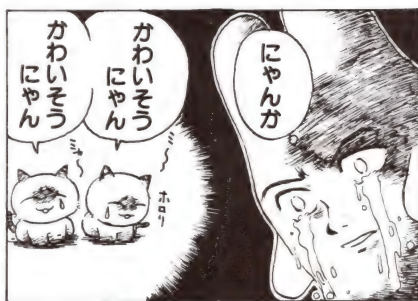
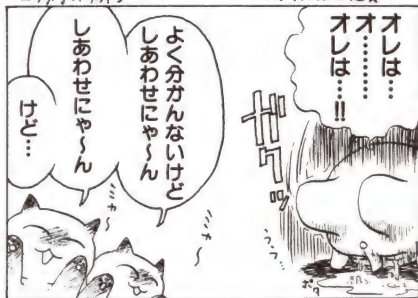
byやんがーはやし

扱いの差



▲双子のケツシー

▲カーパクルの兄貴



byやんがーはやし

キャラクター部注：ウンです。

ぷよぷよ わたし

98.6
BY 壱
2.19

(ぷよ)
この「ぷよ」キャラ達との出会い。6年前の春のことでした。
入社間もない初々しい新人だった私は「シューティング」とは何か
何からなにまで、マイクの前に立っていました。(当時は、たぬはよく覚えて
いませんが、たしかスクリーンでもいたと思う...)
その後、「ぷよ物語」のMSX版、98版のカードゲームのイラスト等を
描かせていただき、「ぷよぷよ」のイラストを担当するようになりました。
それから、私6年このキャラたちと付き合っていることになるのかな...と思うくらいかな...
ちなみに、ぷよの元祖MSX版のドット絵も担当していました。当時のスタッフで
残っているのは私1人です... うん...うん...

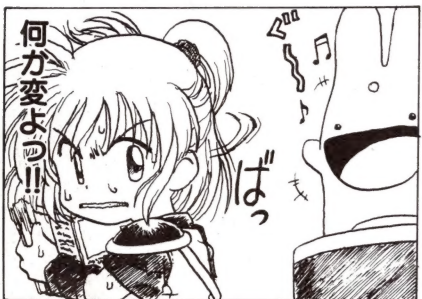
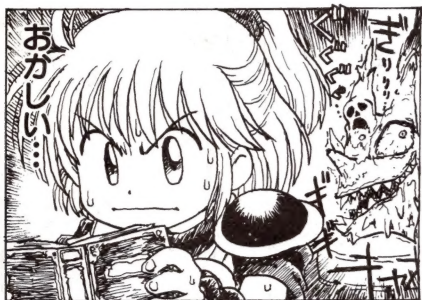
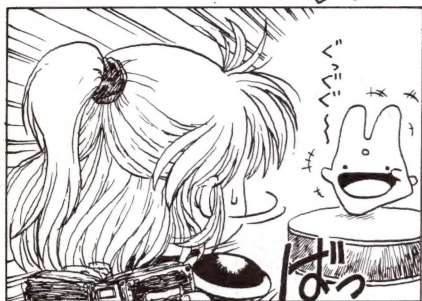
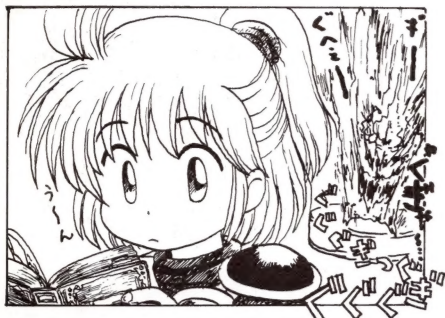
これからもしっかり付き合っていくことなすであうぷよぷよ
ともども どうぞおしくお楽しみます。

それにも、当時のイラストは
もう見えない...
カードゲームになって、形がハズレ
笑ってます...



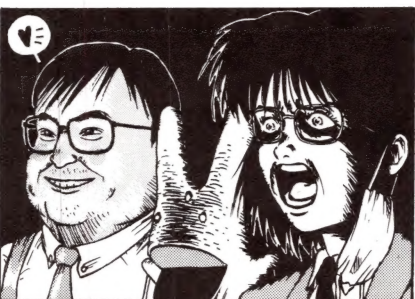
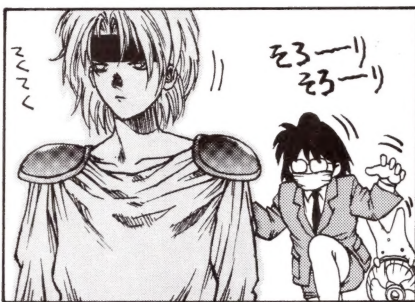
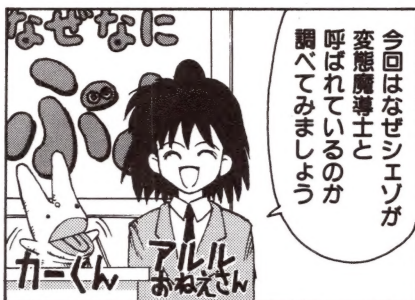
コンパイル4コマ劇場

後ろの正面だあれ



byやんがーはやし

Let's Go 無限地獄6



by志茂田 マーキュリー

ああ 30は通...

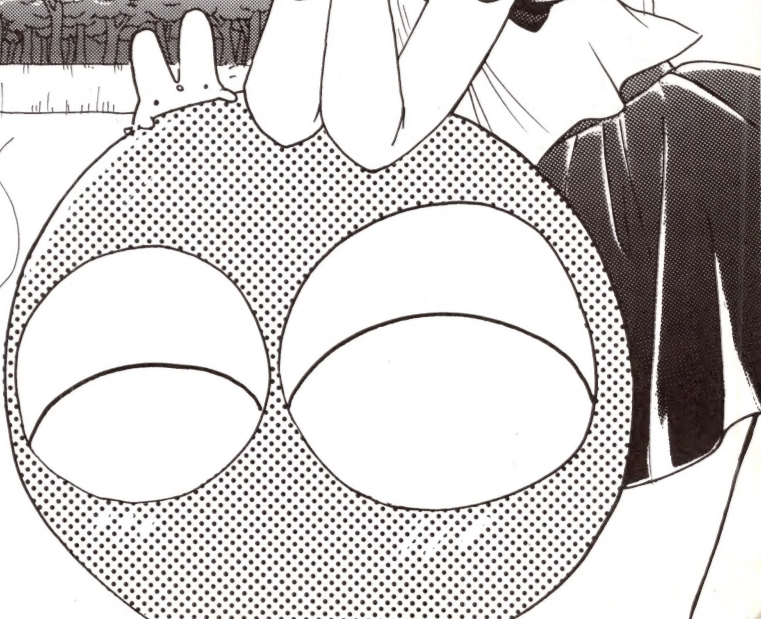
何が大変だった...つーと や、は、し サンアリングかふー。
賛否両論ありますが、まあ それなりに 味のある お祭(み袋)
ちゅうところで、是非とも 一回くらいは ちゃんと きいて
みてね(笑)。

村長之り 拜

ボクは 4人対戦が
たのしー と思います。
みんなは どうなのかなあ...

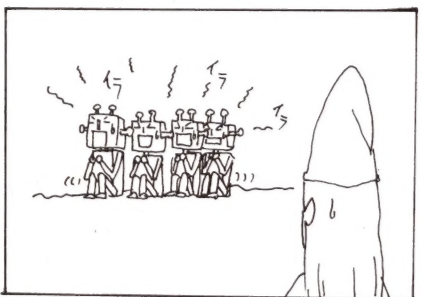
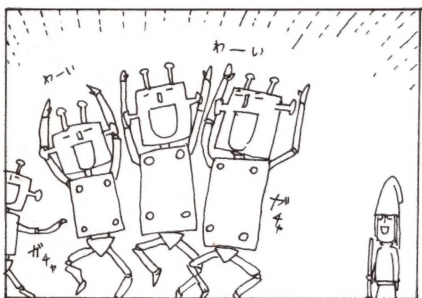
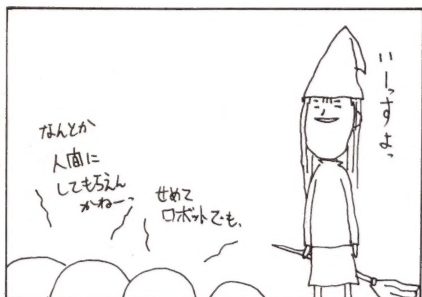
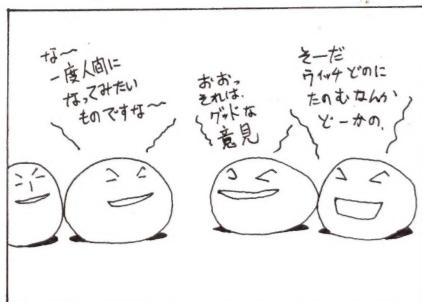


SS版では
温泉に入ってる犬娘の
声 聴きたよーん。
も



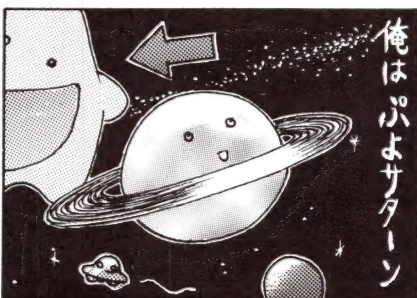
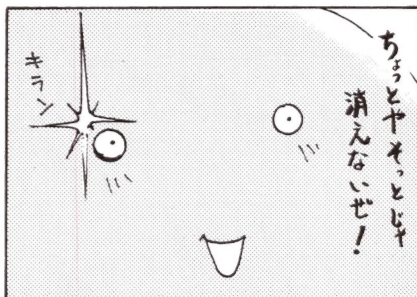
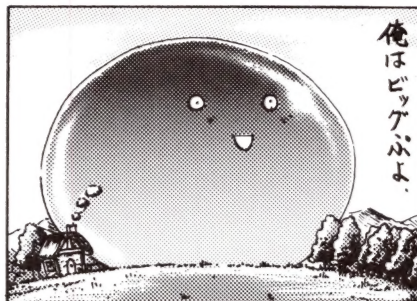
コンパイル4コマ劇場

つまらないくん



by 弓

スーパーソフトマガジン#12



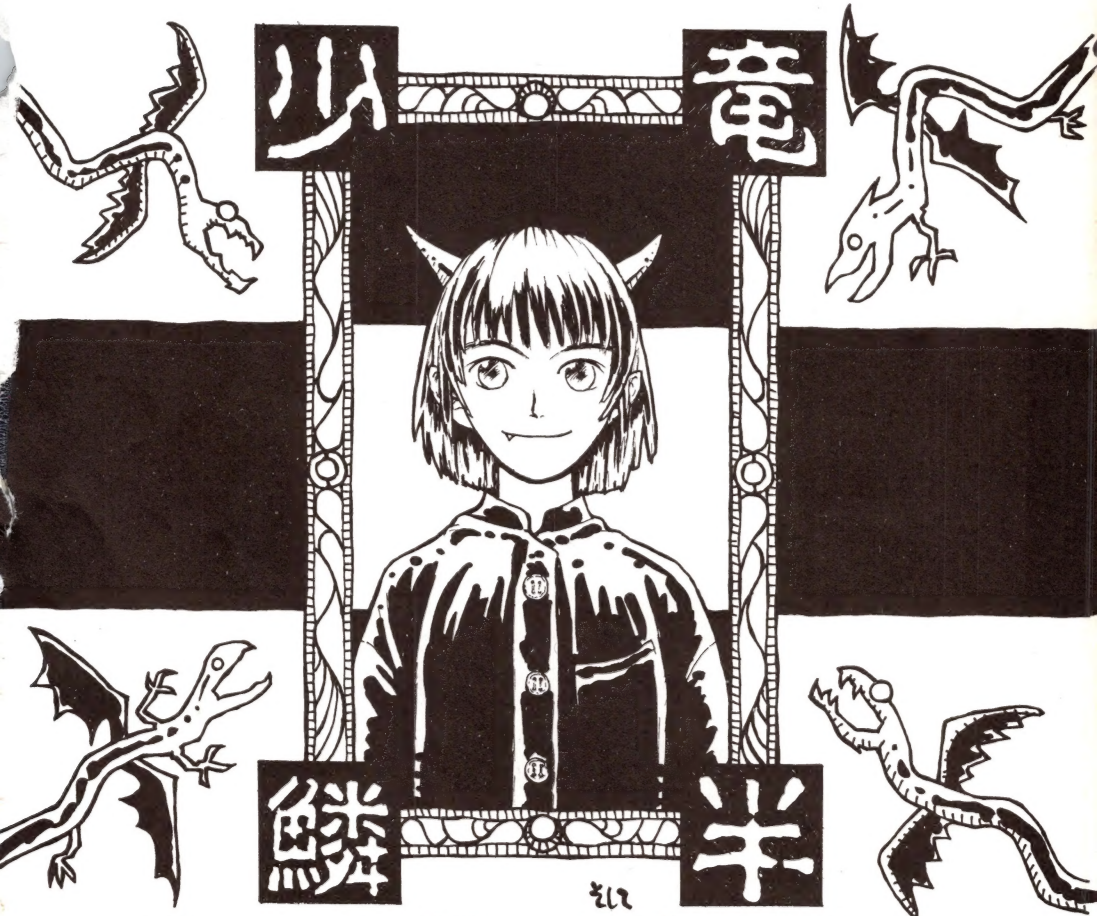
by みがく (編さん派)

Message from 森田 健吾

本誌外

A・A・Z 完成 & 発売

お祝いします。



この先のA・A・Zも期待の大作。どうもお楽しみに。